W32SA

by SANYO

取扱説明書

ごあいさつ

このたびは、W32SAをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、W32SA『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
W32SA『取扱説明書』および『かんたんマニュアル』を紛失されたときは、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

W32SA のマニュアル

W32SA には、この『取扱説明書』と『かんたんマニュアル』が付属しています。

●各機能の詳しい使いかたを知りたい場合

このW32SA『取扱説明書』をお読みください。

●基本的な使いかたを知りたい場合

付属のW32SA『かんたんマニュアル』をお読みください。

なお、au ホームページでは以下のマニュアルがご利用いただけます。

- 『取扱説明書』『かんたんマニュアル』のダウンロード
  (http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)
- キーワード検索ができる au オンラインマニュアル
  (http://www.au.kddi.com/manual/index.html)

au オンラインマニュアルは EZweb からもご利用いただけます。
＜アクセス方法＞ EZトップメニュー→料金・申込・インフォ→ au オンラインマニュアル

バーコード（QRコード）を読み取って
au オンラインマニュアルにアクセス

英語版の取扱説明書が必要な方へ

『かんたんマニュアル』の英語版を au ホームページからダウンロードすることができます。
簡易英語版は『かんたんマニュアル』の巻末でご覧いただけます。

For Those Requiring an English Instruction Manual
You can download the English version of the Basic Manual from the au website.
(http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html)
English Simple Manual can be read at the end of the Basic Instruction Manual.

安全上のご注意

W32SA をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

お知らせ

- 本書の説明用画面は、実際の画面とは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。また、印刷物としての見やすさを考慮し、実際の画面表示と変えている画面があります。

au電話をご利用いただくにあたって

●サービスエリア内でも電波の届かない所（トンネル、地下など）では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。

●au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。

●au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）

●W32SAは国内でのご利用を前提としています。国外に持ち出しての使用はできません。

●au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。

●公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。

お知らせ

- 本文中は、「miniSD™メモリカード（市販品）」を「miniSDカード」と記載しています。
- 本文中は、「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と記載しています。

目次

文字入力 64

Eメール 75

Cメール 111

USBカメラ 162

EZweb 163

EZムービー 177

EZ「着うたフル™」 181

EZチャンネル 184

EZナビ 192

データフォルダ 241

miniSD™メモリカード 259

ミュージックプレイヤー 272

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、W32SAを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。

●各事項は以下の区分に分けて記載しています。

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

● 絵表示の意味は次のようになっています。

🚫	絶対におこなわないでください。
🚫	水場では使用しないでください。
🚫	分解をしないでください。
❗	必ず指示に従い、実施してください。
🔌	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

W32SA本体、電池パック、充電用機器、三洋平型ステレオイヤホン03共通

⚠ 危険　必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

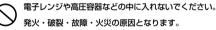
必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

〈W32SA専用周辺機器〉

電池パック	32SAUAA
三洋ACアダプタ04	04SAPQA
卓上ホルダ	32SAPUA
三洋DCアダプタ02	02SAPEA（別売）

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

引火性ガスが発生する場所で使用しないでください。ガスに引火するおそれがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火性ガスが発生する場所ではau電話の電源を切り、充電もしないでください。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯等）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

三洋ACアダプタ04をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠ 警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねます。
携帯電話の改造は電波法違反になります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

miniSDカードを乳幼児の手の届く場所に置かないでください。誤って飲み込んで窒息するなど、ケガの原因となります。

miniSDカードを挿入状態から無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

au電話が落下などによって破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

水など液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。(雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。)万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

⚠ 注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所(自動車内など)や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してケガや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。傷害などの原因となる場合があります。

湿気の多い場所で使用しないでください。身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

miniSDカードを取り付け、取り外しの際にはご注意ください。手や指を傷つける可能性があります。

使用中に煙が出たり、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば、充電用機器の三洋ACアダプタ04または三洋DCアダプタ02(別売)をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、冷えたのを確認してから電源を切り電池パックを外して、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お客様による修理等は危険ですから、絶対にしないでください。

外部から電源が供給されている状態のW32SA本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

電池パックカバーを外したまま使用しないでください。

W32SA本体について

⚠ 警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。（電波OFFモード含む）
※アラーム機能（P231、302、315、320）など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

植え込み型心臓ペースメーカーや医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次の事を守ってください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、携帯電話をペースメーカーから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次の事に注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室(ICU)・冠状動脈疾患監視病室(CCU)には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。(目覚まし機能等で自動的に電源が入る設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除してから電源をお切りください。)
   - ロビー等であっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカー以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養等)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカ等にご確認ください。

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与える恐れがある機器の例：ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドア等。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

W32SAはフラッシュを内蔵しています。フラッシュをご使用になる場合、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力障害を起こす原因となります。

ポケットライトを目に近づけて点灯させないでください。また、ポケットライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車などの運転者に向けてフラッシュ／ポケットライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

通話・メール・撮影・ゲームなどをするときや、テレビを見たりEZ・FMや音楽を聴くときは周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

ハンドストラップなどを持って振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。また傷んだハンドストラップは使用しないでください。

miniSDメモリカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。 miniSDカードを使用しないときは、カバーをはめてください。

⚠注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

キャッシュカード・フロッピーディスク等の磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消去される場合があります。

通常は平型イヤホンマイク端子カバー・外部接続端子カバー等をはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

本体を閉じるときには物をはさまないようご注意ください。LCD(液晶)等の破損の原因となります。

本体を開くときは、ヒンジ部（つなぎめ）に指を挟まないようにご注意ください。傷害の原因となります。

心臓の弱い方は着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

アンテナを折り曲げたり、アンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。傷害やアンテナの変形・破損の原因となります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

<table>
<tr><th>使用個所</th><th>使用材料</th><th>表面処理</th></tr>
<tr><td>外装ケース</td><td>PC/ABS 樹脂</td><td>アクリル系UV 硬化塗料</td></tr>
<tr><td>外部接続端子カバー</td><td>エラストマー</td><td>ポリウレタン塗装</td></tr>
<tr><td>平型イヤホンマイク端子カバー</td><td>エラストマー</td><td>ポリウレタン塗装</td></tr>
<tr><td>miniSDメモリカードスロットカバー</td><td>エラストマー</td><td>ポリウレタン塗装</td></tr>
<tr><td>カメラ</td><td>PC/ABS 樹脂</td><td>アクリル系UV 硬化塗料</td></tr>
<tr><td>フラッシュ</td><td>アクリル樹脂
外周部：ABS 樹脂</td><td>外周部：クロームメッキ</td></tr>
<tr><td>サイドカメラキー
サイドマナーキー</td><td rowspan="4">PC 樹脂</td><td>裏面印刷仕様：なし
表塗装仕様：アクリル系　硬化塗料</td></tr>
<tr><td>EZ キー
フレキシブルキー
メールキー
開始キー
クリア／メモキー
電源キー
ダイヤルキー</td><td>裏面印刷仕様：なし
表塗装仕様：アクリル系　硬化塗料</td></tr>
<tr><td>センターキー</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>カーソルキー</td><td>アクリル系UV 硬化塗料</td></tr>
<tr><td>メインディスプレイ</td><td>アクリル樹脂</td><td>ハードコート</td></tr>
<tr><td>サブディスプレイ</td><td>アクリル樹脂</td><td>ハードコート</td></tr>
<tr><td>カバー(メインディスプレイ上部)</td><td>PET</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>カバー(メインディスプレイ下部)</td><td>PET</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>着信ランプ</td><td>アクリル樹脂</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>赤外線ポート</td><td>アクリル樹脂</td><td>なし</td></tr>
<tr><td>アンテナ(EZテレビ／EZ・FM受信用)
トップ

金属部</td><td>
PC/ABS樹脂
ポリブチレンテフタレート
黄銅</td><td>
アクリル系UV硬化塗料
なし
クロームメッキ</td></tr>
</table>

電池パックについて

W32SAの電池パックはリチウムイオン電池です。

⚠ **危険** 誤った取扱いをすると、発熱・漏液・破裂の恐れがあり危険です。
必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

（＋）（－）をショートさせないでください。

電池パックをau電話本体や充電機器に接続するときは、（＋）（－）を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピン）などを接続端子に触れさせないでください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害をおこす恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

電池パックを水や海水などで濡らさないでください。電池パックが濡れると発熱・破損・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外してauショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

充電用機器について

⚠ **警告** 誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。
必ず下記の警告事項をよくお読みになってからお使いください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。三洋ACアダプタ04はAC100Vを使用し、海外旅行用変圧器を使用しての充電はおこなわないでください。また、三洋DCアダプタ02（別売）はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ三洋ACアダプタ04・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

三洋DCアダプタ02（別売）のヒューズが切れた場合は指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。発熱・発火の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

お手入れをするときには、電源プラグや三洋DCアダプタ02プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、電源プラグや三洋DCアダプタ02プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグ等の安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

通電状態で充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

⚠ 注意 誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。必ず下記の注意事項をお読みになってからお使いください。

充電は安定した場所でおこなってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してケガや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。

au電話本体から電池パックを外した状態で三洋ACアダプタ04や三洋DCアダプタ02（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

電源プラグや三洋DCアダプタ02プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

三洋DCアダプタ02(別売)は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

電池パックから漏液したり異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

三洋平型ステレオイヤホン03について

⚠ 警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

⚠ 注意 必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

歩行中は音量を上げすぎないようにしてください。音量を上げすぎると、外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道で、交通事故の原因となることがあります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用個所	使用材料	表面処理
イヤホンラバーリング	ニトリルゴム	なし
イヤホン外装	ABS樹脂	アクセサリー部：すずコバルトメッキ
イヤホンメッシュ	ステンレス	なし
ケーブル／からみ防止スライダー／変換アダプタ外装	エラストマー	なし
イヤホンプラグ	黄銅	金メッキ
平型プラグ部	ナイロン、エラストマー	なし
イヤホンカバー	発泡ウレタン	なし

取扱上のお願い

1. W32SA 本体・電池パック・充電用機器・三洋平型ステレオイヤホン 03　共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板等が破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。（周囲温度 5℃～35℃、湿度 35%～85%の範囲内でご使用ください。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 電源端子・充電端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき電源端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤等を用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは電源を切ってから取り外してください。

2. W32SA本体について

- au電話本体（電池パックを取り外した背面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のau電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・Eメール・Cメール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理等によるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- W32SAで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取扱いには十分ご注意ください。
- メインディスプレイやダイヤルキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときキーが押されるなどして誤動作したり、閉じた状態でのサイドキー操作ができなくなることがあります。また、W32SA 本体が損傷する恐れがあります。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると光センサーが反応できずに、キー照明の節電モードが機能しない場合がありますのでご注意ください。
- カバンやポケットに入れているときにサイドキーが誤動作しないように、サイドキー操作が無効になる設定をしておくことをお勧めします。

● W32SAに磁気を帯びたものや金属製のストラップなどを近づけると音が鳴ることがありますが、故障ではありません。

● 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、W32SA内部に水滴がつくことがあります。（結露といいます。）このような条件下での使用は故障の原因になりますのでご注意ください。

3. 電池パックについて

● 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。

● 長期間使用しない場合には、W32SA本体から外し、専用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。

● 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

● 普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命がきた電池パックはauショップなどにお持ちください。

● 初めてお使いのときや長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。

4. 充電用機器について

● ご使用にならないときは、電源プラグや三洋DCアダプタ02プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。

● 三洋ACアダプタ04・三洋DCアダプタ02（別売）の電源コードをプラグに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

● 三洋ACアダプタ04・三洋DCアダプタ02（別売）の電源コードを卓上ホルダに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

5. 三洋平型ステレオイヤホン03について

● コードを本体に巻きつけて使用しないでください。感度が落ちて音声がとぎれたり、雑音が入ることがあります。

● 三洋平型ステレオイヤホン03は防水仕様ではありません。雨の中や水に濡れるような場所では、使用しないでください。

● 騒音のひどいところや強風下での使用は避けてください。

● 耳に刺激を与えすぎないように、適度な音量でご使用ください。イヤホンは開放型のため音が外にもれますので、周囲の人の迷惑にならないようご注意ください。

6. カメラ機能について

● カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。

● カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けをおこすことがあります。

● au電話の故障・修理・その他の取扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、この場合当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。

● 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、また聞き取りやすく録音されているかをご確認ください。

● 他人の容貌等をみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権等の侵害となる恐れがありますのでご注意ください。

- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権者等の許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
- au電話のカメラ機能を使用して、撮影が許可されていない場所や書店などで情報の記録をおこなうことはやめてください。

7. miniSDカードについて

- miniSDカードをW32SAに挿入していないときは、miniSDカードに関する操作はできません。
- miniSDカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとminiSDカードを利用することができません。
- miniSDカードを取り付け・取り外しの際に、必要以上に力を入れないでください。手や指を傷つける可能性があります。
- ツメではじいたりするとminiSDカードが勢いよく飛び出す場合がありますのでご注意ください。
- miniSDカードの端子面に触れたり、水に濡らしたり、汚したりしないでください。
- miniSDカードを曲げたり、折ったり、重いものを載せたりしないでください。
- miniSDカードによっては初期化しないと使えないものがあります。W32SAで初期化してからご使用ください。（→P264）
- miniSDカードは指定以外のものを使用した場合、データの消失や故障の原因となります。指定品についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 長時間お使いになったあと、取り外したminiSDカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 静電気や電気的ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- miniSDカードを腐食性の薬品の近くや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
- データの書き込み・読出し中に振動や衝撃を与えたり引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。故障、内部データ消失の原因となります。（著作権のあるデータをminiSDカードに移動中は、miniSDカード内に保存されている著作権のあるデータがすべて消失する可能性がありますのでご注意ください。）
- 子供が使用する場合は、保護者が取扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示のとおりに使用しているかをご注意ください。ケガなどの原因となります。
- miniSDカードに保存したデータは、別のminiSDカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをお勧めします。
- W32SAの電池残量が少ない場合は、miniSDカード保存中に電源が切れ、正常に保存などができなくなる場合があります。データが破損・消失する場合がありますので、電池残量が十分なときに、ご利用することをお勧めします。
- miniSDカードのシークレットデータ（アドレス帳、スケジュールなど）は、パソコンなどから内容を確認することができますので、データの取扱いには十分ご注意ください。
- miniSDメモリカードスロットに液体・金属体・燃えやすいものなど異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。miniSDカードを使用しないときは、カバーをはめてください。

ご利用いただく前に

W32SAでできること

■ EZ テレビ(→P224)
テレビを見ることができます。また、テレビ番組を録画することもできます。

■ FM トランスミッター(→P279)
ミュージックプレイヤーやビデオプレイヤーの音声をFM電波で送信し、FMチューナーを搭載するミニコンポやカーステレオなどで再生できます。

■ ペア機能(→P124)
ペア機能に登録しておくと、特定の相手に対して電話の発信やメール送信などを簡単におこなうことができます。

■ ミュージックプレイヤー(→P272)
EZweb接続やメール作成などをおこないながら、着うたフル™やSD-Audio規格に対応した曲などをBGMとして楽しむことができます。

■ ビデオプレイヤー(→P277)
DVDレコーダーなどで録画した映像などを見ることができる動画専用の再生プレイヤーです。

■ EZweb(→P163)
EZwebの情報サイトからいろいろな情報にアクセスできます。

■ EZ「着うたフル™」(→P181)
EZwebの情報サイトなどにある音楽データを手軽に楽しめるサービスです。CDを購入するように、CDジャケットや歌詞カードなどが入った音楽を1曲フルに楽しめます。

■ EZチャンネル(→P184)
CDMA 1X WINだからできる大容量の番組配信サービスです。テレビ番組や雑誌のようなコンテンツを楽しめます。

■ EZナビ(→P192)
位置情報(GPS情報)を利用した便利なサービスです。

■ EZアプリ(→P215)
表現力豊かで大容量のゲーム、待受などのアプリケーションを楽しめます。

■ バーコードリーダー(→P222)
W32SAでバーコード(QRコード)を読み取ることができます。読み取った情報は、アドレス帳に登録したりメール作成に利用したりすることができます。
※ QRコード(Quick Response Code)とは、バーコードより高い情報力を持った2次元コードです。

■ 聴かせて検索 (→ P223)
W32SAに気になる曲を聴かせるだけで、楽曲名やアーティスト名・アルバム名などの楽曲情報を検索することができます。楽曲によっては、検索結果から着うたフル™、着うた®のダウンロードやCD・DVDなどを購入できます。

■ キャラクターリーダー(OCR機能)(→P160)
カメラを使って電話番号やEメールアドレス、URL、日本語などを読み込んで、アドレス帳登録などができます。また、読み込んだ文字を翻訳する和英・英和機能もあります。

■ 赤外線通信(→P235、330)
赤外線通信(IrDA)を用いて、アドレス帳などの情報やデータフォルダ内のファイル交換ができます。また、リモコンの操作によりテレビやビデオなどの操作もおこなうことができます。

■ カメラ(→P126)
カメラ機能を呼び出し、フォトやムービーを撮影できます。撮影した画像は編集したり、アドレス帳などに登録したり、Eメールで送ることができます。また、ウェブチャット用のUSBカメラとして利用することもできます。

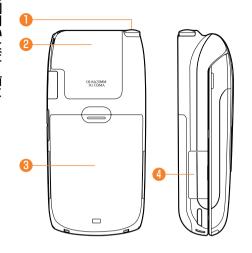
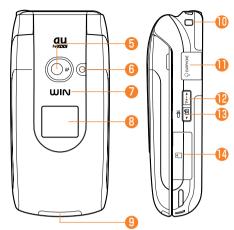
■ miniSDカード(→P259)
フォトやムービーなどのいろいろなデータを市販品のminiSDカードに保存できます。

■ フォトをかんたんプリント!(→P256)
USBケーブルWIN(別売)でPictBridge対応のプリンタと接続すると、お好みの枚数、サイズでフォトを印刷できます。さらに、DPOFプリント予約(→P266)に登録しておけば、まとめて印刷することもできます。

■ EZ・FM(→P236)
FMアンテナ内蔵なので、手軽にEZ・FMが楽しめます。
※ 付属の三洋平型ステレオイヤホン03を接続しての使用をおすすめします。

■ with Disney!(→P309)
壁紙や着信音、発信・着信画像、メインメニュー表示などをディズニーモードに変更できます。

■ マスストレージモード(→P269)
USBケーブルWIN(別売)でパソコンと接続すると、miniSDカードをフロッピーディスクのように使ってデータのやりとりができます。

各部の名称と機能

❶ **アンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)**
EZテレビやEZ・FMを視聴するときに伸ばします。
通話時やEZwebご利用時などに伸ばしても、通話品質は変わりません。

❷ **アンテナ(内蔵)**
通話時やEZwebご利用時などは、アンテナ内蔵部を手でおおわないでください。

❸ **電池パック(内蔵)／カバー**

❹ **外部接続端子／カバー**
三洋ACアダプタ04やUSBケーブルWIN(別売)など、各種オプションを使用するときに接続する端子です。

❺ **内蔵カメラ(レンズ部)**

❻ **フラッシュ／ポケットライト**

❼ **着信ランプ**
電話がかかってきたときやメールを受信したときなどに点滅します。充電中は赤色に点灯します。

❽ **サブディスプレイ**

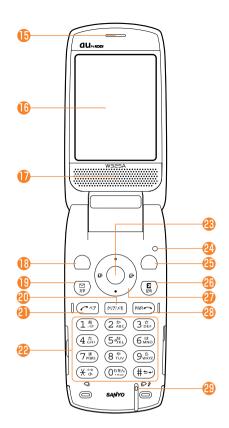
❾ **赤外線ポート**
赤外線通信中、データの送受信部です。

❿ **ストラップ取付穴**

⓫ **平型イヤホンマイク端子／カバー**
付属の三洋平型ステレオイヤホン03や、平型(スイッチ付／ステレオ)イヤホンマイク(別売)を接続する端子です。

⓬ **マナー(マナー／▲キー)**
マナーモードを設定／解除します。一覧画面などを表示中に画面スクロールします。本体を閉じているときはサブディスプレイの表示を切り替えます。

⓭ **(カメラ／ポケットライト／▼キー)**
現在時刻や新着通知の内容を音声でお知らせします。カメラ機能を起動します。ポケットライトを点灯するときに使用します。一覧画面などを表示中に画面スクロールします。本体を閉じているときはサブディスプレイの表示を切り替えます。

⓮ **miniSDメモリカードスロット／カバー**
miniSDカードを挿入します。

⑮ **レシーバー（受話口）**
相手の声や各種メッセージなどが聞こえます。

⑯ **メインディスプレイ**
いろいろな設定や、電話番号などを表示します。

⑰ **スピーカー**
着信音や通知音などが聞こえます。ハンズフリー通話に切り替えたときは相手の声が聞こえます。

⑱ **左フレキシブルキー**
ディスプレイの左下に表示される項目を選択します。（→P26）アドレス帳の登録／呼び出しに使用します。（→P55）

⑲ **（メール／文字キー）**
Eメール／Cメールを呼び出すときや文字入力中に文字の種類を切り替えるときに使用します。

⑳ **（クリア／メモキー）**
文字を消去したり、前の表示に戻るときに使用します。ボイスメモのメニュー画面を表示します。簡易留守メモを設定します。

㉑ **（開始／ペアキー）**
電話をかけるときや受けるときに使用します。ペアメニューを表示します。

㉒ **0～9、＊、#（ダイヤルキー）**
電話番号や文字を入力するときに使用します。

㉓ **（センターキー）**
ディスプレイ下部中央に表示される項目を選択します。メインメニューを呼び出します。長押し（約1秒以上）すると、本体を閉じているときのサイドキー無効を設定／解除します。

㉔ **光センサー**
周囲の明るさを感知します。点滅･点灯はしません。

㉕ **右フレキシブルキー**
ディスプレイの右下に表示される項目を選択します。EZアプリメニューを呼び出します。（→P215）

㉖ **（EZ／記号キー）**
EZwebを利用するとき、文字入力中に記号などを入力するときに使用します。

㉗ **カーソルキー**
カーソル移動に使用します。

音量／変換キー
音量の設定や漢字変換に使用します。

着信履歴（）キー
着信履歴や受信メール履歴を呼び出します。

発信履歴（）キー
発信履歴や送信メール履歴を呼び出します。

待受ランチャーキー
待受ランチャーメニューを呼び出します。

㉘ **（電源／終話キー）**
電源を入れたり切ったりします。通話を切るとき、応答保留をするときに使用します。

㉙ **マイク（送話口）**
通話中にこちらの声を伝えます。

ディスプレイの見かた

ディスプレイに、W32SAの状態を知らせるアイコンが表示されます。
❶～㉓(⑪、⑫を除く)のアイコンをピクトとも言います。

＜メインディスプレイ＞

＜サブディスプレイ＞

番号	アイコン		概要	ページ
	メインディスプレイ	サブディスプレイ		
❶			**シークレット**	300、336
	（黄色）		シークレット設定中	
	（グレー）		シークレット一時設定中	
❷			**電池レベル**	32
	(※1)		レベル3	
	(※1)		レベル2	
	(※1)		レベル1	
	(※1)		電池残量なし	
	(※1)	（点滅）	充電中	
❸			**電波状態**	32
	(※1)		強	
	(※1)		中	
	(※1)		弱	
	(※1)		微弱	
	(※1)		サービスエリア外や電波の弱いところにいるとき	
	(※1)	――	電波OFFモードに設定中	300
❹			**外部メモリ（miniSDカード）**※2	259
			miniSDカードの挿入中	
			miniSDカードのフォルダやデータを閲覧中	
			miniSDカードにアクセス中（書き込み中、読み込み中）	
		――	保存先が本体のデータフォルダになっている場合	133
❺		――	通話中	－
			EZ・FM起動中	236
			EZテレビ起動中	224
			BGM再生中	276
			BGM一時停止中	276
			FMトランスミッター出力中	279
			FMトランスミッター一時停止中	279
❻	（黄色）	――	EZアプリ起動中	215
	（グレー）		EZアプリ一時停止中	

番号	アイコン		概要	ページ
	メインディスプレイ	サブディスプレイ		
❼			EZwebで暗号化された情報を表示中	165
❽			EZwebをご利用中	163
		——	ハンズフリー通話中	51
❾			未確認の不在着信があるとき	41
❿			**メール受信状況** メールサーバに未受信のEメールあり 未読のEメールあり※3 未読のCメールあり※3 未読のEメールとCメールあり※3	96、 117
		——	バックグラウンド受信実行中	77
⓫	——	——	日付･曜日･時計表示	34
⓬		—— ——	**スクロール･画面移動** 画面スクロールができるとき EZweb利用中、前に表示した画面に戻れるとき	–
⓭		——	サイドキー無効設定中	54
⓮			目覚まし設定中	302
⓯			**スケジュール・タスクアラーム** スケジュールアラーム設定中 タスクアラーム設定中 スケジュールアラーム・タスクアラーム両方設定中	315、 320
⓰			**EZチャンネルの番組登録** 登録番組あり（自動更新チェックON） 登録番組あり（自動更新チェックOFF） 未再生の更新番組あり	187
⓱	USB	USB	USB接続中	–
⓲			**マナーモードのタイマー設定中** 期間設定モード 時間経過でOFFに設定	53
⓳			**マナーモードの設定** サイレントバイブ設定中 ドライブ設定中 おやすみ設定中 オリジナルマナー設定中	53
⓴			音声着信音量「OFF」に設定中	281
㉑			バイブレータ設定中	281
㉒			プライバシーメール表示設定中	83
㉓			**簡易留守メモ**※4 設定中 設定中で未確認の簡易留守メモあり （数字は未確認件数）	51
㉔	——	——	フレキシブルキー（◯、◯）と◉キーで実行できる操作を表示	26

※1 ディズニーのアイコンについては、P293、309をご参照ください。
※2 miniSDカード挿入中に表示
※3 未読メール（受信済）の他に未受信Eメールがあるときは、✉部分の色が変わります。
※4 簡易留守メモと通話音声メモが合計して3件あるときは、▣の色が変わります。

お知らせ

- 表示されているアイコンの状態は、ピクトガイドで確認できます。（→P325）
- W32SAを閉じると、サブディスプレイが約2秒間（固定）点灯します。
- W32SAを閉じているときに▯を押すと、時計や状態を知らせるアイコンが約10秒間（固定）表示されます。

ディスプレイにこんな表示がでたら

メイン	サブ	理由と対処方法
圏外 12/24 SAT 19:30 OFF 12/24 SAT 19:30	圏外 12月24日[土] 12月24日[土]	●「圏外」が表示されているとき サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にいるため、ご利用できません。 対処方法 圏外表示が消える、電波の状態が良好なところまで移動してください。 OFFが表示されている場合※は、電波を受信していないので圏外表示と同様の状態です。電波OFFモード（→P300）を「OFF」に設定してください。
充電してください	充電して ください	●「充電してください」が表示されているとき <通話中に表示されると> 警告音が鳴ったあと、しばらくすると通話が切れます。その後電源が切れます。 <待受中に表示されると> 警告音が鳴り、しばらくすると電源が切れます。 対処方法 ● 電池パックの充電方法（→P362） ● 電池パックの交換方法（→P364）
12/24 SAT 19:30	12月24日[土] 19:30 サイドキー無効	●「サイドキー無効」が表示されているとき サイドキー無効が設定されています。 対処方法 サイドキー無効を解除してください。（→P54）
12月24日(土) 19:30:25 W32SA オートロック	12月24日[土] 19:30 オートロック	●「オートロック」が表示されているとき オートロックが「ON」に設定されています。 対処方法 オートロックを「OFF」に設定してください。（→P297）
12/24 SAT 19:30 12月24日(土)		●「🔑」が表示されているとき シークレットが「ON」に設定されています。 対処方法 シークレット登録されている情報を表示しないようにするには、シークレットを「OFF」に設定してください。（→P300）
12/24 SAT 19:30 12月24日(土)	12月24日[土] 19:30	●「✉」（メインディスプレイ）／「✉」（サブディスプレイ）が表示されているとき 未読メールがあります。「E」は未読のEメール、「C」は未読のCメールがあるときに表示されます。 対処方法 未読メールを確認してください。（→P96、117） ✉が✉で点灯している場合は、メールサーバに未受信のEメールがあります。新着メール問合せをおこなってください。（→P98）

※サブディスプレイにはOFFは、表示されません。

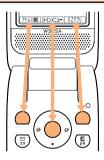
メイン	サブ	理由と対処方法
「S」が点灯 「U」が点灯	「S」が点灯 「V」が点灯	● 「S」（メインディスプレイ）／「S」（サブディスプレイ）または「U」（メインディスプレイ）／「V」（サブディスプレイ）が表示されているとき 音声着信音量が「OFF」に設定されています。電話がかかってきても着信音は鳴りません。（→P281） バイブレータが設定されています。電話がかかってくると、本体が振動して電話がかかってきたことをお知らせします。（→P281）
ﾀﾞｲﾔﾙ発信制限設定あり ﾛｯｸNo.？	制限設定あり	● 各種の制限機能が設定されているとき（制限対象の操作をおこなうとき） ダイヤル発信制限が設定されています。（→P299） 対処方法　ロックNo.（→P31）を入力すると、一時的に操作を続行することができます。 ほかにも以下の制限設定がある場合は、同様に表示されます。 ・オートロック（→P297） ・アドレス帳制限（→P299） ・メール制限（→P299） ・EZweb 制限（→P299） ・EZアプリ制限（→P299）
12月24日(土) 19:30	――	● 節電状態のとき 一定時間キー操作をおこなわなかった場合は、節電画面に変わります。 対処方法　キーを押すか、一度本体を閉じてまた開くと表示が復帰します。
ｹｰﾀｲｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ実行します （情報料、通信料はかかりません）	――	● 「ケータイアップデート実行します」が表示されたとき ケータイアップデート（→P310）を実行します。「ケータイアップデート完了しました」と表示されるまでキー操作はおこなわないでください。

本書の表記について

■ カーソルキーについて

本書では、カーソルキーの操作を下記のように表記しています。

■ フレキシブルキーについて

ディスプレイ下部に表示される機能(操作)は操作状況によって異なります。
本書では右図の◯、◉、◯キーを左からそれぞれ アドレス帳 、メインメニュー 、EZアプリ と表記しています。

■ 選択画面の項目について

状況により実行できない機能項目は、灰色で表示される場合があります。灰色表示される項目は操作状況によって異なりますので、本書では通常の文字色で表記しています。

基本的なキー操作

■待受画面に戻るには

PWRを押すと操作を中止して待受画面に戻ります。

■ 1 つ前の画面に戻るには

クリア/メモを押すと1つ前の画面に戻ります。

■画面スクロールをするには

Eメール表示中や登録内容の一覧画面(リスト表示)など情報を一画面内で表示しきれない場合、▲で前のページ、▼で次のページを表示します。

■前後のデータを表示するには

◀✕、#▶が表示されている画面や、音・画像などのデータ表示/再生中に＊で前のデータ、#で次のデータを表示します。

■項目を選択するには

目的の項目をまたはで選択してを押すと次の画面へ移行したり、その機能を利用できます。
項目の先頭に1、2などが表示されている場合は、番号キーを押しても選択できます。

■メニューを利用するには

ディスプレイ下部にメニューと表示されているときにを押すとメニューが表示されます。
表示される項目は操作状況に応じて異なります。

〈表示例〉

■数字を入力するには

0〜9を押すと、数字を入力できます。
数字を入力する欄の上下に△と▽が表示されている場合は、を押すことで数を増減できます。

〈表示例〉

お知らせ画面について

右表の通知があったときは、通知内容と通知アイコンが表示されます。
複数の通知アイコンが表示されているときは、新しい順に左側から並んで表示されます。

通知アイコン	ページ
不在着信	41
簡易留守メモ	51
Eメール	96
サーバメール	97
Cメール	117
EZチャンネル	188、190
EZテレビスタート	231
スケジュールアラーム	319
タスクアラーム	322

〈例〉不在着信を確認する

〈お知らせ画面〉

お知らせ

- お知らせ画面が表示されているときに◎、PWRまたはクリア/メモを押すと待受画面が表示されます。待受画面には通知があることを示す通知アイコンが表示されたままとなり、◎を押すと再び通知アイコンが選択できる状態になります。
- 通知の内容を確認する操作をおこなうと、その通知アイコンは消去されます。
- サブディスプレイでは「×××あり」(×××は、お知らせの内容)が表示されます。お知らせの内容が複数ある場合には、「お知らせあり」と表示されます。を押すと、順番に通知内容が表示されます。

〈例〉

- 待受中でサブディスプレイが消灯しているときにを押すと、不在着信などの通知があるときは、その通知内容を音声でお知らせします。(→P286)
- 通知があるときに着信ランプを点滅させることができます。(→P295)
- 電源を切る、メモリリセット、オールリセットのいずれかをおこなうと通知はすべて消去されます。

機能の呼び出しかた

W32SAでは、さまざまな機能を呼び出すメニューとして「メインメニュー」、「待受ランチャーメニュー」、「ジャンプメニュー」の3つがあります。

■メインメニューから呼び出す

待受画面で[メインメニュー]を押すと、メインメニューが表示されます。画面を見ながら[◎]で選択し、[選択]を押すと機能を呼び出すことができます。メインメニューの詳細については下記をご参照ください。

[クリア/メモ]を押すと1つ前の画面に戻ります。待受画面に戻るには[PWR]を押します。（通話中に[PWR]を押すと通話が切れます。）

項目	呼び出せる機能など	ページ
リモコン&赤外線※	アプリモコンEZ	235
	赤外線受信	331
EZテレビ※	（EZテレビ起動）	229
miniSDメニュー※	miniSDデータフォルダ	261
	メールフォルダ	263
	PCフォルダ	263
	バックアップ	265
	DPOFプリント予約	266
	SD-Audioフォルダ	263
	SD-Videoフォルダ	264
カメラ※	フォト撮影	134
	ムービー撮影	136
	USBカメラ	162
	キャラクターリーダー	160
データフォルダ※	（フォルダ表示）	241
基本設定	（基本設定一覧）	280
ビデオプレイヤー※	（ビデオプレイヤー起動）	277
ミュージックプレイヤー※	（ミュージックプレイヤー起動）	272

項目	呼び出せる機能など		ページ
ボイス／メモ	メモ帳		329
	留守／音声メモ		43、51
	Myボイス※		326
	ICレコーダー※		327
便利ツール	目覚まし※		302
	簡易電卓		305
	割り勘ツール		305
	FMトランスミッター※		279
	フォトミキサー※		306
	英単語辞書※	和英辞書	308
		英和辞書	308
		カタカナ英語辞書	308
		英単語クイズ	308
		カメラde辞書	309
	with Disney!※		309
	一括最大設定※		310
EZ・FM※	（EZ・FM起動）		236
カレンダー	（カレンダー表示）		312
[ジャンプメニュー]※	（ジャンプメニュー表示）		332
[テイスト]※	（画面テイスト変更）		294

※ 通話中はご利用になれない機能です。

お知らせ

- メインメニューは、画面テイスト（→P294）を変更すると、表示形式も変わります。

〈例〉「時間／料金」を呼び出す場合

■待受ランチャーメニューから呼び出す

待受画面でを押すと、「Eメール」、「EZチャンネル」、「EZムービー」、「EZweb」、「EZナビ」、「着うたフル」の各サービスメニューを呼び出す待受ランチャーメニューのアイコンが選択できます。で各メニューの機能を選択し、呼び出すことができます。

〈例〉「EZ チャンネルメニュー」を呼び出す場合

ランチャーアイコン	表示されるメニュー
	Eメールメニュー
	EZチャンネルメニュー
	EZムービーメニュー
	EZメニュー
	EZナビ
	着うたフルメニュー

お知らせ

- 待受ランチャーメニューのアイコンは、待受画面に表示する／表示しないを設定することができます。(→P290)

■ジャンプメニューから呼び出す

待受画面でを長く押す(約1秒以上)と、ジャンプメニューが表示されます。よく使う機能をジャンプメニューに登録しておくと、登録した機能が簡単に呼び出せます。登録の方法など詳細についてはP332をご参照ください。

〈例〉「英単語辞書」を呼び出す場合

各種暗証番号について

W32SAをご利用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は以下の通りとなります。
設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

●暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合 ③Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

●ロックNo.

使用例	①電話機本体の各種設定等を変更する場合
初期値	1234

●EZパスワード

使用例	①EZwebの有料コンテンツ契約・解除する場合
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定(4桁)

●プレミアムEZパスワード

使用例	①「まとめてau支払い」を利用したEZweb有料コンテンツの契約・解除する場合 ②「まとめてau支払い」を利用したEZwebサイトで商品を購入する場合
初期値	初回「まとめてau支払い」をご利用時に設定(4～8桁)

●ナビパスワード

使用例	①いつでも位置確認の起動、au電話からの登録依頼の許可 ②位置確認メールの起動 ③安心ナビエリア通知の起動
初期値	いつでも位置確認、位置確認メール、安心ナビエリア通知の初回起動時に設定(4桁)

ロック No. について

ロックNo.をご確認ください。

お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じてロックNo.を変更することができます。

ロックNo.は、秘密保持および誤操作防止のために使用される大切なナンバーです。ロックNo.をお忘れになりませんよう、控えておいてください。

ロックNo.はそれぞれ次の機能をご利用いただく際に必要となります。

- 各種の制限機能が設定されているとき(制限対象の操作をおこなうとき) ……P25
- 登録・編集中に着信などがあったとき(シークレットデータ) ……P42
- 前回通話・累積の目安をリセットする ……P44
- 通話料金レート[M15] ……P45
- ワンコールカット機能[M45] ……P46
- 着信拒否[M44] ……P47
- 拒否履歴を表示する ……P48
- 着信拒否に登録する ……P49
- 頻度リセット ……P63
- 定型文編集[M512]、顔文字編集[M513](リセット) ……P73
- プライバシー ……P83
- メールを消去する(フォルダ内全件消去、全件消去) ……P102
- フォルダを消去する ……P102
- フォルダ設定をリセットする ……P103
- 受信フィルター ……P113
- 自動押出優先 ……P119
- ナビパスワードを変更する(リセット) ……P214
- プライバシーフィルターを設定する ……P214
- データフォルダを操作する(プライベートフォルダ) ……P241
- フォルダ移動(プライベートフォルダ) ……P248
- ファイル送信(プライベートフォルダ) ……P254
- miniSDデータフォルダで使える機能(フォルダ消去) ……P262
- miniSDカードをフォーマットする ……P264
- バックアップデータを保存する ……P265
- バックアップデータを読み込む ……P265
- バックアップデータを消去する ……P266
- ロックNo.変更[M41] ……P297
- アクセス制限[M43] ……P297
- リセット[M46] ……P299
- シークレット[M47] ……P300
- プロフィール[M0] ……P301
- 休日設定を解除する(リセット) ……P314
- 赤外線・受信する(書換え登録) ……P331
- 赤外線・送信する(全件送信) ……P332
- ジャンプメニューの項目を解除する(全件解除) ……P333
- 登録内容を消去する(全件消去する) ……P335
- シークレットを一時設定する ……P336

電話をかけるまでの準備

■電池パックを充電する(→P362)

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。
はじめてお使いになる場合や長時間ご使用にならなかった場合、電池パックの残量が少ない場合は、専用の充電機器で充電してからご使用ください。

ご利用可能時間

連続通話時間	連続待受時間
約200分	約250時間

お知らせ

- 通話時間が長くなると、待受時間が短くなります。
- 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定および利用状況などによってご利用可能時間は半分以下になることがあります。
- 圏外が表示される場所で多く待受をしている場合は、ご利用可能時間は短くなります。
- メール機能、EZweb機能、EZアプリ機能、カメラ機能などを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。
- 節電画面の待ち時間が長くなるほど、連続待受時間は短くなります。
- 充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

■電源を入れる

PWRを長押し(約1秒以上)

◆電源を切るには
PWRを長押し(約1秒以上)

■ディスプレイを確認する

電源を入れたら、ディスプレイが下図のようになるのを確認してください。
この状態になれば正常に使用できます。

電池パックの電池残量目安（電池レベル）を3段階で表示します。

レベル3（十分）	レベル2（中位）	レベル1（残り少ない）	レベル0（なし）

・ のときはディスプレイに「充電してください」と表示されます。
・上記電池レベルの表示は電池残量の目安です。ご使用の状態により、レベル表示が変動する場合があります。 ↔
・充電中は が表示されます。

その場所での電波の強さです。
の数が多いほど良好な電波状態です。

強	中	弱	微弱	圏外

・サービスエリア内でも電波の弱い場所では、通話中に音声が聞きとりにくくなったり、通話が切れてしまうことがあります。

■EZwebの初期設定をおこなう（→P33）

（EZwebをお申し込みのお客様へ）
EZサーバに接続したりEメールを使用するためには、あらかじめEZwebの初期設定をおこなう必要があります。

Eメール・EZweb ご利用の前に(初期設定)

Eメール、EZwebのご利用には、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、はじめに初期設定をおこなってください。
初期設定の手順は以下のとおりです。

1 、、EZアプリ**のいずれか**

2 OK

EZwebの初期設定がおこなわれ、現在のEメールアドレスが表示されます。

ただいま初期設定を行っています。
しばらくお待ちください。(30秒-3分程度かかります)

3 OK

ご注意

- 初期設定は電波状態の良い場所でおこなってください。電波状態の悪い場所や移動中におこなうと、正しく設定されない場合があります。

お知らせ

- 初期設定の所要時間は時間帯によって30秒〜3分程度かかります。(特に、機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、変更以前に「お気に入り」の登録件数が多いお客様の場合は時間を要します。)
- 初期設定途中で何らかの理由により設定が失敗した場合、エラー発生をお知らせする画面が表示されますので、初期設定をやり直してください。
- 画面のレイアウト、表示内容は予告なく変更される場合があります。
- Eメールアドレスの変更をご希望のお客様は、P84をご参照ください。
- 次のサービスは初期設定が必要です。
  Eメール・EZwebの初期設定をおこなうことによりご利用いただけます。

サービス	ページ
Eメール	75
EZweb	163
EZムービー	177
EZ「着うたフル™」	181
EZチャンネル	184
EZナビ	192
EZアプリ(BREW®)	215
バーコードリーダー	222
聴かせて検索	223
EZテレビ	224
アプリモコンEZ	235
EZ・FM	236

自動時刻補正［M53］

［お買い上げ時：自動補正］

日付と時刻を設定します。

1 メインメニュー 5 3

2 「自動補正」または「手動設定」を選択 → 設定

自動補正	サービスエリア内で時刻情報の電波を受信すると、自動的に日付と時刻を設定
手動設定	手動で日付と時刻を設定 （手順3に進んでください）

3 年月日、時刻を入力 → 設定

時刻は24時間表示で入力します。

でも入力できます。

ご注意

- 自動補正は電波の届く場所でおこなってください。
- 日付・時刻が設定されていないと次の機能は設定または表示できません。

機　能	ページ
月毎の累積通話時間・累積通話料金目安表示	44
マナーモードのタイマーモード設定	53
カメラ	126
再生可能期限制限のあるEZムービーの再生	177
待受画面の時計設定	289
節電画面	291
からくり時計	295
遠隔オートロック	298
目覚まし	302
ケータイアップデートの予約	310
スケジュール	315
タスクリスト	320
日記	323

電話をかける

1 相手の電話番号を入力

入力した電話番号が画面に表示されます。
〈例〉090-0001-XXXX

2 [ペア]

通話を終了するときは[PWR]を押します。

ご注意

- 一般電話へかける場合には、市外局番からダイヤルしてください。
- 相手の方の携帯電話・PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいるときは、接続できないことをアナウンスでお知らせします。
- 「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料金は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。

お知らせ

- 誤った電話番号を入力したら
  - ・1桁ずつ訂正する場合 ：[クリア/メモ]
  - ・全部訂正する場合 ：[クリア/メモ]長押し（約1秒以上）
- 電話番号を入力する前に[ペア]を押すと、ペアメニューが表示されます。（→P124）
- 手順1の画面で[選択]を押すと、次の機能が選択できます。

機能	ページ
発信	35
Cメール作成	115
付加	36
プッシュ信号送信	39

- 相手に自分の電話番号をお知らせすることができます。（→P36、40、349）
- 手順1の画面で[メニュー]を押すと、メニューが表示されます。

項目		ページ
アドレス帳引用		71
履歴引用	発信履歴	71
	着信履歴	71
	送信メール履歴	71
	受信メール履歴	71
文字サイズ		294

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

- ●全国の一般電話との通話
- ●全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- ●au国際電話サービス
  （005345：お申し込みは不要です）
- ●ポケットベルの呼出し（市外局番が必要です）
- ●171（NTT災害対策用ボイスメール）
- ●177（天気予報：市外局番が必要です）
- ●117（時報）
- ●104（NTT電話番号案内）
- ●110（警察への緊急通報）★
- ●119（消防への緊急通報）★
- ●118（海上保安本部への緊急通報）★
- ●船舶電話との通話

※ 次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）

★ 警察・消防・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地をご確認ください。
なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

国際電話をかける

au電話から海外にかける場合（au国際電話サービス）

W32SAからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

〈例〉アメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 電話番号を入力

2 ［ペア］

※ 市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いてダイヤルしてください。

お知らせ

- 海外へ電話を転送することもできます。（→P346）
- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。
- 通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを不取扱いにすることもできます。
- au国際電話サービスに関するお問い合わせ：au電話から（局番なしの）157番（通話料無料）

海外からau電話にかける場合

〈例〉アメリカからau電話090-0001-XXXXにかける場合

手順	操　作	補　足
1	「011」を入力	アメリカからのアクセス番号※
2	「81」を入力	日本の国番号
3	「90-0001-XXXX」を入力	au電話番号の最初の「0」は省略してください。

※：アクセス番号は国によって異なります。

特別な番号を使う

特別な番号（184、186、1612、131、1401、1452）を電話番号の先頭に付けて電話をかけることができます。

1 電話番号を入力→［選択］

2 「付加」を選択→［OK］

3 特別な番号を選択→［付加］

項　目（特別な番号）	概　要
184	発信者番号通知（→P40）の設定にかかわらず、相手に発信者番号が通知されません
186	発信者番号通知の設定にかかわらず、相手に発信者番号が通知されます
ボイスメール（1612）	相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音できます（→P342）
分計（131）	通常の通話明細書に加えて、分計明細書に記載するよう分計ダイヤルで電話をかけます（→P354）
ぷりペイド（1401）	通話料金は、auぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から減算
割込禁止（1452）	通話中の割込みを禁止（→P348）

特別な番号が付加されているときに同じ項目を選択して［削除］を押すと、付加した番号を消去することができます。

ご注意

- 発信者番号は、お客様の大切な情報です。「184」または「186」を付加するにあたっては、十分にご注意ください。

お知らせ

- 相手先の電話番号の前に「184」または「186」をダイヤルしない場合は、発信者番号通知の設定に従います。
- 発信者番号表示は、相手の電話機が発信者番号を表示可能な場合のみご利用できます。
- 「184」、「186」を同時に付加することはできません。
- 「1612」、「131」、「1401」を同時に付加することはできません。

アドレス帳から電話をかける

アドレス帳に登録した電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

1 アドレス帳

アドレス帳の一覧画面が表示されます。

<アドレス帳一覧画面>　<アドレス帳詳細画面>

2 **相手を選択**

で見出し行(ア、カ、サ、タ、ナ・・・)を変更し、で相手を選択します。

3

通常が表示されている電話番号に電話がかかります。

お知らせ

- 電話番号を2つ以上登録しているアドレス帳の通常以外の電話番号に電話をかける場合は、手順3でメニュー→「発信」を選択→OK→電話番号を選択→またはOK
- 詳細画面からも次の方法で電話をかけることができます。
  - ・かけたい電話番号を選択→
  - ・メニュー→「発信」を選択→OK→電話番号を選択→またはOK
- シークレット登録されているアドレス帳に電話をかける場合は、シークレットを「ON」に設定してください。(→P300、336)

スピードコールを使って電話をかける

よくかける電話番号は、アドレス帳のメモリNo.000 ～ 099に登録しておくと、検索せずに2桁または1桁のメモリNo. の入力で電話がかけられます。

〈例〉メモリNo.034の場合

1 3 4

メモリNo.000～009は0～9の1桁を入力するだけで電話をかけることができます。

お知らせ

- 2つ以上の電話番号が登録されている場合は、通常が表示されている電話番号に電話がかかります。

速メールについて

メモリNo.000～099に登録されているEメールアドレスまたは電話番号に、メモリNo.の入力でEメール(→P88)またはCメール(→P115)を送信できます。

Eメール	メモリNo.(2桁または1桁)入力→
Cメール	メモリNo.(2桁または1桁)入力 →長押し(約1秒以上)

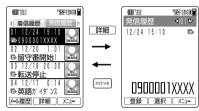
※ 2つ以上のEメールアドレスや電話番号が登録されている場合は、通常が表示されているEメールアドレスまたは電話番号へ送信できます。

電話

発着信履歴から電話をかける

発信履歴(電話をかけた記録)および着信履歴(電話がかかってきた記録)をそれぞれ新しいものから最大20件記憶できます。この発着信履歴を使って電話がかけられます。

1 ◎または◎

◎を押すと発信履歴、◎を押すと着信履歴の一覧画面が表示されます。

＜発信履歴一覧画面＞　＜発信履歴詳細画面＞

2 **電話をかける履歴を選択→[ペア]**

選択した相手先に電話がかかります。

お知らせ

- 電源を切っても、発着信履歴は消去されません。
- 発着信履歴が20件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。
- 詳細画面で[選択]を押して電話をかけたり、「184／186」などの番号を付けて電話をかけることができます。
- 詳細画面で[登録]を押して、電話番号をアドレス帳に登録することができます。(→P55)
- 発着信履歴には電話番号のほかに相手の名前、非通知理由が表示されることがあります。(→P40)
- フォト表示またはシースルー表示が「ON」のとき、アドレス帳に画像を登録している電話番号が履歴と一致すると、その画像を一覧画面または詳細画面に表示します。
- 発着信履歴一覧を表示中、◎を押して、発信履歴と着信履歴を切り替えることができます。また、[メール履歴]を押すと送信メール履歴が表示されます。

- [メニュー]を押すとメニューが表示されます。メニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

項目		ページ
発信		35
アドレス帳へ登録	新規登録／追加登録	59
着信拒否登録		49
拒否履歴表示		48
Eメール作成		88
Cメール作成		115
電話番号コピー		334
アドレス帳を検索		60
消去	1件消去／選択消去／全件消去	335
フォト表示OFF（フォト表示ON）		38
シースルー表示		38
プッシュ信号送信		39

- 同じ電話番号に連続してかけた場合は、最新の発信履歴の日時のみ更新されます。
- お留守番サービス、着信転送サービスなどの特番へかけた場合の履歴には、機能名称が表示されます。
- 着信履歴に表示されるアイコンの意味は下表のとおりです。

アイコン	アイコンの意味
表示なし	電話を受けた場合
不在(赤系色)	ワンコールカット機能を「OFF」に設定時、約3秒以内で切れた不在着信
不在	不在着信
(手のアイコン)	[拒否]を長押し(約1秒以上)して拒否した着信
AUTO	オート着信(→P50)で自動応答した場合
(アンテナアイコン)	伝言お知らせ(→P339)または着信お知らせ(→P340)

- 着信履歴に電話番号が表示されるのは、相手から電話番号が通知されてきた場合のみです。
- 着信履歴の伝言お知らせ(発番情報なし)の詳細画面には「auお留守番センター」と「留守伝言あり」の表示があります。伝言お知らせ(発番情報あり)の詳細画面には「auお留守番センター」と「センターアクセス日時」の表示があります。
- 着信お知らせの詳細画面には「センターアクセス日時」の表示がありますが、「auお留守番センター」の表示はありません。
- 着信履歴の伝言お知らせ(発番情報なし)の場合は、詳細画面で[発信]→[ペア]を押すと、留守伝言が再生されます。また、伝言お知らせ(発番情報あり)の場合は、詳細画面で[選択]→「メッセージ確認」を選択→[OK]→[ペア]を押すと、留守伝言が再生されます。

ポーズ(プッシュ信号)を使って電話をかける

銀行の残高照会などのプッシュホンサービスを受けるために、一連の番号などをポーズ「P」でつないで電話をかけます。

〈例〉電話番号(03-0001-XXXX)、ID番号(5555)、口座番号(8888)を入力して電話をかける

1 **電話番号(03-0001-XXXX)を入力→［選択］→「付加」を選択→［OK］**

2 **「P」を選択→［付加］**

ポーズ「P」が入力されます。

3 **ID番号(5555)を入力→［選択］→「付加」を選択→［OK］**

4 **「P」を選択→［付加］**

5 **口座番号(8888)を入力**

6 **［ペア］**

03-0001-XXXXに電話をかけます。

7 **［ペア］または［送信］**

ID番号(5555)を送ります。送り終わると点滅が止まり、［送信］が表示されます。

8 **［ペア］または［送信］**

口座番号(8888)を送ります。
最後の番号を送り終わると通常の通話中画面に戻ります。

お知らせ

- ポーズ「P」を含め最大36桁まで入力できます。
- 繰り返してかけるポーズダイヤルは、アドレス帳に登録(→P55)しておくと便利です。
- 通話中にダイヤルキー(［0］～［9］、［*］、［#］)を押してプッシュ信号を送ることもできます。
- 通話中に発信履歴などを表示して［メニュー］を押し、「プッシュ信号送信」を選択して［OK］を押すと、プッシュ信号を一括して送ることができます。

市外局番メモリ ［M54］

［お買い上げ時：OFF］

よく電話をかける地域の市外局番は、市外局番メモリに登録しておくと便利です。
au電話から一般電話にかけるには、市外局番からダイヤルする必要がありますが、市外局番メモリ設定時は市内局番からダイヤルして［ペア］を押せば、登録されている市外局番が自動的に付加されて電話がかかります。

1 **［メインメニュー］［5］［4］**

2 **「ON」を選択→［設定］→市外局番を入力→［OK］**

1桁目に0以外の数字は入力できません。
入力中の修正についてはP35をご参照ください。

ご注意

- 0から始まる2～5桁までの市外局番を1件だけ登録できます。
- 登録した市外局番と合わせて36桁まで発信できます。

呼出バイブ ［M26］

［お買い上げ時：OFF］

電話をかけて相手につながると、バイブレータでお知らせします。

1 **［メインメニュー］［2］［6］**

2 **「ON」を選択→［設定］**

ご注意

- 電波状態が悪い場合や電話をかけた相手によっては、相手に電話が通じてもバイブレータが振動しないことがあります。

発信者番号通知［M42］

［お買い上げ時：ON］

電話をかけるとき、お客様のau電話番号を相手の電話に表示したり、表示しないようにすることができます。

1 メインメニュー 4 2

2 **設定を選択→** 設定

ON	「184」は自動付加されない
OFF	電話番号を知らせない（「184」自動付加）

ご注意

- 発信者番号はお客様の大切な個人情報です。発信者番号通知の「ON」／「OFF」の変更にあたっては、十分ご注意ください。また、設定は電源を切っても記憶されています。ご注意ください。
- 発信番号表示サービス（auのネットワークサービス）の契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知を「ON」に設定していても相手の方に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

お知らせ

- 相手の電話番号の前に「184」や「186」をつけて電話をかけると、発信者番号通知の設定にかかわらず、通知する／しないを選択できます。
- アドレス帳に「184」または「186」をつけて電話番号を登録したときは、発信者番号通知の設定にかかわらず、アドレス帳の登録が優先されます。
- 自動付加された番号（184）は、発信時や発信履歴で表示されません。
- 発信者番号通知を「OFF」に設定しても、ペア機能利用時やCメール送信時の発信者番号は通知されます。

電話を受ける

1 **着信中に** ペア **または** 通話

通話を終了するときは PWR を押します。

お知らせ

- 着信から約3秒以上経過すると ペア のほかに、0～9、＊、＃、文字、記号、のどのキーを押しても通話状態になります。（エニーキーアンサー）
- 電話がかかってきたときに で着信音量を調節できます。
- 着信中に本体を開くだけで通話ができるように設定できます。（→P50）
- 着信中に表示される画像にムービーを設定すると、画像が表示されてから動き出すまで少し時間がかかる場合があります。画像が止まっている間もキー操作はおこなうことができます。

着信時の表示

着信の際、相手が発信者番号を通知している場合は、かけてきた方の電話番号が表示されます。

相手が発信者番号を通知してこなかった場合は、通知されない理由が表示されます。

「非通知設定」	電話番号を通知してこなかった場合
「公衆電話」	公衆電話からかけてきた場合
「通知不可能」	電話番号を通知できない相手からの場合

名前表示について

相手が通知してきた発信者番号が、アドレス帳に登録されている電話番号と一致したとき、アドレス帳に登録されている名前が表示されます。
以下の機能にも、アドレス帳に名前と電話番号、またはEメールアドレスを登録していると、その相手の名前が表示されます。

発信履歴	受信メール履歴
着信履歴	Eメール(宛先／差出人)
拒否履歴	Cメール(宛先／差出人)
送信メール履歴	

ただし、以下の場合は名前と電話番号、Eメールアドレスの登録があっても名前は表示されません。
・アドレス帳制限(→P299)が「ON」に設定されている場合
・アドレス帳をシークレット登録していて、シークレット(→P300)が「OFF」に設定されている場合

不在着信を確認する

電話に出られなかったり電話を受ける前に相手が電話を切った場合(**不在着信**)は、「不在着信」のメッセージと[不在]が表示されます。

1 電話に出なかったとき

お知らせ画面が表示されます。

2 [不在]を選択→[確認]

着信履歴が表示されます。不在着信のアイコンについてはP38をご参照ください。

応答保留

電話がかかってきてもすぐに応答できない場合は、応答を保留することができます。

1 着信中に[PWR]

警告音が鳴り、電話が保留されます。相手側にメッセージ(アナウンス)が流れます。

2 [ペア]

通話できます。
[通話]またはエニーキーアンサーでも電話に出られます。

ご注意

- 応答保留中でも、相手に通話料金がかかります。
- 応答保留中に再度[PWR]を押すと、通話が切れます。また、相手が電話を切ると、通話は切れます。
- 保留を解除したあと、もう一度応答保留にすることはできません。

お知らせ

- 応答保留中は、約30秒ごとに警告音が鳴り、保留中であることをお知らせします。ただし音声着信音量(→P281)を「OFF」に設定している場合、またはスピーカー音量を「OFF」にしたマナーモードを設定している場合は、警告音は鳴りません。
- オープン通話(→P50)を「ON」に設定している場合は、着信中に本体を開くと通話状態になり、応答保留できません。

着信拒否

かかってきた電話に応答しないで電話を切ることができます。

1 着信中に[拒否]を長押し(約1秒以上)

相手側では呼出音が止まり、接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。

お知らせ

- オープン通話を「ON」に設定している場合は、着信中に本体を開くと通話状態になり、着信拒否できません。
- お留守番サービスまたは着信転送サービスの無応答転送を設定している場合は、着信拒否をしてもお留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

登録・編集中に着信などがあったとき

データの登録中や編集中に電話がかかってきたときなどは、編集中の内容は一時的に保護されます。通話などが終了後、編集中データを編集できます。

〈例〉アドレス帳を登録中に電話がかかってきた場合

1 通話終了後、待受画面で［アドレス帳］

機能の呼び出し操作をおこなうと編集中データがある旨のメッセージが表示されます。

2 「継続」を選択→［OK］

編集中の入力画面が表示されます。データを編集してください。

継続	編集中の入力画面を表示
現状で登録	編集中のデータの内容を登録
データクリア	編集中のデータを消去

お知らせ

- この方法で、次の機能のデータを編集することができます。

機　能	ページ
アドレス帳の編集	55
定型文編集・顔文字編集	73
プロフィールの編集	301
スケジュールの編集	315
タスクリストの編集	320
日記の編集	323
メモ帳の編集	329

- シークレット登録されている編集中データは、シークレット(→P300)を「OFF」に設定しているときに手順1をおこなうとシークレットデータである旨のメッセージが表示されます。手順2をおこなったあとにロックNo.を入力してください。

通話中の操作

通話中に本体を閉じると保留にすることができます。(→P50)

受話音量を調節する

［お買い上げ時：Level6］

相手の声の大きさを9段階に調節できます。

1 通話中に［上下キー］

［上キー］：音量が大きくなります。
［下キー］：音量が小さくなります。

小さな声で会話する（ナイショ通話）

小声でも話せるように、マイクの感度を上げるモードです。

1 通話中に［ナイショ］

ご注意

- ハンズフリーキットを使用しての通話中には、［ナイショ］を押してもナイショ通話になりません。

お知らせ

- 解除する場合は、［解除］を押します。
- 通話を終了すると自動的に解除されます。

声を録音する（通話音声メモ）

通話中の相手の声（約20秒／1件）を録音できます。通話音声メモは簡易留守メモ（→P51）と合わせて3件まで録音できます。

1 **通話中に［クリア/メモ］→「留守／音声メモ」を選択→［選択］**

<留守／音声メモ画面>

2 **「通話音声メモ録音」を選択→［選択］→［録音］または［メモ］**

録音中に［停止］または［メモ］を押すと録音が停止します。
約20秒経過すると自動的に終了します。
［PWR］を押すと、通話終了と同時に録音も終了します。

ご注意

- 電波の状態により録音内容が途切れたりする場合があります。

お知らせ

- 通話中に［メモ］→［録音］または［メモ］と押しても相手の声を録音できます。
- メインメニューからも操作することができます。（→P29）

通話音声メモ、簡易留守メモを再生する

1 **［クリア/メモ］→「留守／音声メモ」を選択→［選択］→「留守／音声メモ再生」を選択→［選択］**

<留守／音声メモ再生画面>

2 **再生したいメモを選択→［再生］**

録音内容が再生されます。
［上］：音量が大きくなります。
［下］：音量が小さくなります。

3 **再生終了または［OK］**

お知らせ

- 留守／音声メモ再生画面に表示されるアイコンの意味は下表のとおりです。

アイコン	アイコンの意味
	簡易留守メモ・再生済み
	簡易留守メモ・未再生
	通話音声メモ

- 留守／音声メモ再生画面または再生中画面で［メニュー］を押すとメニューが表示されます。メニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

項　目		ページ
発信		35
番号付加発信		36
アドレス帳へ登録	新規登録／追加登録	59
着信拒否登録		49
Eメール作成		88
Cメール作成		115
電話番号コピー		334
アドレス帳を検索		60
消去	1件消去／全件消去	335
プッシュ信号送信		39
データフォルダへコピー		43

- 留守／音声メモ再生画面または再生中画面で電話番号が表示されている場合は、［ベア］を押すとその電話番号に電話をかけることができます。
- メニューの「データフォルダへコピー」を選択すると、簡易留守メモ、通話音声メモをデータフォルダに保存できます。
保存した簡易留守メモ、通話音声メモのタイトル名は、「録音年月日_録音時間」で表示されます。
（例）2005年12月24日12時30分に録音した簡易留守メモ／通話音声メモの場合、「051224_1230」と表示されます。

通話音声メモ、簡易留守メモを消去する

1 **留守／音声メモ再生画面で消去するメモを選択または再生中→［メニュー］→「消去」を選択→［OK］**

以降の操作は「登録内容を消去する」（→P335）をご参照ください。

電話の使用状況を確認する

料金照会［M11］

EZwebに接続して料金照会をおこないます。

1 メインメニュー 1 1

2 「YES」を選択→ 選択

EZwebに接続します。
以降の操作はP167をご参照ください。

時間／料金［M12］

最後にかけた電話の通話時間・通話料金の目安、今までにかけた電話の累積通話時間・累積通話料金の目安を表示します。

1 メインメニュー 1 2

最後にかけた電話の通話時間・通話料金の目安（前回通話）と、今までにかけた電話の累積通話時間・累積通話料金の目安（累積）、リセットをおこなった日時が表示されます。

月毎の累積通話時間・累積通話料金の目安を表示する

1 メインメニュー 1 2 月毎

今月の累積通話時間と累積通話料金を表示します。

2 ◎

1ヶ月前→2ヶ月前→3ヶ月前の順で累積を表示します。◎で逆順に表示します。
月毎の累積通話時間、累積通話料金データがない場合は「＊」で表示されます。

前回通話・累積の目安をリセットする

1 メインメニュー 1 2 リセット

2 項目を選択→ OK →ロックNo.を入力

累積	累積（月毎の累積以外）
月毎累積	今月～3ヶ月前までの累積
全時間／料金	前回通話とすべての累積

3 「YES」を選択→ OK

手順2で選択した内容がリセットされ、日時が更新されます。

ご注意

- この表示は目安であり、正確なものではありません。
- ご加入の料金プランによっては倍率設定が必要です。「通話料金レート」の設定倍率表（→P45）をご参照ください。（通話料金目安表示のみ）
- 次のような場合の通話料金は表示されません。
  1. 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  2. 電話がかかってきた場合
  3. 通話料金無料の電話番号へ発信した場合
  4. Cメールを送信した場合
  5. Eメールを送受信した場合
  6. EZwebを利用した場合
  7. クイックダイヤルにかけた場合

お知らせ

- 累積通話料金は、 999,999,999円を超えると、0円から始まります。
- 累積通話時間は、999時間59分59秒を超えると、0秒から始まります。
- 電源を切っても、累積通話時間と累積通話料金の記録は消えません。
- 月毎の累積通話時間、累積通話料金は、毎月1日～月末までを集計したものです。
- 月が変わると自動的に月毎の累積通話時間と累積通話料金の目安が集計され、3ヶ月よりも前の情報は消去されます。
- オールリセットをおこなった場合もリセット日時が更新されます。

通話時間表示［M13］

［お買い上げ時：ON］

設定しておくと、通話中に通話経過時間の目安を表示できます。
通話終了後には、その通話時間の目安を表示できます。

1 メインメニュー 1 3

2 「ON」を選択→ 設定

通話料金表示［M14］

［お買い上げ時：OFF］

こちらからかけた通話を終了後、通話料金の目安を表示します。

1 メインメニュー 1 4

2 「ON」を選択→ 設定

ご注意

- この表示は目安であり、正確なものではありません。
- 次のような場合の通話料金は表示されません。
  1. 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
  2. 電話がかかってきた場合
  3. 通話料金無料の電話番号へ発信した場合
  4. Cメールを送信した場合
  5. Eメールを送受信した場合
  6. EZwebを利用した場合
  7. クイックダイヤルにかけた場合

お知らせ

- ご契約の内容に従って通話料金の倍率を設定して、より実際の料金に近い通話料金の目安を表示することができます。

通話料金レート［M15］

［お買い上げ時：1.0倍］

W32SAで倍率設定をすることにより、通話終了時に、お客様ご加入の料金プランに応じた通話料金の目安を表示できます。

1 メインメニュー 1 5

2 「YES」を選択→ 選択 →ロックNo.を入力

3 倍率を入力→ 設定

入力できる倍率は0.1～9.9までです。小数点を入力する必要はありません。

お知らせ

- 各料金プランごとに設定の必要がある倍率は以下のとおりです。

ご加入の料金プラン	設定する倍率
プランLL	1.5倍
プランL	1.2倍
プランM	1.4倍
プランS	1.6倍
プランSS	2.0倍

各種申込［M16］

EZwebに接続して各種サービスの登録内容の変更・確認をおこないます。

1 メインメニュー 1 6

2 「YES」を選択→ 選択

EZwebに接続します。
以降の操作はP167をご参照ください。

迷惑電話対策

迷惑電話をゲキタイする（ゲキタイ機能）

迷惑な電話がかかってきた場合は、相手の声を送り返します。（こちらの声は相手に聞こえません。）

1 **着信応答後に迷惑電話とわかったら**
[メインメニュー] [ゲキタイ]

ご注意

- こちらからかけた通話の場合は、ゲキタイ機能はご利用になれません。

お知らせ

- 解除して相手と通話する場合は、[解除]または[ペア]を押します。
- 通話を終了すると、自動的に解除されます。
- ゲキタイ中に別の電話がかかってくると解除されます。
- 「クローズ終話」が「ON」に設定されている場合、ゲキタイ中に本体を閉じても、ゲキタイ機能が優先されます。

ワンコールカット機能［M45］

［お買い上げ時：OFF］

指定した時間以内で切れた不在着信をワン切りとみなして拒否履歴（→P48）に記憶します。

1 [メインメニュー] [4] [5]

2 **「ON」を選択→[設定]**
→ロックNo.を入力

3 **時間を入力**
2～9秒の範囲で設定できます。

4 [設定]

お知らせ

- ワン切りとは、番号を通知した状態で1コールだけ鳴らして電話を切り、着信履歴を残してその電話番号に折り返し電話をさせる悪質な迷惑電話です。
- ワンコールカット機能の対象になるのは、通知された電話番号がアドレス帳に登録されていない着信の場合です。
- ワンコールカット機能と着信拒否の指定番号またはアドレス帳外を同時に設定している場合は、着信拒否機能が優先されます。
- 指定時間中は着信画面に「ワンコールカット機能機能中」と表示され、着信音、バイブレータ、着信ランプは動作しません。指定時間が過ぎると通常の着信動作をおこないます。

着信拒否［M44］

［お買い上げ時：OFF］

番号拒否リスト(→P48)に登録した電話番号や番号非通知、公衆電話からの電話などを着信拒否することができます。また、アドレス帳に登録されていない電話番号からの電話を着信拒否することもできます。

1 メインメニュー 4 4

2 「ON」を選択→設定 →ロックNo.を入力

3 拒否する条件を選択→選択

4 拒否の動作を選択→設定

手順3～4を繰り返して各項目を設定してください。

お知らせ

- 着信拒否された着信は、拒否履歴に記憶されます。(→P48)
- 着信拒否設定した電話からの着信は、着信音、バイブレータ、着信ランプが作動しません。
- 指定番号拒否を「自動ゲキタイ」に設定した場合は、自動的に通話状態に移行して相手の声を送り返します。こちらの声は相手に聞こえません。
- アドレス帳外の「留守メモ録音」を設定した場合は、アドレス帳に登録されていない電話番号からの着信があると、簡易留守メモ(→P51)の設定にかかわらず、簡易留守メモが起動します。
- 「指定番号」、「アドレス帳外」の「無応答切断」に設定した場合は、着信が自動的に終了します。相手側では呼び出し音が止まり、接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。ただし、お留守番サービスまたは着信転送サービスの無応答転送／フル転送を設定している場合は、お留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。
- 着信拒否設定の「ON」／「OFF」にかかわらず、Cメールは受信できます。

〈拒否設定内容一覧〉

	項　目	応答メッセージ	メッセージ内容
1	指定番号	拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
		無応答切断	－
		自動ゲキタイ	－
2	非通知	拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
		非通知用メッセージ	発信者番号通知がされておりません。電話番号のあたまに186を付けておかけ直しください
3	公衆電話	拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
		公衆電話用メッセージ	公衆電話からの電話はお受けできません
4	通知不可能	拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
5	アドレス帳外	拒否メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		拒否メッセージ2	誠に申し訳ありませんが、ただいま都合により電話をお受けすることができません
		無応答切断	－
		留守メモ録音	(簡易留守メモで設定されている応答メッセージの内容)

番号拒否リストに登録する

1 「着信拒否[M44]」(→P47)の手順3で「指定番号」を選択→[選択]→[番号ﾘｽﾄ]

2 [選択]→「直接入力」を選択→[OK]→電話番号を入力→[OK]

「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「メモ帳引用」、「プロフィール引用」を選択して電話番号を入力することができます。(→P71)

3 [完了]

お知らせ

- 電話番号を消去するには、手順1の画面で消去したい電話番号を選択して[消去]を押します。以降の操作は「登録内容を消去する」(→P335)をご参照ください。

拒否履歴を表示する

ワンコールカット機能を「ON」に設定時に指定した時間以内で切れた不在着信、または着信拒否機能で拒否した着信を、新しいものから最大20件まで記憶できます。

1 ⊙→[ﾒﾆｭｰ]→「拒否履歴表示」を選択→[OK]→ロックNo.を入力

<拒否履歴一覧画面>

お知らせ

- 電源を切っても拒否履歴は消去されません。
- 相手から電話番号が通知されてきた場合のみ拒否履歴に電話番号が表示されます。
- 拒否履歴には電話番号のほかに相手の名前、非通知理由が表示されることがあります。(→P40)
- 拒否履歴に表示されるアイコンの意味は下表のとおりです。

アイコン	アイコンの意味
不在	ワンコールカット機能を「ON」に設定時、設定時間以内で切れた不在着信
⊘	着信拒否機能の各拒否設定を「ON」にして、拒否した着信

- 拒否履歴が20件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。
- 拒否履歴一覧を表示中、⊙を押して、発着信履歴を表示できます。
- 拒否履歴の一覧画面、詳細画面に表示されるフレキシブルキーの機能や[ﾒﾆｭｰ]を押したときのメニュー項目については発着信履歴をご参照ください。(→P38)

着信拒否に登録する

1 着信履歴または拒否履歴を表示→着信拒否に登録する履歴を選択→[メニュー]

2 「着信拒否登録」を選択→[OK]→ロックNo.を入力

3 新規登録欄を選択→[選択]

番号拒否リストに登録されます。

4 「YES」または「NO」を選択→[OK]

「YES」を選択した場合は、着信拒否設定をおこないます。（→P47）

お知らせ

- 登録できるのは20件までです。
- 登録した番号を消去／編集するにはP48をご参照ください。

イヤホン種類[M251]

［お買い上げ時：マイクなし］

W32SAでは、EZ・FMなどで使用するイヤホン（マイクなしイヤホン）と通話用のイヤホン（マイク付きイヤホン）を使用することができます。イヤホンを使用する場合は、イヤホンの種類を正しく設定してください。イヤホンの接続方法についてはP365をご参照ください。

1 [メインメニュー][2][5][1]

2 「マイクなし」または「マイクつき」を選択→[設定]

マイクなし	付属の三洋平型ステレオイヤホン03など、マイクなしのイヤホンを使用する場合
マイクつき	通話用のマイク付きイヤホン（別売）を使用する場合

お知らせ

- 接続したイヤホンと、設定が合っていないと、通話ができないことがあります。
  - ・マイクなしイヤホンを接続した場合
    「マイクつき」に設定されていると、W32SAのマイクを使用できません。
  - ・マイク付きイヤホンを接続した場合
    「マイクなし」に設定されていると、イヤホンマイクを使用できません。W32SAのマイクは使用できます。

音出力先［M252］

［お買い上げ時：イヤホン＋スピーカー］

イヤホン接続時の音の出力先を設定できます。

1 [メインメニュー][2][5][2]

2 「イヤホン」または「イヤホン＋スピーカー」を選択→[設定]

イヤホン	すべての動作音をイヤホンからのみ出力
イヤホン＋スピーカー	着信音、充電完了音、アラーム音などの動作音をイヤホンおよび本体スピーカーから出力

お知らせ

- フォトやムービーのシャッター音は、音出力先の設定にかかわらず、常にイヤホンおよびスピーカーから出力されます。
- EZテレビ（→P233）、EZ・FM（→P239）の場合は各機能の設定に従います。

オート着信［M253］

［お買い上げ時：OFF］

付属の三洋平型ステレオイヤホン03や、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）を接続している場合、イヤホンのスイッチやW32SAのキーを操作しなくても、設定した時間が経過すると自動的に電話を受けることができます。

1 メインメニュー 2 5 3

2 「ON」を選択→ 設定

3 応答時間を入力→ 設定

01～30秒まで入力できます。

お知らせ

- イヤホンを接続していないと、この機能は働きません。
- ワンコールカット機能を設定中は、ワンコールカット機能で指定した時間が経過したあとにオート着信の応答時間が有効になります。
- オート着信以外に簡易留守メモ、お留守番サービスが同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。
  また、オート着信と簡易留守メモの応答時間が同じ場合は簡易留守メモが優先され、オート着信とお留守番サービスの応答時間が同じ場合はお留守番サービスが優先されます。

オープン通話［M521］

［お買い上げ時：OFF］

電話がかかってきたときにW32SAを開いて電話を受けることができます。

1 メインメニュー 5 2 1

2 「ON」を選択→ 設定

お知らせ

- 平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）を接続し、イヤホン種類を「マイクつき」に設定している場合はこの機能は働きません。

クローズ終話［M522］

［お買い上げ時：OFF］

通話中にW32SAを閉じて電話を切ることができます。

1 メインメニュー 5 2 2

2 「ON」を選択→ 設定

お知らせ

- 「OFF」設定時は、通話中に本体を閉じるとメッセージが流れて通話を保留にします。また、通話音声メモの録音中に本体を閉じた場合にも、録音を終了して、通話を保留にします。
- 平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）を接続し、イヤホン種類を「マイクつき」に設定している場合はこの機能は働きません。

ハンズフリー操作[M56]

［お買い上げ時：無効］

スピーカーから相手の声が聞こえるように切り替える操作が有効になります。

1 メインメニュー 5 6

2 「有効」を選択→ 設定

ハンズフリー通話に切り替える

1 **電話の発信時、着信時または通話中に を長押し(約1秒以上)**

ご注意

- ハンズフリーキットを使用している場合は、 を長押し(約1秒以上)してもハンズフリー通話にはなりません。
- 付属の平型ステレオイヤホン03や平型(スイッチ付／ステレオ)イヤホンマイク(別売)を接続時は、相手の声はイヤホンから聞こえます。

お知らせ

- ハンズフリー通話中は が表示されます。
- 解除する場合は、再度 を長押し(約1秒以上)します。
- ハンズフリー通話中にナイショ通話およびゲキタイ機能を起動すると、ハンズフリー通話は解除されます。

簡易留守メモ

電話に出られないときに応答メッセージを流して、相手からの伝言を録音できます。１件の録音時間は最大約20秒で、通話音声メモ(→P43)と合わせて3件まで録音できます。

簡易留守メモを設定する

［お買い上げ時：OFF］
：(応答時間)10秒］

1 クリア/メモ →「留守／音声メモ」を選択→ 選択

2 「簡易留守メモ」を選択→ 選択

3 「ON」を選択→ 設定

4 「応答時間」を選択→ 選択

5 **応答時間を入力→** 設定

電話がかかってきてから簡易留守メモの自動応答が開始されるまでの時間を設定します。01～30秒まで入力できます。

お知らせ

- メインメニューからも操作できます。(→P29)
- 設定中は待受画面に が表示されます。
- 簡易留守メモを設定していない場合でも、着信中に クリア/メモ または を押すと、相手のメッセージを録音できます。(簡易留守メモは設定されません。)
- 録音件数がすでに3件ある場合は、簡易留守メモの設定ができません。また、簡易留守メモを設定後に録音件数が3件になった場合は、簡易留守メモは機能しなくなります。
- 電話がかかってくると、応答メッセージのあと、相手の伝言を録音します。録音が終わると、お知らせ画面が表示されます。 を選択→ 確認 と押して、メッセージを確認できます。
- 応答メッセージ送信中や伝言録音中は、次の操作で相手と通話ができます。この場合、録音内容は残りません。
  - 通話 を押すまたはエニーキーアンサー(→P40)
  - 「オープン通話」が「ON」に設定されているときに本体を開く
- 「クローズ終話」が「ON」に設定されている場合でも、応答メッセージ送信中や伝言録音中は、本体を閉じても電話は切れません。
- オート着信と本機能を「ON」に設定している場合は、応答時間の短い機能が優先されます。応答時間が同じ場合は、本機能が優先されます。

電話

応答メッセージを選択する

［お買い上げ時：標準］

簡易留守メモの応答メッセージを選択します。相手に流れる応答メッセージは、あらかじめ用意されている固定メッセージ(「標準」、「ドライブ」、「おやすみ」)とお客様が録音できるオリジナルメッセージ(2件)から選択できます。

1 クリア/メモ→「留守／音声メモ」を選択→ 選択

2 「応答メッセージ」を選択→ 選択

<応答メッセージ選択画面>

メッセージが録音されているオリジナルメッセージには が表示されます。

3 応答メッセージを選択→ 設定

お知らせ

- メッセージが録音されていないオリジナルメッセージは、応答メッセージとして設定できません。応答メッセージを録音してください。

応答メッセージ	応答メッセージの内容
標準	ただいま電話にでることができません。ピーという発信音のあとに20秒以内でお名前、連絡先などをお話しください
ドライブ	ただいま運転中です。電話にでることができません。ピーという発信音のあとに、20秒以内でお名前、連絡先などをお話しください
おやすみ	ただいまおやすみ中です。電話にでることができません。ピーという発信音のあとに、20秒以内でお名前、連絡先などをお話しください

オリジナルメッセージを録音する

オリジナルメッセージは、お客様の声で2件まで録音できます。1件あたりの録音可能時間は最大約12秒です。

1 応答メッセージ選択画面で録音するオリジナルメッセージを選択

固定メッセージは上書き録音できません。

2 メニュー→「録音」を選択→ OK

3 録音

停止 または クリア/メモ を押すと録音が停止します。
約12秒経過すると自動的に終了します。

応答メッセージを再生する

1 応答メッセージ選択画面で再生する応答メッセージを選択→ 再生

クリア/メモ を押すと再生が終了します。
を押して再生中の音量を調節できます。

オリジナルメッセージを消去する

1 応答メッセージ選択画面で消去するオリジナルメッセージを選択

固定メッセージは消去できません。

2 メニュー→「消去」を選択→ OK

3 「YES」を選択→ OK

簡易留守メモを再生／消去する

操作についてはP43をご参照ください。

マナーモードを設定する

［お買い上げ時：OFF］

1　待受中に[キー]を長押し（約1秒以上）
お買い上げ時はサイレントバイブが設定されます。

お知らせ

- 解除するには、[キー]を長押し（約1秒以上）します。

マナーモードの種類を設定する

［お買い上げ時：サイレントバイブ］

マナーモードは4種類あります。さらに、マナーモードが有効になる期間を「連続モード」、「期間設定モード」、「時間経過でOFF」のいずれかに設定することもできます。

マナーモード設定一覧

各マナーモードでは次のように設定されています。

	サイレントバイブ	ドライブ おやすみ	オリジナルマナー※3
スピーカー音量※1	OFF	OFF	OFF
バイブレータ	ON	OFF	ON
簡易留守メモ	ON	ON※2	OFF
キー操作音	OFF	–	OFF
OK効果音	OFF	–	OFF
NG効果音	OFF	–	OFF
オープントーン	OFF	–	OFF
クローズトーン	OFF	–	OFF
充電開始音	OFF	–	OFF
充電完了音	OFF	OFF	OFF

※1 マナーモードを設定してスピーカー音量が「OFF」になっているときでも、カメラのシャッター音は聞こえます。
※2 ドライブ、おやすみの応答メッセージはP52をご参照ください。
※3 オリジナルマナーはお買い上げ時の内容です。内容は変更できます。（→P54）

有効期間の設定（タイマーモード）

連続モード	手動で解除するまでマナーモードを有効にする
期間設定モード	指定した開始時刻と終了時刻の間だけマナーモードを有効にする
時間経過でOFF	設定後から指定した時間が経つと自動的にマナーモードが解除される

1　待受中に[キー]

2　マナーモードを選択→[設定]
解除する場合は「OFF」を選択します。

3　タイマーモードを選択→[設定]
「連続モード」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

「期間設定モード」を選択した場合

4　開始時刻を入力→[設定]→終了時刻を入力→[設定]

「時間経過でOFF」を選択した場合

4　時間を入力→[設定]
マナーモードが解除されるまでの時間を003〜999分まで入力できます。

ご注意

- 「時間経過でOFF」設定中は、本体の電源を切っていても、タイマーの時間は経過しています。
- 自動車の運転中の携帯電話の使用は、交通事故の原因となり危険なため、法律で禁止されています。車を運転する際は、あらかじめマナーモードの種類をドライブモードに設定することをお勧めします。

お知らせ

- マナーモードを設定すると待受画面にマナーモードの種類を表すアイコンが表示されます。
- 期間設定モードに設定した場合は、マナーモードを解除するまで、毎日同じ時刻に起動します。有効時間中はマナーモードアイコンとが表示されますが、無効時間中はのみ表示されます。

オリジナルマナーを編集する

オリジナルマナーはスピーカー音量、バイブレータ、簡易留守メモ、効果音をお好みの組み合わせに編集できます。

1 待受中に[マナー]

2 「オリジナルマナー」を選択→[編集]

3 (スピーカー音量)を選択→[選択]→で音量を調節→[設定]

4 (バイブレータ)を選択→[選択]→「ON」または「OFF」を選択→[設定]

5 (簡易留守メモ)を選択→[選択]→「ON」または「OFF」を選択→[設定]

「OFF」を選択した場合は手順7へ進みます。

6 応答メッセージを選択→[設定]

7 (効果音)を選択→[選択]→「ON」または「OFF」を選択→[設定]

8 [保存]

お知らせ

- 手順6で選択できる応答メッセージは簡易留守メモの応答メッセージです。

サイドキー無効

電源をいれたままカバンやポケットなどに入れて持ち運ぶときに、誤動作しないようにサイドキーにロックをかけます。本体を閉じているときにロックがかかります。

1 待受中にを長押し(約1秒以上)

設定中はが表示されます。
もう一度を長押し(約1秒以上)すると、設定が解除されます。

お知らせ

- オート着信時(→P50)は通話できますが、設定は継続されたままとなります。
- 本体を開くと設定は一時解除されます。閉じると再び設定が有効になります。

アドレス帳

アドレス帳に登録する

よく使用する相手の電話番号やEメールアドレスなどを700件まで登録できます。
アドレス帳には以下の項目を登録することができます。

1 アドレス帳 を長押し(約1秒以上)

<アドレス帳編集画面>

アドレス帳 →メニュー→「新規登録」を選択→OKと操作してもアドレス帳編集画面が表示されます。

2 必要な項目を入力

各項目の入力方法はP56～58をご参照ください。

3 登録

アドレス帳に登録されます。

ご注意

- アドレス帳に登録された電話番号や名前などは、事故や故障によって消えてしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをお勧めします。なお、事故や故障が原因で登録内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お知らせ

- 登録項目は「電話帳」、「個別」、「オプション」の画面に分けて表示されます。画面は◎で切り替えます。
- (シークレット設定)は、シークレットが「ON」に設定中に表示されます。(→P300)
- 登録、修正中に着信などがあった場合は、編集中の内容が一時的に保護され、通話などが終了後、編集中データを編集できます。(→P42)

	項目	登録内容	備考	ページ
電話帳	メモリNo.	000～699	最小の空きNo.を自動的に表示	56
電話帳	名前	全角で最大12文字(半角で最大24文字)	–	56
電話帳	ヨミ	半角で最大24文字	「名前」を入力すると自動的に入力	56
電話帳	電話番号1	36桁	スピードコール(→P37)で適用される通常使用電話番号	56
電話帳	電話番号2	36桁	「電話番号1」の入力があるときのみ入力可能	56
電話帳	電話番号3	36桁	「電話番号2」の入力があるときのみ入力可能	56
電話帳	Eメールアドレス1	半角英数記号で最大64文字	速メール(→P37)で適用される通常使用アドレス	56
電話帳	Eメールアドレス2	半角英数記号で最大64文字	「Eメールアドレス1」の入力があるときのみ入力可能	56
電話帳	Eメールアドレス3	半角英数記号で最大64文字	「Eメールアドレス2」の入力があるときのみ入力可能	56
電話帳	グループ	–	20のグループに分類管理	56
電話帳	画像	–	静止画や動画を設定	57
電話帳	GPS情報	–	EZナビウォークを利用して相手の位置を登録	57
電話帳	シークレット設定	–	他人に登録内容を知られないように設定	57
個別	個別音声着信	–	特定の人からの着信時の動作を設定	57
個別	個別Eメール受信	–	特定の人からのEメール受信時の動作を設定	57
個別	個別Cメール受信	–	特定の人からのCメール受信時の動作を設定	57
個別	個別伝言メッセージ	–	特定の人からの着信時の応答メッセージを設定	58
オプション	血液型	–	–	58
オプション	誕生日	–		
オプション	星座	–		
オプション	住所	全角で最大40文字(半角で最大80文字)		
オプション	メモ	全角で最大40文字(半角で最大80文字)		

メモリNo.

アドレス帳を新規に登録するとメモリNo.には一番小さい空きNo.が表示されていますが、メモリNo.を指定することもできます。
スピードコール(→P37)で使用したい電話番号はNo.000～No.099に登録してください。

1 **アドレス帳編集画面(→P55)で No (メモリNo.)を選択→[選択]**

2 **メモリNo.を入力→[OK]**

十または百の位を指定して、その範囲で一番小さい空きメモリNo.に自動登録することもできます。
〈例〉

(＊)	000～699
(0)(0)(＊)	000～009
(6)(9)(＊)	690～699
(0)(＊)	000～099
(6)(＊)	600～699

名前／ヨミ

1 **アドレス帳編集画面で 名 (名前)を選択→[選択]**

2 **名前を入力→[OK]**

名前を入力すると自動的にヨミが入力されます。ヨミを修正する必要がある場合は、手順3へ進んでください。

3 **ヨミ (ヨミ)を選択→[選択]→ヨミを修正→[OK]**

電話番号

一般電話を登録する場合は、市外局番から入力してください。

1 **アドレス帳編集画面で ☎ (電話番号1)を選択→[選択]**

2 **電話番号を入力→[OK]→番号種別を選択→[選択]**

電話番号2、電話番号3を入力した場合は、メッセージが表示されます。通常使用する電話番号を選択して[OK]を押してください。

Eメールアドレス

1 **アドレス帳編集画面で ✉ (Eメールアドレス1)を選択→[選択]**

2 **Eメールアドレスを入力→[OK]→Eメール種別を選択→[選択]**

Eメールアドレス2、Eメールアドレス3を入力した場合は、メッセージが表示されます。通常使用するEメールアドレスを選択して[OK]を押してください。

グループ

グループを指定しない場合は、自動的に「 グループ0」で登録されます。

1 **アドレス帳編集画面で (グループ)を選択→[選択]**

2 **グループを選択→[選択]**

グループにはあらかじめ名前を付けておくことができます。(→P62)

画像

静止画や一部の動画を着信中・アドレス帳・発信履歴・着信履歴・送信メール履歴・受信メール履歴・メール受信などで表示させることができます。

1 アドレス帳編集画面で（画像）を選択→［選択］

2 画像参照先を選択→［設定］

参照先	概　要
データフォルダ	データフォルダに保存されている画像から選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面で［miniSD］を押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能
フォト撮影	撮影方法はP134を参照
ムービー撮影	撮影方法はP136を参照
OFF	画像は表示しない

3 画像を選択または撮影→［設定］

静止画を設定した場合は手順4へ進みます。

4 画像位置を調節→［設定］

GPS 情報

EZナビウォークを利用して、相手の位置を登録することができます。

1 アドレス帳編集画面で（GPS情報）を選択→［選択］

2 項目を選択→［OK］

項　目	ページ
現在地	198
新規スポットを検索	200
Myスポットから	199
データフォルダから	241
地図で修正する※	200
消去※	－
GPS情報詳細※	201

※ 登録済みのGPS情報に対する操作です。

3 各項目の内容を登録

画面に従って操作してください。

シークレット

シークレットを「ON」に設定（→P300）すると、アドレス帳をシークレット登録できます。シークレット登録したアドレス帳は、シークレットの「OFF」設定時は表示されません。

1 アドレス帳編集画面で（シークレット）を選択→［選択］

2 「ON」を選択→［設定］

個別着信動作

アドレス帳に登録されている相手から電話がかかってきた場合の着信音などを相手によって変えることができます。着信の種類と着信動作の設定内容は以下のとおりです。ただし、相手が電話番号を通知しなかった場合は、設定した音声着信動作をおこないません。

着信の種類	着信動作の設定内容
個別音声着信	♪･･･着信音（メール受信音） ･･･着信ランプの点灯や照明色 ･･･受信音が鳴る時間の長さ （音声着信のみ設定不可能）
個別Eメール受信	
個別Cメール受信	

1 アドレス帳編集画面の「個別」見出しを選択→着信の種類を選択→［選択］

2 「ON」を選択→［設定］

3 設定内容を選択→［設定］

♪（音）、（ランプ）、（通知時間）の設定方法は、着信設定（→P281）をご参照ください。

音参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択（着信設定と同じ）
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面で［miniSD］を押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能

4 ［確定］

個別伝言メッセージ

アドレス帳に登録されている相手から電話がかかってきたときに、指定した応答メッセージで留守応答します。ただし、相手が電話番号を通知しなかった場合は設定した応答メッセージで応答しません。
簡易留守メモの設定方法はP51をご参照ください。

1 **アドレス帳編集画面(→P55)の「個別」見出しを選択→(個別伝言メッセージ)を選択→選択**

2 **「ON」を選択→設定**

3 **応答メッセージを選択→設定**

オプション

オプションには以下の5項目を設定できます。

・血液型　・誕生日　・星座*
・住所　・メモ

* 誕生日を入力すると、星座は12星座より自動的に入力されます。「へびつかい座」を設定する場合や、星座のみ入力する場合は、以下の操作をおこなってください。

1 **アドレス帳編集画面の「オプション」見出しを選択→登録したい項目のアイコンを選択→選択**

2 **登録内容を選択または入力→設定または OK**

アドレス帳登録のご注意とお知らせ

ご注意

- 画像と各着信動作は、通話中に設定できません。
- 画像を設定しても、音声着信音に画像付きの音データを設定すると、着信時には音声着信音の画像が優先して表示されます。
- 通話中の場合、GPS情報の操作については制限されます。

お知らせ

- シークレットが「OFF」設定中でも、一時的にシークレットを「ON」に設定することができます。(→P336)
- 画像設定で「フォト撮影」を選択した場合は、お買い上げ時には「壁紙サイズ」(横240×縦320)でフォトを撮影して画像に設定できます。
- 画像設定で「ムービー撮影」を選択した場合は、お買い上げ時には「高品質」のLサイズ(横176×縦144)でムービーを録画して画像に設定できます。
- 着信動作(、 、)はグループごとに設定することもできます。ただし、アドレス帳で設定した場合はアドレス帳の方を優先します。
- 絵文字deメロディを「ON」に設定した場合の優先順位はP287をご参照ください。
- 着信動作(、 、)設定中にリハーサルが表示されている場合はリハーサルを押して設定内容を再生して確認できます。
- 着信(受信)時のバイブレータは、グループ別設定や着信設定で設定できます。設定内容の優先順位は次のとおりです。
  ①グループ別設定(→P62)
  ②着信設定(→P281)
- 着信(受信)時の画像は、アドレス帳画像設定、グループ別設定、着信設定で動作します。設定内容の優先順位は次のとおりです。
  ①アドレス帳画像設定
  ②グループ別設定
  ③着信設定
- は、グループごとに設定することもできます。ただしアドレス帳で個別伝言メッセージを設定した場合はアドレス帳の設定を優先します。
- アドレス帳に誕生日を設定すると、カレンダーでその日付を選択したときが表示されます。(→P312)

他の機能からアドレス帳へ登録する

他の機能に保存(登録)されている電話番号・Eメールアドレス・GPS情報をアドレス帳に登録することができます。

〈例〉発信履歴から電話番号を登録する

新規登録する

1 発信履歴一覧画面のメニュー(→P38)で「アドレス帳へ登録」を選択→[OK]

2 「新規登録」を選択→[OK]

3 番号種別を選択→[選択]

電話番号は、選択した番号種別とともにアドレス帳の「電話番号1」に登録されます。

4 必要な項目を入力→[登録]

各項目の入力方法はP56～58をご参照ください。

追加登録する

1 発信履歴一覧画面のメニューで「アドレス帳へ登録」を選択→[OK]

2 「追加登録」を選択→[OK]

アドレス帳一覧画面が表示されます。

3 追加登録する相手を選択→[詳細]→[選択]

アドレス帳の検索方法についてはP60をご参照ください。

4 番号種別を選択→[選択]

5 通常使用する電話番号を選択→[OK]→[登録]

追加登録するアドレス帳に電話番号が登録されていなかった場合は、自動的に電話番号1に登録されます。

6 「YES」または「NO」を選択→[OK]

YES	上書き保存
NO	他のメモリNo.に新規登録

お知らせ

- データフォルダのアドレスカードもアドレス帳へ登録できます。(→P253)

アドレス帳の内容を編集する

1 [アドレス帳]→修正するアドレス帳を選択→[詳細]→[編集]

2 修正したい項目を選択→[選択]

3 内容を修正

各項目の入力方法はP56〜58をご参照ください。

4 [登録]→「YES」または「NO」を選択→[OK]

YES	上書き保存
NO	他のメモリNo.に新規登録

お知らせ

- 登録、修正中に着信などがあった場合は、編集中の内容が一時的に保護され、通話などが終了後、編集中データを編集できます。(→P42)
- 手順3でメモリNo.を変更すると、現在の登録内容は新しいメモリNo.に登録され、変更前メモリNo.のアドレス帳は消去されます。
- 詳細画面に表示されている画像を◎で選択して[選択]を押すと確認できます。ただし、画像が動画などの場合は音やテロップは再生されません。
- GPS情報が登録されている場合は一覧画面にが表示されます。

アドレス帳を呼び出す

アドレス帳の検索(表示)方法を設定する

[お買い上げ時:電話帳検索]

アドレス帳一覧画面(→P37)の検索(表示)は、8種類から選択できます。

1 [アドレス帳]→[検索]

検索方法	概　要
電話帳検索	『カナ順・英・数・ナシ※』に分類して一覧表示
名前検索	検索した文字が含まれる名前を表示
ヨミ検索	検索した文字が含まれるヨミを表示
メモリNo.検索	メモリNo.(000〜699)順に一覧表示
グループ検索	グループ別に分類して一覧表示
電話番号検索	電話番号の一部を入力して検索
メールアドレス検索	メールアドレスの一部を入力して検索
番号種別検索	電話番号種別に分類して一覧表示

※ ヨミが記号で始まるアドレス帳、「ヨミ」が登録されていないアドレス帳

2 検索方法を選択→[OK]

名前検索、ヨミ検索、電話番号検索、メールアドレス検索を選択した場合は検索文字の入力画面が表示されます。文字を入力後または未入力のまま[検索]を押してください。

お知らせ

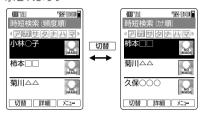
- 設定した検索(表示)方法は、次に設定を変更するまで有効です。
- 番号種別検索を設定した場合は、電話番号を登録していないアドレス帳はを選択すると表示されます。
- 電話をかけるには、P37をご参照ください。
- シークレット登録されているアドレス帳を検索するには、シークレットを「ON」に設定してください。(→P300、336)
- 検索文字の入力画面で[メニュー]→「検索切替」を選択して、検索方法を変更することもできます。

時短検索で呼び出す

［お買い上げ時：頻度順］

〈例〉カ行、A、a、B、b、C、c、2のいずれかで始まるヨミを検索する

1 **2を長押し(約1秒以上)**

検索結果画面に発信頻度の多い順にアドレス帳が表示されます。
［切替］を押すとカナの順にアドレス帳が表示されます。

2 **相手を選択**

2または◎を押すたびに名前の選択が移動します。
検索する見出しはダイヤルキーまたは◎で変更できます。
電話をかけるにはP37の手順3に進んでください。

お知らせ

- 時短検索は、通話中にはご利用になれません。
- 時短検索では、次の「ヨミ」のアドレス帳が表示されます。

キー	ヨミ
1	ア行、1
2	カ行、A、a、B、b、C、c、2
3	サ行、D、d、E、e、F、f、3
4	タ行、G、g、H、h、I、i、4
5	ナ行、J、j、K、k、L、l、5
6	ハ行、M、m、N、n、O、o、6
7	マ行、P、p、Q、q、R、r、S、s、7
8	ヤ行、T、t、U、u、V、v、8
9	ラ行、W、w、X、x、Y、y、Z、z、9
0	ワ、ヲ、ン、0
#	記号、「ヨミ」が登録されていないアドレス帳

アドレス帳で使える機能

アドレス帳で以下の操作をおこなうことができます。メニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 **アドレス帳一覧／詳細画面で［ﾒﾆｭｰ］**

項目		ページ
新規登録		55
発信		37
メール作成	Eメール作成	88
	グループ宛メール作成	89
	Cメール作成	115
GPS情報	GPSメール作成	201
	地図を表示する	200
	ここへ行く	200
	GPS情報詳細	201
URL	URLへジャンプ	333
	お気に入りへ登録	333
データフォルダへコピー	1件コピー／選択コピー／全件コピー	334
Eメールへ添付	1件添付／選択添付／全件添付	93
赤外線送信	1件送信／全件送信	332
ペアへ登録	ペア1／ペア2／ペア3／ペア4／ペア5／OFF	63
住所でナビウォーク		194
miniSDバックアップ	miniSDへ保存	265
	miniSDから読込	265
シークレット一時設定		336
グループ編集		62
画面表示切替	文字サイズ	63
	フォト表示OFF(フォト表示ON)	63
メモリ登録件数		63
項目コピー		334
スケジュールへ登録		63
消去	1件消去／選択消去／全件消去	335
プッシュ信号送信		39
頻度リセット		63

お知らせ

- メニューの「GPS情報」と同様の操作は、GPS情報を登録してあるアドレス帳詳細画面で「GPS情報あり」を選択して［選択］を押してもおこなうことができます。

グループ編集

アドレス帳のグループごとに名前、アイコン、着信動作を設定することができます。

1 ［アドレス帳］→［メニュー］→「グループ編集」を選択→［OK］

＜グループ編集画面＞

2 グループを選択→［選択］

＜グループ詳細画面＞

3 項目を選択→［選択］

4 必要な項目を入力

5 ［保存］

	項　目	備考
Icon	グループアイコン	59種類の中から選択できます。
	グループ名	全角で最大9文字(半角で最大18文字)入力できます。
	グループ音声着信	設定方法は、着信設定(→P281)をご参照ください。
	グループEメール受信	
	グループCメール受信	
	グループ伝言メッセージ	設定方法は、個別伝言メッセージ(→P58)をご参照ください。

お知らせ

- ♪(音)、(音量)、(画像)、(バイブレータ)、(ランプ)、(通知時間)の設定方法は、着信設定(→P281)をご参照ください。

音／画像参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択(着信設定と同じ)
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面で［miniSD］を押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能
OFF	画像は表示しない

※ 音の場合は「OFF」が表示されません。

- グループの名前や設定内容をリセットするには、グループを選択し、［リセット］を押して、「1件リセット」または「全件リセット」を選択し、［OK］を押します。
- 各着信動作や応答メッセージは、アドレス帳で個別に設定することもできます。その場合は、アドレス帳の設定が優先されます。
- グループ別各種着信動作の(音量)に「指定あり」を選択して音量を設定すると、グループ別着信動作時または個別着信動作時にここで設定した音量で着信音が鳴ります。「指定なし」を選択した場合は着信設定の音量で鳴ります。

グループの順番を並べ替える

1 グループ編集画面で［メニュー］→「グループ並べ替え」を選択→［OK］

＜グループ並べ替え画面＞

2 並べ替えるグループを選択→［選択］

3 移動先を選択→［確定］

4 ［完了］

お知らせ

- グループの順番をリセットするには、グループ並べ替え画面で［リセット］を押して、「YES」を選択して［OK］を押します。

スケジュールへ登録

アドレス帳に登録してある誕生日をスケジュールに登録できます。

1 **アドレス帳詳細画面(→P37)で［メニュー］→「スケジュールへ登録」を選択→［OK］**

2 **「通常登録」を選択→［OK］**

お知らせ

- 手順2で「シークレット登録」を選択すると、スケジュールのシークレットには「ON」が設定されます。
- 登録したスケジュールには、登録日の年の誕生日にだけアラームが設定されます。（登録日が誕生日を過ぎている場合は翌年に設定されます。）
- 登録したときの時刻の24時間前にアラームが鳴る時間として設定されます。

文字サイズを設定

［お買い上げ時：大］

アドレス帳一覧画面の文字サイズを「極小」、「小」、「中」、「大」、「極大」から設定することができます。

1 **［アドレス帳］→［メニュー］→「画面表示切替」を選択→［OK］**

2 **「文字サイズ」を選択→［OK］→文字サイズを選択→［OK］**

お知らせ

- 文字サイズ(→P294)でも設定できます。

フォト表示を設定

［お買い上げ時：フォト表示ON］

登録されている画像を、アドレス帳一覧画面に表示させることができます。

1 **［アドレス帳］→［メニュー］→「画面表示切替」を選択→［OK］→「フォト表示ON」を選択→［OK］**

お知らせ

- 表示中の画像を非表示にする場合は、「フォト表示OFF」を選択します。

頻度リセット

時短検索(頻度順)(→P61)で利用される発信頻度データを消去します。時短検索の一覧画面からのみ、操作できます。

1 **時短検索一覧画面で［メニュー］→「頻度リセット」を選択→［OK］→ロックNo.を入力→「YES」を選択→［OK］**

メモリ登録件数確認

アドレス帳の登録状況を確認することができます。

1 **［アドレス帳］→［メニュー］→「メモリ登録件数」を選択→［OK］**

シークレットが「ON」に設定されている場合はシークレットデータの件数も確認できます。

ペアへ登録

選択されたアドレス帳データをペア機能(→P124)に登録します。

1 **［アドレス帳］→［メニュー］→「ペアへ登録」を選択→［OK］**

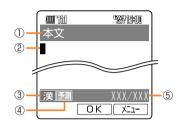
2 **ペアを選択→［OK］**

お知らせ

- ペア機能に登録したアドレス帳は、アドレス帳一覧画面や詳細画面で［ペア1］～［ペア5］のいずれかが表示されます。

文字入力

アドレス帳に登録する名前やメールで送るメッセージなどの入力方法です。

入力画面について

①画面タイトル
②カーソル
③入力できる文字の種類
④入力予測「ON」設定中
⑤「現在入力済みの文字数／最大入力文字数」を表示

入力する文字の種類を切り替える

1 文字入力画面で（文字）

または

＜文字種切替画面＞

2 文字種を選択→OK

文字種の表示

漢 （漢※）漢字・ひらがな
ア （ア※）全角カタカナ
ｱｲ （ｱｲ※）半角カタカナ
A 全角英数字（大文字）
a 全角英数字（小文字）
AB 半角英数字（大文字）
ab 半角英数字（小文字）
Aa ※半角英数（大／小文字）
1 全角数字
12 半角数字
記 記号
☺ 絵文字
顔 顔文字
ｷｬﾗ キャラ文字
※ポケベル方式設定時に表示（→P72）

お知らせ

- 入力画面によっては使用できる文字種が異なります。

入力予測(入力予測ON)で文字を入力する

〈例〉Cメールの本文に「明日」と入力する

1 本文入力画面(→P115)で「あ」を入力する

1(1回)…「あ」
予測候補が表示されます。
「あ」でよい場合は、［確定］を押します。

予測候補▼
間 明日 後 ありがとう
ある あっ 朝 あった 味
あと アド あれ
漢 予測 XXX/XXX
変換 確定 英数ｶﾅ

2 または

予測候補欄にカーソルが移動します。

3 「明日」を選択→［確定］

で予測候補を選択します。
、でページ切替ができます。
［変換］を押すと通常変換に切り替えることができます。入力予測に戻したいときは［予測］を押してください。

お知らせ

- お買い上げ時は「入力予測ON」に設定されています。(→P73)
- 文字変換する前や確定する前に［英数ｶﾅ］を押すと、次の文字種でキーに割当てられた文字が候補として表示されます。( )内は「か」入力時に［英数ｶﾅ］で表示される候補です。ただし、入力画面によって使用できない文字種の文字は表示されません。
  - ・大文字全角英字(A)
  - ・大文字半角英字(A)
  - ・小文字全角英字(a)
  - ・小文字半角英字(a)
  - ・全角数字(2)
  - ・半角数字(2)
  - ・全角カタカナ(カ)
  - ・半角カタカナ(ｶ)
  - ・日付時刻※(2月、2日、2時、2分)
    ※入力した文字の組み合わせによっては表示されない場合があります。
- ［確定］を押したすぐあとに［やり直し］を押すと、変換可能な状態に戻ります。

通常変換(入力予測OFF)で文字を入力する

〈例〉Cメールの本文に「明日」と入力する

1 本文入力画面で「あした」を入力する

1 (1回)…「あ」
3 (2回)…「し」
4 (1回)…「た」

2

漢字変換されます。

変換された漢字でよいときは、［確定］を押してください。文字が確定されます。

3

他の変換候補が一覧表示されます。

4 「明日」を選択→［確定］

お知らせ

- 目的の漢字に変換されない場合は、変換された文字の区切りを変えるか、あるいは読みかたを変えて入力して、目的の漢字を探してください。
- 変換された文字の区切りを変える場合は、変換中にでカーソル(■)を移動させてください。
- ［確定］を押したすぐあとに［やり直し］を押すと、変換可能な状態に戻ります。

各キーの文字割当て

下表に従って各キーを必要回数押して、目的の文字を入力します。

キー＼文字種	漢字・ひらがな（全角）漢・かな	カタカナ ア・アイ	大文字英・数字（注1） A・AB	小文字英・数字（注1） a・ab	数字 1・12
1	▶あいうえおぉぇぅぃぁ◀	▶アイウエオォェゥィァ◀	A：▶. @ − _ / : ~ 1◀ AB：▶ .@-_/:~1 ▶	a：▶. @ − _ / : ~ 1◀ ab：▶ .@-_/:~1 ▶	1
2	▶かきくけこ▶	▶カキクケコ▶	▶ ABC2 ▶	▶abc2▶	2
3	▶さしすせそ▶	▶サシスセソ▶	▶ DEF3 ▶	▶def3▶	3
4	▶たちつてとっ▶	▶タチツテトッ▶	▶ GHI4 ▶	▶ghi4▶	4
5	▶なにぬねの▶	▶ナニヌネノ▶	▶ JKL5 ▶	▶jkl5▶	5
6	▶はひふへほ▶	▶ハヒフヘホ▶	▶ MNO6 ▶	▶mno6▶	6
7	▶まみむめも▶	▶マミムメモ▶	▶ PQRS7 ▶	▶ pqrs7 ▶	7
8	▶やゆよゃゅょ▶	▶ヤユヨャュョ▶	▶ TUV8 ▶	▶ tuv8 ▶	8
9	▶らりるれろ▶	▶ラリルレロ▶	▶WXYZ9▶	▶ wxyz9 ▶	9
0	▶わをんゎ、。ー（スペース）？！〜・◀（注1）	ア：▶ワヲンヮ、。ー（スペース）？！〜・◀（注1） アイ：▶ワヲン、。ー－（スペース）？！~・◀	0	0	0
＊	゛（濁音） ゜（半濁音） 大文字/小文字切替		大文字/小文字切替		
＃	• 入力した文字をキーに割り当てられた1つ前の文字にする（文字確定前） • 改行（文字確定後）（注2）				改行（注2）
記号（注1）	▶絵文字──▶全角記号（半角記号）──▶キャラ文字 ──▶ 顔文字 ▶				

注１　入力画面により、使用できない文字や記号は表示されません。
注２　一部の入力画面では改行できないことがあります。

お知らせ

• 濁音または半濁音を入力するには、文字を入力してカーソルを当てた状態で＊を押します。また、大文字を入力してカーソルを当てた状態で＊を押すと小文字に、小文字を入力してカーソルを当てた状態で＊を押すと大文字に変換されます。
（例：た→だ→た…、は→ば→ぱ→は…、つ→づ→っ→つ…、A→a→A…）

• 文字入力時に0〜9を押して文字を入力したあと、確定しないで＃を押すと逆順に文字が表示されます。
（例：か→こ→け→く→き→か…）

• 「あい」などのように同じキーで続けて文字を入力するには、最初の文字を入力し、◎でカーソル(▮)を移動してから次の文字を入力します。

• ポケベル方式を設定すると、2桁の数字で文字を入力できます。（→P72）

文字を修正する

文字を挿入したいとき

● でカーソルを移動して文字を入力すると、カーソルがあたっていた文字の左側に挿入されます。

文字を消したいとき

● 文字の上で[クリア/メモ]を短押し。
→カーソルの位置にある1文字が消えます。

● 文字列の最後尾で[クリア/メモ]を短押し。
→カーソルの左にある1文字が消えます。

● 文字列の最後尾で[クリア/メモ] を長押し(約1秒以上)。
→すべての文字が消えます。

● 文字列の先頭または途中で[クリア/メモ]を長押し(約1秒以上)。
→カーソルから後ろの文字がすべて消えます。

お知らせ

- 消去したあとすぐに[やり直し]を押すと、消去した文字が再表示されます。

スペースを入れたいとき

● でカーソルを進めます。文字を入力しているときは、文字を確定後にを押します。

● 漢字・ひらがな入力、カタカナ入力では[0わをん]にスペースが割り当てられています。

● すでに入力済みの文章の途中にスペースを挿入する場合は、挿入したい位置まででカーソルを移動し、[0わをん]または記号入力(→P68)を使います。

英単語辞書を利用する

日本語の(漢字・ひらがな・カタカナで入力した)単語を英単語に、英単語を日本語に翻訳して入力することができます。

〈例〉「モーニング」(カタカナ)→「morning」(英語)に翻訳して入力する

1 **文字入力画面で「モーニング」と入力**

2 **範囲開始位置(モ)で[範囲指定]→範囲終了位置(グ)で[終点]**

指定する文字数は全角で最大8文字(半角で最大16文字、ただし半角カタカナは最大8文字)にしてください。

3 **「英単語辞書」を選択→[OK]**

該当する単語がない場合は、メッセージが表示されます。

4 **単語を選択→[挿入]または[置換]**

お知らせ

- 手順3の画面で[英和]を押すと、選択中の翻訳結果(英単語)の英和辞書引きをおこなうことができます。
- 入力文字中の英単語に英和辞書引きを利用するには、手順2で英単語を範囲指定します。
- 単語を探す辞書としてご利用になる場合は、「英単語辞書」(→P308)をご参照ください。
- 文字を変換中に[英語辞書]を押すと、選択中の変換候補の辞書引きをおこなうことができます。

記号・絵文字・顔文字・キャラ文字を入力する

記号・絵文字・顔文字・キャラ文字の内容はP374をご参照ください。

〈例〉絵文字を入力する

1 文字入力画面で（文字）→［顔］を選択→［ＯＫ］

［◎］、［↕］でページ切替ができます。
［ｶﾃｺﾞﾘｰ］、（＊）、（＃）でカテゴリーの切替ができます。

2 ［ｶﾃｺﾞﾘｰ］でカテゴリーを選択→絵文字を選択→［連続］または［選択］

［連続］	絵文字入力後も一覧画面は表示中。画面を終了するときは［閉じる］を押す。
［選択］	絵文字入力後、一覧画面は終了。

絵文字一覧画面を終了後すぐに［やり直し］を押すと、入力した絵文字はキャンセルされます。

お知らせ

- 記号を入力するには手順1で［記］を選びます。記号一覧画面では［全角］、［半角］で全角記号と半角記号のカテゴリーを切り替えることができます。
- 顔文字を入力するには手順1で［顔］を選びます。
- キャラ文字を入力するには手順1で［キャラ］を選びます。［キャラ］は、落書きメールの落書きメッセージ（→P93）、画像編集（→P149）のテキスト入力時に選択できます。ただし、文字サイズが「極小」、「小」の場合キャラ文字は無効となります。
- 以前使用した記号（全角／半角）・絵文字・顔文字があるときは、各一覧画面の1ページ目に履歴カテゴリーとして表示されます。
- お買い上げ時に登録されている顔文字は編集できます。（→P73）
- 文字種が漢字のときでも変換候補から記号・絵文字・顔文字を選択して入力できます。
- 操作状況によって入力できない文字や記号などは、文字種切替画面や一覧画面（選択画面）に表示されません。

キャラ文字を登録する

ダウンロードしたキャラ文字を、キャラ文字一覧に上書き登録することができます。

キャラ文字をダウンロードする

1 待受中に（文字）→「落書きメール」を選択→［選択］

2 「キャラ文字ダウンロード」を選択→［選択］

3 「YES」を選択→［ＯＫ］

キャラ文字をダウンロードできるサイトに接続されます。
ダウンロードについてはP166をご参照ください。

キャラ文字を登録する

1 データフォルダのカスタムツール内キャラ文字フォルダから登録したいキャラ文字を再生→［設定］

データフォルダについてはP250をご参照ください。

2 上書きするキャラ文字を選択→［登録］

登録されていたキャラ文字が、ダウンロードしたキャラ文字に置き換えられます。
［ﾘｾｯﾄ］を押すと元に戻すことができます。

定型文を入力する

定型文の内容はP372をご参照ください。

1 **文字入力画面で［メニュー］→「定型文」を選択→［ＯＫ］**

2 **［カテゴリー］でカテゴリーを選択→定型文を選択→［選択］**

入力画面に定型文が挿入されます。

ご注意

- 挿入すると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む定型文を挿入しようとした場合は、次のいずれかの動作になります。
  - ・エラーメッセージを表示して挿入されない。
  - ・入力可能な文字数までは挿入される。
  - ・入力できない文字はスペースに置き換えて挿入される。

お知らせ

- お買い上げ時に登録されている定型文は、編集できます。（→P73）
- 定型文一覧表示中に［詳細］を押すと、定型文の全文を確認できます。［一覧］または［クリア/メモ］を押すと一覧表示に戻ります。

文字を範囲指定する

入力した文字を範囲指定して文字を切り取り（カット）またはコピーしたり、ユーザー辞書へ登録したり、辞書引きやよみの確認をおこなうことができます。ご利用できる機能は、操作するときの状況により異なります。

1 **文字入力画面で範囲の最初の文字を選択→［範囲指定］**

2 **範囲の最後の文字を選択→［終点］**

3 **項目を選択→［ＯＫ］**

コピー	範囲指定した文字をコピーするときに選択（文字は貼付けデータに保存）
カット	範囲指定した文字を移動するときに選択（文字は貼付けデータに保存）
ユーザー辞書登録	範囲指定した文字をユーザー辞書へ登録（→P74） ユーザー辞書登録画面が表示されるので、よみを編集して［ＯＫ］を押す
英単語辞書	範囲指定した文字で辞書引き（→P67）
よみ確認	範囲指定した文字（漢字）のよみを確認（複数の単語が含まれる場合は一覧が表示されるので、よみ確認したい単語を選択して［選択］を押します。よみ確認画面で［戻る］→［クリア/メモ］を押すと、文字入力画面に戻ります）

お知らせ

- 範囲指定できる文字数は範囲指定後の機能によって異なります。

コピー **カット**	全角で最大128文字 （半角で最大256文字）
ユーザー辞書登録	全角で最大20文字 （半角で最大40文字）
英単語辞書	全角で最大8文字 （半角で最大16文字） ※半角カタカナは最大8文字
よみ確認	全角で最大50文字 （半角で最大100文字）

- 手順3で「よみ確認」を選択した場合の画面表示は以下のとおりです。

貼付けデータから文字を入力する

範囲指定して「コピー」または「カット」した文字は文字入力時に呼び出して貼り付けることができます。

1 文字入力画面で

貼り付け(挿入)したい位置へカーソルを移動させます。

2 メニュー→「貼付けデータ」を選択→ OK

貼付けデータ一覧が表示されます。

3 貼り付ける文字を選択→ 選択

文字が貼り付けられます。

貼付けデータNo.を入力してデータを選択することもできます。
やり直し を押すと貼り付けした文字はキャンセルされます。

ご注意

- 貼り付けると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む貼付けデータを貼り付けようとした場合は、以下のいずれかの動作になります。
  - ・エラーメッセージを表示して貼り付けられない。
  - ・入力可能な文字数までは貼り付けられる。
  - ・入力できない文字はスペースに置き換えて貼り付けられる。

お知らせ

- 貼付けデータは1件あたり全角で最大128文字(半角で最大256文字)、最大16件まで記憶することができます。
- 貼付けデータは16件を超えると貼付けデータNo.が「16」のデータが消去されます。
- 貼付けデータを消去する場合は、消去したいデータを選択して 消去 を押します。以降の操作はP335をご参照ください。
- 貼付けデータはメモリリセット(→P299)またはオールリセット(→P299)を実行するとすべて消去されます。
- 貼付けデータ一覧表示中に 詳細 を押すと、データの全文を確認することができます。一覧 または クリア/メモ を押すと一覧表示に戻ります。
- アドレス帳などの電話番号入力画面でメニューの「電話番号貼付け」を選択すると、電話番号の貼付けデータを呼び出して貼り付けることができます。

文字や電話番号などの入力画面で使える機能

文字入力画面で［メニュー］を押すと、次の操作をおこなうことができます。メニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

項　目	概　要	ページ
アドレス帳引用	アドレス帳を呼び出して、登録されている内容から目的の項目を選択して入力	71
履歴引用	発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴を呼び出して、記憶されている内容から目的の項目を選択して入力	71
メモ帳引用	メモ帳を呼び出して、登録されている内容から目的の項目を選択して入力	71
お気に入り引用	お気に入りリストを呼び出して、登録されている内容から目的の項目を選択して入力	71
プロフィール引用	プロフィールを呼び出して、登録されている内容から目的の項目を選択して入力	71
GPS情報引用	各種のGPS情報の中から目的の情報を選択して、Eメールの本文に入力	71
貼付けデータ	コピー、カットしたデータを一覧表示	70
定型文	お買い上げ時にあらかじめ登録されている文字列を入力	69
冒頭文 署名(Eメール)	Eメールの冒頭文または署名に登録した内容をEメールの本文に入力	71
署名(Cメール)	Cメールの署名に登録した内容をCメールの本文に入力	71
電話番号コピー	選択した電話番号を貼付けデータに保存	334
電話番号貼付け	電話番号の貼付けデータを一覧表示	70
文字サイズ	入力文字の表示サイズを変更	73
入力方式	文字入力の方法を変更	72
入力予測OFF (入力予測ON)	文字入力の予測機能を「OFF」(「ON」)に切替	73
受信メール切替	返信(転送)メールの本文入力時に元の受信メールを表示	106

- ［メニュー］→［ガイド］で入力画面の操作ガイドを確認できます。

他の機能に保存されている文字や電話番号を引用して貼り付ける

アドレス帳、履歴(発信履歴・着信履歴・送信メール履歴・受信メール履歴)、メモ帳、お気に入りリスト、プロフィール、GPS情報、Eメールの冒頭文や署名、Cメールの署名に保存されているデータを貼付けデータのように利用できます。

〈例〉Eメールの本文入力時にアドレス帳を引用する場合

1 **文字入力画面で［メニュー］→「アドレス帳引用」を選択→［OK］**

［検索］を押すとアドレス帳を検索できます。(→P60)

2 **［詳細］→入力したい項目を選択→［選択］**

選択した項目が入力されます。
［やり直し］を押すと入力した文字はキャンセルされます。

ご注意

- 貼り付けると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む項目を貼り付けようとした場合は、次のいずれかの動作になります。
  - ・エラーメッセージを表示して貼り付けられない。
  - ・入力可能な文字数までは貼り付けられる。
  - ・入力できない文字はスペースに置き換えて貼り付けられる。
- 無効な項目の場合は、貼り付けられません。
- アドレス帳、プロフィール、メモ帳などを編集中に同じ機能を引用することはできません。

文字の入力方式を切り替える

［お買い上げ時：携帯電話方式］

1 文字入力画面で[メニュー]→「入力方式」を選択→[OK]

2 「携帯電話方式」または「ポケベル方式」を選択→[OK]

携帯電話方式	キーを1回以上押して文字を入力（→P66）
ポケベル方式	2桁の数字で文字を入力

お知らせ

- 文字の入力方式は次の手順で切り替えることもできます。
  [メインメニュー][5][1][1]を押して「入力方式」を選択し、[選択]を押します。「携帯電話方式」または「ポケベル方式」を選択して[設定]を押します。
- ポケベル方式設定中も、入力表以外の記号や絵文字などを入力できます。（→P68）

ポケベル方式文字入力表

（[Aa] 点灯時）

2桁目（横）／1桁目（縦）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	スペース	スペース	スペース	スペース	スペース	a	b	c	d	e
2	スペース	スペース	スペース	スペース	スペース	f	g	h	i	j
3	スペース	スペース	スペース	スペース	スペース	k	l	m	n	o
4	スペース	スペース	スペース	スペース	スペース	p	q	r	s	t
5	スペース	スペース	スペース	スペース	スペース	u	v	w	x	y
6	スペース	スペース	スペース	スペース	スペース	z	?	!	スペース	／
7	スペース	スペース	スペース	スペース	スペース	¥	&	スペース	スペース	スペース
8	スペース	（	スペース	）	スペース	＊	#	スペース	スペース	スペース
9	スペース	スペース	スペース	スペース	スペース	1	2	3	4	5
0	スペース	スペース	スペース	スペース	スペース	6	7	8	9	0

※ 半角英数字のみ入力できます。入力画面によっては[Aa]は表示されません。

ポケベル方式文字入力表

（[漢]、[かな] 点灯時）

2桁目（横）／1桁目（縦）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	ー	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&	⏰	☎	☕
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	#	スペース	♥	スペース
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

※ [かな] の点灯時は、■ の部分のみ入力可能です。
※ ⏰、☎、☕、♥ はCメールのメッセージ作成時のみ入力できます。それ以外ではスペースが入力されます。
※「゛」、「゜」は単独では入力できません。

（[ア] または [アイ] 点灯時）

2桁目（横）／1桁目（縦）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ア	イ	ウ	エ	オ	A	B	C	D	E
2	カ	キ	ク	ケ	コ	F	G	H	I	J
3	サ	シ	ス	セ	ソ	K	L	M	N	O
4	タ	チ	ツ	テ	ト	P	Q	R	S	T
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	U	V	W	X	Y
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	Z	?	!	ー	／
7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&	⏰	☎	☕
8	ヤ	（	ユ	）	ヨ	＊	#	スペース	♥	スペース
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

※ ■ 部分の絵文字はCメールのメッセージ作成時のみ入力できます。
※ [アイ] の点灯時は、すべて半角で入力されます。また ■ の部分は半角スペースが入力されます。
※ [ア] の点灯時は、「゛」、「゜」は単独では入力できません。

JIS 区点コード入力について

JIS区点コード一覧については、auホームページのW32SAの取扱説明書(PDFファイル)をご参照ください。
auのホームページ
http://au-pro.kddi.com/phone/torisetu/index.html

1 **文字入力画面で［メニュー］→「入力方式」を選択→［OK］**

2 **「区点コード」を選択→［OK］**

［↑］、［↓］でページ切替ができます。

3 **［◎］で文字を選択→［選択］または［連続］**

［連続］を押すと、続けて他の文字を選択して入力することができます。

入力予測を設定する

［お買い上げ時：入力予測ON］

〈例〉入力予測を「OFF」に設定する場合

1 **文字入力画面で［メニュー］→「入力予測OFF」を選択→［OK］**

［予測］の表示が消えます。

お知らせ

- 入力予測を「ON」に設定する場合は、「入力予測ON」を選択します。
- 文字の入力予測は次の手順でも設定できます。［メインメニュー］(5)(1)(1)を押して「入力予測」を選択し、［選択］を押します。「ON」または「OFF」を選択して［設定］を押します。

入力文字のサイズを変更する

［お買い上げ時：大］

1 **文字入力画面で［メニュー］→「文字サイズ」を選択→［OK］**

2 **文字サイズを選択→［OK］**

「極小」、「小」、「中」、「大」、「極大」から選択できます。

お知らせ

- 次に設定を変更するまで、表示される文字サイズは変わりません。
- ［メインメニュー］(3)(4)を押して文字サイズを設定することもできます。(→P294)

操作ガイドを表示する

文字入力中に操作ガイドを呼び出して、文字入力に使用するキーを確認することができます。

1 **文字入力画面で［メニュー］→［ガイド］**

ガイド画面が表示されます。［OK］を押すと文字入力画面に戻ります。

お知らせ

- 入力や操作ができないキーは表示されません。

定型文編集 [M512]
顔文字編集 [M513]

定型文編集 [M512]	編集可能な定型文が57件用意されています(→P372) 1件につき全角で最大32文字(半角で最大64文字)入力できます
顔文字編集 [M513]	編集可能な顔文字が35件用意されています(→P374) 1件につき全角で最大7文字(半角で最大14文字)入力できます

〈例〉定型文を編集する場合

1 **［メインメニュー］(5)(1)(2)**

<カテゴリー画面>

2 **カテゴリーを選択→［選択］**

選択したカテゴリーの定型文一覧が表示されます。

3 **定型文を選択→［編集］**

4 **定型文を入力→［OK］**

お知らせ

- 「自由定型文」カテゴリーの定型文は、お買い上げ時は空欄になっています。
- 編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。(→P42)
- 定型文編集または顔文字編集のカテゴリー画面で［リセット］を押すと、定型文または顔文字の編集内容を一括してお買い上げ時の内容に戻すことができます。

ユーザー辞書編集［M514］

よく使う言葉や単語をユーザー辞書に登録しておくことができます。長い言葉などを短い文字で登録しておくと文字入力するときに便利です。100件登録することができます。

〈例〉「さんよう」を「三洋電機」と変換させるよう登録する

1 メインメニュー 5 1 4

＜単語一覧画面＞

詳細 を押すか、登録単語No.を入力すると、登録されている内容を確認できます。

2 新規

「よみ」入力画面が表示されます。

3 **「さんよう」を入力→ OK**

ひらがな(全角)のみで最大20文字入力できます。

4 **「三洋電機」を入力→ OK**

全角で最大20文字(半角で最大40文字)入力できます。

5 登録

お知らせ

- 登録している単語を消去する場合は、消去する単語を選択して 消去 を押してください。以降の操作は、P335をご参照ください。
- 登録されている単語はよみの順に表示されます。

ダウンロード辞書［M515］

SANYOケータイプラネットからダウンロードした辞書データを、文字入力で使えるように登録します。(最大約64KBまたは5件)登録した辞書は予測候補の表示に使用されます。

辞書データをダウンロードする

1 メインメニュー 5 1 5

ダウンロード済みの辞書データがある場合は、ダウンロード を押してから手順2へ進んでください。

2 **「YES」を選択→ OK**

SANYOケータイプラネットへ接続されます。

ダウンロードについてはP166をご参照ください。

辞書データを登録する

1 メインメニュー 5 1 5

ダウンロードした辞書データの一覧が表示されます。

登録済みのデータはタイトル表示色が変わります。

2 **設定 →辞書を選択→ 選択**

選択を解除するには選択されているデータを選択し 解除 を押します。

詳細 を押すと、選択されている辞書の内容が表示されます。

3 **実行 →「YES」を選択→ OK**

お知らせ

- 選択した辞書データが最大約64KBを超える場合または5件を超える場合は、辞書の登録ができません。

Eメール

Eメールのご利用には、EZwebご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、はじめに初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合はP33をご参照ください。

■Eメールではこんなことができます。

- ●W32SAが電波の届かないところにいる場合や電源をOFFにしている場合でも、お預かりできます。
- ●お預かりしたメールはメールサーバ蓄積後、すぐにW32SAに配信されます。配信されなかった場合は、通話終了後などにメールサーバからW32SAに配信されます。
- ●全角で最大5000文字の文字メッセージを送受信することができます。
- ●カメラで撮影したフォトなどを添付して送信することができます。(→P90)
- ●迷惑メールなど受信したくないメールを拒否したり、指定した相手からのメールだけを受信することができます。(→P86)
- ●Eメールの送信時にアドレスのドメインを自動的に変更することで、au電話以外の携帯電話との間で、フォトメール便送信、マイ絵文字送信、おてがる絵文字送信が簡単におこなえます。(→P80)

上記のほかにもさまざまな機能がお使いいただけます。

ご注意

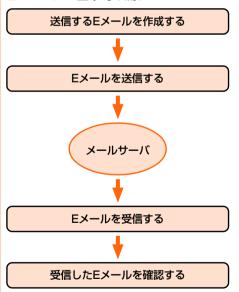
- 通話中はEメールの送受信などはできません。
- Eメールの送信は電波の届く場所でおこなってください。圏外で送信することはできません。

お知らせ

- 一度に5件までの宛先:To(Cc、Bccを含む)に送信できます。
- Eメール送信数は1日最大1000通(宛先数を含む)までです。宛先を5件指定した場合は5通と数えます。
- Eメールの送信・受信には通信料がかかります。データ量に応じて変わるパケット方式です。
- Eメールに関する機能のお買い上げ時の設定については、P379をご参照ください。
- Eメールの設定には各種暗証番号が必要となる場合があります。各種暗証番号については、P31をご参照ください。
- Eメールに添付できるデータ件数は最大5件、合計で最大500KB(データフォルダでのサイズ)です。
- 添付データがメールに含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

■Eメールの基本的な流れ

Eメールメニュー

1 〔✉文字〕

Eメールメニューが表示されます。

項　目	概　要	ページ
新規作成※	Eメールを作成／送信	88
受信ボックス	受信したEメールを保存（未読のメールがある場合、件数を表示）	100
送信ボックス	送信したEメールを保存（送信されていないメールがある場合、件数を表示）	94
新着メール問合せ※	新着メールを確認	98
なかよしボックス	特定の相手先との送受信メールを確認	100
一括送信ボックス	送信待ちのEメールを保存（送信待ちのメールがある場合、件数を表示）	94
落書きメール※	静止画にメッセージを入力してメールに添付する落書きメールを作成	93
Eメール設定※	Eメールの各種設定および内容を確認	77

※ 通話中は選択できません。

お知らせ

- Cメールメニュー（→P112）で〔Eメール〕を押すとEメールメニューが表示されます。

Eメールのアイコンについて

送信ボックスや受信ボックス、送信メールや受信メールなどの表示画面では、以下のアイコンが表示されます。

送信メールに関するアイコン

＜送信メール作成画面＞　＜アドレス詳細表示画面＞

＜送信メール一覧画面＞ 例：送信ボックス　＜送信メール表示画面＞

①宛先
- 1件の場合　複数の場合

②件名

③添付データ
- 1件の場合　複数の場合

④本文

⑤宛先
- To　Cc　Bcc

⑥メール送信状況
- 送信済み　未送信
- 送信失敗　サーバにメールなし
- 送信待ち　送信待ち送信失敗

⑦カレンダー登録

⑧保護

⑨添付データ

データあり
- 装飾データ※1　音データ※2
- 動画データ※2　その他データ※2
- 静止画データ※2

※1 送信ボックスに保存されるデータ
※2 データフォルダに保存されるデータ

データなし
- 動画データ　音データ
- 静止画データ　その他データ

受信メールに関するアイコン

＜受信メール一覧画面＞
例：メインフォルダ

＜受信メール表示画面＞

＜アドレス詳細表示画面＞

①メール受信状況
- 既読
- 未読（本文受信済み）
- 未読（本文未受信）
- サーバにメールなし

②カレンダー登録

③保護

④件名

⑤本文

⑥添付データ

未受信
- 装飾データ
- 音データ
- 動画データ
- その他データ
- 静止画データ

受信済み
- 装飾データ
- 音データ
- 動画データ
- その他データ
- 静止画データ

サーバになし
- 装飾データ
- 音データ
- 動画データ
- その他データ
- 静止画データ

無効データ

⑦差出人
- 受信メール表示画面
- アドレス詳細画面

⑧返信先アドレス

⑨宛先
- To
- Cc

Eメール設定

1 待受中に（文字）→「Eメール設定」を選択→［選択］

＜Eメール設定画面＞

メール自動受信

［お買い上げ時：ON］

メールサーバにメールが届くと、自動でメールを受信する／しないを設定します。

1 Eメール設定画面で「受信・表示設定」を選択→［選択］

2 「メール自動受信」を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］

バックグラウンド受信の設定画面が表示されます。「バックグラウンド受信」の設定をおこなってください。

バックグラウンド受信

メール自動受信が「ON」のとき、メールサーバにメールが届くと、待受画面以外の状態のときでも、その状態を中断することなくメールを受信するよう設定できます。

1 「ON」を選択→［設定］

お知らせ

- バックグラウンド受信を「ON」に設定しても、カメラ起動中やEZアプリ操作中など一部の機能では、メールが受信されません。

メール受信方法

［お買い上げ時：全受信］

メールの受信方法を4種類から選んで設定できます。

1 Eメール設定画面(→P77)で「受信・表示設定」を選択→［選択］

2 「メール受信方法」を選択→［選択］

3 受信方法を選択→［設定］

全受信	差出人・件名・本文・添付データを受信
指定全受信	アドレス帳や振り分け登録(→P100)に登録されているアドレスが差出人のとき、差出人・件名・本文・添付データを受信
指定外受信不可	アドレス帳や振り分け登録に登録されているアドレスが差出人のとき、差出人・件名・本文・添付データを受信(登録されていないアドレスからのメールは本文・添付データを受信することはできない)
差出人・件名受信	差出人・件名のみ受信 本文・添付データは手動で受信

添付自動受信

［お買い上げ時：ON］

メールの添付データを自動受信のON／OFF、および受信するデータの種類・サイズを設定します。

1 Eメール設定画面で「受信・表示設定」を選択→［選択］

2 「添付自動受信」を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］

3 受信するデータの種類を選択→［設定］

種　類	拡張子
静止画	.png .jpeg .jpg .gif .bmp .swf
音声	.mmf .m3f .mqf .qcp .hvs
動画	.amc .3gp .3g2
装飾データ	.ntl

4 「ON」を選択→［設定］

5 データサイズの数値を入力→［設定］

［リセット］を押すと、お買い上げ時の設定値(静止画：20KB、音声：20KB、動画：30KB、装飾データ：10KB)に戻ります。

お知らせ

- サイズはいずれも最大685KBまで設定できますが、Flash®データ(.swf)で受信できるデータサイズは、最大約137KBです。
- ご使用エリアの電波状況によっては、メールの受信に時間がかかる場合があります。

フォルダ表示

［お買い上げ時：ON］

受信ボックスにフォルダ一覧を表示するかしないかを設定します。

1 Eメール設定画面で「受信・表示設定」を選択→［選択］

2 「フォルダ表示」を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］

「OFF」に設定すると、受信ボックスのすべてのメールが一覧表示されます。

シースルー表示

［お買い上げ時：OFF］

受信メール表示画面の背景に画像を表示します。

1 **Eメール設定画面で「受信・表示設定」を選択→選択**

2 **「シースルー表示」を選択→選択→「ON」を選択→設定**

3 **項目を選択→設定**

データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択
アドレス帳リンク	アドレス帳に画像を登録しているアドレスが差出人と一致するとき、画像を表示
添付データ	受信メールに添付されている画像データを表示 （画像データが複数ある場合は、最上行のものを表示）
Disney	あらかじめ登録されているディズニーのキャラクターを表示

お知らせ

- 「ON」に設定したときに、受信メール表示画面でメニューを押し、シースルー表示OFF／ONを選択すると、背景画像を非表示／表示することができます。ただし、「シースルー表示」の設定は「ON」のままです。
- 背景画像が非表示のときには、添付データの再生はインライン再生の設定に従います。
- パステルメール（→P91）を表示したときは、装飾設定が優先されるため背景画像は表示されません。
- データフォルダの画像を設定した場合、設定中のデータを消去するとシースルー表示は「OFF」に変更されます。
- Cメール設定のシースルー表示も同様の操作で設定できます。「アドレス帳リンク」の説明にある「アドレス」を「電話番号」に読みかえてください。ただし、「添付データ」は選択できません。

返信先アドレス

［お買い上げ時：OFF］

お使いのW32SA以外のEメールアドレスに返信してもらいたい場合に設定します。

1 **Eメール設定画面で「送信・作成設定」を選択→選択**

2 **「返信先アドレス」を選択→選択→「ON」を選択→設定**

3 **返信先アドレスを入力→OK**

半角で最大64文字入力できます。

差出人名称

［お買い上げ時：OFF］

相手の受信メールに表示される差出人名称を設定します。

1 **Eメール設定画面で「送信・作成設定」を選択→選択**

2 **「差出人名称」を選択→選択→「ON」を選択→設定**

3 **差出人名称を入力→OK**

全角で最大10文字（半角で最大20文字）入力できます。

冒頭文

［お買い上げ時：OFF］

メール本文を作成する際に、登録した冒頭文を「冒頭文＋改行」の形式で自動的に入力します。冒頭文はEメールの文字数に含まれます。

1 **Eメール設定画面で「送信・作成設定」を選択→選択**

2 **「冒頭文」を選択→選択→「ON」を選択→設定**

3 **冒頭文を入力→OK**

全角で最大128文字（半角で最大256文字）入力できます。

署名

［お買い上げ時：OFF］

メール本文を作成する際に、登録した署名を「改行＋署名」の形式で自動的に入力します。署名はメール本文の文字数に含まれます。

1 Eメール設定画面(→P77)で「送信・作成設定」を選択→［選択］

2 「署名」を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］

3 署名を入力→［OK］

全角で最大128文字(半角で最大256文字)入力できます。

お知らせ

- Cメール設定の署名も同様の操作で登録できます。ただし、自動入力の際「改行」はされません。入力できる文字数は全角で最大40文字(半角で最大80文字)です。

返信メール引用

［お買い上げ時：ON］

メールに返信する場合に、元のメール本文を引用ON／OFFを設定します。引用すると、引用文の先頭および各改行のあとに引用符(>)が自動的に挿入されます。引用文はEメールの文字数に含まれます。

1 Eメール設定画面で「送信・作成設定」を選択→［選択］

2 「返信メール引用」を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］

アドレス変更送信

「フォトメール便」、「絵文字め～る」(「マイ絵文字送信機能」、「おてがる送信機能」)を利用するために、アドレスの一部を自動的に変更します。

フォトメール便送信	撮影したフォトや録画したムービーを、他社の携帯電話やムービーメール非対応のau電話で見られるように変換して送信
マイ絵文字送信	auの絵文字を、他社の携帯電話でそのまま見られるように送信
おてがる絵文字送信	auの絵文字を、他社の絵文字に変換して送信

お知らせ

- 「マイ絵文字送信」、「おてがる絵文字送信」は有料サービスです。EZwebコンテンツ「絵文字め～る」のお申し込みが別途必要です。

送信時のアドレス変更を設定する

［お買い上げ時：ON］

Eメールの送信時に、送信方法の選択画面を表示のON／OFFを設定します。

1 Eメール設定画面で「送信・作成設定」を選択→［選択］

2 「アドレス変更送信」を選択→［選択］

<アドレス変更送信画面>

3 「送信時変更表示」を選択→［選択］

4 「ON」を選択→［設定］

変更内容を編集する

自動変更するEメールアドレスおよびタイトルを編集します。アドレスは各項目に5つまで設定できます。

＜お買い上げ時の内容＞

タイトル	基本アドレス	フォトメール便送信	マイ絵文字送信	お手軽絵文字送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.nepm.jp	@d.ne-u.jp	@d.ne-a.jp
アドレス2	@jp-*.ne.jp	@jp-*.nepm.jp	@jp-*.ne-u.jp	@jp-*.ne-a.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.nepm.jp	@ezweb.ne-u.jp	なし
アドレス4	@*.vodafone.ne.jp	@*.vodafone.nepm.jp	@*.vodafone.ne-u.jp	@*.vodafone.ne-a.jp
アドレス5	なし	なし	なし	なし

※ 表中の「*」は地域ごとに異なります。

アドレス1～4の相手は以下のとおりです。
アドレス1 ：ドコモ
アドレス2 ：ボーダフォン
アドレス3 ：ツーカー／ムービーメール非対応のau電話
アドレス4 ：ボーダフォン

1 **アドレス変更送信画面で「アドレス内容編集」を選択→[選択]**

2 **編集する項目を選択→[編集]**

「基本アドレス」、「フォトメール便送信」、「マイ絵文字送信」、「お手軽絵文字送信」から選択します。
[リセット]を押し、「YES」を選択して[OK]を押すと、お買い上げ時の内容に戻すことができます。

3 **「YES」を選択→[OK]**

4 **タイトルまたはアドレスを選択→[選択]**

5 **編集する→[OK]→[完了]**

アドレスは半角で最大64文字、タイトルは全角で最大8文字（半角で最大16文字）入力できます。

ご注意

- 変更内容を編集すると、Eメールが送信できなくなる場合があります。
- 基本アドレスのタイトルは編集できません。

フォトメール便

相手がau以外の携帯電話でも、画像が正しく見られるように、画像を自動変換して送れます。フォトメール便を利用するには、相手のEメールアドレスをフォトメール便専用のアドレスへ変更する必要があります。
送信する際にアドレス自動変更機能で「フォトメール便送信」を選択すると、相手のEメールアドレスを自動的に変更して送信されます。

宛先件数制限

［お買い上げ時：ON］

グループ引用や同報がある受信メールに「全員へ返信」したときなどに、宛先が6件以上入力されているときは、5件まで選択して送信します。

1 **Eメール設定画面で「送信・作成設定」を選択→[選択]**

2 **「宛先件数制限」を選択→[選択]→「ON」を選択→[設定]**

ご注意

- 「OFF」に設定した場合、宛先（Cc、Bccも含む）に6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

装飾メニュー表示

［お買い上げ時：ON］

Eメール本文入力画面に「[SIDE]：装飾メニュー [SIDE]長押：パレット」のガイドを表示する／しないを設定します。

1 **Eメール設定画面で「送信・作成設定」を選択→[選択]**

2 **「装飾メニュー表示」を選択→[選択]→「ON」を選択→[設定]**

受信メール参照

［お買い上げ時：ON］

返信時または転送時に元の受信メールを表示する／しないを設定します。

1 Eメール設定画面（→P77）で「送信・作成設定」を選択→［選択］

2 「受信メール参照」を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］

お知らせ

- メールを参照するときの操作についてはP106をご参照ください。

返信自動学習

［お買い上げ時：ON］

返信メールの本文入力中は、返信元メールに含まれている単語を一時的に学習し、予測変換候補として利用できます。

1 Eメール設定画面で「送信・作成設定」を選択→［選択］

2 「返信自動学習」を選択→［選択］

3 「ON」を選択→［設定］

お知らせ

- 単語を学習するタイミングは、受信メールを呼び出して［返信］を押したときです。
- 返信元メールの本文の冒頭から全角1000文字（半角2000文字）以内にある単語を学習できます。
- 本機能はCメールの返信時にも有効です。

インライン再生

［お買い上げ時：ON］

送信・受信メールの添付データを、送信・受信メール表示画面で再生します。

1 Eメール設定画面で「共通設定」を選択→［選択］

2 「インライン再生」を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］

3 再生するデータを選択→［選択］

4 「ON」を選択→［設定］

お知らせ

- 通話中、またはデータによってはインライン再生されない場合があります。

プライバシー

[お買い上げ時：(メール表示)OFF]

メンバー登録したEメールアドレスが宛先(To、Cc、Bcc)または差出人になっている送受信メール(以下、プライバシーメールと表記)を表示しないよう設定できます。Eメールアドレスは最大10件まで登録できます。また、登録したEメールアドレスからの受信メールの添付データの保存先を指定することもできます。

1 **Eメール設定画面で「共通設定」を選択→[選択]**

2 **「プライバシー」を選択→[選択]→ロックNo.を入力**

3 **「メール表示」を選択→[選択]→「OFF」を選択→[設定]**

「OFF」に設定すると、プライバシーメールは表示されなくなります。

4 **「メンバー登録」を選択→[選択]**

＜メンバー登録画面＞

5 **[選択]→「アドレス入力」を選択→[OK]**

「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「プロフィール引用」を選択した場合は、各画面を呼び出してEメールアドレスを選択します。

6 **Eメールアドレスを入力→[OK]**

7 **[完了]**

お知らせ

- メンバー登録画面から登録済みのメンバーを選択し、[編集]を押すと、メンバーを修正できます。
- メンバー登録画面から登録済みのメンバーを選択し、[ﾒﾆｭｰ]を押して「消去」を選択すると、メンバーを消去できます。
- メール表示を「OFF」に設定したときの動作は、次のとおりです。
  - ・プライバシーメールを受信したときは、受信音は鳴らず、着信ランプも点灯せず、通知画面も表示されません。
  - ・プライバシーメールは、送受信ボックス画面に表示されません。また、送受信メール履歴も表示されません。
  - ・送信待ちメールにプライバシーメールが含まれている場合は、一括送信の際にプライバシーメール以外が送信されます。
  - ・送信メールの宛先にプライバシー設定されているEメールアドレスが1件でも含まれている場合は、プライバシーメールとして扱われます。
  - ・カレンダー登録されたプライバシーメールは、カレンダー画面でも表示されません。
  - ・フォルダ移動の全件移動／メール消去のフォルダ内全件消去と全件消去／検索の操作では、プライバシーメールは操作対象となりません。
  - ・フォルダ消去をおこなった場合、プライバシーメールはメインフォルダへ移動します。

受信メールの添付データの保存先を指定する

[お買い上げ時：通常]

登録したEメールアドレスからの受信メールの添付データの保存先を指定することができます。

1 **メンバー登録画面で登録済みのメンバーを選択→[ﾒﾆｭｰ]→「添付保存先設定」を選択→[OK]**

2 **保存先を選択→[OK]**

通常	データの種類に応じたフォルダに保存
ユーザーフォルダ	「フォルダ1」～「フォルダ9」、「プライベート」のいずれかに保存 (手順3へ進みます)

3 **フォルダを選択→[選択]**

Eメール

その他の設定

サーバに接続して「Eメールアドレスの変更」、「自動転送先」、「メールフィルター」、「Eメールヘッダ情報表示」、「その他の設定の確認」、「auのメルマガサービス設定」などの各設定や操作がおこなえます。

1 待受中に（文字）→「Eメール設定」を選択→［選択］

2 「その他の設定」を選択→［選択］

その他の設定
1 Eメールアドレスの変更
2 自動転送先
3 メールフィルター
4 Eメールヘッダ情報表示(通信料有料)
5 その他の設定の確認
×-×-×-×-×-×-×
auのメルマガサービス設定
(メルマガの登録・設定変更)

＜その他の設定画面＞

ご注意

- 操作をおこなう場合は、暗証番号（→P31）が必要になります。
- 暗証番号を1日に3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- EZweb契約初日は、暗証番号による認証は必要ありません。
- 「auのメルマガサービス設定」の操作時は暗証番号による認証は必要ありません。

お知らせ

- 設定終了後には、「その他の設定を確認する」（→P87）で設定を確認し、更新をおこなってください。
- 画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。

Eメールアドレスを変更する

変更できるのは次の部分です。

Eメールアドレス
△△△@ezweb.ne.jp など
変更可能部分　ドメイン

1 その他の設定画面で「Eメールアドレスの変更」を選択→［OK］

2 入力欄を選択→［入力］→暗証番号を入力→［OK］→「送信」を選択→［OK］

3 注意事項を確認→「承諾する」を選択→［OK］

4 画面をスクロールして入力欄を選択→［入力］→Eメールアドレスを入力→［OK］

5 「送信」を選択→［OK］

6 新しいアドレスを確認→画面をスクロールして「OK」を選択→［OK］

アドレスが正常に変更されると、メッセージが表示されます。

ご注意

- Eメールアドレスを変更する場合は、変更前のアドレスを再度ご利用になることはできません。
- Eメールアドレスの変更直後は、しばらくの間メールが受信できないことがあります。
- Eメールアドレスの変更は1日3回までです。Eメールアドレスが変更できない期間にこの操作をおこなうとメッセージが表示されます。

お知らせ

- Eメールアドレスは、半角英数小文字、「-」(ハイフン)、「.」(ピリオド)を含め20文字まで入力できます。ただし、「.」(ピリオド)を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また最初に数字の「0」を使用することもできません。
- Eメールアドレスは以下を考慮すると取得しやすくなります。
  - ・文字と文字の間に「-」(ハイフン)、「.」(ピリオド)の記号を使う。
  - ・英字と数字とを組み合わせる。
  - ・できるだけ長い文字とする。(20文字以内)
- Eメールアドレスが未入力あるいは入力間違いがある場合は、メッセージに続いて入力時のヒントが表示されます。内容をご確認のうえ、再入力してください。
- 入力したEメールアドレスがすでに使われている場合は、Eメールアドレスを変えて再入力してください。

自動転送先を設定する

転送先のEメールアドレスを登録しておくと、W32SAで受信したEメールを自動的に転送し、パソコンなどの転送先でEメールが見られます。自動転送先は2件まで登録できます。

1 **その他の設定画面で「自動転送先」を選択→OK**

2 **入力欄を選択→入力→暗証番号を入力→OK→「送信」を選択→OK**

3 **入力欄を選択→入力→転送先アドレスを入力→OK**

4 **画面をスクロールして「送信」を選択→OK→「終了」を選択→OK**

ご注意

- 自動転送先の登録や変更は、1日3回までです。3回を超えた場合、翌日まで登録・変更はできません。
- 自動転送先を誤って設定すると、ほかの方に迷惑をかける場合があります。設定する際は正しいメールアドレスを入力してください。
- 自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメールが送信元に返る場合がありますので、十分ご注意ください。

お知らせ

- 「エラー!Eメールアドレスを確認してください。」と表示される場合、以下の原因が考えられます。
  - ・自動転送先として入力した文字が使用できない。
  - ・指定のEメールアドレスが規制されている。

メールフィルターを設定する

メールフィルターには、件名に「未承諾広告※」を含むメールを拒否する「未承諾広告フィルター」と、特定のメールを受信拒否または受信する「アドレスフィルター」があります。

1 **その他の設定画面(→P84)で「メールフィルター」を選択→OK**

2 **入力欄を選択→入力→暗証番号を入力→OK→「送信」を選択→OK**

3 **「未承諾広告フィルター」または「アドレスフィルター」を選択→OK**

「設定にあたって」を選択してOKを押すと、メールフィルターについての説明が表示されます。

4 **画面に従って操作**

ご注意

- メールフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
- パソコン宛のメールを転送してW32SAで受信されている方は、アドレスフィルター(指定受信設定・指定拒否設定)設定時に、なりすまし規制を「規制しない」と設定してください。「規制する」へ設定すると、携帯電話・PHSから送信されたメールであっても、プロバイダなどのメール転送サービスを経由したメールはなりすましメールとして扱われ、受信拒否の対象となります。(「規制しない」と設定すると、すべてのなりすましメールは受信することとなりますのでご注意ください。)
- 「指定拒否」から「指定受信」に変更すると、「指定拒否」の個別指定先が「指定受信」の拒否リストに自動的に設定されます。

お知らせ

- 受信拒否されたメールは、すべてエラーメッセージとともに発信者に返送されます。
- 広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが対象となります。
- 未承諾広告※メールとは
受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝をおこなうために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務づけられています。未承諾広告※メールの多くは、出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。
- アドレスフィルターについて

全受信	すべてのEメールを受信
指定受信設定	「一括指定先」でインターネット、携帯電話のドメインをまとめて設定し、そのドメインから送られてくるEメールのみ受信。「個別指定」で個別にEメールアドレスやドメイン、@より前部分を指定し、その指定したEメールのみ受信
指定拒否設定	個別にEメールアドレスやドメイン、@より前部分を指定し、その指定したEメールのみ受信拒否
なりすまし規制	「全受信」と同時に「規制する」に設定すると、携帯電話やPHSになりすまして送られてくるEメールだけを受信拒否

- 「指定拒否」と「指定受信」は、同時には設定できません。
- Eメールアドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録すると、ドメインが優先されます。
- 指定受信設定で、個別指定先のEメールアドレスに含まれるドメインが一括指定先のドメインと重複している場合は、一括指定が優先されます。
- 指定受信設定の一括指定先が未選択で個別指定先も未入力の場合、または入力した内容に間違いがあった場合は、「設定エラー」に続いてエラー内容が表示されます。内容をご確認のうえ、再入力してください。
- 指定受信設定で拒否リストを設定している場合は、設定を変更しようとすると確認メッセージが表示されます。問題なければ「OK」を選択してOKを押してください。

Eメールヘッダ情報を表示する

Eメールヘッダ情報表示を利用してサーバにある30日前(最大500件)までのEメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認することができます。また、表示したEメールを転送したり、サーバ上から削除することもできます。

1 その他の設定画面で「Eメールヘッダ情報表示」を選択→OK

2 入力欄を選択→入力→暗証番号を入力→OK→「送信」を選択→OK

3 「メール一覧へ」を選択→OK

4 Eメールを選択→OK

選択したEメールのヘッダ情報が表示されます。
「転送」を選択し、OKを押すと選択したEメールを転送することができます。
「削除」を選択し、OKを押すと選択したEメールを削除することができます。

お知らせ

- ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時や受信日時、送信や経由したサーバなどの詳細情報です。
- 転送は、1日に100件までで、宛先は1件のみ入力できます。本文の入力はできません。

その他の設定を確認する

1 その他の設定画面で「その他の設定の確認」を選択→OK

2 入力欄を選択→入力→暗証番号を入力→OK→「送信」を選択→OK

3 設定内容を確認 → 画面をスクロールして「更新」を選択→OK

auのメルマガサービス設定をする

auからお届けするメールマガジン配信の設定をすることができます。メールマガジンではauからの最新情報やオトクな情報を配信しています。詳細はサイト上にてご確認いただけます。

Eメールの設定を確認する

Eメールに関する機能の設定内容を一覧表示させて確認できます。

1 待受中に(✉文字)→「Eメール設定」を選択→選択

2 「Eメール設定確認」を選択→選択

3 (◎)で内容を確認→OK

お知らせ

- その他の設定内容(「自動転送先」、「メールフィルター」)については、この画面で確認できません。

Eメールを作成／送信する

作成したメールは、送信ボックスに保存せずにそのまま送信できます。送信したメールは、送信ボックスに保存されます。
宛先・件名・添付データ・本文のどの項目からでも入力できますが、ここでは宛先→件名→本文の順で入力して送信する基本的な操作について説明します。添付データの設定方法についてはP90をご参照ください。

1 待受中に[メール/文字]→「新規作成」を選択→[選択]

<送信メール作成画面>

2 [宛先]を選択→[選択]

<入力方法選択画面>

3 「アドレス入力」を選択→[OK]

「グループ引用」を選択して、宛先にアドレス帳のグループを指定することができます。
「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「プロフィール引用」を選択して、宛先に指定することができます。

4 宛先を入力→[OK]

一度に送信できるのは5件までの宛先：To(Cc、Bccを含む)です。(→P89)
「，」(カンマ)で区切って複数の宛先を入力することはできません。

5 [件名]を選択→[選択]→件名を入力→[OK]

件名は、全角で最大50文字(半角で最大100文字)入力できます。

6 [本文]を選択→[選択]→本文を入力→[OK]

本文は、全角で最大5000文字(半角で最大10000文字)入力できます。

7 [送信]

「送信」以外の送信方法を選択する場合。(→P80)

8 「送信」を選択→[OK]

Eメール送信中の画面が表示され、送信が完了するとメッセージが表示されます。

ご注意

- 宛先(To)が入力されていない状態では送信できません。宛先(To)を入力してください。
- Eメール送信数は1日最大1000通(宛先数含む)までです。
- 宛先件数制限を「OFF」に設定した場合、宛先：To(Cc、Bccを含む)に6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。
- 件名、本文に半角カタカナを入力することはできません。
- メールの送信は、電波の届くところでおこなってください。圏外で送信することはできません。
- 添付データがメールに含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

お知らせ

- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- Eメールの宛先（To、Cc、Bcc）を設定する際に、Eメールアドレス（変更可能部分）を入力するだけで“@”以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が送信時に付与される便利な機能がありますが、Eメールの宛先に誤った文字が入力されてしまっている場合でも「@ezweb.ne.jp」が付与されますので、[クリア/メモ]で誤った文字を消去してから宛先入力を終了してください。
- 「グループ引用」では、1件のアドレス帳にEメールアドレスを複数登録している場合は、通常が表示されているEメールアドレスが登録されます。
- アドレス帳のグループ検索一覧画面（→P60）のメニューから「メール作成」→「グループ宛メール作成」を選択しても、アドレス帳のグループを宛先に入力することができます。
- アドレス変更送信の送信時変更表示（→P80）が「OFF」に設定されている場合は、手順7で[送信]を押すと送信方法の選択画面は表示されずに送信が始まります。
- 速メール（→P37）でEメールを作成できます。
- 送信する前に[◎]を押すと、各項目で入力した内容を確認できます。（送信プレビュー）

宛先を編集する

宛先を追加する

1 送信メール作成画面で👤を選択→[選択]

＜宛先一覧画面＞

2 [選択]→宛先を追加→[完了]

宛先を編集する

1 宛先一覧画面から入力済みの宛先を選択→[編集]→「YES」を選択→[OK]

以降の操作はP88をご参照ください。

宛先を消去する

1 宛先一覧画面から入力済みの宛先を選択→[メニュー]→「宛先消去」を選択→[OK]

お知らせ

- 宛先件数制限を「ON」に設定している場合は、5件以上の追加はできません。グループ引用などで1度に5件以上入力した場合は、宛先を5件まで選択することができます。

宛先のToをCcまたはBccに変更する

宛先には「To」のほかに「Cc」、「Bcc」があり、宛先入力前／入力後のいずれの場合にも変更できます。
「Cc」はEメールを同報する際に使用します。受信者が他の誰宛に同報されたのかが分かります。
「Bcc」はEメールを同報する際に使用します。「Cc」とは異なり、To、Ccの受信者にはBccの宛先が表示されませんので、メールの受信者には、他の誰宛にそのEメールが送信されているのかは分かりません。送信先のアドレス（Toも含めて）に知らせたくない場合は、Toには送信者自身のアドレスを、Bccには送信先のアドレスを入力します。

1 宛先一覧画面でToを選択→[メニュー]

2 「Ccへ変更」または「Bccへ変更」を選択→[OK]

選択したアドレスがCcまたはBccに変更されます。

お知らせ

- 宛先一覧画面から入力済みの宛先を選択し、メニューから「アドレス自動変更」を選択すると、「フォトメール便送信」／「マイ絵文字送信」／「おてがる絵文字送信」に対応するドメインに自動的に変更できます。（→P80）

データを添付する

データフォルダに保存されているデータやカメラで撮影した画像、録音したボイスデータなどをEメールに添付できます。添付できるデータ件数は最大5件、合計で最大500KB(データフォルダでのサイズ)です。

データフォルダから添付する

1 送信メール作成画面で[添付]を選択→選択

<添付一覧画面>

2 を選択→選択

3 「データフォルダ」を選択→OK→フォルダ一覧画面でフォルダを選択→選択→添付するデータを選択→選択→実行

データフォルダについてはP241をご参照ください。
再生を押すとデータ内容を表示します。
添付を完了する場合は完了を押します。

データフォルダ以外から添付する

1 送信メール作成画面で[添付]を選択→選択

2 を選択→選択

3 添付したい項目を選択→OK

「プロフィール」を選択した場合は、OKを押すと添付が完了します。
その他の機能については、次の表をご参照ください。

項　目	ページ
フォト撮影	134
ムービー撮影	136
フォトミキサー	306
Myボイス	326
アドレス帳	55
スケジュール	315
タスクリスト	320
日記	323

4 各操作方法に従ってデータを添付→添付または実行

5 添付一覧画面で完了

添付一覧画面から、続けて別のデータを添付できます。

お知らせ

- ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
- 添付データがメールに含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
- 添付データ名には下表の拡張子が表示されます。ただし、著作権保護されたデータなど、Eメールに添付できないデータもあります。

データ属性	拡張子
ピクチャ	.png .jpeg .jpg .gif
マルチメディア	.mmf .m3f .mqf
ボイス	.qcp .hvs
アドレス、プロフィール	.vcf
スケジュール、タスクリスト、日記	.vcs
ムービー	.amc .3gp .3g2
装飾データ	.ntl
テキスト	.txt

- 装飾データはパステルメールを作成すると自動的に添付されます。(→P91)
- miniSDカードに保存されているデータを添付することはできません。あらかじめデータフォルダへ移動またはコピーをおこなっておいてください。

添付したデータを変更/解除する

1 添付一覧画面で添付データを選択→ﾒﾆｭｰ

2 「変更」を選択→OK

解除	添付データを解除
詳細情報	添付データの詳細情報を確認

3 添付方法を選択

以降の操作は「データを添付する」をご参照ください。

お知らせ

- 装飾データ(.ntl)は「解除」のみ選択できます。

作成したEメールを保存する

作成したEメールを送信しないで、送信ボックスまたは一括送信ボックスに保存します。
（→P94）

1 **メール作成後の送信メール作成画面で［保存］**

2 **「保存」または「送信待ち保存」を選択→［OK］**

保存	未送信メールとして送信ボックスに保存
送信待ち保存	送信待ちメールとして一括送信ボックスに保存

お知らせ

- 送信待ちメールとして保存したメールは、あとで一括送信できます。（→P91）

一括送信する

作成後に「送信待ち保存」をおこなったメールを、最大10件まで一括して送信できます。

1 **待受中に［文字］→「一括送信ボックス」を選択→［選択］**

2 ［全送信］

ご注意

- 以下の条件が送信待ちメールに含まれている場合は、そのメールを送信しようとした時点で送信中止されます。
  - ・添付データがデータフォルダから削除されているメール
  - ・宛先が6件以上含まれているメール

お知らせ

- 一括送信ボックスを表示中に［メニュー］を押し、「送信」を選択すると、一覧で選択したEメールを1件のみ送信できます。

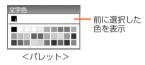
パステルメールを作成する

メール本文の文字色や背景色を変更したり、文字を点滅させたりできます。

お知らせ

- 絵文字は装飾（文字色、点滅）されません。
- 装飾データは、添付データとしてEメールに添付されます。

入力する文字色を指定する

1 **本文入力画面で［↑(文字)］→「文字色」を選択→［OK］→「基本文字色」を選択→［OK］**

＜パレット＞

2 **［方向キー］で文字色を選択→［OK］**

3 **文字を入力**

入力する文字色を切り替えるときは、［↑(文字)］を長押し（約1秒以上）して、パレットから文字色を選択してください。

入力済みの文字の文字色を変更する場合

1 **［↑(文字)］→「文字色」を選択→［OK］→「範囲指定」→［OK］**

2 **［方向キー］で文字の始点を選択→［始点］**

3 **［方向キー］で文字の終点を選択→［終点］**

パレットが表示されます。

4 **［方向キー］で文字色を選択→［OK］**

5 ［確定］

点滅させる場合

1 メール本文を入力→[ｉモード]→「点滅」を選択→[OK]

2 [十字キー]で文字の始点を選択→[始点]

3 [十字キー]で文字の終点を選択→[終点]

4 [確定]

本文の背景色を変更する

1 本文入力画面で[ｉモード]→「背景色」を選択→[OK]

背景色のパレットが表示されます。

2 [十字キー]で背景色を選択→[OK]

装飾設定を個別に解除する

1 装飾設定をしたメール本文画面で[ｉモード]→「解除」を選択→[OK]

2 「文字色」、「背景色」または「点滅」を選択→[OK]→「YES」を選択→[OK]

選択した装飾が解除されます。

装飾設定を範囲指定して解除する

1 装飾設定をしたメール本文画面で[ｉモード]→「解除」を選択→[OK]

2 「範囲指定」を選択→[OK]

3 [十字キー]で文字の始点を選択→[始点]

4 [十字キー]で文字の終点を選択→[終点]

5 「YES」を選択→[OK]

選択した範囲の装飾（文字色と点滅）が解除されます。

6 [確定]

装飾設定をすべて解除する

1 装飾設定をしたメール本文画面で[ｉモード]→「解除」を選択→[OK]

2 「全て解除」を選択→[OK]→「YES」を選択→[OK]

本文の装飾がすべて解除されます。

ご注意

- パステルメールは対応機種同士でのみご利用になれます。
- 本文以外の文字は装飾できません。
- 次の場合、パステルメールは送信できません。
  - ・添付データが5件設定済みのとき
  - ・装飾データを添付すると、添付データの合計サイズが500KBを超えるとき
  - ・文字色または点滅の装飾が200箇所を超えたとき

お知らせ

- 以下の操作をおこなうと、装飾設定は解除されます。
  - ・装飾データを添付データから解除（→P90）した場合
  - ・装飾した部分の文字をすべて消去した場合
  - ・送信・受信メール表示画面で[メニュー]を押して「装飾データ消去」を選択した場合
- パステルメールの送信・受信メール表示画面で[メニュー]を押して「装飾表示OFF」を選択すると、装飾を解除した状態で表示できます。「装飾表示ON」を選択すると、パステルメールに戻ります。なお、この操作では装飾設定は解除されません。
- 受信したパステルメールに返信すると装飾設定が解除され、通常のメール作成になります。

落書きメールを作成する

静止画データにテキストを貼りつけてメールに添付できます。

1 **待受中に(✉文字)→「落書きメール」を選択→[選択]**

2 **「落書きメール作成」を選択→[選択]**

3 **データフォルダから静止画データを選択→[選択]→画像編集方法を選択→[OK]**

データフォルダについてはP241をご参照ください。
画像編集についてはP149をご参照ください。

4 **画像を編集→[OK]→[確定]**

5 **[OK]→テキストサイズを選択→[選択]→テキストを入力→[OK]**

テキストおよび画像のサイズにより入力できる最大文字数が異なります。
テキストサイズは、「極小」、「小」、「中」、「大」、「極大」から選択できます。

6 **(方向キー)で貼りつける位置を決定→[添付]**

[色変更]を押すと、テキストの色が黒→白→赤→緑→水色の順に切り替わります。

7 **添付データのタイトルを変更→[OK]**

タイトルは全角で最大20文字(半角で最大40文字)入力できます。変更しない場合は、そのまま[OK]を押します。
送信メール作成画面(→P88)が表示されます。

Eメール添付

〈例〉スケジュールを添付データにする場合

1 **スケジュールを呼び出す→[ﾒﾆｭｰ]**

1件のみ添付する場合は、あらかじめ添付する項目を選択しておくか、詳細画面を表示しておきます。

2 **「Eメールへ添付」を選択→[OK]**

3 **「1件添付」を選択→[OK]→「YES」を選択→[OK]**

送信メール作成画面が表示されます。

お知らせ

- シークレット登録されているアドレス帳などをEメールへ添付する場合は、シークレットを「ON」に設定してください。(→P300)
- プロフィールを添付する場合は、手順2をおこなうと確認画面が表示されます。「YES」を選択して[OK]を押してください。
- 「選択添付」、「全件添付」を選択した場合の操作については「登録内容をデータフォルダに保存する」(→P334)をご参照ください。
- 1回の操作で1件の添付データ(500KBまで)が作成されます。
- 通話中は添付できません。
- アドレス帳などに著作権情報のある画像が設定されている場合は、メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択して[OK]を押すと該当する画像を外して添付されます。「中止」を選択して[OK]を押すと操作は中止されます。
- ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。
- 添付データがメールに含まれている場合、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

送信ボックス／一括送信ボックス

送信済み、未送信および送信失敗のメールは送信ボックスに、送信待ちのメールは一括送信ボックスに保存されます。添付データを含まずに送信ボックスと一括送信ボックス合わせて最大768KBまたは500件まで保存できます。

送信メールを確認する

〈例〉送信ボックスのメールを確認する

1 ✉→「送信ボックス」を選択→［選択］

<送信メール一覧画面>

2 メールを選択→［表示］

<送信メール表示画面>

3 ◎でメールの内容を確認

お知らせ

- 最大約768KBまたは500件を超えると古い送信済みメールから消去されます。消去されたくないメールは保護しておいてください。
- 一括送信ボックスに保存できる件数は最大10件です。
- 送信メール一覧画面の表示は#を押すと、3種類に切り替えることができます。（→P108）

送信メールを編集する

送信ボックス／一括送信ボックスのメールを編集して、送信または保存できます。

1 **送信メール一覧画面または送信メール表示画面で［メニュー］**

2 **「編集」を選択→［OK］**

手順1で保護メール・カレンダー登録メール・送信済みメールを選択した場合は、「コピーして編集」を選択します。

3 **編集する項目を選択→［選択］→送信メール作成（→P88）と同様の操作で編集**

4 **［送信］または［保存］**

［送信］を押した場合は、P88をご参照ください。

5 **保存方法を選択→［OK］**

上書き保存	元のメールに上書き保存
新規保存	新しい未送信メールとして保存
送信待ち（上書き）	元のメールに、送信待ちメールとして上書き保存
送信待ち（新規）	新しい送信待ちメールとして保存

保護メール・カレンダー登録メール・送信済みメールを編集した場合は、「保存」「送信待ち保存」と表示され、元のメールとは別のメールとして保存されます。

ボックス間でメールを移動する

送信ボックスのメールを送信待ちメールとして一括送信ボックスへ移動させることができます。

1 **送信ボックスのメール一覧画面で未送信または送信失敗メールを選択→［メニュー］**

2 **「送信待ちに変更」を選択→［OK］**

ご注意

- 次の場合は送信待ちに変更できません。
  - ・送信済みメール
  - ・転送メール
  - ・添付データがデータフォルダから消去されたメール
  - ・宛先（To）が未入力のメール
  - ・一括送信ボックスにメールがすでに10件ある場合

お知らせ

- 一括送信ボックスのメールを未送信メールとして送信ボックスへ移動させることができます。一括送信ボックスのメニューで「未送信に変更」を選択してください。

Eメールを受信する

全受信の場合

お買い上げ時は、新着メールは本文も含めて受信されます。メールを受信すると、通知音が鳴ったあと次のお知らせ画面が表示されます。

1 を選択

2 確認

<フォルダ一覧画面>

3 フォルダを選択→ 選択

<受信メール一覧画面>

4 メールを選択→ 表示

<受信メール表示画面>

差出人・件名受信の場合

「メール受信方法」(→P78)を「差出人・件名受信」に設定していると、メールの本文および添付データは受信されません。メールの内容を表示させてから、本文および添付データの受信をおこなってください。

1件ずつ受信する

1 受信メール表示画面で「<未受信>」を選択→ 受信

添付データがあるときは、本文に続けて添付データが受信されます。

複数選択して受信する

最大10件まで選択して受信できます。

1 受信メール一覧画面で メニュー

2 「選択受信」を選択→ OK

3 本文を受信するメールを選択→ 選択

選択を解除する場合は 解除 を押します。

4 実行

ご注意

- 受信ボックス内のメールは、約1280KBまたは最大1000件を超えると既読メールで古いものから消去されます。定期的に確認して不要なメールを消去してください。消去されたくないメールは保護しておいてください。
- 受信状況および受信データにより正しく受信されなかった場合でも、通信料がかかることがあります。
- HTMLパートを含んだメールは正常に受信できない場合があります。
- 本文の文字数が半角10000文字より多い場合は、超過分の文字がサーバで消去されます。
- 文字数が多いメールの場合、表示に時間がかかる場合があります。
- 受信したメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。
- 添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。
- メール自動受信(→P77)のバックグラウンド受信を「ON」に設定している場合、待受画面以外の状態でメールを受信したときは添付データは受信されません。

お知らせ

- メール受信方法を「指定全受信」または「指定外受信不可」に設定している場合は以下の操作方法をご参照ください。
  - ・アドレス帳または振り分け登録にEメールアドレスが登録されている差出人からのメールは、「全受信の場合」をご参照ください。
  - ・アドレス帳または振り分け登録にEメールアドレスが登録されていない差出人からのメールは「差出人・件名受信の場合」をご参照ください。ただし、「指定外受信不可」に設定している場合は、差出人のEメールアドレスをアドレス帳または振り分け登録に登録してから受信操作をおこなってください。
- サーバメールのお知らせ画面(→P28)が表示されている場合は、✉を選択して[受信]を押すと、新着メールの問い合わせが開始されます。
- 「フォルダ表示」(→P78)を「OFF」に設定している場合は、フォルダ一覧画面は表示されません。
- 受信メール一覧画面で◎を押すと、選択しているメールの受信日時と差出人、件名を確認できます。
- お買い上げ時は、すべての受信メールがメインフォルダに保存されます。

- Eメールの本文中に電話番号・Eメールアドレス・URLが含まれている場合は、◎で選択して[選択]を押すと、以下の操作ができます。

・電話番号の場合

項　目	ページ
電話発信	35
アドレス帳へ登録	59
電話番号コピー	334
付加	36

・Eメールアドレスの場合

項　目	ページ
Eメール作成	88
アドレス帳へ登録	59
Eメールアドレスコピー	334
振り分け登録	100
なかよし登録	101
プライバシー登録	83
拒否リストへ登録	86

・URLの場合

項　目	ページ
地図を表示する※	200
ここへ行く※	200
Myスポットへ登録※	199
URLへジャンプ	333
お気に入りへ登録	333
アドレス帳へGPS登録※	59
URLコピー	334

※GPS情報がある場合にのみ表示されます。

- メールの宛先や差出人に表示されているメールアドレス(Cメールの場合は電話番号)が、アドレス帳に登録されている場合は、アドレス帳に登録されているメールアドレスや電話番号を選択して、送信・受信メール表示画面で以下の操作ができます。

操作キー	操作内容	ページ
[ペア]→電話番号を選択→[OK]	電話発信	35
[文字]→メールアドレスを選択→[OK]	Eメール作成	88
[文字]を長押し(1秒以上)→電話番号を選択→[OK]	Cメール作成	115

新着メールの問い合わせをする

メールサーバに新しいメールが届いていないか確認します。「メール自動受信」(→P77)を「OFF」に設定している場合などに、ご都合に合わせたタイミングでメールを受信できます。

1 待受中に(文字)→「新着メール問合せ」を選択→[選択]

新着メールがある場合は、「新着メール問合せ中」に続いて「Eメール受信中」の画面が表示され、メールが受信されます。

2 [OK]

3 「全受信の場合」(→P96)の手順3〜4をおこなう

未受信の添付データを受信する

受信メールに添付されているデータを5件(1件あたり最大約685KB)まで受信できます。
受信した添付データはデータフォルダに保存されます。
「メール自動受信」(→P77)のバックグラウンド受信を「ON」に設定している場合(待受画面の状態を除く)や「添付自動受信」(→P78)を「OFF」に設定している場合などに、未受信の添付データを手動で受信できます。

1 受信メール表示画面(→P96)で未受信の添付データを選択→[受信]

添付データ受信が完了すると、受信メール表示画面から添付データを確認できます。

未受信の添付データを選択して受信する

1 受信メール表示画面で[メニュー]→「添付受信」を選択→[OK]

2 受信する添付データを選択→[選択]

選択を解除するときは[解除]を押します。
[選択]または[解除]を長押し(約1秒以上)すると、すべて一度に選択/解除できます。

3 [実行]

ご注意

- サーバからメールが削除されている場合は、添付データは受信できません。
- 添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データを受信できない場合もあります。

お知らせ

- データフォルダの空き容量が足りない場合は、メッセージが表示されます。データの消去をおこなってください。
- 本文が未受信の場合は、添付データを受信できません。

添付データを確認する

1 **受信メール表示画面で受信済みの添付データを選択→［再生］**

添付データが再生されます。

お知らせ

- 「インライン再生」(→P82)が「ON」の場合、受信済みの添付データは受信メール表示画面で自動的に再生されます。
- 添付データの受信状態を表すアイコンについては、P77をご参照ください。
- 添付データが複数の場合は、受信メール一覧画面では1つでも受信すれば添付データは受信済みの表示になります。ただし、無効な添付データは受信できません。
- 受信した添付データをデータフォルダから消去した場合は、その添付データは未受信の表示になります。
- 静止画(.png、.jpeg、.jpg、.gif、.bmp)の添付データが複数の場合は、データによってはインライン再生されない場合があります。

- 受信、確認できる添付データは次のとおりです。

データ属性	拡張子
ピクチャ※1	.png .jpeg .jpg .gif .bmp
Flash®データ※2	.swf
マルチメディア※1	.mmf .m3f .mqf
ボイス※1	.qcp .hvs
アドレス	.vcf
スケジュール、タスクリスト、日記	.vcs
ムービー	.amc .3gp .3g2
装飾データ※3	.ntl
テキスト	.txt

※1 インライン再生で再生できるデータです。(マルチメディアデータは音声のみ再生)
※2 受信可能なサイズは、最大約137KBです。
※3 装飾データの内容は確認できません。

受信ボックス／なかよしボックス

受信ボックス、なかよしボックスでは、送受信メールの操作の他に、受信メールを保存するフォルダの設定を変更するなどの操作がおこなえます。ここでは、受信ボックス、なかよしボックスのフォルダに関する操作について説明します。

1 **(文字)→「受信ボックス」または「なかよしボックス」を選択→[選択]**

以降の操作は「Eメールを受信する」(→P96)をご参照ください。

振り分け条件を設定する

メールを受信した際、保存する受信フォルダを送信者ごとに最大9フォルダ(Cメールは最大10フォルダ)に振り分けられます。振り分ける条件は、フォルダ全体で最大200件登録できます。メインフォルダには登録できません。
Eメールアドレスは1件につき半角で最大64文字(大文字・小文字の区別なし)入力できます。

受信ボックスの振り分け条件を新規に登録する

1 **受信ボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択→[ﾒﾆｭｰ]**

2 **「振り分け登録」を選択→[OK]**

<振り分け登録画面>

3 **[選択]**

4 **「アドレス入力」を選択→[OK]→アドレスを入力→[OK]**

「グループ引用」を選択して、アドレスにアドレス帳のグループを指定することができます。
「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「プロフィール引用」を選択して、アドレスに指定することができます。

5 **[完了]**

ご注意

- アドレス入力画面では「,」(カンマ)で区切って複数のアドレスを入力することはできません。

お知らせ

- 振り分け条件にドメイン(@ezweb.ne.jpなど)も入力できます。ドメインを入力した場合は、ドメイン名の先頭に[ド]が表示されます。
- 振り分け条件を設定しない場合は、受信メールはすべてメインフォルダに保存されます。
- グループ引用と個別登録で重複しているEメールアドレスがある場合は、個別登録されているフォルダに優先して振り分けられます。

振り分け条件の登録済みアドレスを編集する

1 **振り分け登録画面から登録済みのアドレスを選択→[編集]→「YES」を選択→[OK]**

以降の操作は「受信ボックスの振り分け条件を新規に登録する」(→P100)をご参照ください。

振り分け条件の登録済みグループを編集する

1 **振り分け登録画面から登録済みのグループを選択→[確認]→[編集]→「YES」を選択→[OK]**

以降の操作は「受信ボックスの振り分け条件を新規に登録する」をご参照ください。

お知らせ

- グループに登録されているメンバーの構成は変更できません。

登録したアドレスを消去する

振り分け条件として登録したアドレス、グループを1件消去／全件消去します。

1 **振り分け登録画面から消去したいアドレスまたはグループを選択→[消去]→消去方法を選択→[OK]**

「全件消去」を選択したときは、「YES」を選択して[OK]を押します。

なかよしボックスの振り分け条件を設定する（なかよし登録）

なかよしボックスでは、特定の相手とのメールのやりとりを一覧表示できます。なかよしボックスには、10フォルダ用意されており、それぞれのフォルダにアドレスを登録します。設定できるアドレスは半角英数字で最大64文字以内で、1つのフォルダにつき1件です。

1 **なかよしボックスのフォルダ一覧画面でフォルダを選択→[ﾒﾆｭｰ]**

2 **「なかよし登録」を選択→[OK]**

<なかよし登録画面>

3 **[選択]**

4 **「アドレス入力」を選択→[OK]→アドレスを入力→[OK]**

「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「プロフィール引用」を選択して、アドレスに指定することができます。

5 **[完了]**

お知らせ

- 登録したアドレスを編集するには、アドレスを選択して[編集]を押したあと「YES」を選択し[OK]を押します。以降の操作は登録操作と同様です。
- 登録したアドレスを消去するには、アドレスを選択して[消去]を押したあと「YES」を選択し[OK]を押してください。

フォルダ名を変更する

［お買い上げ時：（受信ボックス）メインフォルダ、フォルダ1～9］
：（なかよしボックス）フォルダ0～9］

フォルダ名を全角で最大5文字（半角で最大10文字）入力できます。

1 フォルダ一覧画面（→P96）でフォルダを選択→メニュー

2 「フォルダ名編集」を選択→OK→フォルダ名を編集→OK

メールを再振り分けする

受信ボックス内のフォルダの振り分け条件に一致するメールを、そのフォルダに移動できます。すべてのフォルダのメールが対象となります。振り分け条件の変更などのあと、メールを整理するのに便利な機能です。

1 フォルダ一覧画面でメニュー→「メール再振り分け」を選択→OK

2 「YES」を選択→OK

メールを消去する

1 フォルダ一覧画面でメニュー→「メール消去」を選択→OK

2 「フォルダ内全件消去」または「全件消去」を選択→OK

3 ロックNo.を入力→「YES」を選択→OK

お知らせ

- 「全件消去」をおこなうと、すべてのフォルダ内のメールが消去されます。

なかよしボックスの場合

1 フォルダ一覧画面でメニュー→「フォルダ内全件消去」を選択→OK

2 ロックNo.を入力→「YES」を選択→OK

フォルダを作成する

受信ボックスに新しいフォルダを作成します。ただし、受信ボックスにフォルダが10フォルダ（メインフォルダ含む）あるときは作成できません。

1 フォルダ一覧画面でメニュー→「フォルダ作成」を選択→OK

2 フォルダ名を入力→OK

表示されている名前で作成する場合は、そのままOKを押します。

お知らせ

- Cメールの受信ボックスでは、11フォルダ（メインフォルダ含む）あるときは作成できません。
- 同様の操作で、miniSDカードの送信・受信ボックス画面から、フォルダを送信・受信ボックスにそれぞれ最大100個まで作成できます。

フォルダを消去する

選択した受信ボックス内のフォルダおよびフォルダ内のメールを消去します。

1 フォルダ一覧画面で消去するフォルダを選択

メインフォルダは消去できません。

2 メニュー→「フォルダ消去」を選択→OK

3 ロックNo.を入力→「YES」を選択→OK

フォルダを並べ替える

受信ボックス内のフォルダを任意の位置に移動して並べ替えます。

1 **フォルダ一覧画面で［メニュー］→「フォルダ並べ替え」を選択→［OK］**

2 **移動するフォルダを選択→［選択］**

3 **移動先を選択→［確定］**

4 **［完了］**

［リセット］を押すと、お買い上げ時の並び順に戻ります。

表示件数を切り替える

各フォルダ内のメール件数表示を、指定したメールの種類（未読メール・カレンダー登録メールなど）の件数表示または件数表示なしに切り替えます。

1 **フォルダ一覧画面で［メニュー］→「表示件数切替」を選択→［OK］**

2 **表示項目を選択→［OK］**

お知らせ

- フォルダ一覧表示中に［#］を押して表示を切り替えることもできます。

フォルダ設定をリセットする

フォルダに登録された振り分け条件やフォルダ名をお買い上げ時の状態に戻します。

1 **フォルダ一覧画面で［メニュー］→「フォルダ設定リセット」を選択→［OK］**

フォルダごとに設定をリセットする場合は、あらかじめフォルダを選択しておきます。

2 **「フォルダ設定リセット」または「全フォルダ設定リセット」を選択→［OK］**

フォルダ設定リセット	選択しているフォルダの設定をリセット
全フォルダ設定リセット	すべてのフォルダの設定をリセット

3 **ロックNo.を入力→「YES」を選択→［OK］**

お知らせ

- 新着メールが保存されているフォルダの文字色も元の表示に戻ります。
- リセットをおこなっても、各フォルダに振り分けられたメールはそのまま残ります。メール再振り分け（→P102）をおこなってください。
- 並べ替えたフォルダ順や消去したフォルダはお買い上げ時の状態に戻りません。

Eメールで使える機能

送信ボックス／一括送信ボックス、受信ボックス、なかよしボックスの各画面で[メニュー]を押すと、次のメニュー項目が選択できます。
メニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

機能	送信ボックス	一括送信ボックス	受信ボックス	なかよしボックス	ページ
編集	○	○	−	○	95
コピーして編集	○	○	−	○	
送信	○	○	−	○	88
選択保護／解除	○	○	○	−	109
保護	○	○	○	○	
保護解除	○	○	○	○	
消去	○	○	○	○	335
検索	○	○	○	○	108
表示方法切替	○	○	○	○	107、108
アドレス詳細表示	○	○	○	○	106
カレンダー登録	○	○	○	○	336
カレンダー登録解除	○	○	○	○	
miniSD	○	○	○	○	110
送信待ちに変更	○	−	−	○	95
未送信に変更	−	○	−	○	
範囲指定	○	○	○	○	108
文字サイズ	○	○	○	○	107
装飾表示OFF	○	○	○	○	92
装飾表示ON	○	○	○	○	
装飾データ消去	○	○	○	○	92
返信	−	−	○	○	105
全員へ返信	−	−	○	○	
本文転送	−	−	○	○	105
転送	−	−	○	○	
選択受信	−	−	○	−	96
添付受信	−	−	○	○	98
フォルダ移動	−	−	○	−	109
シースルー表示OFF	−	−	○	○	79
シースルー表示ON	−	−	○	○	
振り分け登録	−	−	○	−	100
フォルダ名編集	−	−	○	○	102
メール再振り分け	−	−	○	−	102
メール消去	−	−	○	−	102
フォルダ作成	−	−	○	−	102
フォルダ消去	−	−	○	−	102
フォルダ並べ替え	−	−	○	−	103
表示件数切替	−	−	○	○	103
フォルダ設定リセット	−	−	○	○	103
なかよし登録	−	−	−	○	101
フォルダ内全件消去	−	−	−	○	102

お知らせ

- なかよしボックス内のメールの消去、保護などをおこなった場合は、送信ボックス／一括送信ボックス／受信ボックス内のメールも消去、保護されます。
- なかよしボックスで「消去」を選択した場合は、1件のみの消去となります。

受信メールに返信する

受信メールに添付データや文章を付けて、そのメールの差出人と自分以外の受信者(合計5件まで)へ返信できます。受信メールから引用した本文も編集できます。

1 **受信メール一覧・表示画面(→P96)で[メニュー]→「返信」または「全員へ返信」を選択→[OK]**

受信メール表示画面で[返信]を押して返信することもできます。

2 **追加する本文を入力したりデータを添付→[送信]**

データの添付は、P90をご参照ください。

お知らせ

- 「返信メール引用」(→P80)を「ON」に設定している場合は、引用文と追加する文の合計が半角10000文字を超えると新たに本文を入力することはできません。引用文だけで半角10000文字になっている場合は、不要な文字を消去してから本文を入力してください。
- 「返信メール引用」を「OFF」に設定している場合は、受信メール自体は付加されず、返信用として入力した本文や添付データのみが相手に送信されます。
- 件名(Sb)には「Re:」が付加されます。
- 「全員へ返信」をおこなう場合は、受信メールの差出人が「To」に、自分以外の宛先が「Cc」に設定されます。
- 宛先件数制限を「OFF」に設定した場合、受信したEメールに6件以上の同報があるときは、「全員へ返信」を選択し送信すると、エラーメッセージが表示され、送信できません。
- 本文が長い受信メールに返信する場合、返信メールの作成画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。

受信メールを転送する

受信したメールがサーバに保存されている場合は、そのメールを転送できます。

1 **受信メール一覧・表示画面で[メニュー]**

2 **「転送」または「本文転送」を選択→[OK]**

転送	サーバに保存されている本文や添付データを付加して転送
本文転送	受信メールの本文のみを引用して転送

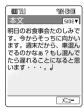
3 **転送先、本文などを入力(→P88)→[送信]**

お知らせ

- サーバにメールがない場合は、受信メール一覧・表示画面のアイコンがに変わり、転送することはできません。
- 転送メールは送信待ちメールとして保存できません。
- 件名(Sb)には、「Fw:」が付加されます。
- 転送するメールの本文および添付データは[送信]を押した時点でサーバ側で付加されるため、送信メール作成画面上には表示されません。ただし、「本文転送」の場合は、受信メールの本文が引用されるため、転送する本文が表示されます。
- 転送する元のメールがサーバから削除されていた場合は、エラーメッセージが表示され、サーバなしメールとして送信ボックスに保存されます。
- パステルメールは転送できません。

受信メールを参照する

Eメール設定(→P77)、Cメール設定(→P113)で「受信メール参照」を「ON」に設定し、P105の返信操作や転送操作をおこなったときに、元の受信メールを本文入力に利用することができます。

1 返信メールまたは転送メールの本文入力画面で[メニュー]→「受信メール切替」を選択→[OK]→ガイド表示の有無を選択→[OK]

<受信メール参照画面>

お知らせ

- 本文入力画面に戻るには、受信メール参照画面で[クリア/メモ]を押す、または[メニュー]→「編集に戻る」を選択します。
- 1画面に表示できない受信メールは[方向キー]で続きを参照できます。または[メニュー]→「文頭ジャンプ」/「文末ジャンプ」で文頭または文末へジャンプして受信メールを表示します。
- 参照できるのは、元の受信メールの本文のみです。
- [キー]でも本文入力画面と受信メール参照画面の切替ができます。

受信メールを操作する

1 受信メール参照画面で[メニュー]→「範囲指定」選択→[OK]

範囲指定できる文字数についてはP69をご参照ください。

2 [方向キー]で始点を選択→[始点]

3 [方向キー]で終点を選択→[終点]

4 項目を選択→[OK]

項　目	ページ
コピー	69
ユーザー辞書登録	74
英単語辞書	308
よみ確認	69

メールの宛先や差出人を確認する

送信メールの[To](To)、[Cc](Cc)、[Bcc](Bcc)に指定されているアドレス、および受信メールの[From](From)、[To](To)、[Cc](Cc)に指定されているアドレス、受信メールに設定されている返信先アドレスが確認できます。

1 送信・受信メール一覧・表示画面で[メニュー]→「アドレス詳細表示」を選択→[OK]

アドレス詳細表示画面が表示されます。

お知らせ

- 送信・受信メール表示画面で[人](宛先/差出人)を選択し、[選択]を押して表示することもできます。
- アドレス詳細表示画面でアドレスを選択して[選択]を押すと、次の操作がおこなえます。

機　能	ページ
Eメール作成	88
アドレス帳へ登録	59
Eメールアドレスコピー	334
振り分け登録	100
なかよし登録	101
プライバシー登録	83
拒否リストへ登録	86

- 受信メールに返信先アドレスが設定されている場合は、アドレス詳細表示画面に[返信先]と返信先に設定されているアドレスが表示されます。
- メール1通あたりの情報量に応じて、すべてのアドレスを表示できない場合があります。
- Cメールも同様の操作で宛先または差出人の電話番号が表示されます。
  アドレス詳細表示画面のメニューからは、表示中の電話番号について次の操作がおこなえます。

項　目	ページ
電話発信	35
Cメール作成	115
アドレス帳へ登録	59
電話番号コピー	334
付加	36
振り分け登録	100
受信フィルター登録	113

メール表示の文字サイズを設定する

［お買い上げ時：中］

メールを表示させたときの文字サイズを5段階から選択できます。

1 **送信・受信メール表示画面で メニュー →「文字サイズ」を選択→ OK**

2 **文字サイズを選択→ OK**

「極小」、「小」、「中」、「大」、「極大」から選択します。

お知らせ

- 送信・受信メールのいずれの画面から操作をおこなっても、送受信メール両方の文字サイズが変更されます。
- Eメール、Cメール両方の文字サイズが変更されます。

メールを並べ替える

［お買い上げ時：（送信／一括送信ボックス）日付順］
：（受信ボックス）　　　受信順］
：（なかよしボックス）　日付順］

送信／一括送信ボックス、受信ボックス、なかよしボックスのメール一覧画面で、メールの順番を一時的に並べ替えます。

1 **送信・受信メール一覧画面で メニュー →「表示方法切替」を選択→ OK**

<表示方法切替画面>

2 **「ソート」を選択→ OK**

3 **並べ替える順番を選択→ OK**

<全てのボックス共通>

件名順	件名の文字コード順で並べ替え（同一件名のメールは日時の新しい順になります）
保護順	保護→未保護の順で日時の新しい順に並べ替え

<送信／一括送信ボックス共通>

日付順	日付の新しい順に並べ替え
未送信順	送信ボックス：未送信→送信失敗→サーバメール無し→送信済みの順に並べ替え
宛先名順	最初のToのEメールアドレスの文字コード順に並べ替え（同一アドレスのメールは日時の新しい順になります）

<受信ボックス>

受信順	受信した順に並べ替え
未読・未受信順	本文未受信→未読→既読→サーバメール無しの順に並べ替え
差出人名順	FromのEメールアドレスの文字コード順で並べ替え（同一アドレスのメールは日時の新しい順になります）

お知らせ

- Cメールも同様の操作で並べ替えができます。ソートできる条件は次のとおりです。
日付降順、日付昇順、電話番号順、保護順

メールの表示形式を変更する

[お買い上げ時：1行表示(名前)]

送信／一括送信ボックス、受信ボックス、なかよしボックスの表示方法を切り替えます。

1 **送信・受信メール一覧画面で［メニュー］→「表示方法切替」を選択→［OK］**

2 **「1行／3行表示」を選択→［OK］**

3 **表示方法を選択→［OK］**

1行表示(名前)	メールの番号・名前またはメールアドレスを1行で表示
1行表示(件名)	メールの番号・件名を1行で表示
3行表示	メールの番号・送受信日時・名前またはメールアドレスを3行で表示

お知らせ

- 送信・受信メール一覧画面で(#)を押して、表示方法を切り替えることもできます。
- Cメールも同様の操作で表示方法を切り替えることができます。ただし「1行表示(件名)」は表示されません。

メールの本文・件名の文字を範囲指定する

範囲指定できる文字数についてはP69をご参照ください。

1 **送信・受信メール表示画面で［メニュー］→「範囲指定」を選択→［OK］**

［キャンセル］を押すと、操作を中止できます。

2 **範囲の開始位置を選択→［始点］→終了位置を選択→［終点］**

以降の操作はP106をご参照ください。

お知らせ

- 送信・受信メール表示画面で件名を選択→［選択］→「範囲指定」を選択→［OK］→上記操作で件名をコピーすることができます。
- 手順1でCメールの送信・受信メールを表示中の場合は、［メニュー］→「本文操作」を選択→［OK］→「範囲指定」を選択→［OK］を押します。

メールを検索する

1 **送信・受信メール一覧画面で［メニュー］→「検索」を選択→［OK］**

2 **検索方法を選択→［OK］**

<すべてのボックス共通>

添付データ検索	添付データのあるメールを検索
件名検索	件名内の特定キーワードで検索
本文検索	本文内の特定キーワードで検索
カレンダー登録検索	カレンダー登録メールを検索

<受信ボックス>

差出人検索	Eメールアドレスで検索
未読検索	未読メールを検索

<送信ボックス>

宛先名検索	Eメールアドレスで検索
送信失敗検索	送信失敗メールを検索
未送信検索	未送信・送信失敗メールを検索

<一括送信ボックス>

宛先名検索	Eメールアドレスで検索
送信失敗検索	送信待ち失敗メールを検索

<なかよしボックス>

受信メール検索	受信メールを検索
送信メール検索	送信メールを検索
未読検索	未読メールを検索
送信失敗検索	送信失敗・送信待ち送信失敗メールを検索
未送信検索	未送信・送信失敗・送信待ち・送信待ち送信失敗メールを検索

「差出人検索」、「宛先名検索」、「本文検索」、「件名検索」を選択した場合のみ、手順3に進んでください。それ以外の場合は、［OK］を押すとメール検索がおこなわれ、検索結果が表示されます。

3 **検索文字を入力→［検索］または(◎)**

Eメールアドレスでの検索では半角英数字で最大64文字まで、本文検索・件名検索では全角で最大10文字(半角で最大20文字)入力できます。
メール検索がおこなわれ、検索結果が表示されます。

お知らせ

- Eメール設定の「フォルダ表示」が「ON」の場合は、フォルダ内のメールのみが検索対象となります。受信ボックス全体のメールを検索する場合は、「OFF」に設定してください。
- 検索をおこなったあと、結果が表示されている画面で［メニュー］を押し、「検索」を選択して［OK］を押すと、次の操作がおこなえます。

絞り込み検索	検索結果が多すぎる場合などに、その検索結果を対象に再度検索をおこなう
新規検索	検索結果を消去して、新たに検索をおこなう
検索状態解除	検索をおこなう前のメール一覧表示状態に戻す

- Cメールも同様の操作で検索できます。検索できる条件は次のとおりです。宛先／差出人検索では、相手先の電話番号を入力して検索します。

送信ボックス	宛先検索、送信失敗検索、未送信検索、本文検索、カレンダー登録検索
受信ボックス	差出人検索、未読検索、本文検索、カレンダー登録検索

メールを保護する

1 **送信・受信メール一覧画面で［メニュー］→「選択保護/解除」を選択→［OK］**

2 **保護するメールを選択→［選択］**

保護メールには🔒が表示されます。
解除するには保護メールを選び［解除］を押します。

3 ［実行］

お知らせ

- 保護可能件数は次のとおりです。

	送信メール	受信メール
Eメール	カレンダー登録メールを含めて送信／一括送信ボックス最大容量の50%または250件	カレンダー登録メールを含めて受信ボックス最大容量の50%または500件
Cメール	カレンダー登録メールを含めて25件	カレンダー登録メールを含めて50件

- 送信·受信メール表示画面で保護する場合、または保護を解除する場合は、［メニュー］を押し「保護」または「保護解除」を選択します。

メールを別のフォルダに移動する

1 **受信メール一覧画面で［メニュー］→「フォルダ移動」を選択→［OK］**

1件移動する場合は、受信メール一覧画面から移動させたいメールを選択しておきます。受信メール表示画面で選択しておくこともできます。

2 **移動方法を選択→［OK］**

1件移動	手順5へ進みます
選択移動	手順3へ進みます
フォルダ内全件移動	手順5へ進みます

3 **移動するメールを選択→［選択］**

選択を解除する場合は［解除］を押します。

4 ［実行］

5 **移動先のフォルダを選択→［選択］**

6 **「YES」を選択→［OK］**

お知らせ

- Eメール設定の「フォルダ表示」（→P78）を「OFF」に設定している場合は、「全件移動」が表示されます。すべてのメールを1つのフォルダに移動できます。
- メールを検索（→P108）した結果画面で手順1をおこなうと、「検索メール全件移動」が表示されます。

メールをminiSDカードへ移動する

1 **送信・受信メール一覧／表示画面で [メニュー]→「miniSD」を選択→[OK]**

2 **「移動」を選択→[OK]**

以降の操作は「メールを別のフォルダに移動する」(→P109)をご参照ください。

ご注意

- 操作中はminiSDカードを抜かないでください。

お知らせ

- 1件移動する場合、送信・受信メールの一覧画面から移動させたいメールを選択しておきます。
- miniSDカードへ移動できるのは、既読メールと送信済みメールです。
- メールに添付データが付いている場合は、添付データは移動されません。
  ただし、受信メールや送信メールの表示画面では添付データのファイル名のみ表示されます。
- miniSDカードの空き容量が不足になる場合、移動先のフォルダが件数オーバーになる場合は、メッセージが表示され、移動することができません。
- メールを検索(→P108)した結果画面で手順1をおこなうと、「検索メール全件移動」が表示されます。
- 以下の状況では1件移動の操作になります。
  - ・送信・受信メール表示画面
  - ・なかよしボックスのメール一覧・表示画面
  - ・なかよし検索結果のメール一覧・表示画面

メールをminiSDカードへコピーする

1 **送信・受信メール一覧／表示画面で [メニュー]→「miniSD」を選択→[OK]**

2 **「コピー」を選択→[OK]**

3 **コピー方法を選択→[OK]**

1件コピー	手順6へ進みます
選択コピー	手順4へ進みます
フォルダ内全件コピー	手順6へ進みます

4 **コピーするメールを選択→[選択]**

選択を解除する場合は、[解除] を押します。

5 **[実行]**

6 **コピー先のフォルダを選択→[選択]**

7 **「YES」を選択→[OK]**

ご注意

- 操作中はminiSDカードを抜かないでください。

お知らせ

- 1件コピーする場合、送信・受信メールの一覧画面から移動させたいメールを選択しておきます。
- メールに添付データが付いている場合は、添付データはコピーされません。
  ただし、受信メールや送信メールの表示画面では添付データのファイル名のみ表示されます。
- 送信メール一覧画面または受信ボックスの「フォルダ表示」(→P78)を「OFF」に設定している場合は、「全件コピー」が表示されます。
- メールを検索(→P108)した結果画面で手順1をおこなうと、「検索メール全件コピー」が表示されます。
- 以下の状況では1件コピーの操作になります。
  - ・送信・受信メール表示画面
  - ・なかよしボックスのメール一覧・表示画面
  - ・なかよし検索結果のメール一覧・表示画面

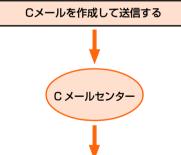
Cメール

標準サービス

Cメールとは、「Cメール」対応のau携帯電話どうしでメールをやりとりできるサービスです。

■ Cメールではこんなことができます。

●Cメールは最大全角50文字（半角100文字）のメッセージを作成して送信することができます。
●漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字が使用できます。
●送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかがわかります。
●受信したCメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認することができます。
●相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由でメール送信に失敗した場合は、au電話の操作により下記の選択ができます。
・Cメールセンターに Cメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する。
・メール送信を中止する。
・メールを再送信する。

■ Cメールの基本的な流れ

■ Cメールの料金について

Cメール送信 .... 有料
Cメール受信 .... 無料

■ Cメール安心ブロック機能について

「Cメール安心ブロック機能」によりCメールメッセージ本文内に接続先URL（http://＊＊＊、https://＊＊＊）や電話番号が含まれるメールを受信拒否することができます。
「Cメール安心ブロック機能」はご利用開始時から有効となっております。
接続先URL（http://＊＊＊、https://＊＊＊）や電話番号がメッセージ本文内に含むCメールを受信されたい場合は、本機能の解除設定をおこなってください。（→P120）

ご注意

- 受信メール、登録メールなどは、故障・修理・その他の取扱いによって変化・消失する場合があります。
- 次の場合、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。
  - ・電池残量がなくなってから約20日間以上充電をおこなわず放置した場合
  - ・電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合
- Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合などにご注意ください。
- W32SAはおしゃべりモード非対応です。相手の方がおしゃべりモードで送信してきた場合は、通常Cメールとして受信されます。

Cメールメニュー

1 （文字）を長押し（約1秒以上）

Cメールメニューが表示されます。

項　目	概　要	ページ
新規作成※	Cメールを作成／送信	115
受信ボックス	受信したCメールを保存（未読メールがある場合、件数を表示）	118
送信ボックス	送信したCメールを保存（送信されていないメールがある場合、件数を表示）	116
Cメール設定※	Cメールの各種設定	113

※ 通話中は選択できません。

お知らせ

- 待受画面で（文字）を2回押して、Cメールメニューを表示することもできます。
- Eメールメニューで［Cﾒｰﾙ］を押すと、Cメールメニューが表示されます。

Cメールのアイコンについて

送信メール作成画面や送受信ボックス画面では、以下のアイコンが表示されます。

<送信メール作成画面>

<送信メール一覧画面>

<送信メール表示画面>

<受信メール一覧画面>
例：メインフォルダ

<受信メール表示画面>

① 宛先

② 本文

③ 送信メール種別、送信状況

Cメール

送信済み　未送信　送信失敗

蓄積※

ぷりペイド

送信済み　未送信　送信失敗

④ カレンダー登録

⑤ 保護

⑥ 受信メール種別、受信状況

Cメール

未読　既読

Eメールお知らせ

未読　既読

⑦ 差出人

※ 相手が受信できなかったためCメールセンターへ蓄積したメールです。

Cメール設定

1 待受中に（文字キー）を長押し（約1秒以上）→「Cメール設定」を選択→［選択］

項　目	ページ
署名	80
蓄積機能	113
受信メール参照	82
受信フィルター	113
フォルダ表示	78
返信自動学習	82
シースルー表示	79
メール件数確認	114

ご注意

- 通話中はCメール設定をおこなうことができません。

蓄積機能

［お買い上げ時：選択蓄積］

Cメールを送信して、相手の方が圏外などで送信できなかった場合は、Cメールセンターにメールを蓄積できます。選択蓄積と自動蓄積の2種類の設定から選択できます。

1 Cメール設定で「蓄積機能」を選択→［選択］

2 「選択蓄積」または「自動蓄積」を選択→［設定］

選択蓄積	CメールセンターにCメールを蓄積するかどうか選択
自動蓄積	自動的にCメールセンターにCメールを蓄積

受信フィルター

［お買い上げ時：すべて「OFF」］

指定した電話番号からのCメールや電話番号非通知のCメールおよびEメールお知らせの受信を拒否することができます。

1 Cメール設定で「受信フィルター」を選択→［選択］→ロックNo.を入力

2 拒否条件を選択→［選択］

指定番号	指定した電話番号からのCメールを受信拒否
アドレス帳外	アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを受信拒否
非通知	ぷりペイド専用電話にてご利用の場合（送信されたCメールが自動的に削除されますのでご注意ください。）
Eメール通知	Eメールお知らせ（→P117）を受信拒否

3 「ON」を選択→［設定］

ご注意

- 受信フィルターを設定しても相手側では正常に送信された形となり送信料がかかります。

お知らせ

- 「指定番号」を「ON」に設定する場合は、あらかじめ指定番号を登録する必要があります。
- 電話がかかってきた場合の着信拒否は、別途設定する必要があります。（→P47）

指定番号を登録／編集する

1 **受信フィルター設定の手順2で「指定番号」を選択→[選択]→[番号リスト]**

2 [追加]

指定番号を修正する場合は、登録済みの番号を選択して[編集]を押します。

3 **「直接入力」を選択→[OK]→電話番号を入力→[OK]→[完了]**

「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「プロフィール引用」を選択して電話番号を入力することができます。

お知らせ

- 指定番号を消去する場合は、指定番号リスト画面で登録済みの電話番号を選択して[消去]を押します。以降の操作はP335をご参照ください。

メール件数確認

1 **Cメール設定で「メール件数確認」を選択→[選択]**

2 **「受信ボックス」または「送信ボックス」を選択→[選択]**

〈例〉「受信ボックス」を選択した場合

Cメールを作成／送信する

1 **待受中に〔文字〕を長押し（約1秒以上）**

2 **「新規作成」を選択→［選択］**

本文入力画面が表示されます。

3 **本文を入力→［OK］**

署名設定がONの場合は、署名が表示されます。
全角で最大50文字（半角で最大100文字）入力できます。

<送信メール作成画面>

4 **[宛先]を選択→［編集］**

5 **「電話番号入力」を選択→［OK］→送信先の電話番号を入力→［OK］**

送信先の電話番号は最大19桁入力できます。
「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「プロフィール引用」を選択して電話番号を入力することができます。

6 **［送信］**

Cメール送信中の画面が表示され、送信が完了すると「相手にメールが届きました」と表示されます。

ご注意

- Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信失敗しました」と表示される場合があります。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合は、受信側で一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

お知らせ

- Cメールを送信して相手が受信できなかったときは、蓄積機能の設定に従います。
- 作成したメールを送信しないで送信ボックスに保存するには、送信メール作成画面で［メニュー］を押して「保存」を選択し［OK］を押してください。
- 編集中に電話がかかってきたときなどは、通話などが終了後、編集中データを編集できます。
- 契約期間などの条件により、送信数に制限があります。
  - ・ご加入から3ヶ月までのお客様、ぷりペイド専用電話をご利用のお客様 ……………… 3,000通／月
  - ・ご加入から4ヶ月以降のお客様、「スマイルハート割引」ご加入のお客様 ……………… 6,000通／月
- W32SAをぷりペイド専用電話としてお使いの場合、本文・宛先を入力したあとで［メニュー］を押して「ぷりペイド送信」を選択し［OK］を押してください。Cメールの送信を開始します。
  - ・ぷりペイド送信では相手に発信者番号が通知されます。（送り先の方がぷりペイド専用電話およびC100、C200、C300シリーズ、C401SA、C402DE、C403ST、C404S、C405SAの場合は通知できません。）
  - ・ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、〔絵文字〕、〔絵文字〕、〔絵文字〕、〔絵文字〕の4種類です。それ以外の絵文字は全角スペースで送信されます。
  - ・一般契約のau電話からぷりペイド送信をおこなった場合、翌月に通信料として請求されます。（ぷりペイドの度数は減りません。）

送信ボックス

送信済、送信失敗、未送信メールなどを最大50件保存できます。

1 (文字)を長押し(約1秒以上)→「送信ボックス」を選択→［選択］

<送信メール一覧画面>

(#)を押すと、一覧画面の表示を1行表示／3行表示に切り替えることができます。

2 メールを選択→［表示］

<送信メール表示画面>

ご注意

- 送信ボックスの保存可能件数(50件)を超えたときは、送信済みメール→送信失敗メール→未送信メールの順に消去されます。消去されたくないメールは保護しておいてください。

お知らせ

- 送信メール表示画面で（宛先）を選択して［選択］を押すと、アドレス詳細表示画面が表示されます。(→P106)

送信メールを編集する

1 送信メール一覧画面または送信メール表示画面で［メニュー］

2 「編集」を選択→［OK］

手順1で保護メール・カレンダー登録メール・送信済みメールを選択した場合は、「コピーして編集」を選択します。
以降の操作はP115をご参照ください。

お知らせ

- 送信済みのメールを編集して保存操作をおこなうと自動的に新規で保存されます。
- 保護されていない未送信メール・送信失敗メールを編集した場合は、保存操作をおこなうと「上書き保存」か「新規保存」を選択できます。

送信結果詳細

1 送信メール一覧／表示画面で［メニュー］→「送信結果詳細」を選択→［OK］

Cメールを受信する

次のようなメールを受信できます。
・Cメール( )
「Cメール」対応のau電話からのメール
・Eメールお知らせ( )
Eメール形式のお知らせメール

配信されるタイミング

Cメール蓄積後すぐに配信

新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

リトライ機能による配信

相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。

通話を終了したときに配信

蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がW32SAを利用して、通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

お知らせ

• Cメールセンターでは次のとおりCメールをお預かりします。

お預かり可能時間	72時間まで※1
お預かり可能件数	制限なし※2

※1：Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを受信できていない場合などにご注意ください。
※2：蓄積件数の制限はありません。ただし、受信されるお客様のご利用状況、または送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

Cメールセンターは「Cメール」をお預かりするとすぐにW32SAにCメールを送信します。CメールセンターからCメールが送られてくると、Cメール受信音が鳴り、お知らせ画面が表示されます。

1 を選択

2 確認

以降の操作は「受信ボックス」(→P118)をご参照ください。

お知らせ

• Cメール受信音についてはP281をご参照ください。
• ディスプレイ上部の は、「未読メール」があることを表します。

Cメール

受信ボックス

1 (文字)を長押し(約1秒以上)→「受信ボックス」を選択→[選択]

<フォルダー覧画面>

新着メールが保存されたフォルダは文字の色が変わり、未読メール数が表示されます。

2 フォルダを選択→[選択]

<受信メール一覧画面>
例:メインフォルダ

(#)を押すと、受信メール一覧画面の表示を1行表示/3行表示に切り替えることができます。

3 メールを選択→[表示]

<受信メール表示画面>

お知らせ

- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
- 「フォルダ表示」(→P113)を「OFF」に設定している場合は、フォルダー覧画面は表示されません。
- メロディ添付機能のあるau電話からメロディ添付されているCメールを受信しても、そのメールの内容は確認できません。ただし、C401SA・C405SA・C412SA・C1001SA・A3011SAからのメロディ添付メールを受信した場合は、メロディは再生されませんが、メールの内容を確認できます。
- 受信メール表示画面で(差出人)を選択して[選択]を押すと、アドレス詳細表示画面が表示されます。(→P106)
- Cメールの本文中に電話番号・Eメールアドレス・URLが含まれている場合は、(◎)で選択して[選択]を押すと、次の操作をおこなうことができます。

<電話番号の場合>

項　目	ページ
電話発信	35
アドレス帳へ登録	59
電話番号コピー	334
付加	36
振り分け登録	100
受信フィルター登録	113

<Eメールアドレスの場合>

項　目	ページ
Eメール作成	88
アドレス帳へ登録	59
Eメールアドレスコピー	334

・**URLの場合はP97をご参照ください。**

- Cメールの宛先や差出人に表示されている電話番号が、アドレス帳に登録されている場合は、簡単なキー操作で電話をかけたり、Cメールを送信することができます。(→P97)
- [返信]を押すと受信メールの相手にメールを作成して送信できます。
- 受信ボックスの保存可能件数(100件)を超えたときは、既読メール→未読メールの順に古いメールから消去されます。定期的に確認して不要なメールを消去してください。消去されたくないメールは保護しておいてください。

フォルダに関する機能を設定する

受信ボックスのフォルダに関していろいろな機能が利用できます。

1 **フォルダ一覧画面(→P118)でフォルダを選択→[メニュー]**

メニューが表示されます。

項　目	ページ
振り分け登録	100
フォルダ名編集	102
メール再振り分け	102
メール消去	102
フォルダ作成	102
フォルダ消去	102
フォルダ並べ替え	103
表示件数切替	103
自動押出優先	119
フォルダ設定リセット	103

お知らせ

- 振り分け登録で入力できる電話番号は、最大19桁までです。

自動押出優先

受信メールが100件あるときに新規メールを受信した場合、既読メールを優先的に消去するフォルダを設定します。

1 **フォルダ一覧画面でフォルダを選択→[メニュー]**

2 **「自動押出優先」を選択→[OK]**

3 **ロックNo.を入力→「YES」を選択→[OK]**

お知らせ

- 自動押出優先が設定可能なフォルダは1つです。
- 設定したフォルダのアイコンは（メインフォルダは）に変わります。
- 自動押出優先設定をおこなったフォルダ内に保護メールまたはカレンダー登録メールしかない場合は、通常の押出ルールに従います。
- 設定したフォルダで手順1からの操作をおこなうと、設定解除になります。

Cメールで使える機能

送信ボックス、受信ボックスの各画面で[メニュー]を押すと、次のメニュー項目が選択できます。メニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

項目	送信ボックス	受信ボックス	ページ
編集	○	○	116
コピーして編集	○	−	
保護	○	○	109
保護解除	○	○	
選択保護／解除	○	○	
消去	○	○	335
検索	○	○	108
表示方法切替	○	○	107、108
アドレス詳細表示	○	○	106
送信結果詳細	○	−	116
カレンダー登録	○	○	336
カレンダー登録解除	○	○	
シースルー表示ON	−	○	79
シースルー表示OFF	−	○	
miniSD	○	○	110
本文操作	○	○	108
文字サイズ	○	○	107
返信	−	○	115
フォルダ移動	−	○	109
アドレス帳へ登録	−	○	59
受信フィルター登録	−	○	113
振り分け登録	−	○	100
フォルダ名編集	−	○	102
メール再振り分け	−	○	102
メール消去	−	○	102
フォルダ作成	−	○	102
フォルダ消去	−	○	102
フォルダ並べ替え	−	○	103
表示件数切替	−	○	103
自動押出優先	−	○	119
フォルダ設定リセット	−	○	103

Cメール

Cメール安心ブロック機能

Cメール安心ブロック機能は、Cメールメッセージ本文内に接続先URLや電話番号が含まれるメールを受信拒否する機能です。
Cメール安心ブロック機能はご利用開始時から設定が有効となっております。
接続先URLや電話番号がメッセージ本文内に含むメールを受信されたい場合は、 設定を解除することができます。また設定状況をCメールで確認できます。

●ブロック対象となるCメール

・対象　：通常Cメール
　　　　（ぷりペイド送信含む）

・対象外：Eメールお知らせ、
　　　　お留守番サービス
　　　　（伝言お知らせ、着信お知らせ）、
　　　　待ちうた情報お知らせサービス

	操作方法
設定を解除する	本文メッセージに“解除”と入力して09044440010へCメール送信
設定を有効にする	本文メッセージに“有効”と入力して09044440011へCメール送信
設定を確認する	本文メッセージに“確認”と入力して09044440012へCメール送信

お知らせ

- 送信後、設定完了の案内Cメールが09044440012の番号通知で届きます。
- 設定時のCメール送信は無料です。
- 機種変更されたお客様ですでに設定解除されている場合は、設定状態が継続されます。

Cメール安心ブロック機能にて、破棄された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能により破棄された場合は、お届けできなかった旨のエラーCメールが返信されてきます。
本機能によって送信したCメールが破棄された場合、通信料がかかります。
再送したい場合は、接続先ＵＲＬや電話番号の記載を削除するか、送信相手側にて「Cメール安心ブロック機能」を解除いただいてから再送ください。

送受信メール履歴

送信または受信に成功したEメールのEメールアドレスやCメールの電話番号がそれぞれ新しいものから最大20件記憶されます。この履歴を使って電話をかけたり、EメールまたはCメールを作成して送信できます。

1 **待受中に◎を長押し(約1秒以上)または◎を長押し(約1秒以上)**

＜送信メール履歴＞　＜受信メール履歴＞

Eメール履歴には「✉E」が表示されます。
Cメール履歴には「✉C」が表示されます。
[詳細]を押すと、選択している履歴の詳細画面が表示されます。[クリア/メモ]を押すと一覧画面に戻ります。

ご注意

- 受信メールのCメール履歴は、電話番号が通知された場合のみ受信メール履歴に記憶されます。

お知らせ

- Eメール履歴には相手の名前またはEメールアドレスが表示されます。Cメール履歴には相手の名前または電話番号が表示されます。
- 送信メール履歴、受信メール履歴が20件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。
- フォト表示またはシースルー表示が「ON」のとき、アドレス帳に画像を登録している電話番号またはEメールアドレスが履歴と一致すると、その画像を一覧画面または詳細画面に表示します。

- [メニュー]を押すとメニューが表示されます。メニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

項　目		ページ
発信		35
アドレス帳へ登録	新規登録／追加登録	59
Eメール作成		88
Cメール作成		115
電話番号コピー		334
Eメールアドレスコピー		334
アドレス帳を検索		60
消去	1件消去／選択消去／全件消去	335
フォト表示OFF（フォト表示ON）		121
シースルー表示		121
プッシュ信号送信		39

- 手順1の画面から電話をかけたりEメール、Cメールを作成することもできます。

発信	Cメール履歴を選択→[発信]
Eメール作成	Eメール履歴を選択→[文字]
Cメール作成	Cメール履歴を選択 →[文字]を長押し(約1秒以上)

miniSDカードの送受信ボックス

miniSDカードのメールフォルダには本体のEメールやCメールを移動またはコピーして保存しておくことができます。(→P110)
メールの保存先には「Eメール送信ボックス」、「Eメール受信ボックス」、「Cメール送信ボックス」、「Cメール受信ボックス」があります。

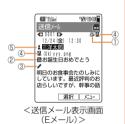
メールのアイコンについて

miniSDカードのメールフォルダ内のEメール／Cメール送受信ボックス画面では、以下のアイコンが表示されます。

<送信メール一覧画面(Eメール)>

<送信メール表示画面(Eメール)>

<送信メール一覧画面(Cメール)>

<送信メール表示画面(Cメール)>

①Eメール送受信状況
- 送受信済み
- 表示不可
- 未送信／送信失敗

②件名

③本文

④添付データ
- 動画データ
- 音データ
- 静止画データ
- その他データ
- 再生できないデータ
- 装飾データ

⑤宛先
- 1件の場合
- 複数の場合

⑥Cメール送受信状況
- 送受信済み
- 未送信／送信失敗

メールを確認する

〈例〉送信ボックスのEメールを呼び出す場合

1 メインメニュー→「miniSDメニュー」を選択→選択

2 「メールフォルダ」を選択→選択

3 「Eメール送信ボックス」を選択→選択

4 フォルダを選択→選択

5 メールを選択→表示

ご注意

- miniSDカードへ保存したメールデータを、本体へ移動またはコピーすることはできません。

メールで使える機能

Eメール、Cメールの送信・受信ボックスの各画面で[メニュー]を押すと、次のメニュー項目が選択できます。メニュー項目は、操作するときの状況によって異なります。

<Eメール>

項目	送信ボックス	受信ボックス	ページ
コピーして編集	○	−	95
消去	○	○	335
検索	○	○	108
表示方法切替	○	○	107、108
アドレス詳細表示	○	○	106
範囲指定	○	○	108
文字サイズ	○	○	107
返信	−	○	105
全員へ返信	−	○	
本文転送	−	○	105
フォルダ移動	○	○	109
フォルダ名編集	○	○	102
メール消去	○	○	102
フォルダ作成	○	○	102
フォルダ消去	○	○	102
表示件数切替	○	○	103

<Cメール>

項目	送信ボックス	受信ボックス	ページ
編集	−	○	116
コピーして編集	○	−	
消去	○	○	335
検索	○	○	108
表示方法切替	○	○	107、108
アドレス詳細表示	○	○	106
シースルー表示ON	−	○	79
シースルー表示OFF	−	○	
本文操作	○	○	108
文字サイズ	○	○	107
返信	−	○	115
フォルダ移動	○	○	109
アドレス帳へ登録	−	○	59
受信フィルター登録	−	○	113
フォルダ名編集	○	○	102
メール消去	○	○	102
フォルダ作成	○	○	102
フォルダ消去	○	○	102
表示件数切替	○	○	103

お知らせ

- 「フォルダ作成」で、送信・受信ボックスにそれぞれ最大100個までフォルダを作成できます。
- メールに関する操作は本体でのメール操作をご参照ください。操作中の選択項目の内容は異なる場合があります。

ペア機能

通話やメールのやりとりが特に多い相手をペア相手として登録しておくと、電話の発信やメールの送信、現在位置の通知をより簡単におこなうことができます。ペア相手はアドレス帳から選択し、5人まで登録できます。

ペアメニューを表示する

ペア機能の各操作はペアメニューからおこないます。

1 待受画面で（ペア）

ペアメニューが表示されます。

<ペアメニュー画面>

①ペアNo.
No.1～5にペア相手を登録します。（方向キー）または（1）～（5）を押すと、No.が切り替わります。登録がある場合は、該当するペア相手が表示されます。

②画像
アドレス帳に設定した画像が表示されます。

③名前・電話番号・Eメールアドレス
登録した名前、電話番号、Eメールアドレスなど、アドレス帳に登録されている内容が表示されます。

④操作メニュー
ペア相手を登録したり、電話をかけたり、メールを送信したりできます。

お知らせ

- アドレス帳の［通常］に設定された電話番号、Eメールアドレスが表示されます。
- シークレット（→P300）が「OFF」の場合は、アドレス帳のシークレット設定が「ON」のデータは表示されません。
- アドレス帳と連動しているため、ペア相手をアドレス帳から削除するとペア登録も解除されます。

ペア相手を登録する

ペア相手をアドレス帳から選び、ペアメニューに登録します。

1 ペアメニュー画面を表示

2 （方向キー）で登録するペアNo.を選択

3 （方向キー）で［登録］を選択→［選択］

4 「YES」を選択→［OK］

5 ペア相手を選択→［選択］

アドレス帳の検索方法についてはP60をご参照ください。

お知らせ

- アドレス帳の一覧画面や詳細画面で［メニュー］を押し、「ペアへ登録」を選択してもペア相手を登録できます。

登録内容を確認する

登録したアドレス帳データの詳細画面を表示します。

1 ペアメニュー画面を表示

2 （方向キー）でペアNo.を選択

3 （方向キー）で［確認］を選択→［選択］

（方向キー）で確認できます。

ペア相手に電話をかける／メールを送信する

電話をかける

ペアメニュー画面からペア相手に電話をかけます。

1 ペアメニュー画面を表示

2 でペアNo.を選択

3 で 発信 を選択→選択

ご注意

• ペア相手に電話をかけるときは、発信者番号通知（→P40）の設定にかかわらず、電話番号が通知されます。

Eメールを送信する

ペアメニュー画面からペア相手にEメールを送信します。

1 ペアメニュー画面を表示

2 でペアNo.を選択

3 で Eメール を選択→選択

以降の操作はP88をご参照ください。

Cメールを送信する

ペアメニュー画面からペア相手にCメールを送信します。

1 ペアメニュー画面を表示

2 でペアNo.を選択

3 で Cメール を選択→選択

以降の操作はP115をご参照ください。

現在地をお知らせするEメールを送信する

ペアメニュー画面からペア相手に現在地をお知らせするEメールを送信します。

1 ペアメニュー画面を表示

2 でペアNo.を選択

3 で 現在地メール を選択→選択

以降の操作はP201をご参照ください。

ペア機能をリセットする

表示しているペア相手をリセット（解除）します。ペア相手のアドレス帳データは削除されません。

1 ペアメニュー画面を表示

2 でリセットするペアNo.を選択

3 リセット→「YES」を選択→OK

カメラ

カメラでできること

W32SAの持ちかた

右手で本体をしっかりと持ち、
左手を右手に添えて撮影します。

手ぶれを防止するには

1. シャッターを押してから、シャッター音が鳴るまでW32SAを動かさないようにしてください。
2. セルフタイマーを使用して撮影することができます。セルフタイマーを使用すると、撮影時にシャッターを押す必要がないので、シャッターを押したときの手ぶれを防ぐことができます。

オートフォーカスについて

W32SAは、オートフォーカス機能を搭載しています。撮影時にシャッターを押すと、自動でピントを合わせて撮影します。
オートフォーカスの設定については、P142をご参照ください。

お知らせ

- 撮影時にレンズや撮影ライトに指がかからないようにご注意ください。
- 撮影時は、足を肩幅程度に開き、脇を軽くしめながらしっかりと構えます。

フォトサイズ／録画モードを選びましょう

フォトサイズ／録画モードと主な用途

撮影の前に、目的にあったフォトサイズ／録画モードを選択してください。

■フォト

ケータイサイズ（横120×縦160ドット）

Eメールに添付してほかの携帯電話へ送信するためのフォトを撮影することができます。

壁紙サイズ（横240×縦320ドット）

W32SAで待受画面の壁紙などに利用するフォトを撮影することができます。

VGAサイズ（横640×縦480ドット）

パソコン用の画像として、メモリを節約してたくさんのフォトを撮影できます。

SXGAサイズ（横1280×縦960ドット）

パソコン用の画像でL判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。また、目的に合わせてフォト画質を選択することができます。

■ムービー

標準
（Sサイズ：横96×縦80ドット）
（Mサイズ：横128×縦96ドット）

高品質
（Mサイズ：横128×縦96ドット）
（Lサイズ：横176×縦144ドット）

Eメールに添付してほかの携帯電話へ送信できるムービーを録画できます。

長時間
（Mサイズ：横128×縦96ドット）
（Lサイズ：横176×縦144ドット）
（QVGAサイズ（横）：横320×縦240ドット）
（QVGAサイズ（縦）：横240×縦320ドット）

簡易のビデオカメラとして、長めのムービーを録画できます。

■フォト画質の設定

フォトサイズをSXGAサイズに設定した場合は、フォト画質を選択できます。
100KBまたは150KBまで受信可能な携帯電話に対してSXGAサイズで撮影したフォトをそのままのサイズで送信したいときは、フォト画質を「メールモード」に設定してください。
フォト画質の設定方法については、P143をご参照ください。

		ファインモード	ノーマルモード	メールモード
特長		細部を詳細に表現	標準的な画質	ファイル容量100KB以下で保存
メール送信	SXGAサイズ	○	○	○

お知らせ

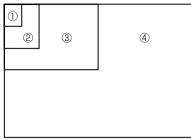
- メールモードは、画質よりデータサイズが優先されるため、画質が粗くなることがあります。

フォト撮影の容量／撮影可能枚数（目安）について

フォトサイズによってフォトの容量や撮影可能枚数が異なります。

フォトサイズ		保存可能枚数	1データあたりのデータサイズ
ケータイサイズ		1024枚	約9KB
壁紙サイズ		1024枚	約30KB
VGAサイズ		約512枚	約100KB
SXGAサイズ	ファインモード	約102枚	約500KB
	ノーマルモード	約204枚	約250KB
	メールモード	約512枚	約100KB

※本体のデータフォルダに保存した場合の保存可能枚数です。

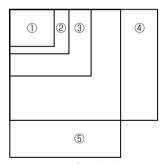
・フォトサイズの比率は下図のとおりです。

①ケータイサイズ
②壁紙サイズ
③VGAサイズ
④SXGAサイズ

ムービー撮影の容量／撮影可能件数（目安）について

録画モードによってムービーの容量や撮影可能件数が異なります。

録画モード	保存可能件数	1データあたりのデータサイズ	録画時間
標準：Sサイズ	約853件	約60KB※1	15秒
標準：Mサイズ	約711件	約72KB※1	
高品質：Mサイズ	約363件	約141KB※1	
高品質：Lサイズ	約363件	約141KB※1	
長時間：Mサイズ	約89件	約570KB※2	1件あたり最大約80分
長時間：Lサイズ	約50件	約1024KB※2	1件あたり最大約45分
長時間：QVGAサイズ(横)	約15件	約3.3MB※2	1件あたり最大約17分
長時間：QVGAサイズ(縦)	約15件	約3.3MB※2	1件あたり最大約17分

※本体のデータフォルダに保存した場合の保存可能件数です。
※1 録画時間15秒の場合で算出しています。
※2 録画時間1分の場合で算出しています。

・録画モードの比率は下図のとおりです。

①Sサイズ
②Mサイズ
③Lサイズ
④QVGAサイズ（横）
⑤QVGAサイズ（縦）

お知らせ

- miniSDカードに保存の場合は、P370、371をご参照ください。

カメラ

フォトやムービーをEメールで送信する

〈例〉SXGAサイズ(横1280×縦960ドット)でフォトを撮影してEメールで送る場合

1 **待受中に[カメラキー]を長押し(約1秒以上)**

2 **[メニュー]→「フォトサイズ」を選択→[OK]**

3 **「SXGAサイズ」を選択→[設定]**

設定完了のメッセージが表示され、カメラ撮影画面に戻ります。

4 **[メニュー]→「フォト画質」を選択→[OK]**

5 **「メールモード」を選択→[設定]**

設定完了のメッセージが表示され、カメラ撮影画面に戻ります。

6 **被写体にレンズを向けて[撮影]**

7 **[Eメール]→「YES」を選択→[OK]**

保存中のメッセージが表示され送信メール作成画面が表示されます。

8 **宛先、件名、本文などを入力してから[送信]→「送信」を選択→[OK]**

お知らせ

- メールで送信できるデータ容量は500KB以下です。
- ご使用エリアの電波状況によって、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

ビデオデータをEメールで送るには

録画モードを「長時間」で録画したムービーをEメールに添付できるようにするには、「ムービー変換」を利用します。ムービー変換をおこなったムービーは新規で保存され、Eメールに添付して送ることが可能になります。

変換前	変換後	
録画モード(ファイル形式)	amcファイル	3gpファイル
高品質： Mサイズ(3gp)	S／Mサイズ	－
高品質： Lサイズ(3gp)	S／Mサイズ	－
長時間： Mサイズ(3g2)	S／Mサイズ	Mサイズ
長時間： Lサイズ(3g2)	S／Mサイズ	M／Lサイズ
長時間：QVGAサイズ(横) QVGAサイズ(縦) (3g2)	S／Mサイズ	M／Lサイズ

お知らせ

- 詳しくは、「ムービー変換」(→P158)をご参照ください。

フォトメール便でau以外の携帯電話に画像を送る

相手がau以外の携帯電話でも画像が正しく見られるように画像を自動変換して送れます。フォトメール便を利用するには、相手のEメールアドレスをフォトメール便専用のアドレスに変更する必要があります。メールを送信するときにアドレス自動変更機能(→P88)で「フォトメール便送信」を選択すると、相手のEメールアドレスを次のように自動的に変更して送信されます。

相手	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
ボーダフォン	△△△@□.vodafone.ne.jp	△△△@□.vodafone.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

表中の□は地域ごとに異なります。

お知らせ

- アドレスの自動変更については、「アドレス変更送信」(→P80)をご参照ください。

カメラ

このカメラで何ができるの？

W32SAで利用できます

撮影したフォトを待受画面や着信時に表示したり、アドレス帳に登録したりできます。

Eメールで送れます

- 500KB以下※のフォト／ムービーは、Eメールに添付して送ることができます。
- 「フォトメール便」を利用すれば、au以外の携帯電話にもフォト／ムービーを添付して送信できます。

※ご使用エリアの電波状況によっては、メールの送受信に時間がかかる場合があります。

キャラクターリーダー（OCR機能）が使えます

カメラを使って電話番号やEメールアドレス、URL、日本語などを読み込んで、アドレス帳登録などができます。また、読み込んだ文字を翻訳する和英・英和機能もあります。

パソコンで利用できます

パソコンでチャットをする場合、自分を映すカメラとしてW32SAを利用できます。

撮影した画像をプリントできます

■miniSDカードの場合

撮影した画像をminiSDカードに保存。
フィルムを出す感覚で
DPE※1ショップで
プリントできます。

※1 Development Printing
Enlargement

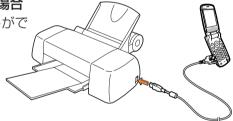
●DPOF※2とは

デジタルカメラで撮影した画像の中から、プリントしたいフォトや枚数などの指定情報を記録用メディアに記録するフォーマットです。
※2 Digital Print Order Format

Exif Print対応

Exif Print(Exif2.2)対応プリンターをご使用の場合は、画像データに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

■USBケーブルWIN(別売)の場合

自宅でも高画質の写真プリントができます。(プリントモード)

PictBridge対応

パソコンを使わなくても、W32SAから直接プリンターに画像や撮影情報を印刷出力することができます。

カメラ

カメラをご利用になる前に

W32SAを利用してフォトやムービーを撮影・録画することができます。撮影・録画した画像はEメールに添付して送信することができます。
・W32SAのディスプレイの最大表示色は約26万色です。
・カメラの有効画素数は126万画素です。一般のデジタルカメラに比べると画質が劣りますので、ご了承ください。
・フォトはJPEG形式で、ムービーはAMC／3GP／3G2形式で保存されます。

■内蔵カメラはCCDを使用しています

● カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますので、ご了承ください。
● W32SAを暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存した場合は、画像が劣化することがあります。
● レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
● 撮影中に強い光が入ると画像に白っぽい帯が発生することがありますが、故障ではありません。

■撮影時のご注意

● 携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合や明るさにムラが出る場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
● 非常に暗い場所での撮影では、青い点や白い点などが出ることがありますのでご了承ください。
● 撮影するときに手ぶれで本体（W32SA）が動くと、画像がゆがんだり、ぶれる原因となります。本体が動かないようしっかり持って撮影するか、安定した場所に置いてセルフタイマー（→P135）で撮影してください。
特に、室内など光量が十分でない場所では手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
● 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッターを押してください。カメラを動かしながらシャッターを押すと、画像がぶれる原因となります。
● レンズ部に指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。撮影前に柔らかな布でやさしくふいてください。強くこするとレンズが傷付くおそれがあります。
● 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
・無地の壁・空などコントラストが少ない被写体
・強い逆光のもとにある被写体
・光沢のある金属など明るく反射している被写体
・ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
・カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
・暗い場所にある被写体
・動きの速い被写体
● 撮影する場合は、レンズに指や髪、ハンドストラップなどがかからないように注意してください。
● マナーモードを設定している場合でも、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。
● W32SAはフラッシュを内蔵しています。フラッシュをご使用になる場合は、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力障害を引き起こす原因となります。
※フラッシュは、暗い場所などでの撮影を補助するもので、通常のカメラのストロボのような光量はありません。
● 撮影ライトを目に近づけて点灯させないでください。また撮影ライト点灯中は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。
● 蛍光灯照明の室内で撮影する場合は、蛍光灯のフリッカー（人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき）を感知してしまい、画面がちらつく場合があります。
● ムービーを録画する場合は、マイクを手や指でおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
● オートフォーカスによるピント合わせの動作（撮影、フォーカスロック）時に微少な機械音が聞こえることがありますが、故障ではありません。
● 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画像が暗くなったり、画像が乱れたりすることがありますのでご注意ください。
● 動いている被写体を撮影するときや、明るい所から暗い所に移したとき、画面が一瞬白くなったり、暗くなったりすることがあります。
● お客様がW32SA本体を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などをおこなった場合、法律・条令（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。
● 電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合はカメラが使用できないことがあります。

カメラの基本操作

カメラの操作ガイド

フォト／ムービー撮影時に操作ガイドを呼び出して、ズームや明るさ調整などに使用するキーを確認することができます。

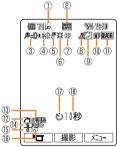
1 フォト／ムービーのモニター画面で5

ガイド画面が表示されます。OKまたはクリア/メモを押すとモニター画面に戻ります。

ディスプレイの見かた

カメラ機能では、撮影のモードや各種設定に応じて、いろいろなアイコンが表示されます。
1、2行目に表示されているアイコンはピクトガイドで確認できます。（→P146）

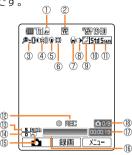
フォト撮影時の画面の見かた

フォトのモニター画面に表示される内容は次のとおりです。

①外部メモリ
miniSDカードの使用状況によって次のアイコンが表示されます。（miniSDカード挿入時のみ）
：保存先がminiSDカードになっている場合
例）フォトサイズがVGAサイズの場合など
：保存先が本体のデータフォルダになっている場合
例）フォトサイズが壁紙サイズの場合など
②AUTO SAVE：自動保存が「ON」の場合に表示します。

③ズーム（−5〜−1、±0、1〜18）
1〜5：ワイド1〜5（縮小）
0：ズームなし
1〜18：ズーム1〜18（拡大）
④明るさ
−5〜+5：明るさ−5〜+5
⑤ライト／フラッシュの設定状態を表示します。
：フラッシュオート　：ライトON
：フラッシュON
：ライト／フラッシュ使用不可
⑥ホワイトバランスの設定内容を表示します。
アイコンなし：オート
：晴天　：曇天　：電球
（白）：蛍光灯（昼白色）
（黄）：蛍光灯（昼光色）
⑦フォーカスの設定状態を表示します。
AF：オート　MF：マニュアル
フォーカスロックを設定している状態
AF：オートロック
⑧シーンセレクトの設定状態を表示します。
アイコンなし：標準　：風景
：人物　：夜景
：スポーツ　：逆光
⑨：GPS情報の付加状態を表示します。
⑩連写の設定枚数／フォト画質を表示します。
9：9枚連写　20：20枚連写
アイコンなし：OFF
※ フォトサイズをSXGAサイズに選択した場合、フォト画質の設定内容を表示します。
Fine：ファインモード　Mail：メールモード
アイコンなし：ノーマルモード
⑪フォトサイズの設定内容を表示します。
アイコンなし：ケータイサイズ
QVGA：壁紙サイズ
VGA：VGAサイズ
SXGA：SXGAサイズ
⑫：操作キーを表示します。（フォーカス設定をマニュアルに設定している場合）
⑬アイコンなし：フォーカス設定をオートに設定している場合
MF調整：フォーカス設定をマニュアルに設定している場合
⑭5 Guide：ガイド表示の操作キーを表示します。
⑮0：操作キーを表示します。（⑯の内容を切り替える操作）
⑯フォトサイズをケータイサイズに設定しているときの通常表示／拡大表示を切り替えます。
：通常表示　：拡大表示
⑰：セルフタイマー設定時に表示します。
⑱セルフタイマーの秒数を表示します。

カメラ

ムービー録画時の画面の見かた

ムービーのモニター画面に表示される内容は次のとおりです。

①miniSDカードの保存先の設定状況や使用状況を表示します。（miniSDカード挿入時のみ）
②日付スタンプの設定状態を表示します。
③ズーム（－5～－1、±0、1～18）
④明るさ（－5～＋5）
⑤ライトの設定状態を表示します。
　：ライトON　　：ライト使用不可
⑥ホワイトバランスの設定内容を表示します。
⑦ボイスの設定状態を表示します。
　：高音質※
　※録画サイズがQVGAサイズ（横）／（縦）の場合
　：OFF
　：ON／標準
⑧フェードの設定状態を表示します。
　：ホワイト設定中
　：ブラック設定中
　アイコンなし：OFF
⑨GPS情報の付加状態を表示します。
⑩録画モードを表示します。
　Std：標準
　High：高品質
　Long：長時間
⑪録画サイズを表示します。
　Ssize：Sサイズ
　Msize：Mサイズ
　Lsize：Lサイズ
　QVGA：QVGAサイズ（横）／（縦）
⑫録画中に、IIPAUSE（一時停止中）／●REC（録画中）の状態を表示します。セルフタイマー設定時は、 と秒数が表示されます。
⑬5 Guide：ガイド表示の操作キーを表示します。
⑭操作キーを表示します。
　（⑮の内容を切り替える操作）
⑮録画サイズをS／Mサイズに設定しているときの通常表示／拡大表示を切り替えます。
　：通常表示　　：拡大表示
⑯録画／再生の進行状態を表示します。
⑰録画可能な時間／再生の経過時間を表示します。
⑱フォトの撮影残数を表示します。（録画モードを「長時間」に設定した場合）

フォトを撮影する

1 待受中に を長押し（約1秒以上）

<フォトのモニター画面>

フォト起動中の画面に続いて、ディスプレイにモニター画面が表示されます。必要に応じて、フォトサイズ（→P141）やオートフォーカスの設定（→P142）などを変更してください。
または を押すと、ムービー撮影に切り替えられます。

2 ディスプレイを見ながら撮影範囲を選択→ 撮影

撮影すると自動でピントを合わせ、シャッター音（→P144）が鳴ります。撮影したフォトが表示されます。自動保存（→P146）が「ON」の場合は自動的に保存され、モニター画面が表示されます。

<フォトのプレビュー画面>

クリア/メモ を押すと保存せずにフォトのモニター画面に戻ります。

3 保存

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したフォトが本体のフォトフォルダまたはminiSDカードのデジカメフォルダに保存されます。（→P261）
保存 を長押し（約1秒以上）すると、保存先を選択することができます。（→P147）
ただし、フォトサイズをVGAサイズ以上に設定している場合は、miniSDカードに保存され、保存先を選択できません。

セルフタイマーを使って撮影する

[お買い上げ時：OFF]

1 **フォト／ムービーのモニター画面（→P134、136）で［メニュー］→「セルフタイマー」を選択→［OK］**

2 **セルフタイマーの秒数を選択→［設定］**

「ON(2秒)」、「ON(5秒)」、「ON(10秒)」、「OFF」から選択します。
「OFF」を選択すると、セルフタイマーが解除されます。

〈例〉フォト撮影の場合

と秒数が表示されます。

3 **［開始］**

お知らせ

- 撮影ランプの点滅について

セルフタイマーの秒数	動　作
10秒／5秒	［開始］を押すとランプが緑色に点滅する。撮影／録画3秒前になるとランプが赤色に早く点滅して、1秒間隔でタイマー音が鳴る。
2秒	［開始］を押すとランプが赤色に早く点滅してタイマー音が鳴る。

- セルフタイマー作動中でも、フォト／ムービーを撮影することができます。
- セルフタイマー作動中に、［クリア/メモ］を押すと、撮影／録画を中止し、モニター画面に戻ります。

連写モードで撮影する

[お買い上げ時：OFF]

フォトサイズをケータイ／壁紙サイズに設定している場合、連写枚数を9枚／20枚に設定して連続撮影できます。

〈例〉フォトサイズをケータイサイズに設定して9枚連写を選択した場合

1 **フォトのモニター画面で［メニュー］→「連写モード」を選択→［OK］**

2 **連写枚数を選択→［設定］**

「9枚連写」、「20枚連写」、「OFF」から選択します。

3 **連写の速度を選択→［設定］→［OK］**

「速い」、「普通」、「遅い」から選択します。
手順2で「20枚連写」を設定した場合は、連写速度は「速い」固定となります。

4 **フォトのモニター画面で［撮影］**

9枚連続で撮影されます。撮影中に［停止］を押すと撮影が中止され、撮影した分のみ表示されます。

<連写撮影後のプレビュー画面>

5 **［全保存］**

画像をすべてデータフォルダに保存できます。
［選択］を押すと、選択した画像が表示され、［保存］を押すと、選択した画像が保存されます。
［クリア/メモ］を押すと撮影し直すことができます。

お知らせ

- シーンセレクトの「夜景」を設定している場合、連写モード設定時には「標準」になります。
- フォトサイズをVGAサイズ以上に設定している場合、またはアドレス帳など他の機能からフォト撮影をおこなう場合には、連写モードを設定できません。
- シャッター音は「カシャ」のみになります。

ムービーを撮影する

1 待受中に[カメラキー]を長押し(約1秒以上)

2 [ムービー]または[カメラキー]

<ムービーのモニター画面>

ムービー起動中の画面に続いて、ディスプレイにモニター画面が表示されます。必要に応じて、録画モード(→P144)などを変更してください。
[カメラ]または[カメラキー]を押すと、フォト撮影に切り替えられます。

3 ディスプレイを見ながら撮影範囲を選択→[録画]

録画を開始するとシャッター音(録画開始音)(→P144)が鳴り、撮影中のムービーが表示されます。
[中断]を押すと、録画を一時中断できます。
[再開]を押すと再開します。

4 [停止]

シャッター音(録画終了音)が鳴り、撮影したムービーが表示されます。
録画可能時間が経過すると、[停止]を押さなくても自動的に録画が終了します。
録画モードを「長時間」に設定して撮影すると、録画可能時間経過後または[停止]を押したときに、本体またはminiSDカードのムービーフォルダ(→P242)に自動保存されます。

<ムービーのプレビュー画面>

[ｸﾘｱ/ﾒﾓ]を押すと、保存せずにムービーのモニター画面に戻ります。

5 [保存]

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したムービーがデータフォルダのムービーフォルダに保存されます。
[保存]を長押し(約1秒以上)すると、保存先を選択することができます。(→P147)

お知らせ

- 録画モードを「長時間」で録画中に[撮影]を押すとシャッター音が鳴り、最大9枚までフォトを撮影できます。
- 録画モードを「標準」、「高品質」で録画中に[PWR]を押すと録画が中止されます。「長時間」で録画中の場合は、自動保存されます。

フォト／ムービー撮影についてのお知らせ

- カメラは、メインメニュー(→P29)で「カメラ」を選択して起動することもできます。
- 保存したフォト／ムービーのタイトル名は、フォトサイズや録画モードにより次のように表示されます。

保存したフォトのタイトル名

フォトサイズ	タイトル名の構成
ケータイ／壁紙サイズ	撮影年月日＋撮影時刻˜連番
VGA／SXGAサイズ	SA34＋連番

例：2005年12月24日19時30分に撮影した場合
・ケータイ・壁紙 .... 051224_1930˜01
・VGA・SXGA SA340001

保存したムービーのタイトル名

録画モード	タイトル名の構成
標準：Sサイズ	S_撮影年月日＋撮影時刻˜連番
その他の場合	撮影年月日＋撮影時刻˜連番

例：2005年12月24日19時30分に撮影した場合
・標準：Sサイズ .... S_051224_1930˜01
・その他 .... 051224_1930˜01

• データの保存先は撮影したフォト／ムービーのフォトサイズ／録画モードによって異なります。

フォトサイズ／録画モード		miniSDカードの装着	保存先
フォト	ケータイ／壁紙サイズ	－	データフォルダのフォトフォルダ
	VGA／SXGAサイズ	あり※	miniSDデータフォルダのデジカメフォルダ
		なし	データフォルダのフォトフォルダ
ムービー	標準／高品質	－	データフォルダのムービーフォルダ
	長時間	あり※	miniSDデータフォルダのムービーフォルダ
		なし	データフォルダのムービーフォルダ

※miniSDカードを装着していても、保存容量が足りないときやEメールの添付一覧からフォト撮影したときは、本体のデータフォルダに保存します。

• 2分間以上キー操作をしなかった(タイムアウト)場合は、カメラ機能は強制終了されて待受画面が表示されます。（ムービー録画中を除く）
• アドレス帳、スケジュール、日記、フォトミキサー、プロフィールからフォト撮影する場合に選択できるフォトサイズはケータイ／壁紙サイズのみです。
• ICレコーダーからフォト撮影する場合のフォトサイズはケータイサイズのみです。
• アドレス帳、スケジュール、日記、プロフィール、Eメールの添付一覧(→P90)からムービー撮影する場合に選択できる録画モードは「標準」、「高品質」のみです。
• 連写モード、ムービー撮影中に本体を閉じると撮影を終了し、プレビュー画面が表示されます。また、録画モードが「長時間」の場合は閉じると自動的に保存されます。

撮影中に着信などがあった場合

発生した状況	カメラ機能の動作	
	撮影前のモニター画面での確認中	撮影 または 録画 を押したあと
着信	カメラ機能強制終了→着信動作→通話終了→モニター画面	カメラ機能強制終了→着信動作→通話終了→保存前のプレビュー画面 ・録画モードが「長時間」で撮影中は、録画を終了（データは自動保存）→着信動作→通話終了→モニター画面
Ｅメール／Ｃメール受信	カメラ機能継続 ・お知らせ音なし ・バイブレータなし ・Ｅメール：サーバに届いたときに受信アイコンを表示し、カメラ機能終了後、待受画面に戻るときにサーバに接続して受信する ・Ｃメール：受信可能	
各種アラーム通知	カメラ機能強制終了→アラーム鳴動→モニター画面	カメラ機能強制終了→アラーム鳴動→保存前のプレビュー画面 ・録画モードが「長時間」で撮影中は、録画を終了(データは自動保存)→アラーム鳴動→モニター画面
電池切れアラームの通知	カメラ機能強制終了→待受画面※1→警告画面	カメラ機能強制終了（データは自動保存※2）→待受画面※1→警告画面 ・録画モードが「長時間」で撮影中はカメラ機能を強制終了（データは自動保存）→待受画面→警告画面

※１ アドレス帳など他の機能からカメラを呼び出した場合は、それぞれ呼び出し元の画面に戻ります。
※２ 撮影状況によっては、保存されない場合があります。

撮影／録画時の調整

撮影／録画時のモニター画面で、撮影／録画前にズームや明るさの調整ができるほか、メニューを押してフレームを付加した撮影などができます。

モニター画面での調整

ズームの調整

［お買い上げ時：±0］

1 フォト／ムービーのモニター画面（→P134、136）で

を押すと縮小され、を押すと拡大されます。またはを長押し（約1秒以上）すると、3段階ずつ徐々に切り替えることができます。

お知らせ

- ムービーを録画中にズームを切り替えることもできます。
- ズーム範囲はフォトサイズや録画モードにより、次のようになります。

フォトサイズ	ズーム範囲
ケータイサイズ	ワイド5〜ズーム18
壁紙サイズ、VGAサイズ	ワイド3〜ズーム9
SXGAサイズ	使用不可

録画モード	ズーム範囲
標準、高品質、長時間（M／L）	ワイド5〜ズーム18
長時間（QVGAサイズ（横）／（縦））	ワイド3〜ズーム9

明るさとホワイトバランス

撮影のときに自動で調節されるフォトの明るさや色合いをお好みに応じて調整できます。

明るさを調整する

［お買い上げ時：±0］

1 フォト／ムービーのモニター画面で

を押すと明るくなり、を押すと暗くなります。

お知らせ

- 明るさやホワイトバランスの調整に応じて画面のアイコンも切り替わります。表示されるアイコンについては、P133、134をご参照ください。

ホワイトバランスを調整する

[お買い上げ時：オート]

1 **フォト／ムービーのモニター画面で(記号)**

(記号)を押すごとに、晴天→曇天→電球→蛍光灯(昼白色)→蛍光灯(昼光色)→オートの順で切り替わります。

お知らせ

- モニター画面で[メニュー]を押し、「ホワイトバランス」を選択しても設定できます。
- シーンセレクト(→P143)を「夜景」に設定している場合は、「オート」で固定になります。
- 「オート」に設定すると、自動的に被写体の明るさや撮影する場所の光源を検知し、状況に合った最適なホワイトバランスに調整されます。

ホワイトバランスとは
撮影する場所の明るさや状況の違い（たとえば、屋内の照明や蛍光灯の下で撮影する場合と屋外の太陽光の下で撮影する場合など）によって、フォトの色合いが実際の色合いとは異なって撮影される場合があります。そのような場合に「ホワイトバランス」で色合いを調整することができます。

ライト／フラッシュ

[お買い上げ時：(ライト)　OFF]
：(フラッシュ)　AUTO]

1 **フォト／ムービーのモニター画面で(#)**

設定が切り替わります。

ご注意

- 連続してライト／フラッシュをご使用になる場合は、ご利用可能時間が短くなります。
- ライト／フラッシュをご使用になる場合は、人の目の前で発光させないようご注意ください。視力障害を引き起こす原因となります。
  ※ ライト／フラッシュは、暗い場所などでの撮影を補助するもので、通常のカメラのストロボのような光量はありません。
- 電池残量が少ない場合や冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、ライト／フラッシュが使用できないことがあります。
  フォト撮影時にライト／フラッシュが使用できない場合は(アイコン)が表示され、ムービー撮影時にライトが使用できない場合は(アイコン)が表示されます。

お知らせ

- (#)を押すごとにライト／フラッシュの設定とアイコンが次の順番で切り替わります。（ムービー、連写モード、シーンセレクトで「夜景」または「スポーツ」を設定している場合は、ライトのON(アイコン)／OFF(アイコンなし)のみ選択できます。）
  ① ライト：OFF／フラッシュ：ON→(アイコン)
  ② ライト：ON／フラッシュ：ON→(アイコン)
  ③ ライト：OFF／フラッシュ：OFF→(アイコンなし)
  ④ ライト：OFF／フラッシュ：AUTO→(アイコン)
- ライトを点灯すると、設定した時間(→P144)が過ぎるまでライトが点灯し続けます。ただし、[メニュー]を押すと一時的にライトが消灯し、メニューでの操作が終わると再び点灯します。
- フラッシュは2回発光します。1回目の発光は、被写体の明るさや撮影する場所の光源などを検知するもので、撮影はおこなわれません。

映像を拡大表示する

［お買い上げ時：通常表示］

モニター画面の小さい撮影モードで撮影範囲を決めるときに、映像を拡大して見ることができます。ムービーの撮影中やフォト／ムービー撮影後のプレビュー画面でも、同様の操作で拡大表示できます。

1 フォト／ムービーのモニター画面（→P134、136）で 0わをん

もう一度 0わをん を押すと通常表示に戻ります。

お知らせ

- フォトサイズがケータイサイズの場合や録画サイズがS／Mサイズの場合に、拡大表示できます。
- カメラを終了しても拡大表示の設定は保持されます。ただし、フォト撮影後にメニューを表示して（→P146）、「フォト編集」をおこなうと、拡大表示は解除されて通常表示に戻ります。

モニター画面で使える機能

1 フォト／ムービーのモニター画面で メニュー

メニューが表示されます。
メニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

項目		ページ
フォトサイズ※1		141
録画モード※2		144
フレーム		141
特殊効果		141
セルフタイマー		135
連写モード※1		135
フォーカス設定※1		142
シーンセレクト※1		143
フォト画質※1		143
ボイス設定※2		145
フェード設定※2		145
ホワイトバランス		139
フォト／ムービー設定	日付スタンプ	143
	シャッター音	144
	自動保存※1	146
	ライト点灯時間	144
	全画面表示ON※1	146
	メモリ使用状況	－
プレイヤーデザイン※2		145
GPS情報編集		246
ピクトガイド		146
フォトフォルダへ※1		149
ムービーフォルダへ※2		154

※1 フォト撮影時のみのメニュー項目
※2 ムービー録画時のみのメニュー項目

お知らせ

- 「メモリ使用状況」を選択すると、データフォルダおよびminiSDカードの使用状況を確認できます。

フォトサイズ

［お買い上げ時：壁紙サイズ］

1 フォトのモニター画面で［メニュー］→「フォトサイズ」を選択→［OK］

2 フォトサイズを選択→［設定］

ケータイ／壁紙／VGA／SXGAサイズから選択します。各フォトサイズの詳細についてはP127をご参照ください。

お知らせ

- モニター画面で［文字］を押しても、フォトサイズを順次変更できます。

フレーム

［お買い上げ時：OFF］

1 フォト／ムービーのモニター画面で［メニュー］→「フレーム」を選択→［OK］

2 「ON」を選択→［設定］

3 フレームを選択→［設定］

［再生］を押すと［前へ］または［次へ］で画像を確認しながらフレームを選択できます。

お知らせ

- フォトサイズがVGAサイズ以上のフォトにはフレームを設定できません。
- QVGAサイズ（横）／（縦）のムービーには、フレームを設定できません。
- お買い上げ時に用意されているフレームについては、「フレーム一覧」（→P373）をご参照ください。なお、これらのほかにもEZwebからダウンロードしたフレームや作成したフレーム（→P154）をご利用できます。

特殊効果

［お買い上げ時：OFF］

1 フォト／ムービーのモニター画面で［メニュー］→「特殊効果」を選択→［OK］

2 「ON」を選択→［設定］

3 ［前へ］または［次へ］で特殊効果を選択→［設定］

お知らせ

- 特殊効果には、下記のような種類があります。

セピア	セピア色（古い写真のような色調）で撮影
モノクロ	カラーをつけずに白黒で撮影
レッド	設定した色調で撮影
グリーン	
ブルー	
パープル	
ネガ	色調を反転させて撮影
美白	人肌部分に美白効果をつけて撮影

フォーカスを設定する

［お買い上げ時：オート］

フォト撮影時に自動でピントを合わせる「オート」や、手動でおこなう「マニュアル」に設定することができます。

1 フォトのモニター画面（→P134）で［メニュー］→「フォーカス設定」を選択→［OK］

2 モードを選択→［設定］

設定したモードのアイコンがモニター画面に表示されます。

フォーカスをロックする

オートフォーカスによる焦点距離の調整は、通常シャッターを押したあとに調整画面が表示されておこなわれますが、あらかじめ撮影前にフォーカスをロックして撮影することもできます。

1 オート設定後のモニター画面で［ペア］

ピントの調整画面が表示され、被写体との距離を測定しロックします。
モニター画面のアイコンが変わります。

モード	設定時のアイコン	ロック時のアイコン
オート	AF	[AF]
マニュアル	MF	－

フォーカスロックを解除する

1 フォーカスロックした状態で［クリア/メモ］

お知らせ

• セルフタイマー（→P135）設定時は、タイマーの指定秒数が経過したあとに自動でピントを合わせ、シャッター音がして撮影します。

マニュアルモードでフォーカスを調整する

マニュアルモードの設定後は、手動でピントを合わせます。

1 マニュアルモード設定後のモニター画面で［ペア］

フォーカスの調整画面が表示されます。

2 モニター画面を見ながら［方向キー］で調整→［OK］

［方向キー］を長押し（約1秒以上）して調整することもできます。

カメラ

シーンセレクト

［お買い上げ時：標準］

1 **フォトのモニター画面で［メニュー］→「シーンセレクト」を選択→［OK］**

2 **シーンを選択→［設定］**

お知らせ

- 撮影シーンには次の種類があります。設定した場合は、モニター画面にアイコンが表示されます。

シーン	説　明	アイコン
標準	通常の撮影をおこなう場合に設定	—
風景	風景の撮影時に設定	
人物	人物の撮影時に設定	
夜景	暗い場所で撮影したい場合に設定	
スポーツ	スポーツなど動きの多い被写体を撮影したい場合に設定	
逆光	逆光になる撮影時に設定	

- フォト撮影を「連写モード」に設定している場合は、「夜景」を設定できません。

フォト画質

［お買い上げ時：ノーマルモード］

SXGAサイズで撮影する場合はフォト画質の設定ができます。

1 **フォトのモニター画面で［メニュー］→「フォト画質」を選択→［OK］**

2 **フォト画質を選択→［設定］**

各フォト画質の詳細については、P127をご参照ください。

お知らせ

- 「メールモード」で撮影したフォトは、画質よりも圧縮が優先されるため、画像が粗くなる場合があります。
- フォト画質設定時のアイコンについては、P133をご参照ください。

日付スタンプ

［お買い上げ時：OFF］

1 **フォト／ムービーのモニター画面（→P134、136）で［メニュー］→「フォト設定」／「ムービー設定」を選択→［OK］**

2 **「日付スタンプ」を選択→［OK］**

3 **表示形式を選択→［設定］**

「年／月／日」、「時：分」、「年／月／日 時：分」から選択します。

［色変更］を押すと日付スタンプの文字色や背景色（ムービーのみ）を変更できます。

お知らせ

- フォト撮影の場合、日付スタンプを設定すると、モニター画面の右下に選択した形式の日付スタンプが表示されます。ムービー撮影の場合は［日付］が表示されます。
- フォトサイズをVGAサイズ以上に設定している場合、録画モードを「長時間」に設定している場合は、日付スタンプを設定できません。
- ムービーに日付スタンプを設定した場合は、テロップ（→P156）として表示されます。

シャッター音

［お買い上げ時：（フォト）　カシャ］
：（ムービー）　ピピッ］

1 **フォト／ムービーのモニター画面（→P134、136）で［メニュー］→「フォト設定」／「ムービー設定」を選択→［OK］**

2 **「シャッター音」を選択→［OK］**

3 **シャッター音を選択→［設定］**

フォト撮影のシャッター音は、「カシャ」、「オルゴール」、「ミッキーマウス（やったぁ）」から選択します。
ムービー撮影のシャッター音（録画開始音／終了音）は、「ピピッ」、「オルゴール」、「ミッキーマウス」から選択します。
シャッター音を選択して［再生］を押すとシャッター音を確認できます。

お知らせ

- マナーモードを設定している場合でも、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。

ライト点灯時間

［お買い上げ時：1分］

ライトを点灯したときの点灯時間を設定します。

1 **フォト／ムービーのモニター画面で［メニュー］→「フォト設定」／「ムービー設定」を選択→［OK］**

2 **「ライト点灯時間」を選択→［OK］**

3 **ライト点灯時間を選択→［設定］**

「1分」、「3分」、「5分」から選択します。

録画モード

［お買い上げ時：高品質、Lサイズ］

1 **ムービーのモニター画面で［メニュー］→「録画モード」を選択→［OK］**

2 **録画モードを選択→［設定］**

標準／高品質／長時間モードから選択します。

3 **録画サイズを選択→［設定］**

以下の中から選択できます。
「標準」　：S／Mサイズ
「高品質」：M／Lサイズ
「長時間」：M／L／QVGAサイズ（横）／（縦）

お知らせ

- モニター画面で（文字）を押すと、録画サイズのみ切り替えることができます。
- 各録画モードについてはP127をご参照ください。

フェード設定

［お買い上げ時：OFF］

ムービーの始まりに徐々に画面を出したり（フェードイン）、終わりに徐々に画面を消したり（フェードアウト）して効果的な場面を演出できます。

1 ムービーのモニター画面で メニュー →「フェード設定」を選択→ OK

2 フェード設定を選択→ 設定

ホワイト	白い画面からフェードイン、白い画面へフェードアウトする	
ブラック	黒い画面からフェードイン、黒い画面へフェードアウト	

「OFF」以外を選んだ場合、手順3を操作します。

3 設定箇所を選択→ 設定

「フェードイン」、「フェードアウト」、「フェードイン・アウト」から選択します。

お知らせ

- QVGAサイズ(横)／(縦)のムービーの場合は設定できません。

ボイス設定をする

［お買い上げ時：ON／標準］

ムービー撮影時の音声を録音するかどうかを設定します。

1 ムービーのモニター画面で メニュー →「ボイス設定」を選択→ OK

2 項目を選択→ 設定

撮影時の録画モード	設定値と表示アイコン	
標準／高品質／長時間（M／Lサイズ）	ON	
	OFF	
長時間（QVGAサイズ（横）／（縦））	標準	
	高音質	
	OFF	

プレイヤーデザイン

［お買い上げ時：ON］

1 ムービーのモニター画面で メニュー →「プレイヤーデザイン」を選択→ OK

2 「ON」を選択→ 設定

3 * または # でデザインを選択→ 設定

お知らせ

- QVGAサイズ(縦)のムービーの場合は設定できません。
- デザインの種類については「プレイヤーデザイン一覧」(→P373)をご参照ください。
- カメラ機能でのプレイヤーデザインの設定は、データフォルダでの動画データ再生時にも適用されます。

ピクトガイド

フォト／ムービー撮影時に画面上から1、2行目に表示されるアイコン（ピクト）の意味を確認することができます。

1 フォト／ムービーのモニター画面（→P134、136）で［メニュー］→「ピクトガイド」を選択→［OK］

現在表示されているピクトのガイド画面が表示されます。[方向キー]を押して、ピクトを選択すると、選択したピクトの説明が表示されます。
［OK］を押すとモニター画面に戻ります。

自動保存設定

［お買い上げ時：OFF］

フォト撮影時に自動保存をおこなうかどうかを設定します。自動保存を「ON」に設定するとプレビュー画面は表示されません。

1 フォトのモニター画面で［メニュー］→「フォト設定」を選択→［OK］

2 「自動保存」を選択→［OK］

3 「ON」を選択→［設定］

モニター画面に[AUTO SAVE]が表示されます。

全画面表示

フォト撮影時に画面上に表示されているピクトやアイコン、フレキシブルキーなどの表示をすべて消去し（日付スタンプ、セルフタイマーのアイコンや秒数は除く）、全画面をモニター画面とします。

1 フォトのモニター画面で［メニュー］→「フォト設定」を選択→［OK］

2 「全画面表示ON」を選択→［OK］

全画面表示になります。

3 ［クリア/メモ］

全画面表示を解除して、通常のモニター画面に戻ります。

お知らせ

- 全画面表示中でも[決定キー]を押して、フォトを撮影できます。

撮影後に使える機能

1 フォト／ムービーのプレビュー画面（→P134、136）で［メニュー］

メニューが表示されます。
メニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

項目		ページ
インデックス保存※1		147
フォト編集※2	スタンプ	150
	フレーム	150
	テキスト	150
	特殊効果	152
日付スタンプ※2		143
再生※3		250
アフレコ※3		155
テロップ※3		156
GPS情報編集		246
編集一括キャンセル※2※4		153
プレイヤーデザイン※3		145
タイトル編集※4		247
撮り直し		147
保存先選択※4		147

※1 連写モード撮影後のみのメニュー項目
※2 フォト撮影後のみのメニュー項目
※3 ムービー撮影後のみのメニュー項目
※4 連写モード撮影後は使用できません。

インデックス保存

連写モードでフォト撮影した場合、1枚の9分割／20分割画像として保存することができます。

1 **連写撮影後のプレビュー画面(→P135)で［メニュー］→「インデックス保存」を選択→［OK］**

2 **「YES」を選択→［OK］**

お知らせ

- インデックス保存の画像サイズ

	ケータイサイズ（横×縦ドット）	壁紙サイズ（横×縦ドット）
9枚連写	240×320	480×640
20枚連写	480×640	960×1280

- インデックス保存する前に画像編集をおこなった場合でも、編集前の画像が保存されます。

撮影し直す

1 **フォト／ムービーのプレビュー画面で［メニュー］→「撮り直し」を選択→［OK］**

フォト／ムービーのモニター画面に戻り、もう一度撮影できます。
撮影済みの画像は消去されます。［クリア/メモ］でも同様に撮り直しができます。

保存先のフォルダを選択する

［お買い上げ時：フォトフォルダ／ムービーフォルダ］

撮影したフォト／ムービーを保存するフォルダを選択できます。データフォルダについてはP241をご参照ください。

1 **フォト／ムービーのプレビュー画面で［メニュー］→「保存先選択」を選択→［OK］**

2 **保存先のフォルダを選択→［選択］**

撮影したフォト／ムービーが、選択したフォルダに保存されます。

お知らせ

- 保存先として選択できるフォルダは、データフォルダのフォトフォルダ、ムービーフォルダ、フォルダ1〜9、プライベートフォルダです。
- フォト／ムービーのプレビュー画面で［保存］を長押し(約1秒以上)して保存先フォルダを選択することもできます。

カメラ機能の設定値について

カメラ機能には、カメラを終了しても設定が保持されるものとカメラを終了するとお買い上げ時の状態に戻るものがあります。

カメラを終了しても設定が保持される機能

機能名	お買い上げ時	ページ
拡大表示	通常表示	140
フォトサイズ※1	壁紙サイズ	141
日付スタンプ	OFF	143
シャッター音	カシャ(フォト)、ピピッ(ムービー)	144
録画モード※2	高品質/Lサイズ	144
プレイヤーデザイン※2	ON	145
フォト画質※1	ノーマルモード	143
フォーカス設定※1	オート	142
自動保存※1	OFF	146
保存先選択	フォトフォルダ/ムービーフォルダ	147

※1 フォト撮影時のみの機能
※2 ムービー撮影時のみの機能

カメラを終了するとお買い上げ時の状態に戻る機能

機能名	お買い上げ時	ページ
ズーム	±0	138
明るさ調整	±0	138
ホワイトバランス	オート	139
ライト/フラッシュ設定	ライト:OFF/フラッシュ:AUTO ムービー撮影時は、ライト:OFF	139
フレーム	OFF	141
特殊効果	OFF	141
セルフタイマー※3	OFF	135
連写モード※1	OFF	135
シーンセレクト※1	標準	143
ライト点灯時間	1分	144
ボイス設定※2※3	ON/標準	145
全画面表示※1	OFF	146
GPS情報編集※3	OFF	246
フェード設定※2	OFF	145

※1 フォト撮影時のみの機能
※2 ムービー撮影時のみの機能
※3 1回の撮影で設定が解除され、初期値に戻る

カメラを使った便利な機能

画像編集

〈例〉フォトフォルダの横240×縦320ドット以下のデータを編集する場合

1 待受中に[カメラ]を長押し(約1秒以上)→[メニュー]→「フォトフォルダへ」を選択→[OK]

カメラからデータフォルダを呼び出します。

2 フォルダを選択→[選択]

3 画像データを選択→[メニュー]→「画像編集」を選択→[OK]

メニューが表示されます。

項　目	ページ
拡大／縮小	149
スタンプ	150
フレーム	150
テキスト	150
画像合成	151
回転	151
特殊効果	152
左右反転	153

4 画像を編集→[保存]→保存方法を選択→[OK]

新規保存	タイトル編集画面が表示されるので、タイトルを変更して[OK]を押す
上書き保存	保存を確認するメッセージが表示されるので、上書きしてよければ「YES」を選択し[OK]を押す

お知らせ

- 画像サイズが240×320ドットを超え、1280×960ドット以下のデータの場合は、「リサイズ」(→P153)でサイズを調整してから画像編集をおこなってください。
- 以下の画像データは、画像編集ができません。
  - ・画像サイズが240×320ドットを超えるデータ
  - ・著作権保護されているデータ
  - ・BMP形式のデータ
  - ・再生できないデータ
  - ・画像の縦横が34ドット未満のデータ
- 画像データの保存時に、データフォルダの空き容量不足や保存可能件数を超えた場合、メッセージが表示されます。「データ消去」(→P335)を選択し、データフォルダの不要なデータを消去してから新しい画像データを保存してください。miniSDカード挿入時は、「miniSDへ移動」(→P248)を選択し、データフォルダ内のデータをminiSDカードへ移動することもできます。
- 画像編集後[キャンセル]を押すと、編集が取り消されます。再度編集する場合は、[メニュー]を押して編集方法を選択してください。
- GIF形式のデータを編集した場合は、PNG形式に変換して保存されます。
- 機能設定されているデータの場合、保存するときには新規保存となります。

拡大／縮小する

1 画像編集のメニューで「拡大／縮小」を選択→[OK]

2 [拡大]または[縮小]→[OK]

[拡大]：1回押すごとに5%ずつ拡大
[縮小]：1回押すごとに5%ずつ縮小
[クリア/メモ]を押すと元の大きさに戻ります。
保存するには「画像編集」の手順4をご参照ください。保存せず[メニュー]を押して他の編集をすることもできます。

お知らせ

- 画像の縦横を320ドットより大きくしたり、34ドット未満に縮小することはできません。

スタンプを貼り付ける

1 **画像編集のメニュー(→P149)で「スタンプ」を選択→ OK**

2 **「オリジナル」または「データフォルダ」を選択→ OK**

作成したスタンプ(→P153)やEZwebからダウンロードしたデータを貼り付ける場合は、「データフォルダ」を選択してください。
← 、 → を押すと、スタンプを「特大」、「大」、「中」、「小」の大きさ別に切り替えて表示します。(「スタンプ特大」はデータがある場合のみ表示できます。データフォルダから選択してください。)

3 **スタンプを選択→ OK**

4 **で貼り付ける位置を決定→ 貼付**

別のスタンプを貼り付けるには ﾒﾆｭｰ を押して、手順2～4を繰り返します。
ただし、20個を超えるスタンプを貼り付けることはできません。
さらにスタンプを貼り付けたい場合は、 確定 を押して再度手順1からおこなってください。

ｸﾘｱ/ﾒﾓ を押すと確定前のスタンプを1つずつはがすことができます。
ｸﾘｱ/ﾒﾓ を長押し(約1秒以上)すると確定前のスタンプをすべてはがすことができます。

5 **確定**

保存するには「画像編集」(→P149)の手順4をご参照ください。保存せず ﾒﾆｭｰ を押して他の編集をすることもできます。

お知らせ

- お買い上げ時に用意されているスタンプについては、「スタンプ一覧」(→P373)をご参照ください。
- 手順4でを長押し(約1秒以上)すると、スタンプの表示位置を速く動かせます。

フレーム枠を貼り付ける

お買い上げ時はケータイサイズ用、壁紙サイズ用それぞれ6種類の中から選択できます。また、作成したフレーム(→P154)やEZwebからダウンロードしたフレームも貼り付けることができます。

1 **画像編集のメニューで「フレーム」を選択→ OK**

2 **前へ または 次へ でフレームを選択**

3 **で画像の表示位置を指定→ OK**

保存するには「画像編集」の手順4をご参照ください。保存せず ﾒﾆｭｰ を押して他の編集をすることもできます。

お知らせ

- お買い上げ時に用意されているフレームについては、「フレーム一覧」(→P373)をご参照ください。
- 手順3でを長押し(約1秒以上)すると、画像を速く動かせます。

テキストを貼り付ける

1 **画像編集のメニューで「テキスト」を選択→ OK**

2 **テキストサイズを選択→ 選択 →テキストを入力→ OK**

テキストや画像のサイズにより入力できる最大文字数が異なります。
テキストサイズは、「極小」、「小」、「中」、「大」、「極大」から選択できます。

3 **で貼り付ける位置を決定→ OK**

色変更 を押すとテキストの色が白→赤→緑→水色→黒の順に切り替わります。
保存するには「画像編集」の手順4をご参照ください。保存せず ﾒﾆｭｰ を押して他の編集をすることもできます。

お知らせ

- 手順3でを長押し(約1秒以上)すると、テキストの表示位置を速く動かせます。

合成する

フォトフォルダまたはグラフィックフォルダのQQVGAサイズ(120×160ドット)以下の画像を重ねて貼り付けることができます。

1 **画像編集のメニューで「画像合成」を選択→[OK]**

2 **フォルダを選択→[選択]**

3 **画像を選択→[選択]**

編集元の画像内に選択した画像が表示されます。

4 **[方向キー]で貼り付ける位置を決定→[貼付]**

別の画像を貼り付けるには、[画像]を押して手順2〜4を繰り返します。ただし、20枚を超える画像を貼り付けることはできません。さらに画像を貼り付けたい場合は、[確定]を押して再度手順1からおこなってください。

[クリア/メモ]を押して、確定前の画像をはがしていくことができます。[クリア/メモ]を長押し(約1秒以上)すると、確定前の画像をすべてはがすことができます。

5 **[確定]**

保存するには「画像編集」の手順4をご参照ください。保存せず[メニュー]を押して他の編集をすることもできます。

お知らせ

- 手順4で[方向キー]を長押し(約1秒以上)すると、画像の表示位置を速く動かせます。
- 編集元の画像ファイルがQQVGAサイズ以下の場合は、画像合成ができません。

回転する

1 **画像編集のメニューで「回転」を選択→[OK]**

操作キー	操作内容
[↶]	押すたびに画像が反時計回りに90度回転
[↷]	押すたびに画像が時計回りに90度回転

2 **[OK]**

保存するには「画像編集」の手順4をご参照ください。保存せず[メニュー]を押して他の編集をすることもできます。

お知らせ

- 回転で、はみだした画像部分は手順2を実行後、[方向キー]で確認できます。また、はみだした画像部分は切り取られることなく保存されます。

特殊な加工をする

1 **画像編集のメニュー（→P149）で「特殊効果」を選択→[ＯＫ]**

<特殊効果選択画面>

2 **[表示]→[前へ]または[次へ]で特殊効果を選択**

3 **[選択]**

編集画面が表示されます。
右下のフレキシブルキーは選択した効果により異なります。詳しくはお知らせをご参照ください。
[ｷｬﾝｾﾙ]を押すと編集が取り消され特殊効果選択画面に戻ります。

4 **[ＯＫ]**

保存するには「画像編集」（→P149）の手順4をご参照ください。保存せず[ﾒﾆｭｰ]を押して他の編集をすることもできます。

お知らせ

- 「モザイク」「セピア」「モノクロ」「塗りつぶし」を選択すると、手順3のあとに特殊効果をおこなう範囲として、「全画面」または「範囲指定」を選択します。

全画面	画面全体に特殊効果をおこなう
範囲指定	特殊効果をおこなう範囲を指定 ◎で始点を選択→[始点]→◎で終点を選択→[終点]で範囲を指定

- 特殊効果選択画面で効果を選択して[選択]を押しても設定できます。

■特殊効果について

モザイク	画像にモザイクをかけて編集
セピア	セピア色（古い写真のような色調）に編集
モノクロ	白黒に編集
塗りつぶし	画像を黒く塗りつぶして編集
タイル	縮小して同じ画像をタイルのように並べて編集
ポートレート	サンプル画像参照
フェードアウト	サンプル画像参照
スポットライト	サンプル画像参照
ポスター	画像をポスターのようなタッチで編集
ソフトフォーカス	画像を少しぼかしたようなタッチで編集

〈例〉ポートレート

〈例〉フェードアウト

〈例〉スポットライト

特殊効果編集画面のキー操作について

特殊効果	操作キー	備　考
モザイク	[粗く]	3段階で調節
タイル	[16枚]、[64枚]、[4枚]	キーに従って複数枚表示
ポートレート	[絞る]	3段階で調節
フェードアウト	[絞る]	3段階で調節
スポットライト	[絞る]	3段階で調節
ポスター	[中]、[強]、[弱]	キーに従って色合いを調節

カメラ

左右反転させる

1 **画像編集のメニューで「左右反転」を選択→OK**

2 **切替→OK**

画像が左右反転表示になります。保存するには「画像編集」の手順4をご参照ください。保存せずメニューを押して他の編集をすることもできます。

サイズ調整する（リサイズ）

画像データを回転・トリミング(切出し)してサイズを調整します。
QVGA(240×320ドット)／QQVGA(120×160ドット)から選択できます。

1 **「画像編集」(→P149)の手順1～2をおこなう**

2 **画像データを選択→メニュー→「リサイズ」を選択→OK**

3 **枠サイズを選択→OK**

QVGA切出し	選択したサイズで切出し
QQVGA切出し	
回転・QVGA切出し	回転して選択したサイズで切出し ↶ ↷ で画像を回転→OK
回転・QQVGA切出し	

4 **◎で画像位置を決定→OK**

ズーム：　被写体を大きくする
ワイド：　被写体を広くとらえる

画像が選択したサイズに調整されます。保存するには「画像編集」の手順4をご参照ください。

お知らせ

- 画像サイズが120×160ドット以下のデータは、リサイズできません。
- 画像サイズにより選択できない枠サイズがあります。
- 手順4で◎を長押し(約1秒以上)すると、画像の表示位置を速く動かせます。

編集した画像を元に戻す

撮影後にフォト編集されたすべての編集内容を取り消すことができます。(連写撮影後の編集は除く)

1 **フォト編集後の画面でメニュー→「編集一括キャンセル」を選択→OK**

2 **「YES」を選択→OK**

編集前の画像が表示されます。

スタンプ／フレームを作成する

フォトフォルダのフォトを使って、画像に貼り付けて使えるスタンプ／フレームを作成することができます。

スタンプを作成する場合

1 **「画像編集」の手順1～2をおこなう**

2 **画像データを選択→メニュー→「作成」を選択→OK**

3 **「スタンプ」を選択→OK**

4 **スタンプ枠を選択→選択**

最適化を押すと、画像の短い辺を枠に合わせて全体のサイズを変更します。解除を押すと、元の画像に戻ります。
枠サイズを押すと、押すたびに枠のサイズが中(59ドット)→小(34ドット)→大(95ドット)の順に切り替わります。最適化してから枠サイズを変更することもできます。

5 **◎で画像位置を決定→OK**

キャンセルを押すと編集を取り消し、手順4で再度スタンプ枠を選択できます。

6 **保存→タイトルを入力→OK**

お知らせ

- 手順5で◎を長押し(約1秒以上)すると、画像の表示位置を速く動かせます。

フレームを作成する場合

ケータイ／壁紙サイズのフォトからフレームを作成します。

1 「スタンプを作成する場合」(→P153)の手順1～2をおこなう

2 「フレーム」を選択→［OK］

3 フレーム枠を選択→［選択］

4 ［OK］

［ｷｬﾝｾﾙ］を押すと編集を取り消し、手順3で再度フレーム枠を選択できます。

5 ［保存］→タイトルを入力→［OK］

お知らせ

- 作成したスタンプ／フレームはPNG形式で、スタンプ／フレームの各フォルダに新規保存されます。
- 著作権のあるスタンプやキャラ文字、フレームが貼り付けられている画像データからは、スタンプ／フレームを作成できません。

動画編集

〈例〉ムービーフォルダのデータを編集する場合

1 待受中に［カメラキー］を長押し(約1秒以上)→［ムービー］→［ﾒﾆｭｰ］→「ムービーフォルダへ」を選択→［OK］

カメラからデータフォルダを呼び出します。

2 フォルダを選択→［選択］

3 動画データを選択→［ﾒﾆｭｰ］→「動画編集」を選択→［OK］

メニューが表示されます。

項　目	ページ
アフレコ	155
テロップ	156
キャプチャ	157
切り出し	157
カット	157
ムービー変換	158
ムービー結合	158
チャプター	159

4 ムービーを編集→［保存］→保存方法を選択→［OK］

新規保存	タイトル編集画面が表示されるので、タイトルを変更して［OK］を押す
上書き保存	保存を確認するメッセージが表示されるので、上書きしてよければ「YES」を選択し［OK］を押す

カメラ

お知らせ

- 動画データの保存時に、データフォルダの空き容量不足や保存可能件数を超えた場合、メッセージが表示されます。（→P149）
- 以下のムービーデータは、メッセージが表示され、編集できません。
  - ・著作権保護されているデータ
  - ・再生できないデータ
  - ・再生制限のあるデータ
- 録画モードを「長時間」に設定して撮影したムービーは「アフレコ」、「テロップ」の編集ができません。
  また、「標準」、「高品質」に設定して撮影したムービーやEZムービーは「切り出し」、「カット」、「ムービー結合」、「チャプター」の編集ができません。
- 録画モードを「標準」に設定して撮影したムービーやEZムービーは「ムービー変換」の編集ができません。
- 機能設定されているデータの場合、保存するときには新規保存となります。

アフレコ

撮影したムービーの音声を変更または音なしで撮影したムービーに音声を追加します。

1 **動画編集のメニューで「アフレコ」を選択→OK**

2 録音→終了

録音が開始され、撮影したムービーが再生されます。
録音が終了するとメッセージが表示されます。

3 OK

音声を変更したムービーが再生されます。
再生終了後添付を押すとデータ保存後、データを添付したEメールが作成されます。
再生を押すと、音声を変更したムービーを確認できます。

4 **再生終了後保存**

以降の操作は「動画編集」の手順4をご参照ください。

テロップ

1つのムービーに4つのテロップを付けることができます。

1 **動画編集のメニュー(→P154)で「テロップ」を選択→[OK]**

[再生]を押すとムービーデータが再生されます。

2 **テロップを選択→[編集]**

編集方法選択画面が表示されます。

項 目	ページ
開始／終了時間	156
テロップ入力	157
テロップ色	157
消去	157

3 **テロップを編集**

[再生]を押すと編集したテロップを確認することができます。

4 **[保存]**

以降の操作は「動画編集」(→P154)の手順4をご参照ください。

開始／終了時間を設定する

1 **編集方法選択画面で「開始／終了時間」を選択→[OK]**

2 **[▶]でムービーを再生→テロップ開始位置で[始点]→テロップ終了位置で[終点]**

開始時間を変更する場合は、[やり直し]を押します。[終点]を押したあとに時間を変更する場合は、[クリア/メモ]を押して手順2をやり直します。

3 **挿入するテロップを選択→[選択]**

(上下キー)でテロップを選択します。すでに設定されているテロップを選択した場合は、開始時間や終了時間が表示されます。

4 **テロップを入力→[OK]**

テロップの入力はP157をご参照ください。

5 **テロップ色を選択→[確定]**

テロップ色の選択はP157をご参照ください。手順2〜5を繰り返して、最大で4つまでのテロップを挿入できます。

6 **[確定]**

保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

- テロップを設定済みのムービーに追加でテロップを挿入する場合は、始点／終点を設定する画面で[▶]を押し、テロップを挿入したいところまでムービーを再生させてから[始点]および[終点]を押してください。
- 他のテロップが表示されているときに[始点]を押した場合は、その時点からテロップが書き換えられ、はじめに設定していたテロップの終了時間は[始点]が押された時間までに変更されます。

〈例〉テロップ1が00秒から05秒に設定されているときの3秒めで[始点]を押すと、テロップ1の再生時間は00秒から03秒に変更されます。

テロップを入力する

1 **編集方法選択画面で「テロップ入力」を選択→[OK]**

2 **テロップを入力→[OK]**

全角で最大20文字（半角で最大40文字）入力できます。
入力文字数が半角18文字以内であれば、一度だけ改行を入力できます。

テロップの色を設定する

再生時に表示されるテロップの文字色や背景色を変えることができます。

1 **編集方法選択画面で「テロップ色」を選択→[OK]**

2 **文字色と背景色を選択→[確定]**

で「文字色」または「背景色」を選択し、で色を選択します。

お知らせ

- テロップ背景色を、テロップごとに変更することはできません。最後に設定した背景色がすべてのテロップに設定されます。

テロップを消去する

1 **編集方法選択画面で「消去」を選択→[OK]**

2 **「1件消去」または「全件消去」を選択→[OK]**

テロップをすべて消去する場合は、「全件消去」を選択します。

キャプチャ

ムービーの1場面を、JPEG形式の静止画像として保存することができます。

1 **動画編集のメニューで「キャプチャ」を選択→[OK]**

2 **[▶]でムービーを再生→保存したい場面で[⏸]**

保存位置を変更したい場合は、[やり直し]を押します。

3 **[保存]→「YES」を選択→[OK]→タイトルを入力→[OK]**

データフォルダのグラフィックフォルダに保存されます。

切り出し／カット

再生しながら「始点」と「終点」を決めてムービーの一部分を指定し、切り取って（切り出し）保存、または削除（カット）して保存することができます。

1 **動画編集のメニューで「切り出し」または「カット」を選択→[OK]**

2 **[始点]→[終点]**

切り出し／カットの始点を変更したい場合は、[やり直し]を押します。
ムービーの途中から切り出し／カットする場合は、[▶]でムービーを再生させてから[始点]、[終点]を押します。

3 **「YES」を選択→[OK]→「新規保存」を選択→[OK]**

タイトルを編集してムービーを新規保存します。上書き保存はできません。

お知らせ

- 切り出し／カットできるデータは、約3.5MBまでです。

ムービー変換

Eメール添付可能なサイズ／形式に変換できます。15秒以内で保存する部分を、指定して保存します。

1 **動画編集のメニュー(→P154)で「ムービー変換」を選択→[OK]**

2 **変換するファイル形式を選択→[選択]**

[.amc]に変換	auのAシリーズへ送信する場合
[.3gp]に変換	auのWシリーズへ送信する場合

3 **[OK]**

Mサイズ用の枠サイズでムービーが表示されます。

操作キー	操作内容
[枠サイズ]	「[.amc]に変換」を選択した場合は、S／Mサイズ用、「[.3gp]に変換」を選択した場合は、M／Lサイズ用の枠サイズにそれぞれ切替

4 **[始点]→[終点]**

切り出しの始点を変更したい場合は、[やり直し]を押します。
ムービーの途中から切り出す場合は、[▶]でムービーを再生させてから[始点]、[終点]を押します。

5 **「YES」を選択→[OK]→変換処理後にムービーのタイトルを入力→[OK]**

ムービー結合

W32SAで撮影した2つのムービーをつなぐことができます。ただし、つなぐことができるのは、録画モード／サイズ、ボイスの設定が同じムービーです。

1 **動画編集のメニューで「ムービー結合」を選択→[OK]**

2 **「ムービーフォルダ」を選択→[選択]→フォルダを選択→[選択]**

結合できるムービーが一覧表示されます。

3 **ムービーを選択→[選択]→「YES」を選択→[OK]→「新規保存」を選択→[OK]**

タイトルを編集して1つにつながったムービーを新規保存します。上書き保存はできません。

お知らせ

- 結合できるムービーは、2つ合わせて約3.5MBまでです。

チャプター

「長時間」のムービーを場面ごとに区切って保存することができます。設定すると区切りをつけた部分からの再生が可能になります。

1 **動画編集のメニューで「チャプター」を選択→［OK］**

チャプター一覧画面が表示されます。

2 ［登録］

3 **［▶］でムービーを再生→［ﾁｪｯｸ］**

ムービーを区切る部分で［ﾁｪｯｸ］を押します。区切りを変更したい場合は、［ｸﾘｱ/ﾒﾓ］を押します。

4 **タイトルを入力→［OK］**

5 ［確定］

保存せずに続けて編集する場合は、手順2～5をご参照ください。

6 **［保存］→「YES」を選択→［OK］**

お知らせ

- 手順3で最後までムービーを再生すると、チャプター作成できません。
- チャプターの区切りは［❚❚］を押してから［ﾁｪｯｸ］を押しても設定できます。
- チャプター一覧画面で編集した項目を選択して［解除］を押すと、設定したチャプターを解除できます。
- チャプターは最大で100件のムービーに設定することができます。

OCR機能

キャラクターリーダーは、日本語、Eメールアドレス、URL、電話番号、英単語などの文字列を印刷物などからカメラ機能で読み取り、入力文字(テキスト)として利用することができます。また、縦書きの日本語を読み取ることもできます。

キャラクターリーダー(OCR機能)を起動する

1 待受中に［メインメニュー］

2 「カメラ」を選択→［選択］

3 「キャラクターリーダー」を選択→［選択］

読み取りモード選択画面が表示されます。

読み取りモード	概　要
カメラde辞書	「和英辞書」、「英和辞書」を選択し、読み取った文字列を辞書引き
日本語	漢字、ひらがな、カタカナの文字列を読み取り
英数字	アルファベット、数字の文字列を読み取り
Eメールアドレス	Eメールアドレスを優先で文字列を読み取り
URL	URLを優先で文字列を読み取り
電話番号	電話番号を優先で文字列を読み取り

お知らせ

- カメラで読み取れる文字列は、書体が明朝体・ゴシック体・教科書体・セリフ書体・サンセリフ書体(斜体は除く)の「アルファベット」、「数字」、「記号」、「漢字」、「ひらがな」、「カタカナ」です。ただし、JIS第二水準漢字や記号で一部読み取れないものがあります。
- 読み取るときの撮影状況によっては、正しく読み取れない場合があります。
- レンズ部に指紋や油脂などがつくとピントが合わなくなったり、髪やホコリなどのゴミがついて誤って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。

日本語、電話番号、Eメールアドレス、URLを読み取る

〈例〉Eメールアドレスを読み取ってアドレス帳に登録する場合

1 読み取りモード選択画面で「Eメールアドレス」を選択→［選択］

キャラクターリーダーの起動画面が表示され、撮影画面が表示されます。

＜撮影画面＞

①読み取りたい文字列をモニターします。
②ピントの調節状況をチェックします。
③操作ガイド／読み取り中の文字列が表示されます。(英単語を読み取った場合は翻訳候補が表示されます。)

2 読み取りたい印刷物などの文字列にカメラを向け、枠内に文字列が入るように位置を調整する

［ペア］を押すと、オートフォーカス機能によりピントを調整できます。

3 ピントが合い、文字列がガイド表示されたことを確認→［OK］

ガイド表示された文字列の編集画面が表示されます。一度に読み取れる文字数は、最大で32文字です。

修正候補がある場合は、画面下に表示されます。修正する場合は、手順4をおこなってください。
また、追加入力や通常の文字修正(→P67)もできます。

4 [アイコン]で修正したい文字を選択→[アイコン]→[アイコン]で修正候補を選択→確定

選択した候補が文字列に反映され、カーソルが次の文字へ移ります。

5 OK

編集を終了します。

読み取りたい文字列が一度に読み取れなかった場合は、数回に分けて読み取ります。「追加で読み取り」を選択して、手順2～5を繰り返します。
追加で読み取れるのは、最大で半角256文字までです。

6 「貼付けする」を選択→OK

文字列の貼付け先を選択します。
選択した読み取りモードによっては、貼付け先に登録できない場合があります。

貼付け先		ページ
アドレス帳	名前、ヨミ、電話番号、Eメールアドレス、住所、メモ	59
プロフィール※1		301
メモ帳		329
お気に入り	タイトル、URL	171
Eメール作成※2	宛先、件名、本文	88
Cメール作成※2	本文	115

※1 ロックNo.の入力が必要です。
※2 貼付け先を選択後、キャラクターリーダーを終了し、送信メール作成画面が表示されます。

7 「アドレス帳」を選択→OK

登録方法を選択します。再度読み取り時の場合、同じアドレス帳データに登録するときは「前回データ登録」を選択してください。

8 「Eメールアドレス1」を選択→貼付→Eメール種別を選択→選択

貼付け後に登録確認の画面が表示されます。

登録	貼付け先のデータを登録し、「YES」を選択しOKを押すと再度読み取りが可能
編集	キャラクターリーダーを終了して、貼付け先のデータを編集
キャンセル	貼付けを中止

お知らせ

- 撮影画面でメニューを押すと次の操作をおこなうことができます。

項　目	概　要
読み取りモード切替	他の読み取りモードへ切替
縦書き読み取り※（横書き読み取り）	縦書きと横書きの読み取り文字切替が可能
編集	読み取った文字列の編集
読み取り文字確認	読み取った文字列を確認

※ 読み取りモードの「日本語」、「カメラde辞書」の「和英辞書」選択時のみ

- 2分間以上キー操作をおこなわなかった場合は、カメラ機能は強制終了されて待受画面が表示されます。

カメラ de 辞書について

- 読み取りモードで「カメラde辞書」を選択した場合、手順3で翻訳候補が表示されます。OKを押して完全に一致した場合は、辞書の詳細が表示されます。完全に一致しなかった場合は、翻訳候補一覧が表示され、目的の単語を選択して詳細を表示します。
- 英単語辞書の「カメラde辞書」（→P309）で読み込んだ場合や読み取りモードで「カメラde辞書」を選択した場合は、追加で読み取ることや読み取ったデータの登録はできません。
- 読み取りモードが「カメラde辞書」の場合、一度に読み取れる文字数は、最大半角16文字です。
- 英単語辞書の「カメラde辞書」から「和英辞書」を選択した場合は、切替で縦書きと横書きの読み取り文字切替ができます。

USBカメラ

W32SAをパソコンに接続し、チャットで使用する動画カメラとしてご利用いただけます。

USBカメラの利用のしかた

USBケーブルWIN(別売)を使用し、W32SAとパソコンを接続します。

USBカメラの動作環境

OS	Windows® XP ※ Service Pack2以降のバージョン
アプリケーション	Windows Messenger 5.0以降
転送画像サイズ	QVGAサイズ (横320×縦240ドット)

※ Windows® XPは、Windows® XP operating systemの略です。

USBカメラを起動する

1 待受画面が表示されている状態でUSBケーブルWINをW32SAの外部接続端子に接続する

2 パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブルWINをパソコンのUSBポートに接続する

3 OK

4 「USBカメラ」を選択→選択→OK

USBカメラが起動してから手順5をおこなってください。

5 パソコンで通信用のアプリケーションを起動する

通信の操作方法などは、アプリケーションの取扱説明書をご参照ください。

USBカメラを終了する

1 パソコンで通信用のアプリケーションを終了する

2 USBケーブルWINをW32SAとパソコンから取り外す

USBカメラに関するお知らせ

- USBカメラ起動中に電話がかかってきた場合、USBカメラを中断し、電話を受けることができます。通話でUSBカメラが中断中は通信相手に固定の画像を表示します。
- 電池レベルが1以下の場合、USBカメラ機能をご利用できません。電池残量が十分なときにご利用になることをお勧めします。
- メインメニュー→「カメラ」を選択→選択→「USBカメラ」を選択→選択でもUSBカメラを起動できます。

EZweb

EZwebのご利用には、事前のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、はじめに初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合は、P33をご確認ください。

EZwebにアクセスする

EZトップメニューを表示する

EZトップメニューでは、「ビジネス＆ニュース」、「エリア」、「ショッピング＆オークション」、「ライフ」、「ホビー＆カルチャー」といった生活に密着したカテゴリがあり、見たい情報にアクセスしやすくなっています。

1 待受中にEZ →「トップメニュー」を選択→ 選択

EZブラウザが起動し、EZサーバへの接続が完了すると、EZトップメニューが表示されます。各項目を選択してOKを押すと、情報サイトにアクセスすることができます。

<EZトップメニュー>

カテゴリで探す	カテゴリ別にサイトを探す
キーワードで探す	キーワードでサイトを探す
最新情報	EZwebで始まった新しい特集やコンテンツの一覧のご紹介
トップニュース	最新ニュースを自動更新でご提供
ビジネス&ニュース	ニュース、天気、株価などの最新情報やビジネスに役立つ情報などをご提供
エリア	天気、地図などの地域別情報をご提供
ショッピング & オークション	ケータイで買えるショッピング情報や、手軽に出品・落札できるオークション情報をご提供
ライフ	暮らしに役立つ情報をご提供
ホビー&カルチャー	ゲーム、占い、音楽、書籍などの最新情報や、趣味やエンターテイメントのトレンド情報などをご提供
au style	auからオススメ情報、オススメサイトのご紹介
とくする情報	EZwebサービス加入者にプレゼントやおトクな情報を無料でご提供
EZサービスで探す	EZwebならではの便利で楽しいオススメサービスをご紹介
料金・申込・インフォ	料金確認、各種申込み、auオンラインマニュアル、auからのお知らせを掲載
災害用伝言板	災害時の安否情報の登録・確認
ENGLISH	英語版のサイトのご紹介

お知らせ

- EZトップメニューは表現豊かなアニメーション技術(Flash®)を用いて表示されます。
  Flash®(フラッシュ)とは画像やアニメーションを組み合わせた、動的なインターフェースを持つ次世代コンテンツです。
- 「初期設定」以外の接続失敗時には接続料金がかかります。
- 通信料金は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
  接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
  詳しい内容については、auのホームページまたはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 着信メロディなど、ダウンロードするデータにはEZweb専用通信料金とは別に情報料が課金されます。(有料情報の場合)
- 添付データの再生設定(→P175)を「再生しない」に設定した場合、テキストメニューが表示されます。なお、この場合、ページ内の画像などが表示されず、EZ「着うた®」、EZ「着うたフル™」、EZムービーなどのダウンロードができなくなります。
- 画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。
- EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料金がかかるものがあります。
- EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供をおこなう企業、団体の責任に基づき提供をさせていただいておりますので、ご了承ください。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 提供されるメニューにはインターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金(EZweb通信料金)が必要となる場合がありますのでご了承ください。
- EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
- 情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このときW32SAの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は、PWRを押して待受画面に戻ることで操作可能になります。なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。
- EZwebに対応していない情報サイトは正しく表示されない場合があります。
- 通話中はEZwebをご利用になれません。
- 画面が表示されるまで、しばらく時間がかかることがあります。
- データフォルダ内のデータは機種変更・故障修理などによるW32SAの交換の際、当該データが有料・無料であるかを問わず、引き継がれませんのであらかじめご了承ください。

ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動させ、EZwebに接続して情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。

EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、W32SAで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にW32SA内のメモリに記録して表示しています。これを「ブラウザ履歴(キャッシュ内情報)」といいます。

W32SA内のメモリには常に新しい情報が記録されるため、メモリ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報を選択したとき、そのサイトのキャッシュ内情報がW32SAのメモリに残っていると、EZサーバに接続せずに、メモリから情報を呼び出します。このため、同じ情報を繰り返し確認したいときには、通信料がかからずに呼び出すことができます。

情報サイトなどの新しい情報がEZサーバ内に入ってきているのに、W32SAのメモリ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずにW32SAのメモリ内から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」(→P173)または「ページ更新」(→P174)をおこなってW32SA内のメモリの情報を消去してから、再度見たい情報を選択してください。

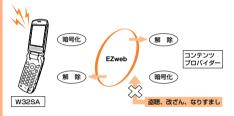
お知らせ

- ブラウザ履歴を表示する場合は、料金はかかりません。
- EZサーバと情報を送受信すると、料金がかかります(初期設定を除く)。また、エラーが起こったときにも料金がかかります。
- ブラウジング中は、キーを押したときの反応が遅くなることがあります。

SSL／TLSについて

EZweb対応携帯電話から特別な操作なしに、SSL/TLS対応サイト(SSL/TLSページ)を表示できます。

SSL(Secure Sockets Layer)とTLS(Transport Layer Security)は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL/TLSページではデータを暗号化することで、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から守ります。たとえばインターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分の携帯電話から店舗に送るとき、カード番号が送信中に他人に盗まれないようにするためなどに使用されます。

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL(Secure Sockets Layer)/TLS(Transport Layer Security)通信の安全性に関し何ら保証をおこなうものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL/TLS通信を利用するものとします。
認証会社：VeriSign,Inc./Entrust.net/RSA Data Security,Inc./GTE Corporation/Baltimore/GeoTrust Inc./Equifax

音や画像などをダウンロードする

EZwebには、音声や画像などのデータをダウンロードできる情報サイトが数多くあります。ダウンロードしたデータはデータフォルダに保存して、お好みに合わせて利用できます。

1 EZwebのダウンロードサイトにアクセスする

アクセス方法についてはP163をご参照ください。

2 ダウンロードするデータを選択

3 実行

ダウンロードが開始されます。
ダウンロードが完了すると、自動的に画面が切り替わります。
クリア/メモを押すとダウンロードサイト画面に戻ります。
再生を押すとダウンロードしたデータが再生されます。
以降の操作はP241をご参照ください。

お知らせ

- データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理等によるau電話の交換の際、当該データが有料または無料であるかを問わず、引き継がれません。
- miniSDカードの装着時にデータのダウンロードが完了すると、移動を押してminiSDカードへデータを移動することができます。ただし、著作権のあるデータの中には、移動できないデータもあります。
- 一部のサイトよりダウンロードしたデータについては、W32SAに対応していない場合があります。あらかじめご了承ください。

料金・申込・インフォを使う

EZwebにアクセスして、今月ご利用いただいた通話料金など(料金は目安です)や過去の料金請求額等の照会ができます。
また、料金プランやオプションサービスの変更など、さまざまなお申し込みをすることができます。

1 EZトップメニュー(→P163)で「料金・申込・インフォ」を選択→OK

料金・申込・インフォメニューが表示されます。

<料金・申込・インフォメニュー>
(画面は一例です)

❶ auから耳寄りな情報などをお知らせします。
❷ メンテナンス情報などの重要なお知らせが含まれています。頻繁に内容を確認してください。
❸ 今月のご利用通話料等(料金は目安です)や過去の料金請求額などを照会することができます。(→P167)
❹ 料金プランやサービス内容の変更・申込みや契約情報の確認ができます。(→P167)
❺ 携帯電話のオプション品を購入もしくはポイントで交換することができます。
❻ 外出先からW32SAの操作方法を確認できます。(通信料金はかかりません)
❼ お客様が購入されている有料情報サービスのリストや料金などが確認できます。また、有料情報サービスをご利用の際に必要なEZパスワードやプレミアムEZパスワードの登録、変更ができます。(→P168)
❽ 迷惑メールに関する対策方法や専用窓口

をご案内しております。

⑨ お客様が収容されているサーバを表示します。

⑩ ご自分のEZ番号（お客様のEZwebご契約有無を確認するための番号）を表示して確認することができます。
また、画面の指示に従って、EZ番号を「通知しない」に設定することもできます。ただし、この設定をおこなうとサイトがご利用できない場合もありますのでご注意ください。
また、EZアプリ（BREW®）では設定にかかわらず、EZ番号が通知される場合があります。

⑪ 災害時の安否情報を登録確認する災害伝言板のデモをおこなっています。

⑫ お客様センターへお問い合わせいただけます。

お知らせ

- EZパスワード、プレミアムEZパスワードについては、P31をご参照ください。

料金照会をする

1 料金・申込・インフォメニューで「料金照会」を選択→OK

（画面は一例です）

① 料金お知らせサービスの新規お申し込み、料金照会やサービス内容の変更、サービスについての説明が表示されます。

② 今月の通話料・通信料が表示されます。

③ 今月を含む過去6ヶ月分のご請求金額が表示されます。

④ まだお支払いいただいていない料金の合計が表示されます。

⑤ 今月のご請求や未払い料金について振込用紙がなくてもお支払いいただけます。

⑥ お客様がご利用できるポイントの累計が表示されます。

⑦ EZトップメニューに戻ります。

各項目の「説明」を選択して説明を押すと、各項目の説明が表示されます。なお、各項目で表示される金額、料金は目安です。

2 項目を選択→OK

お知らせ

- 料金照会［M11］（→P44）で料金照会画面を表示することもできます。
- 詳しい内容については、auのホームページもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

各種申込をおこなう

1 料金・申込・インフォメニューで「各種申込／契約情報照会」を選択→OK

2 暗証番号の入力欄を選択→入力→暗証番号を入力→OK

3 「送信」を選択→OK

各種申込画面が表示され、各サービスの変更などの操作がおこなえます。

ご注意

- 暗証番号（→P31）のお取扱いには十分にご注意ください。
- 複数の申し込みを続けておこなっている場合は、申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断した場合は、すべての申し込みが無効になります。

お知らせ

- 各種申込［M16］（→P45）で各種申込画面を表示することもできます。

EZ リストを確認する

お客様が購入されている有料情報サービスのリストを確認できます。

1 **料金・申込・インフォメニューで「有料サービス利用情報」を選択→OK**

（画面は一例です）

EZwebのメニューからお客様が入会されているEZweb有料情報サービス（まとめてau支払いを利用した商品購入を含みます）等の内容をご確認いただけます。

2 **「継続利用確認（EZリスト）」を選択→OK**

（画面は一例です）

お客様が現在購入されている有料情報が表示されます。（表示は一例です）

有料情報サービスご利用上の注意事項を閲覧できます。

- EZサービスメニュー（→P173）から有料情報サービスを確認することもできます。

EZ パスワード／プレミアム EZ パスワードを登録／変更する

EZ有料情報サービスをご利用になるためのEZパスワード（4桁の数字）やまとめてau支払いをご利用するためのプレミアムEZパスワード（4～8桁の数字）を登録／変更します。

1 **料金・申込・インフォメニューで「有料サービス利用情報」を選択→OK**

2 **「EZパスワード登録・変更」を選択→OK**

《EZ パスワードを登録する場合》

3 **◎で画面をスクロールさせ「承諾する」を選択→OK**

4 **EZパスワードの入力欄を選択→入力→EZパスワードを入力→OK**

5 **確認のためのEZパスワードの入力欄を選択→入力→手順4と同じパスワードを入力→OK**

6 **「OK」を選択→OK→OK**

登録完了画面に注意事項が表示されます。

《EZ パスワードを変更する場合》

3 **入力欄を選択→入力**

4 **登録済みのEZパスワードを入力→OK→「OK」を選択→OK**

以降の操作は「EZパスワードを登録する」の手順4～6と同様です。

ご注意

- EZパスワード／プレミアムEZパスワード（→P31）のお取扱いには十分ご注意ください。

お知らせ

- プレミアムEZパスワードを登録／変更する場合は、手順2で「プレミアムEZパスワード登録・変更」を選択します。
- EZパスワード／プレミアムEZパスワードの登録または変更をおこなう際は、同じパスワードを2回入力する必要があります。1回目に入力した内容と2回目の内容が違っている場合は、エラーが表示されますので、最初から入力し直してください。

EZweb

カンタンアクセス

雑誌などに掲載されているアクセス番号を入力して、閲覧したいコンテンツにダイレクトにアクセスできます。

EZ トップメニューから

1 EZトップメニュー(→P163)で「キーワードで探す」を選択→OK→「カンタンアクセス」を選択→OK

2 「番号入力」を選択→OK

3 番号の入力欄を選択→入力→サイトの番号を入力→OK→「OK」を選択→OK

4 アクセス方法を選択→OK

待受画面から

1 待受画面でアクセス番号を入力→E記号

2 「YES」を選択→OK

3 アクセス方法を選択→OK

EZ メニュー

1 待受中にE記号

項　目	ページ
トップメニュー	163
お気に入りリスト	170
画面メモリスト	172
EZサービスメニュー	173
URLダイレクト入力	173
ブラウザ履歴クリア	173
EZ設定	175
前回画面表示	173

SANYOケータイプラネットにアクセスする

便利な辞書などのオリジナルコンテンツをダウンロードできるSANYOケータイプラネットにアクセスします。

1 EZメニューで三洋サイト

アクセスが開始され、情報サイトが表示されます。

お知らせ

- お買い上げ時の設定では、待受中またはブラウジング中にE記号を長押し(約1秒以上)しても、SANYOケータイプラネットにアクセスできます。

お気に入りリスト

あらかじめお気に入りのサイトのURLを登録しておき、あとから呼び出すことができます。お気に入りは100件まで登録でき、最大9つのフォルダに分けて管理することができます。

1 EZメニューで「お気に入りリスト」を選択→ 選択

<お気に入りリスト画面>

2 フォルダを選択→ 選択

<フォルダ内一覧画面>

3 お気に入りを選択→ 詳細

<お気に入り詳細画面>

4 ジャンプ

情報サイトへアクセスを開始します。

お知らせ

- 手順1または手順2の画面でお気に入りを選択して ジャンプ を押してもアクセスできます。

お気に入りリストのメニューを表示する

1 お気に入りリスト画面またはフォルダ内一覧画面で メニュー

項　目	ページ
フォルダ作成	170
お気に入り登録	171
消去	335
フォルダ移動	171
並べ替え	172
ショートカット登録	172
一発ジャンプに設定	176
赤外線送信	332
miniSDバックアップ	265

フォルダを新規作成する

フォルダを最大9つまで作成することができます。

1 お気に入りリストのメニューで「フォルダ作成」を選択→ OK

2 フォルダ名を入力→ OK

フォルダ名は全角で最大6文字(半角で最大12文字)入力できます。

お知らせ

- フォルダ名を編集するには、お気に入りリスト画面でフォルダを選択して 編集 を押します。

お気に入りを登録する

1 **お気に入りリストのメニューで「お気に入り登録」を選択→［OK］**

タイトル、URLはどちらからでも入力できます。

2 **タイトルの入力欄を選択→［選択］→タイトルを入力→［OK］**

タイトルは全角で最大50文字(半角で最大100文字)入力できます。

3 **URLの入力欄を選択→［選択］→URLを入力→［OK］**

URLは半角で最大1024文字入力できます。

4 ［登録］

お知らせ

- 情報サイトを表示中に［ブラウザメニュー］を押してお気に入りに登録することもできます。（→P174）
- お気に入りを編集するには、お気に入り詳細画面で［編集］を押します。

お気に入りを別のフォルダへ移動する

フォルダに登録されているお気に入りを別のフォルダやフォルダ外に移動したり、フォルダに未登録のお気に入りをフォルダに移動することができます。

1 **お気に入りリストのメニューで「フォルダ移動」を選択→［OK］**

2 **移動方法を選択→［OK］**

項　目	概　　要
1件移動	選択したお気に入りを別のフォルダに移動(手順4へ)
選択移動	お気に入りを複数選択して別のフォルダに移動(手順3へ)
全件移動	フォルダ内のすべてのお気に入りを別のフォルダに移動(手順4へ)

※フォルダ内一覧画面から全件移動する場合は、「フォルダ内全件移動」を選択します。

3 **移動するお気に入りを選択→［選択］→［実行］**

選択を解除する場合は、［解除］を押します。

4 **移動先のフォルダを選択→［選択］**

お知らせ

- フォルダ内一覧画面から移動の場合「フォルダなし」と「フォルダ作成」を選択することができます。

EZweb

お気に入りリストの順番を並べ替える

お気に入りリスト画面のフォルダまたはお気に入りの順番を変更することができます。

1 お気に入りリストのメニュー(→P170)で「並べ替え」を選択→［OK］

2 並べ替えるフォルダまたはお気に入りを選択→［選択］

3 移動先を選択→［確定］

4 ［保存］

ショートカットを使う

①～⑨に対応するお気に入りを登録して、EZweb接続中に長押し(約1秒以上)すると登録先にアクセスできるようにします。

●ショートカットを登録する

1 お気に入りリストのメニューで「ショートカット登録」を選択→［OK］

2 登録先の番号を選択→［登録］

未登録の番号を選択します。
登録済みの番号を選択して［登録］を押した場合は、登録内容を再指定できます。

3 登録するお気に入りを選択→［詳細］

お気に入りリスト画面またはフォルダ内一覧画面からお気に入りを選択します。

4 ［選択］

●ショートカットの登録内容を解除する

1 ショートカット一覧画面で［解除］

2 「1件解除」または「全件解除」を選択→［OK］

画面メモリスト

表示中の情報サイトの画面を登録した画面メモを表示させたり、編集／消去することができます。保存した内容を最新のものに更新することもできます。
画面メモの登録方法は、P174をご参照ください。

1 EZメニューで「画面メモリスト」を選択→［選択］

画面メモリスト画面が表示されます。

2 画面メモを選択→［OK］

選択した画面メモが表示されます。

画面メモのタイトルを編集する

1 画面メモリスト画面で編集したい画面メモリストを選択 →［ﾒﾆｭｰ］

2 「詳細／編集」を選択→［OK］

3 タイトル欄を選択→［入力］

4 タイトルを編集→［OK］

タイトルは全角／半角にかかわらず最大50文字入力できます。

5 「登録」を選択→［OK］

お知らせ

- タイトルを入力せずに画面メモを登録することはできません。

画面メモを更新する

1 **画面メモリスト画面から更新したい画面メモリストを選択→［メニュー］**

2 **「画面メモ更新」を選択→［OK］**

3 **［はい］**

画面メモが更新され、情報サイトの画面が表示されます。

お知らせ

- 画面メモを消去するには、画面メモリスト画面から［メニュー］を押し、「削除」を選択します。「全削除」を選択すると、すべての画面メモを消去します。

EZ サービスメニュー

EZ関連の各メニューを表示することができます。

1 **EZメニュー(→P169)で「EZサービスメニュー」を選択→［選択］**

<EZサービスメニュー>

URL ダイレクト入力

URLを入力して、見たい情報を表示させることができます。

1 **EZメニューで「URLダイレクト入力」を選択→［選択］**

2 **URLの入力欄を選択→［入力］→URLを入力→［OK］**

URLは半角で最大1000文字入力できます。

3 **「OK」を選択→［OK］**

入力したURLへのアクセスが開始され、情報サイトが表示されます。

ブラウザ履歴クリア

W32SAのメモリ(キャッシュ)に保存されているブラウザの履歴をすべて消去します。

1 **EZメニューで「ブラウザ履歴クリア」を選択→［選択］**

2 **「YES」を選択→［OK］**

前回画面表示

前回最後に表示させた画面を再度表示させることができます。W32SAのメモリ(キャッシュ)に情報が残っていない場合は、EZトップメニューが表示されます。

1 **EZメニューで「前回画面表示」を選択→［選択］**

前回最後に見た画面が表示されます。

ブラウザメニュー

1 情報サイトを表示中に［ﾌﾞﾗｳｻﾞﾒﾆｭｰ］

項　目	ページ
お気に入り登録	174
データフォルダへ保存	174
画面メモへ保存	174
ページ更新	174
お気に入りリスト	170
画面メモリスト	172
URLダイレクト入力	173
サーバ証明書表示	174

お知らせ

- 「ページ更新」を選択すると、サーバに接続して、表示中の画面を最新状態に更新します。
- 「サーバ証明書表示」を選択すると、表示中の情報サイトのサーバの証明書を確認できます。

お気に入り登録

表示している情報サイトをお気に入りリストに登録します。

1 ブラウザメニューで「お気に入り登録」を選択→［OK］

2 タイトル、フォルダを設定(→P171)

3 ［登録］

お知らせ

- 情報サイトによっては、お気に入りリストに登録できないことがあります。

データフォルダへ保存

情報サイトのデータをデータフォルダに保存して、W32SAの各機能で利用できます。

1 ブラウザメニューで「データフォルダへ保存」を選択→［OK］

2 ［保存］

保存できるデータが複数ある場合は、［次へ］を押して保存したいデータを表示させてから［保存］を押します。

お知らせ

- データフォルダに空き容量がない場合は、不要なデータを消去(→P335)またはminiSDカードへ移動(→P248)してから新しいデータを保存してください。

画面メモへ保存

表示中の情報サイトを、画面メモとして20件または120KBまで保存することができます。保存されるのは、タイトル、保存日、添付データです。タイトルは保存時に変更することもできます。
画面メモリストの編集方法はP172をご参照ください。

1 ブラウザメニューで「画面メモへ保存」を選択→［OK］

2 タイトル欄を選択→［入力］→タイトルを変更(→P172)→［OK］

変更しない場合は手順3へ進みます。

3 「登録」を選択→［OK］

お知らせ

- ブラウジング中の情報サイトによっては画面メモへ保存できない場合があります。

EZ設定

1 EZメニュー(→P169)で「EZ設定」を選択→選択

<EZ設定画面>

お知らせ

- カンタンアクセスについて
  お買い上げ時には次のURLが設定されています。
  http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=
  設定を変更するとカンタンアクセス(→P169)がご利用できなくなります。

添付データ

[お買い上げ時:再生する]

ブラウジング中にページに含まれている画像などの添付データを読み込んで再生するかしないかを設定できます。

1 EZ設定画面で「表示設定」を選択→選択

2 「添付データ」を選択→選択

3 「再生する」または「再生しない」を選択→設定

「再生しない」を選択した場合は、「YES」を選択すると、設定が完了します。

ご注意

- 「再生しない」に設定すると、ページ内の画像などが表示されません。また、EZ「着うた®」、EZ「着うたフル™」、EZムービーなどのダウンロードができなくなります。
- 「再生しない」に設定すると、EZトップメニューのほか、Flash®利用ページが正しく表示されません。

画像サイズ

[お買い上げ時:標準]

1 EZ設定画面で「表示設定」を選択→選択

2 「画像サイズ」を選択→選択

3 「標準」または「拡大」を選択→設定

お知らせ

- データサイズが横120ドットまたは縦160ドット以上の画像、絵文字アイコンは拡大されません。

文字サイズ

[お買い上げ時:中]

1 EZ設定画面で「表示設定」を選択→選択

2 「文字サイズ」を選択→選択

3 文字サイズを選択→設定

文字サイズは「極小」、「小」、「中」、「大」、「極大」から選択します。

ページスクロール

[お買い上げ時:1行]

ブラウジング中に◎を長押し(約1秒以上)した場合に、1行単位/1ページ単位のどちらでスクロールさせるかを設定できます。

1 EZ設定画面で「表示設定」を選択→選択

2 「ページスクロール」を選択→選択

3 「1行」または「1ページ」を選択→設定

タイトル表示

［お買い上げ時：表示しない］

情報サイトのタイトルを表示するかしないかを設定できます。

1 **EZ設定画面(→P175)で「表示設定」を選択→［選択］**

2 **「タイトル表示」を選択→［選択］**

3 **「表示する」または「表示しない」を選択→［設定］**

お知らせ

- 「表示する」に設定した場合は、下のような画面表示になります。情報サイトによってはタイトルが表示されない場合もあります。

履歴クリア

［お買い上げ時：自動設定しない］

ブラウジング終了後、サイトの履歴を自動的にクリアするかしないかを設定できます。

1 **EZ設定画面で「履歴クリア」を選択→［選択］**

2 **「自動設定する」または「自動設定しない」を選択→［設定］**

タイムアウト

［お買い上げ時：30秒］

サイトへの接続を待つ時間を設定できます。設定時間内に接続できなかった場合は、自動的に切断されます。

1 **EZ設定画面で「タイムアウト」を選択→［選択］**

2 **「30秒」または「60秒」を選択→［設定］**

EZ 設定確認

初期設定(→P33)で設定されたEZサーバのドメイン名を確認できます。

1 **EZ設定画面で「EZ設定確認」を選択→［選択］**

ドメイン名が表示されます。

一発ジャンプ

簡単な操作でお好きな情報サイトを呼び出すことができます。

1 **EZ設定画面で「一発ジャンプ」を選択→［選択］**

2 **［変更］→設定方法を選択→［選択］**

SANYOケータイプラネット	三洋オリジナルサイトへ接続
お気に入り選択	お気に入りリストから選択
手動設定	URLとタイトルを入力して設定

《「お気に入り選択」の場合》

3 **情報サイトを選択→［詳細］→［選択］**

フォルダを選択→［選択］を押してお気に入りを登録することもできます。

《「手動設定」の場合》

3 **URLを入力→［OK］→タイトルを入力→［OK］**

URLは半角で最大1024文字、タイトルは全角で最大50文字(半角で最大100文字)入力できます。

一発ジャンプ設定された URL に簡単にアクセスする

［お買い上げ時：SANYOケータイプラネット］

1 **待受中またはブラウジング中に［EZ記号］を長押し(約1秒以上)**

情報サイトにアクセスし、画面が表示されます。

バージョン情報

W32SAに搭載されているEZブラウザのバージョン、およびSSL/TLS(→P165)対応ページに接続する際に必要な認証情報を確認できます。

1 **EZ設定画面で「バージョン情報」を選択→［選択］**

2 **［方向キー］で認証情報を選択→［OK］**

選択した項目の情報が表示されます。

EZ ムービー

EZweb契約要

EZ ムービーとは

EZムービーは、EZwebの情報サイトなどにある動画コンテンツを手軽に再生して楽しめるサービスです。
EZwebのご利用をお申し込みになっていれば、いつでもお楽しみいただけます。

お知らせ

- EZムービーはデータ内に下記のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

著作権保護情報	内　容
著作権あり	著作権情報が登録されているEZムービー（Eメール添付やシリアル転送などは不可）
再生回数制限	再生可能な回数が決められているEZムービー（再生すると「再生済回数」と「再生回数」を表示）
再生可能期限制限（有効年月日チェック）	再生可能な期日が決められているEZムービー（再生すると「再生期限」を表示）
再生可能期間制限（有効日数チェック）	再生可能な日数が決められているEZムービー（再生すると「再生期間」を表示）

※「著作権あり」の場合は、データの詳細情報で「Eメール添付：不可」、「シリアル転送：不可」と表示されます。

※著作権情報により無効となったEZムービーを再生しようとすると、無効なデータを消去するかどうかの確認メッセージが表示されますので、「YES」を選択してデータを消去してください。

※「著作権あり」以外の場合も、Eメールに添付したりシリアル転送することができません。

※「著作権あり」以外のデータを各機能に設定することはできません。

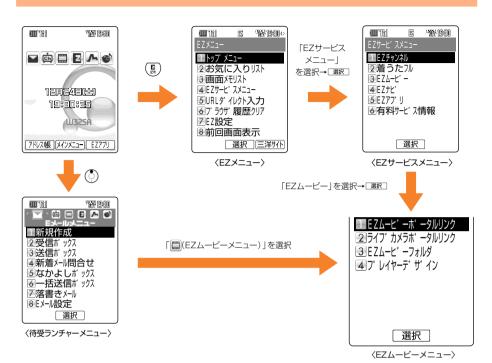
- 著作権保護情報により再生期限／期間が設定されているEZムービーデータは、 が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間の確認をおこなっています。本体の電源を入れたあと、再生期限／期間内であっても、時計の設定が必要な旨のメッセージが表示され再生できないことがあります。
- ダウンロードしたあとの有効日数は、「ダウンロード日時+有効日数+最終日の24:00まで」となります。

〈例〉有効日数が5日で2005年12月12日にダウンロードした場合は、2005年12月13日の0:00を基準として2005年12月17日24:00（12月18日の0:00）まで再生可能です。

- 音声のみ（動画が含まれない）のデータ再生時には、固定のアニメーションが表示されます。

EZムービーメニューについて

〈待受ランチャーメニュー〉

〈EZムービーメニュー〉

項　目	概　要	ページ
EZムービーポータルリンク	EZムービーをダウンロードできる情報サイトに接続	179
ライブカメラポータルリンク	ライブカメラを提供している情報サイトに接続	179
EZムービーフォルダ	ダウンロードしたEZムービーの一覧を表示	241
プレイヤーデザイン	EZムービー再生画面のデザインを設定	145

EZ ムービーを見る

ダウンロード再生

情報サイト上のEZムービーをダウンロードすると、データフォルダに保存して再生することができます。

1 **EZムービーメニューで「EZムービーポータルリンク」を選択→［選択］**

EZムービーを提供している情報サイトの一覧が表示されます。

2 **情報サイトを選択→［OK］**

3 **画面の指示に従ってEZムービーを選択→［OK］→［実行］**

選択したEZムービーがダウンロードされ、データフォルダへ保存されます。

4 **［再生］**

再生中画面の操作については、P250をご参照ください。

お知らせ

- miniSDカードの装着時にデータのダウンロードが完了すると、［移動］を押して、miniSDカードへデータを移動することができます。ただし、著作権のあるデータの中には、移動できないデータもあります。

ショートストリーミング再生

情報サイト上のEZムービーにアクセスして、自動的に再生することができます。

1 **EZムービーメニューで「EZムービーポータルリンク」を選択→［選択］**

EZムービーを提供している情報サイトの一覧が表示されます。

2 **情報サイトを選択→［OK］**

3 **画面の指示に従ってEZムービーを選択→［OK］**

選択したEZムービーが配信され、自動的に再生されます。

ストリーミング再生（ライブカメラ）

EZwebのサイトには、特定の場所に設置したカメラ（ライブカメラ）からのリアルタイム映像を提供しているものがあります。映像を受信しながら、その場で再生して楽しむことができます。

1 **EZムービーメニューで「EZムービーポータルリンク」または「ライブカメラポータルリンク」を選択→［選択］**

EZムービーを提供している情報サイトの一覧が表示されます。

2 **情報サイトを選択→［OK］**

3 **画面の指示に従って「ライブカメラ」などのリンクを選択→［OK］**

接続中の画面がムービーのプレイヤー画面に変わります。

<ライブカメラ>

お知らせ

- データの大きさによりダウンロードできない場合があります。
- 再生回数や再生期間に期限がある場合は、ダウンロード終了後、再生直前にメッセージが表示されます。
- ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。
- 添付データの再生設定（→P175）を「再生しない」に設定すると、EZムービーをダウンロードすることはできません。
- 情報サイトにより操作方法が異なります。画面の指示に従って操作してください。

データフォルダのEZムービーを再生する

EZwebのサイトからダウンロードしたEZムービーを、「EZムービー」フォルダから再生できます。また、Eメールやデータ転送で取得したムービーや、カメラで撮影したムービーフォルダのムービーなどを再生することもできます。再生中画面の操作については、P250をご参照ください。

〈例〉「EZムービー」フォルダのEZムービーを再生する場合

1 フォルダ一覧画面(→P241)で「EZムービー」を選択→［選択］

2 データを選択→［選択］

EZムービーが再生されます。
テロップがあるときはテロップが表示されます。
「EZムービー」フォルダで再生制限のあるデータや再生できないデータを選択した場合は、メッセージが表示されます。

《画面全体に表示する》

録画モードがLサイズ以上のムービーを、画面全体で再生することができます。

1 データの再生画面で［0わをん］

［0わをん］を押すと、通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 90度回転して再生されます。

●EZムービーからハイパーリンクを利用する

「EZムービー」フォルダのムービーデータを再生中にテロップ内の電話番号に電話をかけたり、Eメールアドレス宛にEメールを作成したり、URLに接続できます。

1 ムービーを再生

<再生画面>

《電話をかける／URLに接続する場合》

2 ［リンク］→「YES」を選択→［OK］

《Eメールを作成する場合》

2 ［リンク］

以降の操作はP88をご参照ください。

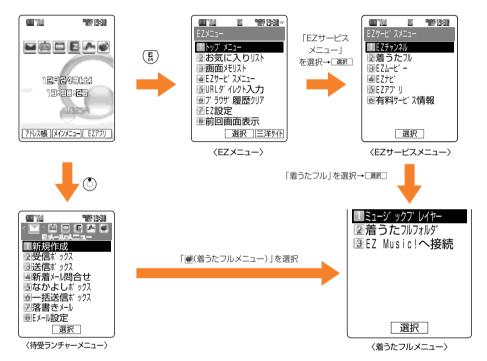
EZムービー

EZ「着うたフル™」

EZweb契約要

EZ「着うたフル™」は着うたフルメニューの「EZ Music!へ接続」からEZwebの情報サイトなどにある音楽データをダウンロードして手軽に楽しめるサービスです。CDを購入するように、CDジャケットや歌詞カードなどが入った音楽を１曲フルにお楽しみいただけます。

着うたフルメニューを表示する

EZ「着うたフル™」をご利用になるには、着うたフルメニューを表示します。

項　目	概　要	ページ
ミュージックプレイヤー	本体やminiSDカードに保存されている着うたフル™や着うた®、SD-Audio規格対応の音楽データなどを再生	272
着うたフルフォルダ	ダウンロードした着うたフル™の一覧を表示	241
EZ Music!へ接続	着うたフル™などをダウンロードできる情報サイトに接続	182

着うたフル™のダウンロード

1 着うたフルメニュー(→P181)で「EZ Music!へ接続」を選択→［選択］

接続後の操作は画面の指示に従ってください。

お知らせ

- 着うたフル™はEZトップメニューから「カテゴリで探す」を選択→「着うたフル」を選択してもダウンロードすることができます。
- 着うたフル™をダウンロードするには、プレミアムEZパスワード(→P31)の入力が必要です。

着うたフル™の再生

1 着うたフルメニューで「着うたフルフォルダ」を選択→［選択］

2 フォルダを選択→［選択］

<着うたフルフォルダ画面>

着うたフル™にURL情報が含まれている場合には、［ジャンプ］でサイトに接続します。

3 再生したい楽曲を選択→［選択］

音楽が再生されます。

お知らせ

- 音楽データによっては歌詞カードがあるデータもあります。歌詞カードがある場合は、再生中に［情報］を押すと、歌詞カードが表示されます。歌詞カードが複数枚あるときは、［前へ］／［次へ］でカードを表示します。再生画面に戻る場合は［クリア/メモ］を押します。

- 再生中の主な操作は以下のとおりです。

操作キー	操作内容
◎(上下)	音量調節
▶	再生を開始
‖	一時停止
◎(右)	早送り
◎(左)	巻き戻し
＊	前データ
＃	次データ
5	ガイド表示

- マナーモード設定中(スピーカー音量OFFの場合)は、イヤホンからのみ音声着信音量(→P281)で聞こえます。

着うたフル™を目覚ましのアラームとして登録する

着うたフル™をそのまま目覚ましのアラームとして登録したり、サビ部分などを変換して、音声着信などに登録することができます。

1 音楽再生中に［設定］→「フル楽曲」を選択→［選択］

「着うた保存」を選択した場合は、「着うた保存」(→P183)の手順3以降をおこなってください。

2 設定先を選択→［選択］

［詳細］を押すと、選択したアラームの詳細が表示されます。目覚ましについてはP302をご参照ください。

お知らせ

- 着うたフル™は目覚ましのアラーム以外に登録することはできません。

着うた保存

着うたフルTMの一部分を着うた®に変換し、サウンドフォルダに保存します。
データにはあらかじめ3つ以内の登録ポイントが存在し、そのポイントを利用した変換が可能です。

1 着うたフルフォルダ画面で［メニュー］

2 「着うた保存」を選択→［OK］

<画面は一例です>

3 変換方法を選択→［選択］

「着うた区間指定」を選択可能なデータの場合は、始点、終点を指定できます。
「着うた区間指定」ができないデータの場合は、手順5に進みます。

4 編集内容を選択→［選択］

指定範囲	手順3で選択した範囲で変換
着うた区間指定	「着うた区間指定」を選択可能なデータの場合は、手順3で選択した範囲内で、さらに変換範囲を指定

5 タイトルを入力→［OK］

お知らせ

- 以下のデータは、着うた保存ができません。
  - ・再生制限が含まれているデータ
  - ・登録ポイントがなく、「着うた区間指定」ができないデータ
- 登録ポイントが存在しない場合もあります。

画像を保存

着うたフルTM内にある壁紙用画像をグラフィックフォルダに保存します。

1 着うたフルフォルダ画面で［メニュー］

2 「画像を保存」を選択→［OK］→［保存］

3 タイトル入力→［OK］

お知らせ

- データに画像が登録されている場合に限ります。

楽曲詳細表示

着うたフルTMの曲名やアーティスト名などの情報を表示します。

1 着うたフルフォルダ画面で［メニュー］

2 「楽曲詳細表示」を選択→［OK］

EZ チャンネル

EZweb契約要

EZ チャンネルでできること

EZチャンネルは、CDMA 1X WINのブロードバンドだからできる大容量の番組配信サービスです。映像と音声をまじえた、テレビ番組や雑誌のような定期的な配信情報をお楽しみいただけます。
見たい番組をW32SAに登録するだけで、番組更新(配信)に合わせて最新のコンテンツが配信され、深夜～早朝(AM2:00～AM8:00)にかけてW32SAに自動でダウンロードします。

EZチャンネルメニューを表示する

EZチャンネルをご利用になるには、EZチャンネルメニューを表示します。

「EZサービスメニュー」を選択→選択

〈EZメニュー〉

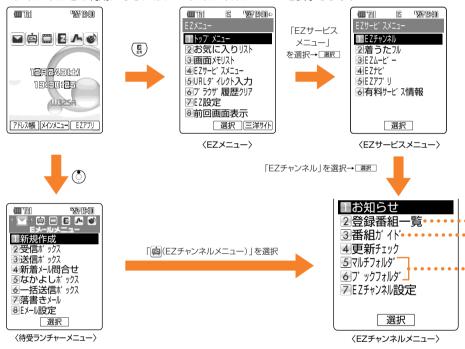
〈EZサービスメニュー〉

「EZチャンネル」を選択→選択

「(EZチャンネルメニュー)」を選択

〈待受ランチャーメニュー〉

〈EZチャンネルメニュー〉

1 お知らせ
2 登録番組一覧
3 番組ガイド
4 更新チェック
5 マルチフォルダ
6 ブックフォルダ
7 EZチャンネル設定

auからのお知らせを確認「お知らせ」

auからのお知らせや登録した番組の更新情報などが確認できます。

お好みの番組を探すには「番組ガイド」

EZチャンネルで配信されている番組の紹介やお勧め情報を見ながら、お好みの番組を探しましょう。番組を登録すれば、翌日の深夜〜早朝にかけて自動的にダウンロードされます。

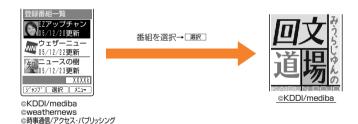
©ナノ・メディア
©スポーツ・アイ ネットワーク
©伊藤忠商事

©KDDI/mediba

ダウンロードされた番組を見るには「登録番組一覧」

ダウンロードされた番組を、いつでも見たいときに再生することができます。
※電波が届かない場所でも楽しめます。

©KDDI/mediba
©weathernews
©時事通信/アクセス・パブリッシング

©KDDI/mediba

気に入った番組は「マルチフォルダ」「ブックフォルダ」へ移動

登録した番組や電子書籍が更新されると、古い番組は新しい番組に上書き保存されます。
残しておきたい番組や電子書籍は、上書きされないように「マルチフォルダ」（電子書籍は「ブックフォルダ」）へ移動しましょう。
※著作権により、番組が保存できない場合があります。

■データを移動する

EZチャンネル

EZチャンネルで楽しむ

EZチャンネルでは、1回のダウンロードで1番組が最大約3MBという大きなデータをダウンロードすることになります。ご利用の際には、パケット通信定額サービス「ダブル定額」へのご加入をお勧めします。
EZチャンネルをご利用いただいた携帯電話からW32SAに機種変更された方は「番組ガイド」にアクセスして「機種変更された方へ」を選択してください。
お客様が前機種に登録していた番組を引き継ぐことができます。
※有料番組を登録するときはプレミアムEZパスワード(→P31)が必要となります。
※詳しくは、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
※EZweb制限(→P299)が設定されている場合は、番組ガイドサーバや番組サイトへの接続、番組のダウンロードができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

EZチャンネルメニューを表示する

1 **待受中に◎**

2 **「(EZチャンネルメニュー)」を選択**

EZチャンネルメニューが表示されます。
待受中に、Ⓔ→「EZサービスメニュー」を選択→［選択］→「EZチャンネル」を選択→［選択］と操作してもEZチャンネルメニューを表示できます。

EZチャンネルの主な操作

番組を登録する

EZチャンネルメニュー

1 お知らせ
2 登録番組一覧
3 番組ガイド
4 更新チェック
5 マルチフォルダ
6 ブックフォルダ
7 EZチャンネル設定
［選択］

「登録番組一覧」を選択→［選択］

番組を再生する

登録番組一覧

［メニュー］

番組を保存する

メニュー

「番組ガイド」を選択→［選択］

番組ガイドを表示

番組ガイドのサイトから番組を選択して、最大3件まで登録できます。登録すると、深夜～早朝にかけて自動的に番組データがダウンロードされ、登録番組一覧に保存されます。

再生したい番組を選択→［選択］

選択した番組を見る

最新情報やエンターテイメント、本格的な電子書籍やラーニングなど、厳選された番組ラインナップの中から、バラエティに富んだマルチメディアコンテンツをTVや雑誌のような感覚で見ることができます。

「データ移動」を選択→［OK］

マルチフォルダ、ブックフォルダに保存

残しておきたい番組データは保存しておくことができます。番組データはデータフォルダの「マルチフォルダ」へ、(電子書籍は「ブックフォルダ」へ)別途移動保存され、番組更新時にも上書きされなくなります。

番組の登録

番組ガイドから番組を選択して登録します。登録した番組は登録番組一覧に表示されます。登録できる番組は、3件までです。

1 **EZチャンネルメニューで「番組ガイド」を選択→ 選択**

番組ガイドサーバに接続して、番組情報の項目が表示されます。

2 **画面の指示に従って操作し番組を登録→ OK**

番組が登録されると、登録番組一覧に表示されます。

お知らせ

- 番組を登録すると、待受画面に次のアイコンが表示されます。

アイコン	アイコンの意味
	登録番組あり（自動更新チェック：ON）
	登録番組あり（自動更新チェック：OFF）
	未再生の登録番組あり

- ダウンロードしたデータは、データフォルダのチャンネルボックスに登録番組として保存されます。このデータは、番組更新時に上書きされます。残しておきたいデータがある場合は、マルチフォルダやブックフォルダへ移動して保存（→P188）しておくことをお勧めします。データにより移動できない場合があります。
- 登録未完了
番組の登録状態は番組登録一覧で確認してください。番組登録一覧にて「未登録」と表示されている場合は、正しく登録できていない可能性があります。「番組ガイド」→「登録番組照会」を順に選択すると、最新の状態に設定する旨のメッセージが表示されます。この場合、画面に表示される手順に従って、W32SAの情報を最新の状態にしてください。
- EZ番号を「通知しない」に設定していると、EZチャンネルの番組登録ができません。また、登録されているEZチャンネルの番組も更新されません。EZ番号について詳しくは、P167をご参照ください。
- 番組を登録した直後には、番組データはダウンロードされません。配信時刻になると、番組データが自動的にダウンロードされます。電波の届く場所で電源を入れたまま、充電しながらお待ちください。

番組の再生

番組の再生は、登録番組一覧で番組を選択しておこないます。マルチフォルダやブックフォルダに移動した番組データや電子書籍は、EZチャンネルメニューの「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」から選択します。

1 **EZチャンネルメニューで「登録番組一覧」を選択→ 選択**

2 **番組を選択→ 選択**

番組が再生されます。リンク先が選択できる画面では、 を押してリンク先を選択して 選択 を押すと再生することができます。

お知らせ

- 番組データの再生期限、再生期間、再生回数が制限を超えている場合は、再生できません。
- 再生開始直後に、再生回数がカウントされます。
- 番組データは、データフォルダのチャンネルボックスから再生することもできます。
- 再生中に次の操作ができます。

操作キー	操作内容
音量↓	音量を下げる
音量↑	音量を上げる
クリア/メモ	一時停止（一時停止中に、メニュー表示された「再開」／「最初から再生する」／「終了」を選択できます。「再開」を選択すると一時停止を解除します。）
選択	リンクの選択
	上方向に移動
	下方向に移動
	早送り（スキップ）
	巻き戻し、長押し（約1秒以上）すると頭出し
ダイヤルキー	リンクの番号選択
PWR	再生を終了

※ 番組によっては、操作できない場合があります。

- 番組再生中に表示されるリンク形式の電話番号、Eメールアドレス、URLなどは、選択して電話をかけたり、Eメール送信、URLへのアクセスなどをおこなうことができます。
- 再設定処理
番組の登録時、番組照会時などにおいて、最新の状態に設定する旨のメッセージが表示される場合があります。この場合、画面に表示される手順に従って、W32SAの情報を最新の状態にしてください。

お知らせチャンネル機能

登録している番組データに更新情報があることを通知音と文字でお知らせします。

1 お知らせ受信音が鳴る

2 OK を押す

登録番組一覧が表示されます。
お知らせのある番組には とお知らせ内容が表示されます。

お知らせ

- この機能をご利用いただくには、「番組お知らせ機能」に対応した番組に登録する必要があります。
- 番組お知らせ日時は登録番組一覧で番組の「詳細情報」から、確認することができます。
- お知らせ受信音が鳴り終わったり、手順2で OK または 以外を押した場合は、お知らせ画面(→P28)が表示され、更新された番組件数／お知らせがある番組件数を表示します。
- お知らせ受信(→P281)が「OFF」に設定されている場合は、お知らせ受信音は鳴りません。

番組の保存

ダウンロードされた番組や電子書籍は、データフォルダの「チャンネルボックス」に保存され、登録番組一覧に表示されます。更新のたびにデータが上書きされますので、残しておきたいデータはマルチフォルダやブックフォルダへ移動して保存しておくと、上書きされずいつでも再生できます。

データ移動

1 EZチャンネルメニューで「登録番組一覧」を選択→ 選択

2 番組を選択→ ﾒﾆｭｰ

3 「データ移動」を選択→ OK

4 「YES」を選択→ OK

お知らせ

- 著作権により番組が保存できない場合があります。
- 番組データは「マルチフォルダ」、電子書籍は「ブックフォルダ」に保存されます。
- マルチフォルダやブックフォルダに移動したデータは、EZチャンネルメニューの「マルチフォルダ」や「ブックフォルダ」からも再生できます。また、待受画面からメインメニュー→データフォルダ→マルチフォルダやブックフォルダを順に選択して再生することもできます。

サイトリンク

番組データに登録されているURLに接続します。番組を提供しているサイトの最新情報などを知りたいときに利用します。

1 **EZチャンネルメニューで「登録番組一覧」を選択→[選択]**

2 **番組を選択→[ﾒﾆｭｰ]**

3 **「サイトリンク」を選択→[OK]**

お知らせ

- 番組によってはURLが登録されていないものもあります。
- 番組を選択して[ｼﾞｬﾝﾌﾟ]を押してもURLに接続することができます。
- 番組データの再生制限を超えて、再生できなくなってもサイトリンクの操作をおこなうことができます。

詳細情報

更新された番組データに含まれる情報を表示します。

1 **EZチャンネルメニューで「登録番組一覧」を選択→[選択]**

2 **番組を選択→[ﾒﾆｭｰ]**

3 **「詳細情報」を選択→[OK]**

お知らせ

- 詳細情報に表示される項目は以下のとおりです。
  番組アイコン
  番組名
  ファイル名
  データ種
  販売元
  権利者
  保存日時
  ファイルサイズ／登録サイズ
  著作権
  データ移動
  Eメール添付
  シリアル転送
  番組お知らせ日時
  再生回数
  再生期間
  再生期限
  ステータス変更日
  ステータス
  ※番組データによっては表示されない項目もあります。

お知らせ表示

EZチャンネルに関するauからのお知らせ（お勧め番組、新着番組の予告など）や登録した番組の更新情報をお知らせします。

1 **EZチャンネルメニューで「お知らせ」を選択→[選択]**

番組の更新

自動更新チェック

[お買い上げ時：ON]

次回更新チェック日時に登録番組の自動更新チェックをする／しないを設定します。

1 **EZチャンネルメニューで「EZチャンネル設定」を選択→[選択]**

2 **「自動更新チェック」を選択→[選択]**

ON	登録番組が更新されているときは番組データを自動的にダウンロードする
期間指定OFF	指定された期間は自動更新チェックをしない
OFF	自動更新チェックをしない

3 **[設定]**

「期間指定OFF」を選択した場合は、開始日時と終了日時を入力して[設定]を押してください。

お知らせ

- 次回更新チェック日時は、EZチャンネル設定画面の「次回更新チェック」で確認することができます。
- 「ON」に設定していても、次回更新チェック日時から自動更新チェックができないまま7日以上経過した場合は自動的に「OFF」になります。手動の更新チェックをおこなうまで「ON」に設定できません。

手動の更新チェック

自動ダウンロード時に受信ができなかった番組データがある場合は、手動の更新チェックを実行してください。

1 **EZチャンネルメニューで「更新チェック」を選択→[選択]**

手動の更新チェックは、次の場合にもおこなうことができます。

	操作方法
EZチャンネルメニューの「お知らせ」で「更新チェックを実行してください」と表示されている場合	[はい]
登録番組一覧の登録番組に[未UP!]が表示されている場合	[未UP!]の表示されている登録番組を選択→[ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ]→「YES」を選択→[OK]

●登録番組一覧の登録番組に表示されるアイコン

アイコン	アイコンの意味
[UP!]	番組データアップ（自動ダウンロードが完了）
[未UP!]	番組データアップ（自動ダウンロード未完了）※

※ 手動で更新チェックしてください。

番組の解約

登録した番組を個別に解約します。

1 **EZチャンネルメニューで「登録番組一覧」を選択→[選択]**

2 **番組を選択→[ﾒﾆｭｰ]**

3 **「解約」を選択→[OK]**

画面の指示に従って解約してください。

お知らせ

- データフォルダのチャンネルボックスから番組データを選択して[ﾒﾆｭｰ]を押し、「解約」を選択して解約することもできます。

番組の消去

登録番組一覧に表示されている最新の番組データを１件または全件消去します。

1 **EZチャンネルメニューで「登録番組一覧」を選択→[選択]**

2 **番組を選択→[ﾒﾆｭｰ]**

3 **「消去」を選択→[OK]**

「１件消去」または「全件消去」を選択できます。（→P335）

お知らせ

- 番組データを消去しても番組の登録は継続されます。
- 消去すると、登録番組名の下に消去した日付が表示されます。

EZ チャンネル設定

番組ガイドサーバ

［お買い上げ時：http://portal.channel.ezweb.ne.jp/index.html］

番組ガイドサーバのURLを登録します。

● この設定を変更すると、接続できなくなることがありますので、ご注意ください。

1 EZチャンネルメニューで「EZチャンネル設定」を選択→［選択］

2 「番組ガイドサーバ」を選択→［選択］

設定されている番組ガイドサーバのURLが表示されます。

3 ［変更］

変更の確認画面が表示されます。

4 「YES」を選択→［OK］

URLの入力画面が表示されます。

5 URLを入力→［OK］→「YES」を選択→［OK］

お知らせ

- 番組ガイドサーバの設定をお買い上げ時の状態に戻すときは、手順3で［リセット］を押します。

コントロールサーバ

［お買い上げ時：http://control.channel.ezweb.ne.jp/cont］

コントロールサーバのURLを登録します。

● この設定を変更すると、接続できなくなることがありますので、ご注意ください。

1 EZチャンネルメニューで「EZチャンネル設定」を選択→［選択］

2 「コントロールサーバ」を選択→［選択］

設定されているコントロールサーバのURLが表示されます。

3 ［変更］

変更の確認画面が表示されます。

4 「YES」を選択→［OK］

URLの入力画面が表示されます。

5 URLを入力→［OK］→「YES」を選択→［OK］

お知らせ

- コントロールサーバの設定をお買い上げ時の状態に戻すときは、手順3で［リセット］を押します。

番組の継続

EZチャンネル対応機種からW32SAに機種変更をされた場合、以下の操作をおこなうことにより引き続き、契約されている番組をW32SAでお楽しみいただけます。

1 EZチャンネルメニューで「番組ガイド」を選択→［選択］

2 「機種変更された方へ」を選択→［OK］

3 画面の指示に従って操作し番組を登録→［OK］

EZナビ

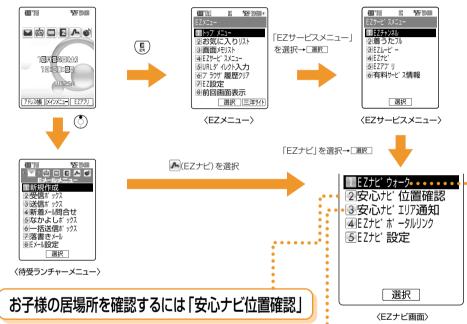
EZweb契約要

EZナビでできること

ナビゲーション機能付ケータイがパワーアップ!

EZナビは、位置情報(GPS情報)を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」だけでなく、お子様の居場所を確認できる「安心ナビ位置確認」、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビエリア通知」をご利用いただけます。

〈EZメニュー〉
〈EZサービスメニュー〉
〈待受ランチャーメニュー〉
〈EZナビ画面〉

お子様の居場所を確認するには「安心ナビ位置確認」

W32SAからの操作で、安心ナビ位置確認対応のau電話の位置を確認することができるサービスです。位置を確認したいau電話で操作が必要な「位置確認メール」(無料)と、位置を確認したいau電話で何も操作せずに位置を確認できる「いつでも位置確認」(有料)の2種類のサービスがあります。詳しくは、「位置確認メールを利用する」(→P202)および「いつでも位置確認を利用する」(→P205)をご参照ください。

特定の時間帯、エリアにてお知らせするには「安心ナビエリア通知」

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアに入る(出る)と、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話へ自動的にメッセージを送ります。詳しくは、「安心ナビエリア通知を利用する」(→P210)をご参照ください。

外出先では「EZナビウォーク」

外出先で役立つ各種メニューを表示します。

オススメ	最新情報やオススメ情報をご案内します ※「おためしナビ」で、音声ナビのデモを体験できます
乗換検索	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます
ナビ	目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます
現在地	今いる周辺の地図やお店etcが検索できます
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます
設定登録	各種設定や会員登録などができます

自宅へ帰る

検索結果画面

「ルート案内開始」を選択→◉→「はい」を選択→◉

あらかじめ自宅の場所を登録しておけば、どこにいても自宅までのルートを簡単にナビゲーションできます。電車の乗り換え、到着予定時刻を調べるのにも大変便利です。詳しくは、「自宅へ帰る」(→P201)、「Myスポット」(→P199)をご参照ください。

Myスポット

よく行く場所や、自宅、お気に入りの場所（会社、友人宅、お店など）を登録しておけば、どこにいてもその場所まで簡単にナビゲーションできます。詳しくは、「Myスポット」(→P199)をご参照ください。

現在地マップ

地図画面

初回測位結果が☆で表示されます。
地図表示後は連続測位により🚶でリアルタイムな現在地を表示します。

はじめて行った場所や道に迷って「ココどこ?」と思ったらこの機能。「現在地マップ」を選択するだけで、今いる場所の地図をリアルタイムに表示します。詳しくは、「現在地マップを表示する」(→P198)をご参照ください。

現在地メール

待ち合わせのときには、今いる場所を相手にメールでお知らせします。受け取った人は、そのメールが送信された場所までのナビゲーションを開始できます。詳しくは、「現在地メールを作成する」(→P201)をご参照ください。

実際にナビゲーションを試してみよう！

はじめて行く場所を目的地に設定する場合は、EZナビウォークの「目的地検索」を使います。また、目的地を検索した際、Myスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

（例）「東京タワー」で検索する場合

「ナビ」を選択→◉
→「目的地検索」を選択→◉
→「キーワードで探す」の入力欄を選択→◉
→「東京タワー」と入力→ OK

〈目的地検索画面〉

「検索」を選択→◉
→目的地を選択→◉

検索した目的地の情報が表示されます。

「スポット情報を保存」を選択→◉→「Myスポットに保存」を選択→ OK →登録する位置を選択→ 選択 → OK

〈目的地情報画面〉

「ここへ行く（GPS）」を選択→◉→「はい」を選択→◉

〈検索結果画面〉

※ アドレス帳に保存することもできます。

新規一括登録	検索した場所の名前、電話番号、住所、GPS情報などを、新しいアドレス帳に一括登録
GPS情報追加登録	検索した場所のGPS情報を、登録済みのアドレス帳に追加

前回、検索したルートを再度表示する

直前の検索結果は、「Myルート／検索履歴」から簡単に表示できます。

「ナビ」を選択→◉→「Myルート／検索履歴」を選択→◉→履歴を選択→◉

お知らせ

- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。

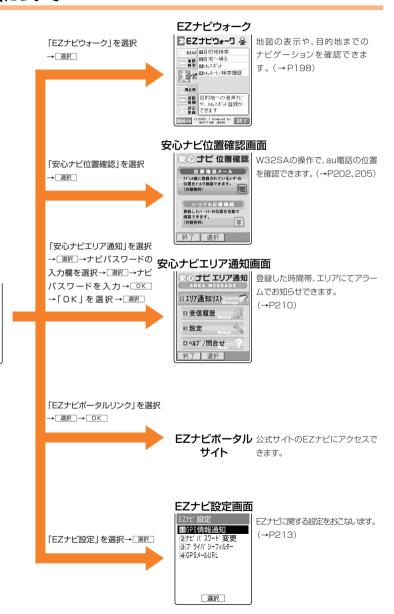
EZナビ

ナビゲーション中は…

〔リルート機能〕
ルートからはずれても現在地から目的地までを再検索（リルート）することができます。
〔音声ガイダンス機能〕
曲がり角が近づくと音声でお知らせします。
50m先
左方向です
〔テキスト・アイコン機能〕
途中で目的地をテキストやアイコン、バイブレーションで案内します。
〔リアルタイム地図表示〕
自分が動くと地図も動きます。自分がどのように移動しているかがわかります。
音声案内
開始します

EZ ナビについて

EZナビは、位置情報(GPS情報)を利用した便利なサービスです。
目的地までナビゲーションする「EZナビウォーク」だけでなく、お子様の居場所を確認できる「安心ナビ位置確認」、目的地に近づいたらお知らせする「安心ナビエリア通知」もご利用いただけます。

EZ ナビ画面について

お知らせ

- お買い上げいただいてすぐにEZナビをご利用いただけるよう、サービスダウンロードアプリケーションがあらかじめインストールされています。各アプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示に従って操作してください。
- GPS情報は周囲に建物などがなく天空が見える場所では精度が高くなります。GPS情報取得後は、その情報を利用してさまざまな機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。周囲の環境により、正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
  ※ 地下鉄などGPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご使用された場合は、GPS情報の精度が低くなる場合があります。
- サービスエリア内でも、GPS衛星または基地局の信号による電波の届かない場所ではご利用になれません。また、電波状態の悪い場所ではご利用になれない場合もあります。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており、変更される場合があります。
- 当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

(Navigation engine by NAVITIME JAPAN／地図©昭文社)

ナビパスワードを設定する

ナビパスワードは、各種EZナビサービス利用時にお客様のプライバシーを保護するための暗証番号です。
安心ナビ位置確認、安心ナビエリア通知をご利用になる前にナビパスワードを設定してください。

1 EZナビ画面(→P196)で「安心ナビ位置確認」を選択
→[選択]→「位置確認メール」を選択→[選択]→[OK]

2 ナビパスワードの入力欄を選択→[選択]→ナビパスワードを入力→[OK]→「OK」を選択→[選択]→[OK]

位置確認メール画面が表示されます。

お知らせ

- ナビパスワードを「0000」に設定することはできません。

EZ ナビウォークを利用する

EZナビウォークは、目的地までの本格的歩行者ナビゲーション。電車経路検索、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える大変便利なサービスです。

EZ ナビウォークについて

お出かけ時に役立つ以下の各種ナビゲーションサービスメニューを利用できます。

オススメ	最新情報やオススメ情報をご案内します ※「おためしナビ」で、音声ナビのデモを体験できます
乗換検索	電車の乗換案内や時刻表の検索ができます
ナビ	目的地への音声ナビや、Myスポット登録ができます
現在地	今いる周辺の地図やお店etcが検索できます
道路情報	全国のリアルタイム道路情報を検索できます
設定登録	各種設定や会員登録などができます

お知らせ

- EZナビウォークには無料で使えるメニューと登録（有料）が必要なメニューがあります。
- GPS情報通知確認画面は、地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツへ通知することを確認する画面です。
  - ・「GPS情報通知」（→P213）を「ON（確認画面あり）」に設定している場合に表示されます。
  - ・「GPS情報通知」を「ON（確認画面なし）」に設定している場合は確認画面は表示されずに、次の画面が表示されます。
  - ・「GPS情報通知」を「OFF」に設定している場合は、EZナビウォークを利用できません。設定を「ON（確認画面あり）」または「ON（確認画面なし）」にしてください。
- GPS情報を取得すると、その確認レベルが3段階で表示されます。

確認レベル	概　要
A	ほぼ正確なレベル
B	精度に幅がありますが、比較的正確なレベル
C	正確なGPS情報が取得されていない可能性があるレベル（受信環境のよい場所で再度取得してください。）

現在地マップを表示する

簡単操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。
お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動的にスクロールします。

1 EZナビウォークを表示（→P196）→「現在地」を選択→◉→「現在地マップ」を選択→◉

GPS情報通知確認画面が表示されます。

2 「はい」を選択→◉

GPS情報を取得し、現在地周辺の地図画面が表示されます。

地図画面表示中に以下の操作ができます。

操作キー	操作内容
◯（ZOOM IN）／◯（ZOOM OUT）	地図の拡大／縮小
◎	地図のスクロール
＊／＃	地図の左回転／右回転

お知らせ

- 地図画面表示中に◉→「スポット情報登録」を選択→◉→「はい」を選択→◉と操作すると、取得したGPS情報をアドレス帳やMyスポット、データフォルダ、プロフィールに保存することができます。
  アドレス帳に保存する場合は、「新規一括登録」または「GPS情報追加登録」を選択します。

新規一括登録	検索した場所の名前、電話番号、住所、GPS情報などを、新しいアドレス帳に一括登録
GPS情報追加登録	検索した場所のGPS情報を、登録済みのアドレス帳に追加

EZナビ

Myスポット

よく行く場所、自宅、お気に入りの場所(会社・友人宅・お店など)の情報をMyスポットとして登録したり、その情報を利用して、周辺地図を確認することができます。
登録された場所へのナビゲーションは、簡単な操作で開始することができます。
Myスポットは最大20件まで登録できます。

Myスポット画面を表示する

1 EZナビウォークを表示
→「ナビ」を選択→◉
→「Myスポット」を選択→◉

お知らせ

- Myスポット画面で登録済みのMyスポットを選択して[メニュー]を押すとメニューが表示され、以下の操作ができます。

GPSメール作成	選択したGPS情報を本文に貼り付けたEメールを作成(→P201)
アドレス帳へ登録	選択したGPS情報をアドレス帳へ登録(→P201)
フォト/ムービーへ付加	データフォルダに保存されているフォト/ムービーにGPS情報を付加
詳細情報	GPS情報の詳細を表示(→P201)
消去	GPS情報を消去

GPS情報をMyスポットに登録する

1 Myスポット画面を表示(→P199)

2 登録する位置を選択→[登録]

3 登録するGPS情報を選択→[OK]

現在地	今いる場所のGPS情報を取得し、Myスポットに登録
新規スポットを検索	EZナビウォークで検索した場所を登録(→P200)
アドレス帳から	GPS情報が登録されているアドレス帳から選択
データフォルダから	GPS情報が登録されているデータフォルダのデータから選択
プロフィールから	プロフィールに登録されているGPS情報をMyスポットに登録

4 タイトルを入力→[OK]

タイトルは全角で最大40文字(半角で最大80文字)入力できます。ただし、一番上の「自宅」のタイトルは編集できません。

EZナビウォークで検索した場所を登録する

1 Myスポット画面を表示(→P199)

2 登録する位置を選択→[登録]→「新規スポットを検索」を選択→[OK]

目的地検索画面(→P194)が表示されます。

3 場所を検索

4 「位置情報を登録する」を選択→●

5 タイトルを入力→[OK]

タイトルは全角で最大40文字(半角で最大80文字)入力できます。ただし、一番上の「自宅」のタイトルは編集できません。

地図で修正する

Myスポットに登録したGPS情報を地図を見ながら修正できます。

1 Myスポット画面を表示

2 修正するMyスポットを選択→[編集]

「自宅」を選択した場合は、手順4へ進みます。

3 「GPS情報」を選択→[OK]

4 「地図で修正する」を選択→[OK]→[はい]

Myスポットに登録している場所の周辺地図が表示されます。

5 Myスポットに登録したい場所を中央に表示する

◎で地図をスクロールしたり、◯(ZOOM IN)や◯(ZOOM OUT)で地図を拡大縮小したりできます。

6 ●(MENU)→「場所を修正」を選択→●→「はい」を選択→●→[OK]を2回押す

地図を表示する

Myスポットに登録している場所の周辺地図を確認できます。

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択→[選択]→「地図を表示する」を選択→[OK]→[はい]

ここへ行く

現在地からMyスポットに登録している場所までのナビゲーションを開始できます。

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択→[選択]→「ここへ行く」を選択→[OK]→「はい」を選択→●

検索結果画面(→P194)が表示されます。

Myスポットのタイトルを編集する

「自宅」を除く、Myスポットのタイトルを編集できます。

1 Myスポット画面を表示

2 Myスポットを選択→[編集]→「タイトル」を選択→[OK]

3 タイトルを入力→[OK]

お知らせ

- 手順2で「タイトル＋GPS情報」を選択すると、GPS情報も修正することができます。

Myスポットで使える機能

GPS情報を貼り付けたEメールを作成する

選択したMyスポットのGPS情報を相手にお知らせするメール（GPSメール）を作成します。本文を入力して送信することができます。

1 **Myスポット画面を表示**

2 **Myスポットを選択→［メニュー］→「GPSメール作成」を選択→［OK］**

GPS情報が本文に挿入された送信メール作成画面が表示されます。

3 **メールを作成し、送信（→P88）**

GPS情報をアドレス帳へ登録する

1 **Myスポット画面を表示**

2 **Myスポットを選択→［メニュー］→「アドレス帳へ登録」を選択→［OK］**

3 **「新規登録」または「追加登録」を選択→［OK］**

以降の操作はP59をご参照ください。

MyスポットのGPS情報を表示する

Myスポットに登録しているGPS情報の詳細を表示できます。

1 **Myスポット画面を表示**

2 **Myスポットを選択→［メニュー］→「詳細情報」を選択→［OK］**

自宅へ帰る

Myスポットの「自宅」に登録したGPS情報を目的地とし、簡単操作で現在地から自宅までのナビゲーションをおこないます。
タクシー、電車、徒歩ルートを組み合わせた最短ルートが検索できます。
※ 本機能をご利用になるには、あらかじめ自宅のGPS情報を登録してください。（→P199）

1 **EZナビウォークを表示（→P196）→「ナビ」を選択→◉→「自宅へ帰る」を選択→◉→「はい」を選択→◉**

検索結果画面（→P194）が表示されます。

現在地メールを作成する

GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメール（GPSメール）を作成します。
GPSメール受信時の操作については、「Eメールを受信する」（→P96）をご参照ください。

1 **EZナビウォークを表示→「現在地」を選択→◉→「現在地メール」を選択→◉→「はい」を選択→◉**

GPS情報を取得すると確認レベル（→P198）が表示されます。
確認レベルの精度がよくない場合は、見通しのよい場所で「リトライ」を選択してGPS情報を取得し直すことができます。
取得したGPS情報が正しいかを確認するには、「地図を確認する」を選択してから◉を押してGPS情報に基づいた地図を表示します。

2 **「メールを送信」を選択→◉**

GPS情報が本文に挿入された送信メール作成画面が表示されます。

3 **Eメールを作成し、送信（→P88）**

位置確認メールを利用する

位置確認メールは、W32SAからの操作で、アドレス帳に登録したau電話の位置を確認することができるサービスです。位置確認する際に必ず確認操作が必要です。

位置確認メールのご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。ナビパスワードを設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」(→P197)をご参照ください。

お知らせ

- 位置確認メール送信中に安心ナビ位置確認アプリが終了した場合は、位置確認は中止されます。

位置確認メール画面を表示する

1 **EZナビ画面(→P196)で「安心ナビ位置確認」を選択→[選択]→「位置確認メール」を選択→[選択]**

ナビパスワード確認画面が表示されます。

2 **ナビパスワードの入力欄を選択→[選択]→ナビパスワードを入力→[OK]→「OK」を選択→[選択]**

位置確認メール画面が表示されます。

<位置確認メール画面>

「今後この画面を表示しない」を選択し[選択]を押してチェックマークを付けると、次回からはナビパスワード確認画面が表示されません。

位置確認メールの新しい受信履歴がある場合は、お知らせが表示されます。[OK]を押してください。

位置確認メールを利用する

アドレス帳に登録したau電話の位置を確認します。また、au電話の位置を確認する際に、メッセージを添えることもできます。

1 **位置確認メール画面で「位置確認メール」を選択→[選択]**

2 **アドレス帳を選択→[選択]**

3 **本文の入力欄を選択→[選択]**

4 **本文を入力→[ＯＫ]**

本文は、全角で最大38文字入力できます。

5 **「OK」を選択→[選択]→「送信」を選択→[選択]**

位置確認メールが送信されます。送信先のau電話が位置情報を送信した場合は、完了画面が表示されます。

「地図を表示」を選択して[選択]を押すと、EZナビウォーク機能を利用して、位置確認メールを送信したときのau電話の位置を確認することができます。
「リトライ」を選択して[選択]を押すと、位置確認メールを再送信できます。

位置確認メールを受信したときは

1 **待受中→位置確認メールを受信**

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動し、メッセージ着信画面が表示されます。

2 **[ＯＫ]**

W32SAの位置を位置確認メールの送信者へお知らせするか確認する画面が表示されます。

3 **「はい」を選択→[選択]**

「はい」を選択すると、W32SAの位置をお知らせします。
位置確認メールの本文を確認するには、「本文を表示」を選択して[選択]を押します。
W32SAの位置をお知らせしない場合は、「いいえ」を選択して[選択]を押します。

4 **「OK」を選択→[ＯＫ]**

お知らせ

- 待受中以外の状態では、位置確認メールを受信できません。
- 「EZアプリ制限」(→P299)が設定されている場合は、位置確認メールを受信できません。
- オートロックを一時解除または解除されていない場合には位置確認メールを受信できますが、位置をお知らせすることはできません。

位置確認メールの送受信履歴を確認する

位置確認メールの送受信履歴を30件まで記憶します。位置確認が成功していた場合は、送受信履歴から簡単に位置を確認できます。

1 **位置確認メール画面（→P202）で「履歴」を選択→［選択］**

2 **「受信履歴」または「送信履歴」を選択→［選択］**

履歴の一覧画面が表示されます。

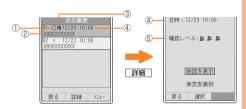
3 **履歴を選択→［詳細］**

履歴の詳細が表示されます。
「地図を表示」を選択して［選択］を押すと、位置確認時のau電話の位置を確認できます。
「本文を表示」を選択して［選択］を押すと、位置確認メールの本文を確認できます。

お知らせ

- 受信履歴、送信履歴でそれぞれ30件ずつ記憶されます。また、それぞれ10件まで保護できます。
- 履歴の一覧画面で［ﾒﾆｭｰ］を押すとメニューが表示され、以下の操作ができます。

1件削除	選択した履歴を削除
全件削除	履歴をすべて削除
保護／解除	選択した履歴の保護／解除

履歴の見かた

①位置確認結果

○	GPS情報の取得に成功
×	GPS情報の取得や送受信に失敗

②位置確認メールを送受信したau電話の名前

③保護状態

④位置確認日時

⑤GPS情報の確認レベル（→P198）

ナビパスワード確認画面の表示を設定する

位置確認メール画面を表示する際に、ナビパスワードによる認証画面を表示する／しないを設定できます。

1 **位置確認メール画面で「設定」を選択→［選択］**

2 **「毎回確認する」または「確認しない」を選択→［選択］**

位置確認メールの利用契約などを確認する

EZサーバで、位置確認メールの利用契約の確認や問い合わせなどをおこなうことができます。

1 **位置確認メール画面で「ヘルプ／問合せ」を選択→［選択］**

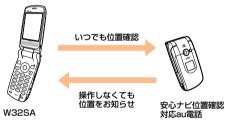
2 **項目を選択→［選択］**

サービス説明	位置確認メールのサービス内容を確認
利用契約	位置確認メールの利用契約を確認
お問い合わせ	位置確認メールについて不明な点を問い合わせ

いつでも位置確認を利用する

いつでも位置確認は、W32SAからの操作で、パートナーリストに登録した特定のau電話の位置を確認することができるサービスです。あらかじめ位置確認を許可しておくことで、位置確認する際の確認操作は必要ありません。

〈代表的なご利用例〉

お子様の帰りが遅いときや迷子になったときなどに、登録したau電話を持つお母様やお父様が簡単に居場所を確認したりできます。

いつでも位置確認のご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。ナビパスワードを設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」(→P197)をご参照ください。

お知らせ

- いつでも位置確認をご利用になるには、安心ナビいつでも位置確認への登録(有料)が必要です。
- 登録情報送信中やau電話の位置確認中に安心ナビ位置確認アプリが終了した場合は、登録情報送信や位置確認は中止されます。

いつでも位置確認画面を表示する

1 EZナビ画面(→P196)で「安心ナビ位置確認」を選択→[選択]→「いつでも位置確認」を選択→[選択]

2 ナビパスワードの入力欄を選択→[選択]→ナビパスワードを入力→[OK]→「OK」を選択→[選択]

いつでも位置確認画面が表示されます。

<いつでも位置確認画面>

いつでも位置確認に新しい位置確認履歴がある場合は、お知らせが表示されます。[OK]を押してください。

いつでも位置確認の申し込みなどをする

EZサーバで、いつでも位置確認のサービス内容の確認や申し込みなどをおこなうことができます。

1 いつでも位置確認画面で「入会／ヘルプ」を選択→[選択]

2 項目を選択→[選択]

サービス説明	いつでも位置確認のサービス内容を確認
入会／退会	いつでも位置確認の登録(有料)／解除
利用契約	いつでも位置確認の利用契約を確認
お問い合わせ	いつでも位置確認について不明な点を問い合わせ

パートナーリストに登録する

いつでも位置確認を利用する前に、安心ナビ位置確認対応のau電話をパートナーリストに登録します。登録したau電話の位置を確認するには、あらかじめ位置確認を許可してもらう必要があります。最大3件まで登録できます。

※ 登録するau電話がナビパスワード未設定の場合は許可できませんので、先にナビパスワードを設定していることを確認してください。

1 **いつでも位置確認画面（→P205）で「位置確認」を選択→［選択］**

パートナーリスト画面が表示されます。

<パートナーリスト画面>

2 **1～3を選択→［新規］→「OK」を選択→［選択］**

3 **アドレス帳を選択→［選択］**

4 **「送信」を選択→［選択］**

登録するau電話に登録情報が送信されます。

5 **［OK］**

待受画面に戻ります。au電話は、パートナーリストに「同意待ち」として登録されます。同意待ちのau電話が位置確認を許可すると、「同意待ち」の表示が消えます。

お知らせ

- すでにパートナーリストに登録されている電話番号は登録できません。

パートナーリスト画面の見かた

［メニュー］→「詳細表示」を選択→［選択］

※ 詳細画面は、登録が完了している場合のみ表示できます。

①登録したau電話の状態

表示なし（検索可能）	au電話の位置を確認可能
同意待ち	au電話に登録情報を送信済み（検索不可能）※

※ 同意待ちのau電話で位置確認を許可するまでお待ちください。
［再設定］→「送信」を選択→［選択］を押すと、登録情報をもう一度送信できます。

②登録したau電話の名前

③登録したau電話の電話番号

④パートナーリストに登録した日時

お知らせ

- パートナーリストでau電話を選択して［メニュー］を押すとメニューが表示され、以下の操作ができます。ただし、選択したau電話によって表示される項目が異なります。

詳細表示	選択したau電話の電話番号などを表示
名前の編集	選択したau電話の名前を全角で最大12文字で入力
再登録	選択したau電話に登録情報をもう一度送信
削除	選択したau電話を削除

いつでも位置確認を利用する

位置確認が許可されたau電話の位置を確認します。

1 **いつでも位置確認画面で「位置確認」を選択→［選択］**

パートナーリスト画面が表示されます。

2 **位置確認が許可されているau電話を選択→［確認］→「位置確認」を選択→［選択］**

W32SAからau電話に位置確認メッセージが送信されます。au電話の位置が確認できた場合は、完了画面が表示されます。

「地図を表示」を選択して［選択］を押すと、au電話の位置を地図および住所で確認することができます。
「リトライ」を選択して［選択］を押すと、位置確認メッセージを再送信できます。

許可ユーザーリストを確認する

安心ナビ位置確認対応のau電話から、いつでも位置確認の登録情報を受信すると、許可ユーザーリストに登録されます。最大5件まで登録できます。

1 **いつでも位置確認画面で「許可ユーザーリスト」を選択→［選択］**

許可ユーザーリスト画面が表示されます。

2 **au電話を選択→［ﾒﾆｭｰ］**

メニューが表示され、以下の操作ができます。ただし、選択したau電話によって表示される項目が異なります。

詳細表示	選択したau電話の電話番号などを表示
名前の編集	選択したau電話の名前を全角で最大12文字まで入力
削除	選択したau電話を削除

選択したau電話からの位置確認を許可する

1 **許可ユーザーリスト画面で登録されたau電話を選択→［許可］**

［削除］を押すと、選択したau電話を削除します。

2 **「はい」を選択→［選択］→「送信」を選択→［選択］**

個別応答設定をする

1 **許可ユーザーリスト画面で登録されたau電話を選択→［設定］**

2 **項目を選択→［選択］**

選択したau電話からW32SAの位置を確認されたときの動作を設定します。

自動(確認なし)	位置を確認されたときに、確認画面を表示せずにW32SAの位置をお知らせ
手動(確認あり)	位置を確認されるたびに、確認画面を表示 確認画面で「はい」を選択して［OK］を押すとW32SAの位置をお知らせ
拒否	W32SAの位置をお知らせしない

許可ユーザーリスト画面の見かた

［ﾒﾆｭｰ］→「詳細表示」を選択→［選択］

①登録されたau電話の状態

表示なし(検索可能)	au電話からW32SAの位置を確認可能
未許可	au電話からの登録情報を保留中(検索不可能)※

※ 位置確認を許可するときは、［許可］→「はい」を選択→［選択］→「送信」を選択→［選択］と操作します。

②登録されたau電話の名前

③登録されたau電話の電話番号

④許可ユーザーリストに登録した日時

登録情報を受信したときは

ナビパスワードを設定していない場合は登録情報を受信できません。ナビパスワードを設定してください。（→P197）

1 **待受中→au電話から登録情報を受信**

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動し、位置確認許可の確認画面が表示されます。

2 **「はい」を選択→［選択］**

位置確認を拒否する場合は、「いいえ」を選択して［選択］を押します。

3 **ナビパスワードの入力欄を選択→［選択］→ナビパスワードを入力→［OK］→「OK」を選択→［選択］**

ナビパスワードを設定していない場合は、ナビパスワードを設定してください。（→P197）

4 **「送信」を選択→［選択］**

登録情報を送信してきたau電話に許可メッセージが送信され、許可ユーザーリストにau電話が登録されます。

お知らせ

- 登録情報を送信してきたau電話の電話番号がアドレス帳に登録されていた場合は、アドレス帳に登録した情報も表示されます。
- すでに許可ユーザーリストに5件登録されていた場合は、登録を許可できません。
- 「EZアプリ制限」（→P299）が設定されている場合は、登録情報を受信できません。

au電話から位置を確認されたときは

「応答設定」（→P209）または位置確認してきたau電話の「個別応答設定」（→P207）を「手動（確認あり）」に設定しているときは、確認画面が表示されます。

1 **待受中→位置確認を許可したau電話から、W32SAの位置を確認される**

安心ナビ位置確認アプリが自動的に起動してアラーム音でお知らせし、位置確認画面が表示されます。

2 **「はい」を選択→［選択］**

「はい」を選択すると、W32SAの位置をお知らせします。
「いいえ」を選択すると、W32SAの位置をお知らせしません。

3 **［OK］**

お知らせ

- 待受中以外の状態では、位置確認情報を受信できません。
- 「EZアプリ制限」（→P299）が設定されている場合は、位置確認情報を受信できません。
- オートロックを一時解除または解除されていない場合には位置確認メールを受信できますが、位置をお知らせすることはできません。

いつでも位置確認履歴を確認する

いつでも位置確認で確認したau電話の位置、およびW32SAの位置を確認してきたau電話の位置を記憶します。位置確認が成功していた場合は、簡単に位置を確認できます。

1 **いつでも位置確認画面（→P205）で「位置確認履歴」を選択→[選択]**

2 **「確認した履歴」または「確認された履歴」を選択→[選択]**

位置確認履歴の一覧画面が表示されます。詳しくは「履歴の見かた」（→P204）をご参照ください。
「地図を表示」を選択して[選択]を押すと、位置確認時のau電話の位置を地図および住所で確認することができます。

お知らせ

- 確認した履歴、確認された履歴でそれぞれ最大30件まで記憶されます。また、それぞれ最大10件まで保護できます。
- 位置確認履歴の一覧画面で[メニュー]を押すとメニューが表示され、以下の操作ができます。

1件削除	選択した履歴を削除
全件削除	履歴をすべて削除
保護／解除	選択した履歴の保護／解除

いつでも位置確認の設定をする

1 **いつでも位置確認画面で「設定」を選択→[選択]**

2 **項目を選択→[選択]**

応答設定	許可ユーザーリストで位置確認を許可したau電話からW32SAの位置を確認されたときの動作を設定 「自動（確認なし）」、「手動（確認あり）」、「拒否」から選択※
登録情報受信	安心ナビ位置確認対応のau電話から登録情報を受信する／しないを設定
ナビパスワード変更	ナビパスワードを変更（→P214）
音／バイブ設定	登録情報を受信したときや、位置を確認されたときの音／バイブのオン／オフを設定

※「拒否」を選択すると、W32SAの位置をお知らせしません。

安心ナビエリア通知を利用する

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアにて、アラームでお知らせすると同時に特定のau電話に通知することができます。例えば、自宅の最寄りの駅に着いたときや、塾や会社を出たときに、自動的に家族にお知らせできます。
安心ナビエリア通知のご利用には、ナビパスワードの設定が必要です。ナビパスワードを設定していない場合は、「ナビパスワードを設定する」(→P197)をご参照ください。

〈代表的なご利用例〉

学校や塾帰りのお子様が、最寄り駅に着いたことを、登録したau電話を持つお母様やお父様が簡単に確認したりできます。

安心ナビエリア通知画面を表示する

1 EZナビ画面(→P196)で「安心ナビエリア通知」を選択→[選択]

ナビパスワード確認画面が表示されます。

2 ナビパスワードの入力欄を選択→[選択]→ナビパスワードを入力→[OK]→「OK」を選択→[選択]

安心ナビエリア通知画面が表示されます。

<安心ナビエリア通知画面>

「今後この画面を表示しない」を選択し[選択]を押してチェックマークを付けると、次回からはナビパスワード確認画面が表示されません。

エリア通知を設定する

あらかじめ設定した時間帯に、設定したエリアにて、アラームでお知らせすることができます。
エリア通知のアラームは、最大10件まで登録できます。

1 安心ナビエリア通知画面(→P210)で「エリア通知リスト」を選択→[選択]

エリア通知リストが表示されます。

<エリア通知リスト>

2 1～10を選択→[登録]→[OK]

通知先を設定している番号を選択して[選択]を押すと、設定した内容を確認できます。

3 項目を選択し、[選択]

新規登録する場合は、上から順に設定してください。
各項目の入力方法は、P211をご参照ください。

開始時刻	GPS情報を取得し始める時刻と、繰り返しを設定
通知エリア	通知タイミングの基準地点を設定
通知タイミング	お知らせするタイミングを選択
通知先	アラームと同時に、安心ナビエリア通知に対応したau電話にメッセージを通知することが可能
タイトル編集	エリア通知のタイトルを編集

4 [完了]→[OK]

エリア通知が登録されます。

お知らせ

- エリア通知リストで設定している番号を選択して[メニュー]を押すとメニューが表示され、以下の操作ができます。

ON／OFF	選択したエリア通知のON／OFFを切替
設定変更	選択したエリア通知の設定を変更
新規登録	選択したエリア通知の内容を消去して、エリア通知を設定し直す

開始時刻

1 **「開始時刻」を選択→[選択]→開始時刻欄を選択→[選択]→時刻を選択→[選択]**

時刻設定は、10分単位で設定できます。

2 **繰返し欄を選択→[選択]→「オフ」、「毎日」、「曜日指定」から選択→[選択]**

オフ	繰り返し設定を解除
毎日	エリア通知を毎日動作
曜日指定	エリア通知を動作させる曜日を選択 曜日を選択→[設定]／[解除]→選択が終わったら[確定]

3 [確定]

通知エリア

1 **「通知エリア」を選択→[選択]→通知エリア欄を選択→[選択]→取得方法を選択→[選択]**

現在地	現在地のGPS情報を取得して、基準地点に設定
アドレス帳から	アドレス帳のGPS情報を取得して、基準地点に設定
Myスポットから	MyスポットのGPS情報を取得して、基準地点に設定

2 [登録]

「地図を表示」を選択して[選択]を押すと、通知エリアの周辺地図を確認できます。
「エリア変更」を選択して[選択]を押すと、通知エリアを変更できます。

3 **エリア名称欄を選択→[選択]→通知エリアの名前を入力→[OK]**

エリア名称は、全角で最大12文字入力できます。

4 [確定]

通知タイミング

1 **「通知タイミング」を選択→[選択]→「通知エリアに入った時」または「通知エリアから出た時」を選択→[確定]**

通知先

1 **「通知先」を選択→[選択]**

2 **通知先欄を選択→[選択]→アドレス帳を選択→[OK]**

3 **メッセージ欄を選択→[選択]→通知先へのメッセージを入力→[OK]**

メッセージは、全角で最大38文字入力できます。

4 [確定]

お知らせ

- 通知先を設定しない場合は、「通知しない」を選択し[選択]を押してチェックマークを付けてください。

タイトル編集

1 **「タイトル編集」を選択→[選択]→タイトル欄を選択→[選択]→タイトルを入力→[OK]**

タイトルは、全角で最大12文字入力できます。

2 [確定]

指定日時になると

1　待受中→指定日時になると

安心ナビエリア通知アプリが自動的に起動し、GPS情報を取得し始めます。

GPS情報の取得を中止するには、[確認]→エリア通知を選択→[中止]→「はい」を選択→[OK]→[OK]と操作します。

2　指定した「通知エリア」と「通知タイミング」に一致

アラームでお知らせします。

3　[OK]

安心ナビエリア通知アプリが終了します。「通知先」を設定しているときは、5秒経過後または[通知]を押すと、通知先にお知らせします。

お知らせ

- 安心ナビエリア通知アプリは、指定日時より最大約10分前に起動する場合があります。また、指定日時に待受画面が表示されていないときは、待受画面に戻ってから約5分以内に安心ナビエリア通知アプリが起動します。
- 待受中に指定日時になると、GPS情報を取得し始めます。
- 安心ナビエリア通知アプリ中断中はエリア通知を開始できません。エリア通知の設定完了後は必ずアプリを終了してください。
- EZアプリ起動中に指定日時になったときは、安心ナビエリア通知を利用できません。
- 安心ナビエリア通知アプリが中断または終了された場合は、待受画面に戻ってから約5分経過後に安心ナビエリア通知アプリが再度起動します。
- 指定日時から約2時間経過しても通知条件を満たさない場合、安心ナビエリア通知アプリは自動的に終了します。
- 「EZアプリ制限」(→P299)が設定されている場合は、指定日時になっても安心ナビエリア通知アプリは起動されません。
- お客様がオートロックを設定している場合、通知メール送信画面にてキー操作をおこなうと、送信がキャンセルされます。

au電話からエリア通知のメッセージが通知されると

1　安心ナビエリア通知に対応したau電話から、メッセージが通知

2　[OK]

詳細画面が表示されます。

3　[OK]

受信履歴を確認する

安心ナビエリア通知に対応したau電話からメッセージが通知されてきた場合は、受信履歴に通知内容が記憶されます。受信履歴は最大30件まで記憶されます。

1　安心ナビエリア通知画面(→P210)で「受信履歴」を選択→[選択]

受信履歴の一覧画面が表示されます。

2　受信履歴を選択→[詳細]

受信履歴の詳細画面が表示されます。

お知らせ

- 受信履歴の一覧画面で[ﾒﾆｭｰ]を押すとメニューが表示され、以下の操作ができます。

削除	選択した受信履歴を削除
全件削除	受信履歴をすべて削除

EZナビ

安心ナビエリア通知の設定をする

1 安心ナビエリア通知画面で「設定」を選択→［選択］

2 項目を選択→［選択］

起動設定	安心ナビエリア通知画面を表示する際に、ナビパスワードによる認証画面を表示する／しないを設定
音／バイブ設定	通知をおこなう場合などの音／バイブのオン／オフを設定

安心ナビエリア通知の利用契約などを確認する

EZサーバで、安心ナビエリア通知の利用契約の確認や問い合わせなどをおこなうことができます。

1 安心ナビエリア通知画面で「ヘルプ／問合せ」を選択→［選択］

2 項目を選択→［選択］

サービス説明	安心ナビエリア通知のサービス内容を確認
利用契約	安心ナビエリア通知の利用契約を確認
お問合わせ	安心ナビエリア通知について不明な点を問い合わせ

EZナビに関する設定をする

GPS情報通知を設定する

［お買い上げ時：ON（確認画面あり）］

地図表示などでお客様のGPS情報をコンテンツに通知する際、GPS情報通知確認画面を表示する／しないを設定できます。また、GPS情報を通知できなくすることもできます。

1 EZナビ設定画面（→P196）で「GPS情報通知」を選択→［選択］

2 項目を選択→［設定］

ON（確認画面あり）	GPS情報をコンテンツに通知するたびに、GPS情報通知確認画面を表示 確認画面で「はい」を選択するとGPS情報を通知
ON（確認画面なし）	GPS情報をコンテンツに通知するとき、確認画面を表示せずにGPS情報を通知
OFF	GPS情報を通知しない

ナビパスワードを変更する

[お買い上げ時：0000]

安心ナビ位置確認と安心ナビエリア通知で使用するナビパスワードを変更できます。

1 **EZナビ設定画面(→P196)で「ナビパスワード変更」を選択→[選択]**

2 **「YES」を選択→[OK]→ナビパスワードを入力**

ナビパスワードを忘れた場合は、[リセット]を押してロックNo.を入力します。

3 **新しいナビパスワードを入力→再度新しいナビパスワードを入力→[設定]**

お知らせ

- 新しいナビパスワードとして「0000」を設定することはできません。
- ナビパスワードを変更すると、許可ユーザーリストが削除され今までに位置確認を許可したau電話から位置確認できなくなります。位置確認するには再度、au電話に登録情報を送信してもらいW32SAで位置確認を許可する必要があります。

プライバシーフィルターを設定する

[お買い上げ時：(アドレス帳外)ON]

アドレス帳に登録していないau電話からの安心ナビ位置確認や安心ナビエリア通知に関するメッセージを受信しないように設定できます。

1 **EZナビ設定画面で「プライバシーフィルター」を選択→[選択]**

2 **ロックNo.を入力**

3 **「アドレス帳外」を選択→[選択]**

4 **「ON」を選択→[設定]**

GPSメールに付ける地図サイトを変更する

[お買い上げ時：http://walk.eznavi.jp/map/]

GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定します。GPSメール受信者はここで設定したURLに接続して地図を表示します。

1 **EZナビ設定画面で「GPSメールURL」を選択→[選択]**

2 **[変更]→「YES」を選択→[OK]**

[リセット]を押すとお買い上げ時のURLに戻すことができます。

3 **URLを編集→[OK]**

URLは半角で最大256文字入力できます。

4 **「YES」を選択→[OK]**

お知らせ

- この設定を変更すると、GPSメール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

EZ アプリ（BREW®）

EZweb契約要

EZアプリ（BREW®）を起動する

EZアプリ（BREW®）は、アプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。
EZアプリ（BREW®）は最大10MBまで保存できます。
※BREW®およびBREW®に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
※本文中は「EZアプリ（BREW®）」を「EZアプリ」と表記しています。
※EZアプリは、1日に最大3MBまで通信できます。3MBを超えると「EZアプリでのデータ通信量が上限を超えました。翌日の1:00まで通信を行えません」と画面に表示され、EZアプリによる通信をおこなうことができません。翌日の午前1:00を過ぎるまでお待ちください。

ご注意

- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作の場合もあります。その場合は画面表示に従ってください。
- 本書に記載の画面は表示例ですので、EZアプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。

EZ アプリメニュー

1 EZｱﾌﾟﾘ

<EZアプリメニュー>

でEZアプリを選択します。
①サービスダウンロードアプリのアイコン

お知らせ

- ご利用になるには、はじめに初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合は、P33をご参照ください。
- お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、以下のサービスダウンロードアプリがあらかじめインストールされています。ご利用の前に利用許諾契約をお読みください。

EZアプリ	ページ
EZテレビ	382
アプリモコンEZ※	383
聴かせて検索	389
安心ナビ位置確認	385
安心ナビエリア通知	386
EZ Game Street！	390
バーコードリーダー	391
EZ・FM	384
EZナビウォーク	388

※アプリモコンEZはメインメニューから起動してください。EZアプリメニューからは起動できません。（→P235）

- EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどをご参照いただくか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。
- メモリリセット、EZアプリリセット、オールリセット（→P299）をおこなうと、EZアプリ（サービスダウンロードアプリを含む）が削除されます。（EZアプリカタログとEZアプリ設定は削除されません。）削除されたサービスダウンロードアプリはEZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
- メモリリセット、EZアプリリセット、オールリセットをおこなうと、EZアプリ設定（→P219）の設定内容はお買い上げ時の状態に戻ります。ただし、「メニュー表示切替」（→P219）は、メモリリセットではお買い上げ時の状態に戻りません。
- EZアプリメニューからはｸﾘｱ/ﾒﾓでも終了して待受画面に戻れます。ただし、EZサービスメニューからEZアプリメニューを表示した場合は、EZサービスメニューに戻ります。
- EZアプリメニューの一覧の表示方法は、メニュー表示切替で切り替えることができます。

EZアプリカタログについて

EZアプリカタログは、アプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
EZアプリカタログでのEZアプリのダウンロードは、カテゴリから検索してダウンロードする方法と、EZアプリ名もしくはカテゴリ名を文字で検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別にEZwebなどの会員登録が必要なものがあります。

1 EZアプリメニュー(→P215)で「EZアプリカタログ」を選択→OK

<検索メニュー画面>

EZアプリ（BREW®）をダウンロードして起動

メニューから探す

〈例〉ゲームメニューからダウンロードする

1 検索メニューで「メニューから探す」を選択→OK

2 「ゲーム」を選択→OK

3 EZアプリを選択→OK

4 ダウンロードする項目を選択→OK→はい

5 EZパスワードを入力→OK→「OK」を選択→◉

ダウンロードを開始します。

6 はい

EZアプリが起動します。

キーワードから探す

1 検索メニューで「キーワードから探す」を選択→OK→編集

2 キーワードを入力→OK→検索

該当するEZアプリが表示されます。

3 EZアプリを選択→OK

4 ダウンロードする項目を選択→OK→はい

5 EZパスワードを入力→OK→「OK」を選択→◉

ダウンロードを開始します。

6 はい

EZアプリが起動します。

メモリに空きがない場合

EZアプリ用の空きメモリが足りない場合は、メッセージが表示されます。はいを押して不要なEZアプリを消去し、空きメモリを確保してください。

お知らせ

- 接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。
- 接続アニメーションの表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、W32SA内のメモリ(キャッシュ)に記憶した表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。
- EZパスワード、プレミアムEZパスワードについては、P31をご参照ください。
- ダウンロードしたEZアプリによっては、起動までに時間がかかることがあります。

EZ アプリメニューから起動

1 EZアプリメニューで EZアプリを選択→［起動］

指定した時刻に起動（アラーム起動）

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。

お知らせ

- 起動時刻に電源OFFの場合は、EZアプリは起動しません。

C メールを受信しての起動

EZアプリには、サイトからCメール受信により自動的に起動するものがあります。
起動の条件などは、EZアプリにより異なります。

EZweb からの起動

EZwebのサイトには、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動をおこないます。
操作方法などはEZwebのサイト、EZアプリによって異なります。

［EZアプリ］を長押しして起動

一発起動設定（→P219）で設定されたEZアプリが起動します。

1 ［EZアプリ］を長押し（約1秒以上）

お知らせ

- 有効期限が過ぎたEZアプリを起動することはできません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。
- EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため、携帯電話の電源を切り再起動する必要がある内容のメッセージが表示される場合があります。［PWR］を長押し（約1秒以上）し、一度電源をOFFにして、再度電源ONにしてからEZアプリを起動してください。
- 音量調整のできないEZアプリの再生音量は、音声着信音量（→P281）に従います。
（「STEP↑」、「STEP↓」の場合はLevel3の音量になります。）
- EZアプリ起動中は以下のようになります。
  - ・電話がかかってきたときは、EZアプリが一時停止し、電話を受けることができます。通話が終わるとEZアプリが再開します。
  - ・メール自動受信（→P77）が「ON」の場合は、Eメールを受信するとEZアプリ終了後または待受EZアプリを終了して本文を受信します。
  - ・Cメールを受信した場合は、EZアプリを継続します。受信しても着信音やバイブレータは動作しません。アイコンを表示してお知らせします。
  - ・アラームの時刻になると、EZアプリが一時停止し、アラームが鳴ります。アラームが終わるとEZアプリが再開します。
- 「EZアプリ制限」が設定されている場合、アラーム起動やCメールを受信しての起動はおこなわれません。

EZアプリ(BREW®)を一時停止／終了する

1 **EZアプリ起動中に[PWR]**

2 **「中断」または「終了」を選択→[OK]**

中断	起動中のEZアプリを一時停止
終了	一時停止を含むすべてのEZアプリを終了

ご注意

- EZアプリによっては一時停止を解除したあとの動作が保証されないものもあります。
- EZアプリによっては[クリア/メモ]で終了できず、EZアプリ指定の終了キーでのみ終了させる場合があります。

お知らせ

- 一時停止したＥＺアプリを再開するときは、[EZアプリ]を押します。
- 本機能は「待受EZアプリ設定」(→P219)で設定したEZアプリには動作しません。

EZアプリ(BREW®)の起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報(電話番号、メールアドレス、URL)を利用して簡単な操作で電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることができます。

項　目	ページ
電話をかける(Phone to)	35
メールを送る(Mail to)	88
サイトへジャンプする(URL to)	333
EZアプリ通信	—
GPS情報を取得する	198

ご注意

- 「ダイヤル発信制限」(→P299)が設定されている場合は、電話はかけられません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- 「メール制限」(→P299)が設定されている場合は、Eメールは作成できません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- 「EZweb制限」(→P299)が設定されている場合は、サイトへジャンプできません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- 「EZアプリ制限」(→P299)が設定されている場合は、EZアプリを起動できません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。
- 「EZアプリ制限」が設定されている場合でもアドレス帳などでGPS情報を取得することができます。

EZ アプリ設定

EZアプリの管理をおこないます。

1 [EZアプリ]→「EZアプリ設定」を選択→[OK]

<EZアプリ設定メニュー>

待受 EZ アプリ設定

[お買い上げ時：設定OFF]

待受画面でしばらくキー操作をしなかったときに、待受EZアプリが起動するように設定できます。

1 EZアプリ設定メニューで「待受EZアプリ設定」を選択→[OK]

2 EZアプリを選択→[OK]

お知らせ

- 待受EZアプリを設定することのできるEZアプリが1つもない場合は、メッセージが表示され、設定できません。
- 「設定OFF」を選択すると、設定は解除されます。
- 「EZアプリ制限」が設定されている場合、待受EZアプリは起動しません。
- EZアプリメニュー(→P215)で待受EZアプリに設定したいEZアプリを選択→[メニュー]→「待受EZアプリに設定」を選択しても、待受EZアプリに設定できます。

待受 EZ アプリ起動時間

[お買い上げ時：2秒]

待受EZアプリが起動するまでの時間を設定します。

1 EZアプリ設定メニューで「待受EZアプリ起動時間」を選択→[OK]→[編集]

2 起動までの時間を入力→[OK]→[OK]

2〜30秒まで入力できます。

一発起動設定

[お買い上げ時：EZテレビ]

[EZアプリ]を長押し(約1秒以上)して起動するEZアプリを設定します。

1 EZアプリ設定メニューで「一発起動設定」を選択→[OK]

2 EZアプリを選択→[OK]

お知らせ

- 「設定OFF」を選択すると、設定は解除されます。
- EZアプリメニュー(→P215)で一発起動したいEZアプリを選択→[メニュー]→「一発起動に設定」を選択しても、一発起動に設定できます。

メニュー表示切替

[お買い上げ時：アイコン表示大]

EZアプリメニューの表示方法を、次の3パターンから選択できます。

アイコン表示大

アイコン表示小

一覧表示

1 EZアプリ設定メニューで「メニュー表示切替」を選択→[OK]

2 表示方法を選択→[OK]

アプリ並べ替え

EZアプリメニューのEZアプリを並べ替えることができます。

1 EZアプリ設定メニュー(→P219)で「アプリ並べ替え」を選択→OK

2 移動したいアプリを選択→OK

3 移動先を選択→OK

4 保存

フォルダ使用状況

EZアプリのフォルダ(メモリ)の使用状況、バージョン情報を確認します。

1 EZアプリ設定メニューで「フォルダ使用状況」を選択→OK

詳細情報の確認、削除、バージョンアップの確認

EZアプリの詳細情報の確認、削除、バージョンアップをおこないます。

詳細情報

1 EZアプリメニュー(→P215)でEZアプリを選択→メニュー

2 「詳細情報」を選択→OK

削除

1 EZアプリメニューでEZアプリを選択→メニュー

2 「削除」を選択→OK

3 はい

お知らせ

- 削除されたサービスダウンロードアプリは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

バージョンアップ確認

1 EZアプリメニューでEZアプリを選択→メニュー

2 「バージョンアップ確認」を選択→OK

3 「バージョンアップ」を選択→OK

4 はい→EZパスワードを入力→OK→「OK」を選択→◉

お知らせ

- バージョンアップの情報がない場合、バージョンアップが必要ないという内容、または最新のEZアプリがないという内容のメッセージが表示されます。
- 接続アニメーションの表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、W32SA内のメモリ(キャッシュ)に記憶した表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。

EZアプリをデータフォルダへ移動する

EZアプリをデータフォルダへ移動して、フォルダ使用状況(→P220)のフォルダ使用率を減らすことができます。

1 **EZアプリメニューでEZアプリを選択→［メニュー］**

2 **「データフォルダへ移動」を選択→［OK］**

3 **［はい］**

データフォルダのEZアプリフォルダに保存されます。移動したEZアプリのアイコンがに変わります。

お知らせ

- EZアプリによってはデータフォルダへ移動できないものがあります。
- データフォルダへ移動したEZアプリはご利用できません。ご利用になるには手順1で移動したEZアプリを選択し、［起動］を押すとメッセージが表示されます。画面に従って操作をおこなってください。
- 手順1でデータフォルダへ移動したEZアプリを選択して［メニュー］を押し、「アプリフォルダに戻す」を選択してもEZアプリをご利用になることができます。

EZ Game Street！

「EZ Game Street！」は、ゲームをアイコン表示することでよりわかりやすく、すぐに遊びたいゲームを検索することができるゲーム検索用のアプリです。

EZ Game Street！からゲームを検索する

〈例〉タイトルで検索する場合

1 **［EZアプリ］→「EZ Game Street！」を選択→［起動］**

ゲームアプリを検索後、該当のアプリがアイコンで表示されます。

2 **［メニュー］→「検索」を選択→◉**

検索方法の選択画面が表示されます。

3 **「タイトル」を選択→◉→画面の指示に従って操作する**

検索結果が表示されます。

お知らせ

- アイコンを選択して◉を押すとアイコンが拡大表示され、ゲームの簡単な説明が表示されます。
- ダウンロードについては、表示されるコンテンツの内容に従って操作してください。
- 画面のレイアウトや表示内容は1つの例を示しており変更される場合があります。

バーコードリーダー

W32SAでバーコード（QRコード）を撮影すると、バーコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った情報は、アドレス帳やメール作成に利用できます。
※QRコード（Quick Response Code）とは、高い情報力を持った2次元コードです。
※本文中は「バーコード（QRコード）」は「バーコード」と表記しています。

バーコードを読み取る

1 EZアプリ→「バーコードリーダー」を選択→起動

2 **カメラをバーコードにかざしてバーコードを読み取る**

自動で読み取ります。また、AFを押してフォーカス調整して読み取ることができます。読み取りにくい場合は、◎でカメラの明るさを調節すると読み取りやすくなります。

続けて読み取る場合

1 **バーコード読み取り後 読取 を押す**

次に読み取るバーコードにかざしてバーコードを読み取ります。

読取結果を保存する

1 保存→はい→OK

読み取りに失敗した場合

1 **バーコード読み取り後 再読取 を押す**

再度、バーコードにかざしてバーコードを読み取ります。

アドレス帳に登録する

1 **読取結果画面で項目を選択→選択→「アドレス帳登録」を選択→選択→はい→OK**

EZ ナビウォークを起動する

1 **読取結果画面でGPS情報を選択→選択→「EZナビウォーク起動」を選択→選択→はい**

バーコードリーダーの使い方

「バーコードリーダー」を起動しバーコードを読み込みます。

三洋太郎
サンヨウタロウ
090-0001-XXXX
□□□@ezweb.ne.jp

コード内の情報を表示

・ｱﾄﾞﾚｽ帳に登録する
・電話をかける
・メールを作成する
・URLを参照する

ご注意

- バーコードが汚れているか、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
- ディスプレイ内に複数のバーコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。
- レンズ部に指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなったり、髪の毛やホコリなどのゴミがついて誤って読み取ったりすることがあります。読み取る前に柔らかい布などで拭いてください。

お知らせ

- 画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。
- 読取結果画面から電話をかけたり、URLに接続したり、Eメールを送ることもできます。
- バーコードを読取中にﾒﾆｭｰを押し、読取結果や保存データなどの表示ができます。
- バーコードリーダーをEZアプリメニューから削除した場合は、EZアプリカタログより再度ダウンロードしてください。
- 続けて読み取る場合は、5件以上読み取ると最初に読み込んだバーコードから順に上書きされます。

聴かせて検索

ケータイに気になる曲を聴かせるだけで、楽曲名やアーティスト名・アルバム名などの楽曲情報がわかる「聴かせる音楽検索サービス」です。楽曲によっては、検索結果から着うたフル™、着うた®のダウンロードやCD・DVDなどを購入することができます。

「聴かせて検索」を起動して楽曲情報を取得する

1 **EZアプリ→「聴かせて検索」を選択→起動**

確認画面表示後、メニューが表示されます。

2 **聴かせて検索のアイコンを選択**

提供:KDDI株式会社
Powered by gracenote/MEDIA SOCKET

3 **画面に表示された電話番号に発信する**

発信すると「音楽検索を始めます」というガイダンスが流れます。
ピッという電子音のあと、携帯電話のマイク(送話口)をスピーカーなどの音源に向けて、音楽を6～15秒程度聞かせてください。

ピピッという電子音で検索が終了し、自動的に通話が切れます。

4 **聴かせて検索終了後、画面に検索結果が表示される**

聴かせて検索結果に着うたフル™や着うた®、au Recordsのアイコンが表示されている場合は、着うたフル™や着うた®のダウンロード、CD・DVDなどを購入することができます。
Eメールでも聴かせて検索結果が通知されます。

ご注意

- 楽曲が正しく聴こえる環境でおこなってください。雑音や騒音、スピーカーが遠い、音が小さいなどの楽曲を聴き取りづらい環境では正しく検索できないことがあります。
- 鼻歌、生演奏(ライブ)、カラオケなどCDのオリジナル音源以外のものは検索はできません。

お知らせ

- 本サービスをご利用になるには別途登録(有料)、通信料および通話料が必要です。
- 検索した楽曲情報は検索結果一覧に100件まで保存されます。100件を超えると古い順に削除されます。またお気に入りとして登録することもできます。
- 画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。

EZ テレビ

EZweb契約要

EZ テレビでできること

W32SAを利用して、日本国内で放送している地上アナログ放送を見ることができます。
お使いの地域に合わせてチャンネル情報を自動的に設定でき、電子番組表(EPG)も地域に合わせてダウンロードできます。また、テレビ番組を録画することもできます。
※ W32SAを解約後は、EZテレビを起動できません。

テレビを見る

日本国内で放送している地上アナログ放送を見ることができます。
テレビで流れている音楽の曲名を検索することもできます。
※ 曲名検索は有料サービスです。別途お申し込みが必要です。

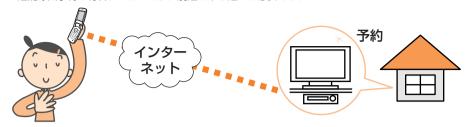
電子番組表を見る

TV番組表を見ることができます。
また、テレビ番組を検索することもできます。

テレビ番組を録画する

視聴中のテレビ番組を録画したり、静止画で保存することができます。
録画したテレビ番組は、ビデオプレイヤー(→P277)やデータフォルダ(→P241)で再生することができます。
保存した静止画は、データフォルダで確認することができます。

遠隔録画予約をする※

外出先からでも、自宅の遠隔録画機器に対応したビデオレコーダーに録画予約をすることができます。
※ 遠隔録画予約は有料サービスです。別途お申し込みが必要です。

EZ テレビをご利用になる前に

■ご利用になるには、はじめにEZwebの初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合は、P33をご参照ください。

■テレビを見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。ただし、番組情報／お知らせウィンドウなどのサービスを利用する場合はパケット通信料がかかります。

■仕様は予告なしに変更することがあります。画面は表示例です。

■EZテレビは日本国内の地上アナログ放送専用です。海外では、放送方式や放送の周波数が異なるため使用できません。また、地上・BS・110度CSデジタル放送、BSアナログ放送を見ることはできません。

■EZテレビ起動中に着信があった場合や、アラームで設定した時刻になった場合は、EZテレビが中断されます。

EZ テレビ使用時のご注意

■EZテレビ起動中は、W32SA本体が熱くなりますので手や顔などで触れる場合はご注意ください。

■本機能をご利用になるには、EZテレビアプリが必要です。EZテレビアプリはお買い上げ時にサービスダウンロードアプリとしてインストールされています。削除してしまった場合は、再度ダウンロードすることができますが、別途パケット通信料がかかります。

■EZテレビとアプリモコンEZは一体のアプリです。EZテレビを消去した場合、アプリモコンEZも消去されます。

■自転車やバイク、自動車などの運転中はEZテレビを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくく、映像や音声に気をとられ、交通事故の原因になります。

■耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて視聴すると、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

EZテレビについて

電波について

次のような場所では、電波の受信状態が悪く画質や音質が劣化したり受信できない場合があります。
- 放送局から遠い地域または極端に近い地域
- 山間部やビルの陰
- 移動中の電車・車、地下街、トンネルの中など
- 高圧線、ネオン、無線局、線路、高速道路の近くなど
- その他、妨害電波が多かったり、電波が遮断されたりする場所

電波の受信状況を改善するためには、次のことをお試しください。
- W32SA本体のアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)と三洋平型ステレオイヤホン03はアンテナの役割をしています。W32SA本体のアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)を伸ばすか、イヤホンコードを伸ばして一番よく映る方向を探してみてください。
- 室内で見る場合は、窓のそばのほうがより受信状況が改善されます。

W32SAで利用できるアンテナについて

EZテレビをご利用になるときは、電波を十分に受信できるようにアンテナをご利用ください。
ご利用できるアンテナはW32SA本体のアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)と三洋平型ステレオイヤホン03の2種類です。詳しくは、次の「W32SA本体のアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)と三洋平型ステレオイヤホン03の関係について」の表をご参照ください。
市販のイヤホンなど、三洋平型ステレオイヤホン03以外のイヤホンを接続しても、テレビアンテナとして機能しません。

◆VHFチャンネルをご覧になる場合
W32SA本体のアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)を伸ばすか、または三洋平型ステレオイヤホン03を接続すればよりよい受信状況でご利用いただけます。
三洋平型ステレオイヤホン03の接続方法については、P365をご参照ください。

◆UHFチャンネルをご覧になる場合
W32SA本体のアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)を伸ばしてご利用ください。

W32SA本体のアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)と三洋平型ステレオイヤホン03の関係について

	EZテレビ		EZ・FM
	VHF	UHF	
三洋平型ステレオイヤホン０３を接続しない	W32SA本体のアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)がアンテナとなります。伸ばしてお使いください。		
三洋平型ステレオイヤホン０３を接続する	三洋平型ステレオイヤホン03がアンテナとなります。※1	W32SAのアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)がアンテナとなります。伸ばしてお使いください。※2	三洋平型ステレオイヤホン03がアンテナとなります。※1

※1 三洋平型ステレオイヤホン０３接続時は、W32SA本体のアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)を伸ばしても効果はありません。
※2 UHFチャンネルをご覧になる場合、三洋平型ステレオイヤホン03を接続してもアンテナとしての効果はありません。

電池残量による動作

電池残量表示が▮のときは、EZテレビを起動できません。
また、EZテレビ起動中に▮になると、自動的にEZテレビが終了します。
録画中の場合、それまでの録画した内容を保存し、EZテレビが終了します。

電池残量表示が▮のときは

充電しながらEZテレビを見ることができます。

連続視聴可能時間について

W32SAでの連続視聴可能時間は、約1時間です。オフタイマー（→P234）の設定にかかわらず、EZテレビを起動して約1時間経過すると、自動的にEZテレビが終了します。

テレビを見る

初回起動時の初期設定について

EZテレビをはじめて起動したときは、通信設定および受信エリア設定をおこないます。

1 **メインメニュー→「EZテレビ」を選択→［選択］**

注意事項が表示されます。

2 **「OK」を選択→◉**

通信設定の画面が表示されます。
「OK（以降表示しない）」を選択して◉を押すと、次回から注意事項は表示されません。

3 **「利用する」または「利用しない」を選択→［選択］**

通信設定が以下のように設定され、エリア設定の画面が表示されます。

	TV番組表取得	お知らせウィンドウ（TV画面・TV番組表画面）
利用する	3時間	取得する
利用しない	取得しない	取得しない

※ TV番組表・お知らせウィンドウを取得する場合は、パケット通信料がかかります。なお、TV番組表取得とお知らせウィンドウの設定は、あとから変更できます。（→P233）

4 **「オート」を選択→［選択］**

5 **「OK」または「OK（以降表示しない）」を選択→［選択］**

「OK（以降表示しない）」を選択すると、通信確認画面（→P233）が「表示しない」に設定されます。（番組情報を取得する（→P230）などの操作で通信をおこなう際に、通信確認画面は表示されません。）
自動的にエリア情報が取得され、受信エリアと受信チャンネルが設定されます。

6 **［OK］**

EZテレビが起動し、テレビ画面が表示されます。

お知らせ

- エリア一覧から受信エリアを選択する場合は、手順4で「マニュアル」を選択→［選択］→地域を選択→［選択］→県名／エリアを選択→［選択］→［OK］と操作してください。
  選べるエリアは、以下の65種類です。
  映らないときは、お近くの受信エリアも試してください。

地域	エリア
北海道	北海道／札幌
	北海道／旭川
	北海道／北見
	北海道／帯広
	北海道／釧路／室蘭
	北海道／函館
東北	青森県／青森
	青森県／八戸
	岩手県
	宮城県
	秋田県／秋田
	秋田県／大館
	山形県／山形
	山形県／鶴岡
	福島県／福島
	福島県／会津若松
	福島県／いわき
関東	茨城県
	栃木県
	群馬県
	埼玉県
	千葉県
	東京都
	神奈川県
甲信越・北陸	新潟県
	富山県
	石川県
	福井県
	山梨県
	長野県／長野
	長野県／飯田
東海	岐阜県
	静岡県／静岡
	静岡県／浜松
	愛知県
	三重県
近畿	滋賀県
	京都府
	大阪府
	兵庫県
	奈良県
	和歌山県
中国	鳥取県
	島根県／松江
	島根県／浜田
	岡山県
	広島県／広島
	広島県／福山
	山口県
四国	徳島県
	香川県
	愛媛県／松山
	愛媛県／新居浜
	高知県
九州・沖縄	福岡県／福岡
	福岡県／北九州
	佐賀県
	長崎県
	熊本県
	大分県
	宮崎県／宮崎
	宮崎県／延岡
	鹿児島県／鹿児島
	鹿児島県／阿久根
	沖縄県

- 受信エリア未設定のときは、テレビ番組表が表示できないなど、機能が一部制限されます。
- 通信設定／受信エリア未設定のままEZテレビを終了すると、次回EZテレビを起動したときにも、通信設定／受信エリア設定の画面が表示されます。

エリア設定を中止したときは

受信エリアを設定する前に[中止]または[クリア/メモ]を押すと、受信エリア未設定のままEZテレビが起動します。
受信エリア未設定でも、◎を長押し（約1秒以上）して受信可能なチャンネルを順に切り替えることで、テレビを視聴することができます。また、◎でチャンネル1～12を切り替えることもできます。

受信チャンネルを自動設定する

お使いの地域に合わせて受信エリアと受信チャンネルを自動的に設定できます。

1 **テレビ画面（→P229）で[メニュー]→「各種設定」を選択→[選択]**

2 **「チャンネル設定」を選択→[選択]**

3 **「オート」を選択→[選択]→[ＯＫ]**

「オート」で取得されている受信エリア、受信チャンネルに設定されます。
[詳細]を押すと、チャンネル設定を確認できます。チャンネル設定確認中に[再取得]を押すと、エリア情報を再取得できます。

お知らせ

- 初めて「オート」を選択したときは、手順3のあとに「OK」を選択→◉→[ＯＫ]と操作します。

受信チャンネルがうまく設定できない場合は・・・

ご利用になる地域によっては、オート設定で設定されるチャンネルと実際に受信可能なチャンネルが一致しない場合があります。この場合は、ご利用になる地域のチャンネルを手動設定したうえで、受信チャンネルを直接入力しなおしてください。また、テレビ視聴中に、◎を長押し（約1秒以上）して、受信可能なチャンネルを順に切り替えることもできます。

受信チャンネルを手動設定する

受信チャンネルを個別に設定することができます。
手順3～4で受信エリアを設定し、手順6～7で受信チャンネルを個別に設定します。受信エリアを設定したマニュアル設定を変更する場合は、手順3～4を省略することもできます。

1 **「受信チャンネルを自動設定する」の手順1～2をおこなう**

2 **「マニュアル1～3」を選択→[詳細]**

＜チャンネル設定一覧画面＞

3 **受信エリア表示を選択→[変更]**

4 **「現在地を取得」を選択→[選択]→「OK」を選択→[選択]→[ＯＫ]**

受信エリアが設定され、チャンネル設定画面に戻ります。

5 **手順2で設定した「マニュアル1～3」を選択→[詳細]**

6 **変更したいチャンネルを選択→[変更]**

7 **受信チャンネルを入力→[変更]→[ＯＫ]**

受信チャンネルは、1～62を入力できます。
複数変更する場合は、手順6～7を繰り返します。
チャンネル設定を解除するには、00を入力して[変更]→[ＯＫ]を押してください。

8 **[保存]→[ＯＫ]**

お知らせ

- 手順4で、受信エリアをリストから取得する場合は、「初回起動時の初期設定について」のお知らせ(→P227)をご参照ください。
- マニュアル設定は3通り保存することができます。
  手順2で受信エリア・チャンネルが設定済みの「マニュアル1～3」を選択して[選択]→[OK]と押すと、選択した項目の受信エリア・チャンネルに切り替えることができます。
  現在のチャンネル設定には★が表示されます。

テレビを見る

EZ テレビの起動について

EZテレビアプリを起動します。
はじめてEZテレビを起動するときは、EZテレビの初期設定をおこなってください。(→P227)

1 [メインメニュー]→「EZテレビ」を選択→[選択]

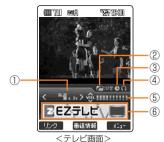
注意事項が表示されます。

2 「OK」を選択→◉

テレビ画面が表示されます。
「OK(以降表示しない)」を選択して◉を押すと、次回から注意事項は表示されません。
表示中の放送局からのお知らせがある場合は、お知らせウィンドウに表示されます。

お知らせ

- テレビの視聴中に、メールの受信や番組情報の取得などをすると、映像や音声が乱れることがあります。
- テレビ番組の視聴中は、通常画面のディスプレイ照明の設定(→P291)や節電画面の設定(→P291)にかかわらず、ディスプレイの照明は常時点灯し、節電画面に移行しません。
- EZテレビアプリが更新されていると、EZテレビ起動後にバージョンアップ案内が表示されます。「OK」を選択して[選択]を押してください。
- [リンク]を押すと、表示中の放送局のサイトを確認できます。ただし、お知らせウィンドウにお知らせが表示されていないときは、操作できません。
- 受信感度が悪い場合など、再度エリア設定をおこなうかどうかの確認画面が表示されたときは、「はい」を選択して[選択]を押すと、受信エリアを再設定することができます。

テレビ画面の見かた

<テレビ画面>
©KDDI powered by NANO Media Inc.

①チャンネル表示
②画面表示切替ガイド
③オフタイマー表示(オフタイマーを設定すると表示されます。)
④イヤホン表示(スピーカー切替をイヤホンに設定すると表示されます。)
⑤音量表示
⑥お知らせウィンドウ(表示中の放送局からのお知らせが表示されます。)

全画面表示について

[ペア]を押すと通常表示と全画面表示を切り替えることができます。

<通常表示>

<全画面表示>
©KDDI powered by NANO Media Inc.

お知らせ

- メニュー表示中は切り替えられません。

EZテレビ

基本的な操作

テレビ番組を視聴しているときの主な操作は、以下のとおりです。

操作キー	操作内容
リンク ※1※2	表示中の放送局のサイトを確認
番組情報 ※1	視聴中の番組の情報を取得
メニュー ※1	メニューを表示
(上下キー)	音量調節
(左右キー)、0～9、*、#	チャンネルを選択
(左右キー)を長押し（約1秒以上）	受信可能なチャンネルを検索
(発信キー)	全画面表示と通常表示を切替
クリア/メモ	1つ前の画面に戻る（全画面表示中は通常表示に戻る）
PWR	終了確認画面を表示

※1 全画面表示中は操作できません。
※2 お知らせウィンドウにお知らせが表示されていないときは、操作できません。

テレビ番組の情報を利用する

EZテレビで設定した受信エリアのテレビ番組の情報が、サーバからダウンロードされます。あらかじめ、受信エリアを設定してください。

TV番組表を見る

1 **テレビ画面（→P229）で 番組情報**

視聴中の番組の情報がディスプレイ下部に表示されます。

2 **TV番組表**

TV番組表が表示されます。
(左右キー)を押すとチャンネルが切り替わります。
*を押すと、表示中の放送局のサイトにアクセスできます。

＜TV番組表＞
（画面は一例です）

お知らせ

- TV番組表は、通信設定（→P233）の「TV番組表取得」を「3時間」または「5時間」に設定しているときに、サーバから自動的にダウンロードされます。
- 番組情報のダウンロードやテレビ番組の検索をすると、パケット通信料がかかります。
- 手順2で 詳細 を押すと、視聴中の番組の番組メニューが表示されます。（→P231）

番組メニュー

番組メニューでは、番組の情報を取得したり、放送局のサイトへアクセスしたりできます。

1 **TV番組表(→P230)で番組を選択→[選択]**

番組メニューが表示されます。

項目	概要
番組詳細を表示	選択した番組の詳細情報を表示
放送局サイトへジャンプ	選択した番組の放送局サイトへアクセス
スケジュールへ登録	選択した番組をスケジュールへ登録(→P231)
遠隔録画予約※	遠隔録画予約を設定(→P233)

※有料サービスです。

お知らせ

- 番組メニュー表示中に[TVへ]を押すと、テレビ画面に戻ります。

テレビ番組を検索する

検索条件(チャンネル、日付、時間など)を設定して、テレビ番組を絞り込むことができます。

1 **TV番組表で[番組ｻｰﾁ]**

2 **検索する条件を設定**

検索する条件は複数組み合わせて設定できます。

3 **[ｻｰﾁ]**

サーバに接続され、設定した検索条件に合う番組が一覧表示されます。

お知らせ

- 複数の日付は選択できません。
- 現在日時以前の日時は設定できません。
- 検索条件の「時間」欄では、開始時間・時間幅を選択します。
〈例〉「11時から」・「2時間後」に設定した場合11時～13時の間に放送されている番組を検索します。
- 開始時間は、朝5:00(05:00)～深夜4:00(28:00)から選択できます。

視聴予約をする

TV番組表で選択した番組が始まる前に、アラームでお知らせします。**(EZテレビスタート)**

1 **TV番組表で番組を選択→[選択]**

2 **「スケジュールへ登録」を選択→[選択]**

3 **時間の欄を選択→[選択]→アラーム時刻を入力→[OK]**

4 **「OK」を選択→[選択]→[OK]**

スケジュール(→P315)へ登録されます。

設定した時刻になると

EZテレビスタート通知後、通知アイコンを選択するとEZテレビが起動します。

お知らせ

- 設定後は、スケジュールで確認・編集できます。ただし、カテゴリーの編集はできません。

テレビ番組を録画する

視聴中のテレビ番組を録画し、静止画や動画としてデータフォルダに保存することができます。

静止画として保存する

表示中の映像を静止画として保存できます。

1 **テレビ画面で[ﾒﾆｭｰ]**

2 **「録画」を選択→[選択]**

3 **(方向キー)で録画サイズを選択**

4 **[画像保存]→[はい]**

静止画がデータフォルダのグラフィックフォルダに保存されます。

5 **[OK]**

動画として保存する

1 テレビ画面(→P229)で[メニュー]

(→P229)

2 「録画」を選択→[選択]

3 ◎で録画サイズを選択

4 [録画開始]→[録画停止]

動画がデータフォルダのEZムービーフォルダに保存されます。
録画中に[画像保存]を押すと、静止画がデータフォルダのグラフィックフォルダに保存されます。録画中に最大9枚まで静止画を保存できます。

5 [OK]

お知らせ

- 電池残量が十分にあることを確認のうえ、録画してください。
- 保存したデータのファイル名は、「TV_保存年月日+保存時刻~連番」で表示されます。
<例>2005年12月24日19時30分に保存した1回目のデータの場合
TV_051224_1930~01
- 静止画保存/録画したテレビ番組は、著作権保護ありで保存されます。Eメールに添付したり、外部機器にコピーや移動をすることはできません。また、待受画面などの機能に登録することもできません。
- 全画面表示中は録画できません。
- 動画や静止画として保存する場合の画像サイズは、縦180×横240ドット、縦240×横320ドットです。「静止画として保存する」や「動画として保存する」の手順3で選択したサイズで保存されます。
- データフォルダの空き容量に応じて動画の録画可能時間は短くなります。
データフォルダの空き容量が最大(約50MB)のとき
縦240×横320ドットの場合:約25分
縦180×横240ドットの場合:約40分

ただし、以下の場合は自動的に録画が終了し、それまでに録画した映像がデータフォルダのEZムービーフォルダに保存されます。
・録画可能時間を過ぎた場合
・電池残量が少なくなった場合
・データフォルダの空き容量が少なくなった場合
・録画中に着信があった場合

- 録画中はチャンネル切替・音量調節はできません。
- オフタイマーが設定されていた場合は、オフタイマーは動作せずに録画が継続され、録画終了後EZテレビが終了します。
- 録画中に本体を閉じても、録画動作は継続します。
- テレビ番組を録画しているときに電波の受信状態が悪くなると、録画が途中で終了する場合があります。終了するまでに録画した映像は、データフォルダのEZムービーフォルダに保存されます。

有料サービスを利用する

曲名検索機能

視聴中の番組で流れている音楽の曲名などを検索することができます。曲によっては、着うたフル™や着うた®をダウンロードしたり、CDやDVDを購入したりすることができます。

1 テレビ画面で[メニュー]

2 「曲名検索」を選択→[選択]

3 [検索]

サーバに接続され、検索結果が表示されます。
[説明]を押すと、曲名検索の説明を表示します。

お知らせ

- 検索結果画面に[楽曲GET]が表示された場合は、その曲の着うたフル™や着うた®のダウンロードや、CDの購入をおこなうことができます。
また、[EZ Music!]が表示された場合は、EZwebの情報サイトにアクセスして、曲を検索することができます。
- 曲名検索は、有料サービスです。EZwebコンテンツ「聴かせて検索」の利用登録が別途必要です。
- 曲名検索をするとパケット通信料がかかります。
- 曲/音質/ご利用環境によっては、曲名を検索できない場合や、実際とは異なる曲名が表示される場合があります。

遠隔録画予約機能

外出先からでも自宅の遠隔録画予約に対応したビデオレコーダーに録画予約することができます。

1 テレビ画面で［番組情報］→［TV番組表］

2 番組を選択→［選択］

3 「遠隔録画予約」を選択→［選択］

4 予約時間の入力欄を選択→［選択］→予約の時間／分を入力→［OK］

必要に応じて、録画開始時間／分と録画終了時間／分を設定してください。

5 ［録画予約］→［OK］

お知らせ

- 遠隔録画予約は、有料サービスです。EZwebコンテンツ「EZテレビ」のプレミアム会員へのお申し込みが別途必要です。
- あらかじめ遠隔録画機器（ビデオレコーダー）の設定をしてください。詳しくは、お使いのビデオレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- 遠隔録画予約をすると、パケット通信料がかかります。

EZ テレビの会員メニューを利用する

1 テレビ画面で［ﾒﾆｭｰ］

2 「会員メニュー」を選択→［選択］

会員メニューが表示されます。

3 項目を選択→◉

以降の操作は、画面に従ってください。

EZテレビの設定をする

EZ テレビのデザインを設定する

1 テレビ画面で［ﾒﾆｭｰ］

2 「各種設定」を選択→［選択］

3 「着せ替え設定」を選択→［選択］

4 デザインを選択→［確認］→［確定］

5 ［OK］

通信設定を変更する

1 テレビ画面で［ﾒﾆｭｰ］

2 「各種設定」を選択→［選択］

3 「通信設定」を選択→［選択］

4 項目を選択→［選択］

項　目	概　要
TV番組表取得	TV番組表を一度に何時間分取得するかを設定 「3時間」、「5時間」、「取得しない」から選択
お知らせウィンドウ	お知らせウィンドウに表示される情報をテレビ画面／TV番組表画面で取得するかしないかを設定
通信確認画面	通信をおこなう際に確認画面を表示するかしないかを設定

5 ◎で設定を選択→［決定］

お知らせウィンドウの設定時は◎で項目を選択してください。
［ﾍﾙﾌﾟ］を押すと、設定項目の概要が表示されます。

スピーカー設定を切り替える

［お買い上げ時：スピーカー］

テレビ番組の音声を「イヤホン」または「スピーカー」で聞くことができます。

1 テレビ画面（→P229）で メニュー

2 「スピーカー切替」を選択→ 選択

3 ◎で「イヤホン」または「スピーカー」を選択→ 設定

4 OK

オフタイマーを設定する

オフタイマーを設定してから指定した時間が過ぎたときに、自動的にEZテレビを終了することができます。

1 テレビ画面で メニュー

2 「各種設定」を選択→ 選択

3 「オフタイマー設定」を選択→ 選択

4 ◎で終了時間を選択→ 決定

5 OK

指定した時間を過ぎると

EZテレビアプリを終了してよいか確認の画面が表示されます。「はい」を選択して◉を押すか、そのまま約5秒経過すると、終了します。
終了せずにテレビの視聴を続ける場合は、クリア/メモを押すか、「いいえ」を選択して◉を押します。

お知らせ

- オフタイマーの設定にかかわらず、EZテレビ起動後約1時間経過すると、自動的にEZテレビが終了します。
- EZテレビをBGMとして起動している場合、指定した時刻が過ぎると確認画面は表示されずにEZテレビが終了します。

音声を切り替える

テレビの主／副音声、ステレオ／モノラルを切り替えます。

1 テレビ画面で メニュー

2 「音声切替」を選択→ 選択

3 ◎で項目を選択

4 ◎で音声を選択→ 設定

5 OK

お知らせ

- 電波状態の悪い場所では、副音声や主＋副音声で音声を聞いていても、主音声が聴こえる場合があります。
- 電波状態の悪い場所では、ステレオで音声を聞いていても、モノラルで聴こえる場合があります。

EZテレビの音声をBGMで聴く

EZテレビを一時停止して音声をBGMとして聴くことができます。音声を聴きながら他の機能を利用することもできます。

1 テレビ画面で PWR

2 「中断」を選択→ OK

EZテレビアプリは一時停止しますが、EZテレビの音声は継続して聴くことができます。

EZテレビを終了する

EZテレビを終了します。

1 テレビ画面で PWR

2 「終了」を選択→ OK

アプリモコンEZ

「アプリモコンEZ」は、赤外線通信機能を利用して、リモコン機能だけでなく自宅のビデオなどの録画機器にW32SAからTV番組の録画予約をすることができます。

アプリモコンEZを起動する

1 メインメニュー→「リモコン&赤外線」を選択→選択→「アプリモコンEZ」を選択→選択

メニューが表示されます。

お知らせ

- リモコン操作をする場合は、W32SAの赤外線ポート(→P20)をテレビなどのリモコン受信部に水平に向けて操作してください。
- 操作する機器のメーカーや機種によっては、一部の機能が操作できない場合があります。

「アプリモコンEZ」では、こんなことができます!

- W32SAがテレビ･ビデオ･DVDプレイヤーなどのリモコンになります。
- 外出先からテレビ番組表(地上波、BS、スカパー!)をチェックできます。
  「ただ今放送中」では現在放送中の番組を表示します。
- 赤外線通信を利用して自宅の録画機器に録画予約をすることができます。(有料)
- カレンダー機能により気に入った番組を登録することができます。(有料)
- 外出先から見たいテレビ番組の録画予約をすることができます。(有料)
  ※2005年5月現在対応機種は以下になります。
  Panasonic DIGAシリーズ、東芝 RDシリーズ
  ※詳細機種名は「EZテレビ」サイトでご確認ください。
  <アクセス方法>
  EZトップメニュー→EZサービスで探す→EZテレビ

EZweb契約要

EZ・FMをご使用になる前に

お知らせ

- ご利用になるには、はじめに初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合は、P33をご参照ください。
- お買い上げ時には、あらかじめサービスダウンロードアプリとしてEZ・FMアプリがインストールされています。
- EZ･FMを聴く場合は､パケット通信料がかかりません｡EZ･FMアプリでNOW ON AIRなどのサービスを利用するとパケット通信料がかかります。
- 付属の｢三洋平型ステレオイヤホン03｣は、EZ・FMのアンテナとして最適に設計されています。｢変換アダプタ｣から先の｢ステレオイヤホン｣部分に市販のイヤホンなどをご利用になると、EZ・FMの受信性能が若干劣る場合があります。
- 画面は表示例ですので、実際の画面とは異なることがあります。

ご利用可能時間

受信時間	録音時間
約50時間(イヤホン出力時)	最大60分
約8時間(スピーカー出力時)	(1回につき)

EZ・FM使用時のご注意

■自動車やバイク、自転車などの運転中は、EZ・FMを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。

■三洋平型ステレオイヤホン03使用時には、耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

■EZ・FMを聴いているときにカメラを使用すると、EZ・FMが一時停止します。カメラを終了するとそのまま聴くことができます。

■EZ・FMを聴いているときに、カーソルの移動やFlash®の動きなど画面表示の変化により、ノイズが入る場合がありますが、故障ではありません。

W32SAで利用できるアンテナについて

EZ・FMをご利用になるときは、電波を十分に受信できるようにアンテナをご利用ください。ご利用できるアンテナはW32SA本体のアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)と三洋平型ステレオイヤホン03の2種類です。三洋平型ステレオイヤホン03の接続方法については、P365をご参照ください。詳しくは、下表をご参照ください。

三洋平型ステレオイヤホン03を接続しない	W32SA本体のアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)がアンテナとなります。 伸ばしてお使いください。
三洋平型ステレオイヤホン03を接続する	三洋平型ステレオイヤホン03がアンテナとなります。※

※ 三洋平型ステレオイヤホン03接続時は、W32SA本体のアンテナ(EZテレビ/EZ・FM受信用)を伸ばしても効果はありません。

EZ・FMを聴く

EZ・FM画面を表示する

EZ・FMアプリを起動します。

1 メインメニュー→「EZ・FM」を選択→選択

2 ◉

EZ･FM画面が表示されます。

<EZ･FM画面>

3 クリア/メモ

でEZ・FM画面の各エリアが選択できるようになります。エリアを選択し、◉を押して操作します。

お知らせ

- EZ・FMをはじめて起動した場合は、エリアを選択する画面が表示されます。使用する地域を選択してください。
- 仕様は予告なしに変更することがあります。
- 本アプリを削除した場合でも、EZアプリカタログ(→P216)から再度ダウンロードすることができますが、別途通信料がかかります。
- EZ・FM画面で＊を押すと、聴いている曲の着うた®／着うたフル™を検索できます。#を押すと選局中のサイトに接続します。
- 電波の受信状況を改善するためには、次のことをお試しください。
  - ･W32SA本体のアンテナ(EZテレビ／EZ・FM受信用)と三洋平型ステレオイヤホン03はアンテナの役割をしています。W32SA本体のアンテナ(EZテレビ／EZ・FM受信用)を伸ばすか、イヤホンコードを伸ばして一番よく聴こえる方向を探してみてください。
  - ･室内で聴く場合は、窓のそばのほうがより受信状況が改善されます。

音量を調節する

1 EZ・FM画面で

音量を1段階ずつ調節します。

操作キー	操作内容
	音量調節
を長押し(約1秒以上)	消音

お知らせ

- 音量は1～10段階、消音に設定できます。
- 本体を閉じているときは／で音量調節できます。

チューニングをおこなう

1 EZ・FM画面でクリア/メモ

2 で周波数エリアを選択→TUNING

操作キー	操作内容
	チューニング(0.1MHz単位)
を長押し(約1秒以上)	自動チューニング

お知らせ

- 任意の周波数を指定して放送を受信します。指定可能な周波数領域は76～108 MHzです。
- 0～9を押しても周波数エリアを選択できます。

EZ・FMサイトへアクセスする

1 EZ・FM画面でクリア/メモ

2 でEZ・FMエリアを選択→EZ･FMへリンク

「EZ・FM」のサイトへ接続します。

EZ・FMで録音する

放送内容を録音することができます。
録音したデータは、データフォルダのサウンドフォルダに保存されます。

1 EZ・FM画面(→P237)で[クリア/メモ]

2 録音エリアを選択→[REC START]

録音が開始され、画面に保存するファイル名が表示されます。
録音を終了するときは、録音エリアを選択した状態で[REC STOP]を押します。

録音データを再生する

1 データフォルダのサウンドフォルダを選択→[選択]

ミュージックプレイヤー(→P272)を呼び出して再生することもできます。

2 録音データを選択→[選択]

●再生中の主な操作は以下のとおりです。

操作キー	操作内容
↑	音量を上げる
↓	音量を下げる
←	巻き戻し、長押し(約1秒以上)すると頭出し
→	早送り
[II]/[▶]	一時停止/解除
[クリア/メモ]	再生を終了

お知らせ

- 録音時間について

録音時間	最大約60分(1回につき)※

※ 録音回数は、データフォルダの容量の範囲内で、保存されている他のデータ容量によって変わります。

- 保存したデータのファイル名は、「FM_録音年月日+録音時刻~連番」で表示されます。
  〈例〉2005年12月24日19時30分に録音した1回目のデータの場合
  FM_051224_1930~01
- 録音中はオートラジオOFF(→P239)を設定していてもEZ・FMは終了しません。

EZ・FMをBGMで聴く

EZ・FMアプリを一時停止してBGMとして聴くことができます。

1 EZ・FM画面で[PWR]

2 「中断」を選択→[OK]

EZ・FMアプリは一時停止しますが、EZ・FMは継続して聴くことができます。

EZ・FMを終了する

EZ・FMアプリを終了します。

1 EZ・FM画面で[PWR]

2 「終了」を選択→[OK]

お知らせ

- お買い上げ時は、操作をおこなわないで2時間経過すると、自動的にEZ・FMが終了します。オートラジオOFF設定で設定を変更できます。

EZ・FMの機能に関するお知らせ

スピーカーの切り替え

- お買い上げ時は、「イヤホン」に設定されています。
- スピーカーに切り替えたときの音量レベルは、イヤホン時のレベルと同じです。
- マナーモード(スピーカー音量「OFF」の場合)設定時はイヤホンからのみ聴くことができます。
- スピーカーでEZ・FMを聴く場合の音量は、EZ・FM画面で◎を押して調整します。
- スピーカーに切り替えた場合、イヤホンでEZ・FMを聴いたり、平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)で電話をかける/受ける(→P365)ことができません。

NOW ON AIR情報を表示する

放送中の曲名、アーティスト名、放送局名などの情報を確認することができます。

1 **EZ・FM画面で NOW ON AIR**

曲名、アーティスト名などがスクロール表示されます。番組によっては、情報提供されない場合があります。

お知らせ

- NOW ON AIR情報の履歴からアーティスト情報を取得し、そのアーティストの関連情報などを閲覧することができます。（有料）
- NOW ON AIR表示エリアで◎を押すと、放送局を変更できます。
- NOW ON AIR情報を取得し、バナーエリアにサイト情報が表示された場合、クリア/メモを押し◎でバナーエリアを選択し Click! を押すと、表示中のサイトに接続することができます。

EZ・FMの設定をおこなう

EZ・FMアプリに関する各種設定をおこないます。

ツール機能について

1 **EZ・FM画面で TOOL**

<FMツール画面>

項　目	概　要
MY エリア選択	使用する地域を選択
プリセット設定	ダイヤルキーに放送局と周波数を割り当て
FM 局の追加・変更	プリセットされた放送局の周波数変更および放送局の追加
スキン変更	EZ･FM 画面などを変更
スキンダウンロード	スキンを EZweb からダウンロード
オート／モノラル切り替え	「モノラル」と「オート」を切り替え
スピーカー切り替え	スピーカーで聴くかイヤホンで聴くか選択
NOA 取得設定	NOW ON AIR 情報の取得方法を設定
オートラジオ OFF 設定	一定時間操作をおこなわないと EZ･FM が終了するまでの時間を設定
通信確認設定	ネットワーク接続を確認するかしないかを設定

メニュー機能について

1 EZ・FM画面（→P237）で MENU

<FMメニュー画面>

項　目	概　要
オンエア曲着うた検索	聞いている曲の着うた®を検索
選局中のFMサイトへ	選局しているFMサイトへアクセス
NOW ON AIR履歴	取得したNOW ON AIR履歴の一覧を表示
TIMETABLE	選局しているFM放送のタイムテーブルをダウンロード 番組を選択してMY番組に登録可能
番組サーチ	条件を選択して、番組を検索
MY番組	登録したMY番組の一覧を表示 番組を選択して、番組開始前にメールで通知するように設定可能
ダイレクトチューニング	周波数を数値入力して選局
有料会員登録･退会	有料会員の登録・退会
ヘルプ	EZ・FMサイトの「Q&A：サービス全般」へアクセス
終了	EZ・FMアプリを終了

データフォルダ

EZwebの情報サイトからダウンロードしたデータをW32SAの各機能で利用できるように登録することができます。データフォルダ内にカメラ撮影(→P126)、miniSDカード(→P259)、赤外線通信(→P330)などを利用してデータを保存すると、データの種類に対応したフォルダが作成されます。

データフォルダを操作する

［お買い上げ時：データなし］

1 メインメニュー→「データフォルダ」を選択→選択

データフォルダ画面が表示されます。
データの種類ごとにフォルダが分かれて保存されます。
データがあるフォルダのみ表示します。ただし、全データ、ユーザーフォルダはデータがなくても表示されます。

＜フォルダ一覧画面＞

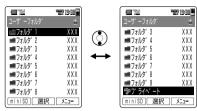
➡が表示されているフォルダはサブフォルダが存在します。
着信などで画像編集(→P149)やスタンプ／フレーム作成(→P153)、動画編集(→P154)が中断された場合は、データが自動保存されます。(編集状況によっては保存されない場合があります。)

2 「ユーザーフォルダ」を選択→選択

＜サブフォルダ一覧画面＞

3 フォルダを選択→選択

＜データ一覧画面＞

お知らせ

- データフォルダに保存できる最大データ量は約50MB以下または1024件以下です。
- データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理等によるau電話の交換の際、当該データが有料または無料であるかを問わず、引き継がれません。
- miniSDカード装着時にminiSDを押すと、miniSDデータフォルダが表示されます。
- プライベートフォルダのデータは、ロックNo.を入力しないと表示できません。音声着信やEメール受信などに登録する場合にも(→P281)、ロックNo.の入力が必要です。他人に知られたくないデータを保存するときに使用します。
- 通話中は、データフォルダの操作ができません。

保存フォルダのデータ種類について

保存フォルダとデータ種類との関係は以下のとおりです。

フォルダ名	サブフォルダ名	データ種類	拡張子
全データ		— 全種類(プライベートフォルダのデータを除く)	—
ユーザーフォルダ	フォルダ1～9	— 任意のデータ	—
	プライベート	— 任意のデータ	—
ムービーフォルダ	全ムービー	W32SAで撮影した「標準」ムービー(GPS情報あり)	.amc
	日付フォルダ	W32SAで撮影した「高品質」ムービー(GPS情報あり)	.3gp
	過去フォルダ	W32SAで撮影した「長時間」ムービー(GPS情報あり)	.3g2
フォトフォルダ	全フォト	W32SAのカメラで撮影したフォト(GPS情報あり)	.jpg
	日付フォルダ	W32SAのカメラのVGAサイズ以上で撮影したフォト(GPS情報あり)	
	過去フォルダ		
ボイスフォルダ		Myボイスで録音したボイスデータ	.qcp
		ICレコーダーの録音データ	.3g2
EZムービー		動画(GPS情報あり)	.amc/.3gp/.3g2
		EZテレビ録画データ	.3g2
サウンド		メロディ、メロディ&ボイス	.mmf
		着うた®、着うたフル™からの着うた保存データ	.3gp/.3g2
		アニメ&メロディ、アニメ&ボイス、アニメ&ボイス&メロディ	.mmf
		EZ・FM録音データ	.3g2
		着Flash(アニメ)	.swf
着うたフル		着うたフル™	.kmf
		着うたフル™(ダウンロード未完了データ)※2	.kmf
ボイス		ボイス	.3g2/.3gp/.qcp/.hvs
		通話音声メモ	.qcp
		簡易留守メモ	
グラフィック		ピクチャ(GPS情報あり)※4	.jpg/.png/.gif/.bmp
		DCF規格※1準拠のピクチャ(GPS情報あり)	.jpg
		アニメ	.gif/.mmf
		Flash®	.swf
		EZテレビ静止画データ	.jpg
カラオケ		テキスト&メロディ、テキスト&ボイス、メロディ&テキスト&ボイス	.mmf
		アニメ&テキスト&メロディ、アニメ&テキスト&ボイス、アニメ&テキスト&ボイス&メロディ	
		アニメ&テキスト	

フォルダ名		サブフォルダ名		データ種類		拡張子
	フォトミキサー		テンプレート		テンプレートデータ	.m3f/.mmf
					テンプレートデータ(QVGA)	.mqf
			コレクション		コレクションデータ	.m3f/.mmf
					コレクションデータ(QVGA)	.mqf
	カスタムツール		フレーム		静止画フレーム	.png
					動画フレーム	.mfr
					プリントフレーム	.png
			スタンプ		スタンプ専用データ	.png
			キャラ文字		キャラ文字データ	.png
			ダウンロード時計		時計データ	.scl
			辞書		辞書データ	.wnn
			祝日データ		祝日データ	.cld
			ピクトアイコン		ピクトデータ	.pdl
	PIM情報				アドレスカード	.vcf
					スケジュールカード	.vcs
					タスクカード	.vcs
					日記カード	.vcs
	テキスト				テキスト※3	.txt/.mmf
	チャンネルボックス				EZチャンネルの番組一覧(マルチパック)	.tar
	マルチフォルダ				マルチパック	.tar
	ブックフォルダ				電子書籍ファイル(マルチパック)	.tar
	EZアプリ				EZアプリデータ	.app
	不明フォルダ※2				不明なデータ	—
—	—				再生できないデータ	—

表内の 部のデータは再生のみです。

※1 DCF規格について
- 「DCF」とは、Exifファイルのファイル名規則やフォルダ構成規則などを定めた規格です。また、Exifファイル内の細かな規定も加えられています。デジタルカメラ画像をさまざまな機械間で交換できることを目的としています。
  Exifと同じくJEIDA(日本電子工業振興協会)によって規格されています。DCF基本ファイルは、Exif-JPEG形式と定められています。現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものが画像の保存形式にDCF規格を採用しています。
- W32SAのカメラで撮影したVGAサイズ以上のフォトはDCF規格に準拠しています。

※2 機能登録、再生ができません。
※3 TXT形式のデータは10KBまで表示が可能です。
※4 データによってはGPS情報を付加できない場合もあります。

お知らせ

- データフォルダの各フォルダ内のデータで何らかの機能に設定(音声着信など)されているデータやカレンダー登録されているデータは、データ名の色が変わります。また、長いデータ名はデータ名が横スクロールして表示されます。
- カメラでフォト/ムービーを撮影すると本体のフォトフォルダ・ムービーフォルダに撮影した日付のフォルダが自動で作成され、保存されます。
  日付フォルダはそれぞれ6個まで作成され、6個を超えた場合は、古いフォルダのデータから自動的に作成された過去フォルダに移動し、新しい日付フォルダが作成されます。
  フォトフォルダの全フォトフォルダ、ムービーフォルダの全ムービーフォルダには、それぞれのフォルダのすべてのデータが保存されます。

データフォルダ設定

データフォルダのデータを再生しているときの動作について設定します。

データの再生を繰り返す(リピート)

[お買い上げ時：OFF]

1 フォルダ一覧画面(→P241)で［メニュー］→「データフォルダ設定」を選択→［OK］

2 「リピート」を選択→［選択］

3 「ON」または「OFF」を選択→［設定］

お知らせ

- GIFアニメデータは、「OFF」に設定した場合も、最低10秒間は繰り返し再生されます。(繰り返し再生されないデータもあります。)
- ICレコーダーで録音したデータや、EZチャンネルからダウンロードしたマルチパックは繰り返し再生をおこなえません。

再生時のランプ表示を設定する

[お買い上げ時：データ優先]

1 フォルダ一覧画面で［メニュー］→「データフォルダ設定」を選択→［OK］

2 「ランプ」を選択→［選択］

3 方法を選択→［設定］

項　目	概　要
データ優先	マルチメディアファイル(メロディデータなど)の設定に従う
音声着信に従う	音声着信の着信ランプの設定(→P283)に従って点灯する
OFF	ランプを点灯させない

再生時のバイブレータの動作を設定する

[お買い上げ時：データ優先]

1 フォルダ一覧画面で［メニュー］→「データフォルダ設定」を選択→［OK］

2 「バイブレータ」を選択→［選択］

3 方法を選択→［設定］

項　目	概　要
データ優先	マルチメディアファイル(メロディデータなど)の設定に従う
音声着信に従う	音声着信のバイブレータの設定に従って振動する
OFF	バイブレータを振動させない

データフォルダのデータを添付してEメールを作成する

1 データ一覧画面(→P241)でデータを選択→［添付］

2 「1件添付」または「選択添付」を選択

「選択添付」を選択した場合は、［OK］を押してから添付するデータを選択して［選択］を押します。［解除］を押すと選択を取り消すことができます。

3 ［OK］または［実行］

Eメール作成画面に添付するデータ名が表示されます。以降の操作はP88をご参照ください。

お知らせ

- Eメール添付できないデータは以下のとおりです。
  500KBを超えるデータ、録画モードを「長時間」で撮影したムービーデータ、キャラ文字データ、BMP、Flash®形式のデータ、簡易留守メモ、通話音声メモ、時計、辞書、祝日データ、著作権保護されているデータ、EZ・FMの録音データ、マルチパック、ピクトデータ、ICレコーダーの録音データ、EZテレビの録画データなど
- DCF規格に準拠した画像データ(サムネイル画像付き)で500KBを超える場合、「QQVGAサイズで添付」を選択するとQQVGAサイズのデータとしてEメールに添付できます。
- 画像(→P57)付きアドレスカードを選択した場合は、画像が著作権保護されている画像データならばその旨メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択すると、アドレスカードのみ添付できます。
- GPS情報(→P57)付きのデータを選択し、手順2で「1件添付」を選択した場合は、表示される画面で「GPS情報」を選択すると、Eメール添付できないデータの場合でも、付加されているGPS情報のみを添付することができます。
- VGAサイズ／壁紙モードで撮影したフォトやMサイズのムービーを添付する場合、他の携帯電話で表示されないことがある旨のメッセージが表示されます。「YES」を選択すると、メール添付できます。
- 選択添付の場合、1度に5件のデータを添付することができます。

データフォルダで使える機能

1 フォルダ一覧画面でフォルダを選択→［選択］

2 データを選択→［ﾒﾆｭｰ］

メニューの項目は、操作するときの状況(一覧画面表示中、データ再生中)によって異なります。

項目		ページ
プレイヤーデザイン		246
オートプレイ		246
使用状況		246
データフォルダ設定		244
フォルダ名編集		246
画像編集		149
リサイズ		153
動画編集		154
GPS情報編集		246
作成	スタンプ	153
	フレーム	154
画像を保存		183
着うた保存		183
フォトミキサー		306
タイトル編集		247
消去		335
サムネイル／リスト切替		247
ズームアップ再生		247
チャプター再生		247
詳細情報		247
楽曲詳細表示		183
フォルダ移動		248
miniSDへ移動		248
miniSDへコピー		248
元フォルダへ戻す		249
データ転送		254
赤外線送信		332
ソート		249
検索		250
発信		35
Eメール作成		88
Cメール作成		115
URL		333
GPS情報		200、201
Eメールへ添付		244
全画面表示		180
音量設定		252
クオリティ設定		252
EZナビウォーク	地図を表示する	200
	ここへ行く	200
住所でナビウォーク		194
データ移動		188
サイトリンク		189
解約		190

プレイヤーデザイン

ムービーやサウンドの再生プレイヤーのデザインを変更します。

1 フォルダ一覧画面(→P241)で［メニュー］→「プレイヤーデザイン」を選択→［OK］

2 項目を選択→［OK］

動画データ	動画再生時のデザインを設定
音楽データ	音楽再生時の背景画像を設定（手順4へ）

3 「ON」を選択→［OK］

4 ［＊］または［＃］で背景画面を選択→［設定］

お知らせ

- デザインの種類については「プレイヤーデザイン一覧」(→P373)をご参照ください。

オートプレイ

フォルダ内のムービーまたはフォト、ピクチャなどの画像(約2秒ごと)を連続表示します。

1 フォルダ一覧画面で［メニュー］→「オートプレイ」を選択→［OK］

2 フォルダを選択→［選択］

［＃］を押すと次のデータを再生します。［終了］または［クリア/メモ］を押すとオートプレイを終了し、フォルダ一覧画面に戻ります。

お知らせ

- 画像データ以外のデータ(アニメデータなど)や音のみの動画データ、再生制限のあるデータは再生されません。
- 再生中の操作についてはP250をご参照ください。

使用状況

データフォルダ全体の容量、空き容量、データ登録件数などを確認することができます。

1 フォルダ一覧画面で［メニュー］→「使用状況」を選択→［OK］

データフォルダの使用状況が表示されます。

フォルダ名編集

［お買い上げ時：フォルダ1〜9、プライベート］

ユーザーフォルダ内のサブフォルダの名前を編集することができます。フォルダ名は全角で最大6文字(半角で最大12文字)まで入力できます。

1 サブフォルダ一覧画面(→P241)で［メニュー］→「フォルダ名編集」を選択→［OK］

2 フォルダ名を編集→［OK］

GPS情報編集

フォルダ内の画像に対してGPS情報を編集します。

1 データ一覧画面(→P241)で［メニュー］

2 「GPS情報編集」を選択→［OK］

3 項目を選択→［OK］

項　目	ページ
現在地	199
新規スポットを検索	200
アドレス帳から	199
Myスポットから	199
プロフィールから	199
地図で修正する	200
消去	335
GPS情報詳細	201

お知らせ

- 以下のデータは、GPS情報を編集／確認できません。
  - ・BMP／GIF形式のデータ
  - ・著作権のあるデータ
  - ・再生できないデータ
  - ・再生制限のある動画データ
  - ・512KBを超えるデータ

タイトル編集

1 **データ一覧画面で［メニュー］→「タイトル編集」を選択→［OK］**

2 **タイトルを変更→［OK］**

タイトルは全角で最大20文字（半角で最大40文字）まで入力できます。

お知らせ

- 入力できない文字は、半角記号の < > ￥ ＊ / : ; ? " | , .の12種類および絵文字です。（全角記号は可）
- Sサイズのムービーは、タイトル名の「S_」は変更できません。

サムネイル／リスト切替

データ一覧画面の表示をサムネイル（大きめ／小さめ）／リスト表示に切り替えます。

［お買い上げ時：サムネイル（大きめ）］

1 **データ一覧画面で［メニュー］→「サムネイル／リスト切替」を選択→［OK］→表示方法を選択→［OK］**

画面の表示が切り替わります。
サムネイル（大きめ）は、9枚表示、サムネイル（小さめ）は、25枚表示になります。

お知らせ

- サムネイルが表示されるまで時間がかかることがあります。
- サムネイル表示中は、［方向キー］で画像を選択することができます。
- 下記フォルダは「サムネイル（小さめ）」を選択したとき、18枚表示になります。
サウンド、ボイス、カラオケ、辞書、祝日データ、PIM情報、テキスト、アプリデータ、不明フォルダ

ズームアップ再生

データフォルダ内に格納されているQVGAサイズを超える静止画データの拡大、縮小再生をおこないます。

1 **データ一覧画面で［メニュー］→「ズームアップ再生」を選択→［OK］**

操作キー	操作内容
［ズーム］	5%ずつ実寸サイズまで拡大
［ワイド］	5%ずつ縮小

チャプター再生

ムービーを場面ごとに区切って保存したチャプターを選択して、チャプターごとに再生します。

1 **データ一覧画面で［メニュー］→「チャプター再生」を選択→［OK］**

2 **再生するデータを選択→［選択］**

選択したデータが再生されます。
［＊］または［＃］を押すと、登録されているチャプターを順次選択できます。
［Ⅱ］を押すと、再生しているムービーを一時停止することができます。
［クリア/メモ］を押すと、ムービーのチャプター再生が終了します。

お知らせ

- チャプターの設定については、P159をご参照ください。

詳細情報

データの詳細情報を表示します。

1 **データ一覧画面で［メニュー］→「詳細情報」を選択→［OK］**

2 **［方向キー］を押し、情報を順次表示**

3 **［OK］**

フォルダ移動

ユーザーフォルダ内のサブフォルダにデータ(カスタムツールフォルダ内のデータは除く)を移動することができます。サブフォルダ間の移動も可能です。

1 **データ一覧画面(→P241)で[メニュー]→「フォルダ移動」を選択→[OK]**

2 **項目を選択→[OK]**

項　目	概　要
1件移動	選択したデータを別のフォルダに移動(手順4へ)
選択移動	データを複数選択して別のフォルダに移動(手順3へ)
フォルダ内全件移動	フォルダ内のすべてのデータを別のフォルダに移動(手順4へ)

3 **移動するデータを選択→[選択]→[実行]**

選択を解除するには選択されているデータを選択し[解除]を押します。
[再生]を押すと選択しているデータを確認できます。

4 **移動先フォルダを選択→[選択]**

お知らせ

- 移動先として「プライベート」フォルダを選択した場合、ロックNo.の入力が必要です。
- miniSDデータフォルダ内では、PCフォルダに移動することもできます。

miniSDカードへ移動(本体へ移動)

データフォルダのデータを、miniSDカードの「miniSDデータフォルダ」、「PCフォルダ」、「デジカメフォルダ」へ移動します。また、miniSDカードから移動する場合は、「本体へ移動」を選択します。

1 **データ一覧画面で[メニュー]→「miniSDへ移動」を選択→[OK]**

以降の操作は「フォルダ移動」の手順2以降をご参照ください。

miniSDカードへコピー(本体へコピー)

データフォルダのデータを、miniSDカードの「miniSDデータフォルダ」、「PCフォルダ」、「デジカメフォルダ」へコピーします。また、miniSDカードからコピーする場合は、「本体へコピー」を選択します。

1 **データ一覧画面で[メニュー]→「miniSDへコピー」を選択→[OK]**

2 **項目を選択→[OK]**

項　目	概　要
1件コピー	選択中の1件のみをコピー(手順4へ)
選択コピー	データを選択してコピー(手順3へ)
フォルダ内全件コピー	フォルダ内のすべてのデータをコピー(手順4へ)

3 **コピーするデータを選択→[選択]→[実行]**

選択を解除するには選択されているデータを選択し[解除]を押します。
[再生]を押すと選択しているデータを確認できます。

4 **コピー先フォルダを選択→[選択]**

お知らせ

- W32SAでは、EZwebからダウンロードした著作権のあるデータを暗号化してminiSDカードの「著作権ありデータ」フォルダ(→P262)へ移動することができます。(データによっては、移動できないものもあります。)
  対象データは、以下の形式の著作権のあるデータです。
  .tar、.amc、.3g2、.3gp、.mmf、.m3f、.mqf、.hvs、.qcp、.jpg、.png、.gif、.kmf
- データをminiSDカードへ移動/コピーするときには、miniSDカードを抜かないでください。
- 「デジカメフォルダ」へ移動/コピーできるデータは、DCF規格に準拠した画像のみです。
- 音声着信などに設定中のデータ、Flash®、BMP形式のデータなどは移動できません。また、Flash®、BMP形式のデータはコピーもできません。
- チャプター編集されているムービーデータは、100件まで「miniSDデータフォルダ」に移動/コピーすることが可能です。100件を超えると、ムービーデータの移動/コピーはできますが、チャプター情報は消去されます。miniSDカードから本体のデータフォルダに移動/コピーする場合も同様です。
- チャプター編集されているムービーデータを「PCフォルダ」に移動/コピーすると、チャプター情報は消去されます。
- 「miniSDデータフォルダ」にデータを移動/コピーする場合は、データの属性に対応したフォルダに移動/コピーします。
- 著作権のある画像を含むアドレスカードやスケジュールカードをminiSDカードへ移動/コピーする場合は、メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択すると、アドレスカードやスケジュールカードは移動できますが、画像は消去されます。
- 画像を付加して録音したICレコーダの録音データをminiSDカードへ移動/コピーする場合、録音データのみ移動/コピーされます。
- 他のau電話で録音した500KBを超えるボイスデータをPCフォルダに移動/コピーする場合は、本体に戻せません。

ユーザーフォルダから元のフォルダに移動する

ユーザーフォルダ内のサブフォルダからデータを属性に対応したフォルダに戻します。

1 データ一覧画面で メニュー →「元フォルダへ戻す」を選択 → OK

2 項目を選択→ OK

「1件戻す」、「選択戻す」、「フォルダ内全件戻す」から選択できます。
「選択戻す」を選択した場合は、「フォルダ移動」(→P248)の手順3~4をおこなってください。

お知らせ

- 「元フォルダへ戻す」では戻し先のフォルダを選択できません。

データの表示順を並べ替える(ソート)

[お買い上げ時:保存日時(降順)]

データフォルダ内のデータの表示順を変更します。

1 データ一覧画面で メニュー →「ソート」を選択→ OK

2 項目を選択→ OK

項目	概要
保存日時(降順)	保存日時の新しい順に並べ替え
保存日時(昇順)	保存日時の古い順に並べ替え
タイトル(降順)	タイトルを半角カナ→漢字→全角カナ→ひらがな→全角英字→全角数字→全角記号→半角英字→半角数字→半角記号順に並べ替え
タイトル(昇順)	タイトルを半角記号→半角数字→半角英字→全角記号→全角数字→全角英字→ひらがな→全角カナ→漢字→半角カナ順に並べ替え
容量(降順)	容量の大きい順に並べ替え
容量(昇順)	容量の小さい順に並べ替え

お知らせ

- データフォルダを終了し、再度表示すると、表示順は保存日時(降順)に戻ります。

データを検索する

全データフォルダのデータを、条件を指定して検索することができます。検索結果の画面からメニューを使って絞込みや新たな検索をおこなうこともできます。

条件を選択して検索する

1 **フォルダ一覧画面(→P241)で「全データ」を選択→ 選択 → メニュー →「検索」を選択→ OK**

2 **項目を選択→ OK**

項　目	概　要
タイトル検索	タイトルで検索。入力したタイトルと前方一致するタイトルのデータを検索。全角で最大20文字(半角で最大40文字)まで入力可能
日付検索	保存した日付で検索
設定データ検索※	設定中データの検索

※検索が開始されます。

3 **検索したいタイトルを入力→ 検索**

検索が開始されます。「日付検索」の場合は、日付を入力します。

検索結果のメニューを使う

〈例〉絞込み検索の場合

1 **検索結果画面で メニュー →「検索」を選択→ OK**

2 **項目を選択→ OK**

項　目	概　要
絞り込み検索	検索結果から条件を選択して検索。操作は「条件を選択して検索する」と同様
新規検索	検索を解除して新たに検索を開始
検索状態解除	検索を終了

お知らせ

- 絞り込んだデータを消去することができます。検索結果のメニューから「消去」を選択すると、検索結果のデータを1件消去／選択消去／検索データ全件消去できます。

データを再生して登録する

撮影したデータやダウンロードしたデータを再生したり、W32SAの各機能に登録します。
お買い上げ時の状態については、P376をご参照ください。

お知らせ

- 再生音量は音声着信(→P281)の設定に従います。
- 再生中画面では、以下の操作がおこなえます。データによっては、操作どおりの動作をしない場合があります。

操作キー	操作内容
(上下キー)	音量調整
(右キー)／(右キー)を長押し(約1秒以上)	早送り
(左キー)／(左キー)を長押し(約1秒以上)	巻き戻し
(左キー)を長押し（約1秒以上）	頭出し
❚❚／▶	一時停止／解除
一時停止中に(左キー)	コマ戻し
一時停止中に(右キー)	コマ送り
(＊キー)	前データ
(#キー)	次データ

- ダウンロードしたデータによっては、再生のみで機能登録できないものがあります。(→P242)
- 選択したデータによって登録できる機能(設定先)は異なります。
- フォトフォルダ、グラフィック、ムービーフォルダ、EZムービーなどの各フォルダのデータを再生中に、(0キー)を押すと、画像部分を拡大または最適化して見ることができます。(0キー)を押すごとに静止画データの場合は、最適化(拡大・縮小)／通常サイズが切り替わり、動画データの場合は、拡大(全画面)／通常サイズに切り替わります。切り替えたサイズは、電源OFF後も保持されます。
- 他のau電話で録音したボイスデータや撮影したムービーを再生する場合、容量によっては再生できないことがあります。
- キャラ文字フォルダ内のデータ登録については、P68をご参照ください。

データフォルダ

再生中画面の操作方法を確認する

ボイスフォルダ、サウンド、ボイス、ムービーフォルダ、EZムービー、着うたフルなどの各フォルダのデータを再生するときには、操作ガイドを表示させてキーの操作方法を確認することができます。

1 **フォルダ一覧画面でフォルダを選択→［選択］**

サブフォルダ内のデータを再生する場合は、手順1を繰り返します。

2 **データを選択→［選択］**

データが再生されます。

3 **［5］**

再生を停止し、ガイドが表示されます。［OK］を押すと、データの最初から再生を再開します。

お知らせ

- データによっては、ガイド表示ができない場合があります。

画像データを再生して登録する

〈例〉グラフィックフォルダのデータを登録する場合

1 **フォルダ一覧画面で「グラフィック」を選択→［選択］**

ピクチャデータを登録する場合

2 **登録したいピクチャデータを選択→［選択］**

選択した画像が表示されます。

3 **［設定］→設定先を選択→［選択］**

以降の操作は、設定先の機能により異なります。各操作のページを参照してデータを設定してください。

お知らせ

- 基本設定などからデータフォルダを呼び出して画像を再生した場合、VGAサイズを超えるDCF準拠の画像は、QQVGAサイズに縮小して再生されます。
- ピクチャデータを再生中に、［全画面］を押すと、画面全体で再生することができます。（全画面再生できないデータもあります。）［クリア/メモ］を押すと、通常の表示に戻ります。

アニメデータを登録する場合

2 **登録したいアニメデータを選択→［選択］**

選択したアニメが表示されます。
表示位置はデータによって異なります。

3 **［設定］→設定先を選択→［選択］**

音データを再生して登録する

〈例〉サウンドフォルダ内のデータを登録する

1 **フォルダ一覧画面(→P241)で「サウンド」を選択→ 選択 **

2 **登録したいメロディデータを選択→ 選択 **

メロディが再生されます。

3 ** 設定 →設定先を選択→ 選択 **

以降の操作は、設定先の機能により異なります。各操作のページを参照してデータを設定してください。

お知らせ

- 着Flash(アニメ)の設定方法は「Flash®/着Flash(アニメ)を再生して設定する」(→P252)をご参照ください。
- ボイスフォルダ、ボイスの各フォルダ内のデータも同様に設定してください。
- 着うた®も同様の操作で再生、登録することができます。
- カラオケフォルダ内のデータについても同様の操作で再生できます。
- 手順3で「音声着信音」、「Eメール受信音」、「指定外Eメール音」、「お知らせ受信音」、「Cメール受信音」を選択すると、「シンプル着信」または「シャッフル着信」(→P282)が選択できます。「シンプル着信」を選択した場合は、選択したメロディデータが1曲設定されます。

Flash®/着Flash(アニメ)を再生して設定する

Flash®/着Flash(アニメ)(.swf)再生時に音量とクオリティが設定できます。

1 **フォルダ一覧画面で「グラフィック」を選択→ 選択 **

着Flash(アニメ)を再生する場合は、「サウンド」を選択します。

2 **登録したいFlash®/着Flash(アニメ)を選択→ 選択 **

データが再生されます。Flash®内にURLが含まれている場合、で項目(URL)を選択して OK を押すと、サイトに接続できます。

3 ** メニュー →「音量設定」または「クオリティ設定」を選択→ OK **

音量設定	で音量を調節
クオリティ設定	High/Medium/Lowから選択

4 ** 設定 →設定先を選択→ 選択 **

お知らせ

- 再生中に クリア/メモ を押すと、再生を一時停止します。「再開」/「最初から再生する」/「終了」の中から操作を選択できます。
- 基本設定などからデータフォルダを呼び出して着Flash(アニメ)を再生する場合は、で音量を調整します。(クオリティ設定はできません。)

フォトミキサーで作成したデータを再生して設定する

1 **フォルダ一覧画面で「フォトミキサー」を選択→ 選択 →「コレクション」を選択→ 選択 **

2 **設定したいデータを選択→ 選択 **

データが再生されます。

3 ** 設定 →設定先を選択→ 選択 **

以降の操作は、設定先の機能により異なります。

時計データを設定する

SANYOケータイプラネット(→P169)からダウンロードした時計データをディスプレイに設定できます。

1 フォルダ一覧画面で「カスタムツール」を選択→[選択]→「ダウンロード時計」を選択→[選択]

2 設定したい時計を選択→[選択]

3 [設定]→表示する位置を選択

で表示する位置を選択します。

4 [設定]

辞書データを設定する

SANYOケータイプラネットからダウンロードした辞書データを設定できます。

1 フォルダ一覧画面で「カスタムツール」を選択→[選択]→「辞書」を選択→[選択]

2 設定したい辞書データを選択→[選択]

3 [設定]→「YES」を選択→[OK]

詳しくはP74をご参照ください。

祝日データを設定する

SANYOケータイプラネットからダウンロードした祝日データを設定できます。

1 フォルダ一覧画面で「カスタムツール」を選択→[選択]→「祝日データ」を選択→[選択]

2 設定したい祝日データを選択→[選択]

3 [設定]→「YES」を選択→[OK]

詳しくはP315をご参照ください。

アドレス／スケジュール／タスク／日記カードを登録する

〈例〉アドレスカードをアドレス帳に登録する場合

1 フォルダ一覧画面で「PIM情報」を選択→[選択]

2 登録したいアドレスカードを選択→[選択]

アドレスカードの詳細画面が表示されます。詳細内容については、P55をご参照ください。
画像を含むアドレスカードは名前の右横に画像がサムネイル表示されます。

3 [登録]

4 メモリNo.を選択→[OK]

メモリNo.の入力画面に最小の空きメモリNo.が表示されます。

5 グループを選択→[選択]

お知らせ

- VGAサイズを超え、DCF規格に準拠していない画像は登録できません。
- データフォルダの空きメモリ不足で画像が保存されなかった場合は、メッセージが表示されます。不要なデータを消去して再度実行してください。
- 選択したアドレスカード内に複数のアドレスカードがある場合は、手順3で登録方法を選択できます。
- シークレットデータを登録する場合は、シークレット(→P300)を「ON」に設定してください。
- アドレスカードやスケジュールカードに電話番号、Eメールアドレス、URLのいずれかが登録されている場合は、いずれかを選択後、[ペア][文字][記号]を押して電話をかけたり(→P35)、メールを作成したり(→P88)、URLに接続(→P333)することができます。

ピクトアイコンを登録する

SANYOケータイプラネットからダウンロードしたピクトデータをディスプレイに設定できます。

1 フォルダ一覧画面(→P241)で「カスタムツール」を選択→[選択]→「ピクトアイコン」を選択→[選択]

2 登録したいピクトデータを選択→[選択]

3 [設定]→「YES」を選択→[OK]

ムービーデータを再生して登録する

1 再生画面で[設定]

2 設定先を選択→[選択]

アドレス帳など各機能の「音」、「画像」設定にそれぞれ設定できます。操作は設定先の機能により異なります。

お知らせ

- 著作権のあるムービーは「画像」設定ができません。

データ転送モード［M62］

W32SAと外部機器(パソコンなど)を、データ通信用機器を利用して接続します。
接続方法などは、データ通信用機器付属の説明書をご参照ください。

ファイル送信

外部機器へファイル(データ)を送信します。

1 [メインメニュー] 6 2 1

送信先の機器に接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 フォルダを選択→[選択]

送信可能なファイルの一覧が表示されます。[再生]を押すと、選択されているファイルを確認できます。[クリア/メモ]を押すと一覧に戻ります。

3 [送信]→送信方法を選択→[OK]

1件送信	1件のみ送信
選択送信	送信するファイルを選択して送信（手順4へ）
フォルダ内全件送信※	すべてのファイルを送信（手順5へ）

※ 手順２で全データフォルダを選択した場合は、「全件送信」と表示されます。

4 送信するデータを選択→[選択]→[送信]

選択済みのファイルを選び[解除]を押すと選択が解除されます。[再生]を押してファイルを再生し、確認できます。

5 「YES」を選択→[OK]

お知らせ

- ファイル送信できないデータは、次のとおりです。再生制限付きデータ、キャラ文字データ、BMP形式の画像データ、簡易留守メモ、通話音声メモ、著作権保護されているデータ、不明なデータなど。
- アドレスカードやスケジュールカードを送信するときに、著作権のある画像が設定されている場合は、その旨のメッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択すると画像なしでファイルを送信します。
- 手順2でプライベートフォルダを選択した場合は、ロックNo.の入力が必要です。正しいロックNo.を入力し、データを表示してください。ただし、全データフォルダを選択した場合は、プライベートフォルダのデータは表示されません。
- データフォルダから「データ転送」(→P245)を選択してファイル送信することができます。
- 手順2で[miniSD]を押すと、miniSDデータフォルダ内のフォルダを選択できます。(miniSDカード挿入時)

ファイル受信

外部機器からファイル(データ)を受信します。

1 メインメニュー 6 2 2

受信可能なファイルの一覧が表示されます。接続できなかったときやファイルリストが取得できなかったときはその理由が表示されます。

2 受信→受信方法を選択→OK

1件受信	1件のみ受信
選択受信	受信するファイルを選択して受信(手順3へ)
全件受信	すべてのファイルを受信(手順4へ)

3 受信するデータを選択→選択→受信

選択済みのファイルを選び解除を押すと選択が解除されます。

4 「YES」を選択→OK

お知らせ

- データ受信時に、データフォルダの空き容量不足や保存可能件数を超えた場合、メッセージが表示されます。「データ消去」(→P335)を選択し、データフォルダの不要なデータを消去してから新しいデータを受信してください。miniSDカード挿入時は、「miniSDへ移動」(→P248)を選択し、データフォルダ内のデータをminiSDカードへ移動することもできます。
- 手順1で一度に表示できるファイルリストは100件までです。受信可能なファイルが100件以上あるとき、101件目以降のファイルリストを表示するには100件目のファイルリストで⦿を押します。前100件分のファイルを表示するには101件目のファイルリストで⦿を押します。

PIMデータ送信

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、日記を他の機器へ送信します。

1 メインメニュー 6 2 3

送信先の機器に接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 送信するデータの種類を選択→選択

「アドレス帳」、「スケジュール」、「タスクリスト」、「日記」から選択します。

3 「YES」を選択→OK

お知らせ

- アドレス帳制限(→P299)が設定されているときに手順2で「アドレス帳」を選択した場合は、ロックNo.の入力が必要です。正しいロックNo.を入力してください。

PIMデータ受信

他の機器からアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、日記を受信します。

1 メインメニュー 6 2 4

接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 受信するデータの種類を選択→選択

「アドレス帳」、「スケジュール」、「タスクリスト」、「日記」から選択します。

3 「YES」を選択→OK

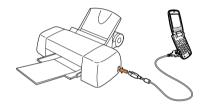
お知らせ

- 受信したアドレス帳などのデータは、W32SAで登録可能な範囲(電話番号の件数や桁数、文字数など)までが登録できます。
- アドレス帳制限(→P299)が設定されているときに手順2で「アドレス帳」を選択した場合は、ロックNo.の入力が必要です。正しいロックNo.を入力してください。

プリントモード［M63］

USBケーブルWIN(別売)を使ってW32SAとPictBridge(ピクトブリッジ)対応のプリンターを接続することで、W32SAで撮影したフォトはもちろん、データフォルダの静止画データをパソコンなどを使わずにダイレクトプリントすることができます。
また、PictBridgeフレーム対応のプリンターと接続すれば、フレーム付き静止画もプリントできます。

1 待受画面が表示されている状態でUSBケーブルWINをW32SAの外部接続端子に接続する

2 USBケーブルWINをプリンターのUSBコネクタと接続する

USBケーブルWIN(別売)を接続する前に、プリンターの電源を入れてください。

3 ［OK］→「プリントモード」を選択→［選択］→［OK］

<レイアウト選択画面>

［ガイド］を押すと、選択しているレイアウトの説明が表示されます。

レイアウト	概　要
プリンター指定レイアウト	プリンターの設定に合わせたレイアウトで印刷
フレームプリント(縁なし)	1枚の用紙に画像を縁なしで1枚ずつフレームをつけて印刷
フレームプリント	1枚の用紙に画像を1枚ずつフレームをつけて印刷
インデックスプリント	用紙に複数の画像(インデックス)を印刷
DPOFプリント※	DPOF(Digital Print Order Format)によって設定された画像を印刷
標準プリント(縁なし)	1枚の用紙に画像を縁なしで1枚ずつ印刷
標準プリント	1枚の用紙に画像を1枚ずつ印刷
2分割プリント	1枚の用紙に画像を2枚ずつ印刷
4分割プリント	1枚の用紙に画像を4枚ずつ印刷
8分割プリント	1枚の用紙に画像を8枚ずつ印刷
9分割プリント	1枚の用紙に画像を9枚ずつ印刷
16分割プリント	1枚の用紙に画像を16枚ずつ印刷
20分割プリント	1枚の用紙に画像を20枚ずつ印刷

※DPOFはW32SAでも編集可能です。(→P266)

4 でレイアウトを選択→［選択］

「DPOFプリント」以外を選択した場合は確認メッセージが表示されます。［OK］を押してください。また、「DPOFプリント」を選択した場合、「YES」を選択すると印刷を開始します。

<印刷設定画面>

5 各項目を設定してから［印刷］を押すと、印刷が開始される

各項目の設定方法はP257、258をご参照ください。
印刷中に［クリア/メモ］を押し、「YES」を選択すると、印刷を中止することができます。(プリンターによっては、中止できないことがあります。)

データフォルダ

6 印刷終了→PWRまたはクリア/メモ→「YES」を選択→OK→USBケーブルWINを外す

プリントモードについて

- PictBridge(ピクトブリッジ)とは、デジタルカメラなどで撮影した画像をパソコンを使わずにダイレクトプリントするなど、多様なデジタルフォトソリューションを提供するために策定された標準規格です。PictBridgeを採用しているプリンターであれば、メーカーや機種を問わず簡単な操作で美しい画像を直接出力することができます。
- DPOFプリント予約(→P266)しておけば、プリンターのminiSDメモリカードスロットにminiSDカードを差し込んで直接印刷することができます。
- 電池レベルが1以下の場合、プリントモード機能をご利用できません。卓上ホルダを使って充電をしながら、または電池残量が十分なときにご利用になることをお勧めします。
- プリンターが対応していないレイアウトは、レイアウト選択画面(→P256)に表示されません。
- 印刷時の処理速度などは、プリンターによって異なります。
- プリントモード中は、W32SAからUSBケーブルWIN(別売)を抜くまでは、着信、発信、メール送受信、EZweb接続はできません。
- メインメニュー 6 3→「実行」を選択→選択→USBケーブルWIN(別売)をW32SAとプリンターに接続してもプリントモードを利用できます。
- インデックスプリントする場合、用紙のサイズによっては印刷が複数枚にわたる可能性があります。また、プリンターによっては、QVGAサイズ以下の画像は、印刷できない場合があります。
- 印刷中にエラーが発生した場合、メッセージが表示されます。プリンター側のエラーが発生したときはプリンターの取扱説明書を参照し、エラーを解除してから印刷を再開してください。
- 印刷が再開できないエラーが発生する場合があります。ディスプレイに表示される指示に従って、状況に応じてプリントモードを終了させてください。
- 印刷中はUSBケーブルWIN(別売)を抜かないでください。USBケーブルWIN(別売)を抜くと印刷を強制的に終了する場合があります。また、プリンターによってはUSBケーブルWIN(別売)を抜いてもよい旨のメッセージが表示された場合のみ抜くことができます。
- フレームデータはSANYOケータイプラネットからダウンロードすることができます。(→P169)

印刷設定

印刷画像を設定する

1 印刷設定画面で「印刷画像」を選択→設定

2 フォルダを選択→選択→画像を選択→選択

操作は選択したフォルダによって異なります。フォルダについてはP241をご参照ください。選択できる画像数は99枚までです。
解除を押すと選択が解除できます。
再生を押すと画像が再生できます。

《「フレームプリント（縁なし）」または「フレームプリント」の場合》

3 OK→フレームを選択→OK

前へ／次へまたは*／#を押してフレームを選択してください。

《その他の場合》

3 実行

お知らせ

- 著作権保護されている画像やExif形式のJPEG画像以外の画像など、印刷できない画像は選択できません。
- 選択した画像が印刷できない場合もあります。

印刷部数を設定する

1 印刷設定画面で「印刷部数」を選択→設定

2 印刷部数を入力→設定→OK

設定可能な部数は10部までです。

お知らせ

- インデックスプリント時は印刷部数の設定はできません。（1部で固定）
- 「フレームプリント(縁なし)」または「フレームプリント」を選択したときは、99部までの印刷ができます。また、プリンターによっては印刷枚数を指定できないものがあります。

サイズを設定する

指定したサイズで画像を印刷することができます。

1 **印刷設定画面で「印刷サイズ」を選択→［設定］**

2 **印刷サイズを選択→［選択］→［OK］**

印刷サイズ	概　要
プリンター指定	プリンターで指定された用紙サイズで印刷
L判	L判サイズで印刷
ハガキ	ハガキサイズで印刷
2L判	2L判サイズで印刷
A4	A4サイズで印刷

日付を設定する

画像データに記録されている日付を印刷します。

1 **印刷設定画面で「日付印刷」を選択→［設定］**

2 **「ON」を選択→［設定］→［OK］**

お知らせ

- 日付の印字位置はプリンターによって異なります。
- 画像データによっては日付が印字されない場合があります。
- 「フレームプリント（縁なし）」または「フレームプリント」を選択したときは設定できません。

データフォルダ

miniSD™メモリカード

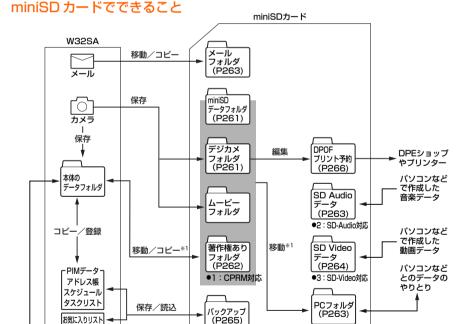
W32SAは、外部メモリとしてminiSD™メモリカード(市販品)が利用できます。
W32SAで撮影したフォトやムービー、ダウンロードした様々なデータを保存したり、データフォルダ内のデータやアドレス帳などのデータを保存することができます。
本文中は、miniSD™メモリカード(市販品)をminiSDカードと記載しています。

miniSD™ メモリカード(市販品)について

当社基準において動作確認したminiSDカードは以下のとおりです。その他のminiSDカードの動作確認については、各miniSDカード発売元へお問い合わせください。
なお、動作確認の最新情報については、auのホームページをご覧いただくか、またはauお客様センターまでお問い合わせください。

メーカー名	16MB	32MB	64MB	128MB	256MB
東芝	○	○	○	○	○
松下	○	○	○	○	○
SanDisk	○	○	○	○	○

※「○」:動作確認済み
2005年5月現在

miniSDカードでできること

※1:データによっては移動/コピーができない場合があります。
※2:PCフォルダから本体データフォルダへは、移動のみです。

●1:CPRM (Content Protection for Recordable Media) とは、SDメモリカードなど記録メディア用に開発された著作権保護技術のことです。
●2:SD-Audioとは、SDメモリカードなどにおいて、音楽データの記録/再生について定めた規格です。
●3:SD-Videoとは、SDメモリカードなどにおいて、動画データの記録/再生について定めた規格です。

miniSDカードを取り付ける

1 **miniSDメモリカードスロットのカバーを開ける**

2 **miniSDメモリカードスロットにminiSDカードを差し込み、ロックするまで押し込む**

miniSDカードを取り付けると、ディスプレイにが表示されます。

3 **miniSDメモリカードスロットのカバーを閉じる**

ご注意

- miniSDカードの向きを確認して取り付けてください。
- miniSDカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けていないとminiSDカードの利用ができません。
- miniSDカードを取り付けるときは、無理に差し込まないでください。

miniSDカードを取り外す

1 **miniSDメモリカードスロットのカバーを開ける**

2 **miniSDカードを軽く押し込む**

miniSDカードを軽く押し込んで指を離すと、miniSDカードが少し飛び出てきます。

3 **miniSDカードをゆっくりと引き抜く**

4 **miniSDメモリカードスロットのカバーを閉じる**

ご注意

- miniSDカードを取り付けたり取り外すときに、ツメではじいたりすると勢いよく飛び出す場合があります。顔などに向けないようにご注意ください。

miniSDメニューを表示する

1 メインメニュー→「miniSDメニュー」を選択→選択

<miniSDメニュー画面>

2 フォルダを選択→選択

miniSDメニューとデータ種類について

miniSDメニューとデータの関係は次のとおりです。

miniSDメニュー内名称	データ種類
miniSDデータフォルダ	本体データフォルダと同様
デジカメフォルダ※1	・VGAサイズ以上のフォト ・DCF規格に準拠したデータ
メールフォルダ	本体メールフォルダと同様
PCフォルダ	すべてのデータ
バックアップ	・アドレス帳 ・スケジュール ・タスクリスト ・お気に入りリスト
DPOFプリント予約	デジタルカメラ画像印刷時の設定ファイル
SD-Audioフォルダ	SD-Audio規格に準拠した音楽データ
SD-Videoフォルダ	SD-Video規格に準拠した動画データ
著作権ありデータ※1	著作権つき暗号化ファイル

※1 miniSD データフォルダ内に存在します。

お知らせ

- miniSDカードをパソコンで表示した場合のフォルダ構成については、P270をご参照ください。

miniSD データフォルダについて

データの種類ごとに本体データフォルダと同様にデータを管理します。

1 miniSDメニュー画面で「miniSDデータフォルダ」を選択→選択

お知らせ

- 本体のデータフォルダでminiSD、miniSDデータフォルダで本体を押すことによって各データフォルダに表示を切り替えられます。
- miniSDデータフォルダでは、データが保存されているフォルダのみ表示されます。（ユーザフォルダ、デジカメフォルダは除く。）
- miniSDデータフォルダ内の再生中動作（リピート／ランプ／バイブレータ）は、本体データフォルダの再生設定（→P244）に従って動作します。
- miniSDデータフォルダに保存されているデータをEメールに添付する場合、本体のデータフォルダにデータがコピーされます。添付方法についてはP244をご参照ください。
- miniSDデータフォルダに保存されているデータを音声着信やカレンダーなどの各機能に登録する場合、本体のデータフォルダに移動する旨のメッセージが表示されます。「YES」を選択して登録を続けてください。

デジカメフォルダについて

カメラで撮影したデータの保存先としてご利用いただけます。

1 miniSDメニュー画面で「miniSDデータフォルダ」を選択→選択

2 「デジカメフォルダ」を選択→選択

「著作権ありデータ」フォルダについて

著作権のあるデータの保存先としてご利用いただけます。

〈例〉著作権のあるサウンドデータを選択する場合

1 **miniSDメニュー画面(→P261)で「miniSDデータフォルダ」を選択→[選択]**

2 **「サウンド」を選択→[選択]→「著作権ありデータ」を選択→[選択]**

データが表示されます。

お知らせ

- 著作権のあるデータは、暗号化して本体のデータフォルダから移動することができます。(→P248)
- 「著作権ありデータ」フォルダは、データの種類により、miniSDカードのEZムービー/着うたフル/サウンド/ボイス/グラフィック/カラオケ/フォトミキサー内のテンプレート、コレクション/カスタムツール内のスタンプ、フレーム/テキスト/マルチフォルダ/ブックフォルダの各フォルダに作成されます。
- miniSDカードに保存した著作権のあるデータは、同じ電話番号のau電話以外では、再生できません。
- アドレス帳など他の機能からの登録データとして利用できないことがあります。
- miniSDカード内の著作権のあるデータは、パソコンで見た場合、SD_BINDフォルダ(→P270)以下に保存されています。このフォルダ以下に保存されたファイルは、ほかのminiSDカードにコピーしても見ることはできません。このフォルダ以下に保存されたファイルを編集、操作した場合、データが消去される、または利用できなくなる恐れがありますのでご注意ください。

miniSDデータフォルダで使える機能

1 **miniSDメニュー画面で「miniSDデータフォルダ」を選択→[選択]**

2 **フォルダを選択→[選択]→データを選択→[ﾒﾆｭｰ]**

メニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。メニューの項目はP245をご参照ください。

お知らせ

- miniSDカードに保存されているデータを、本体に移動またはコピーする場合は、「本体へ移動」または「本体へコピー」を選択します。(→P248)
- ユーザフォルダ内にフォルダを作成することができます。ユーザフォルダ画面で[ﾒﾆｭｰ]→「フォルダ作成」を選択→[OK]→フォルダ名を入力→[OK]でフォルダが作成されます。ユーザフォルダ内には最大で100個までフォルダを作成できます。
- ユーザフォルダ内に保存されているフォルダを消去することができます。ユーザフォルダ画面で[ﾒﾆｭｰ]→「フォルダ消去」を選択→[OK]→ロックNo.を入力→「YES」を選択→[OK]でフォルダが消去されます。
- デジカメフォルダ内に保存されているフォルダを消去することができます。デジカメフォルダ画面で[ﾒﾆｭｰ]→「フォルダ1件消去」または「フォルダ全件消去」を選択→[OK]→ロックNo.を入力→「YES」を選択→[OK]でフォルダが消去されます。
- miniSDカードのデジカメフォルダから本体のデータフォルダにデータを移動/コピーする場合は、次のようになります。

データの内容	移動/コピー先フォルダ
・W32SAで撮影したVGAサイズ以上のフォトデータ ・他のau電話などで撮影されたDCF規格に準拠したデータ ・本体のフォトフォルダから移動/コピーしたデータ	フォトフォルダ
・本体のグラフィックフォルダから移動/コピーしたデータ	グラフィックフォルダ

メールフォルダについて

本体のEメール／Cメールの送信ボックス・受信ボックスからメールの移動・コピーができます。（→P110）

1 **miniSDメニュー画面で「メールフォルダ」を選択→ 選択**

お知らせ

- メールフォルダに保存したメールデータを本体へ移動またはコピーすることはできません。
- 本体で保護設定されていても、メールフォルダに保存すると解除されます。

PC フォルダについて

1 **miniSDメニュー画面で「PCフォルダ」を選択→ 選択**

お知らせ

- パソコンなどとデータのやりとりをする場合は、PCフォルダをご利用ください。（→P270）お買い上げ時やフォーマット（初期化）後はPCフォルダが存在しませんので、miniSDメニュー画面でPCフォルダを選択し作成してください。本体またはminiSDデータフォルダからPCフォルダにデータを保存した場合も作成されます。
- パソコンなどとデータをやりとりする場合は、やりとりするデータをデータフォルダ（本体、miniSDカード）の各フォルダからPCフォルダに保存してください。（→P248）
- パソコンなどからPCフォルダに保存されたデータは、 メニュー を押して「本体へ移動」をおこなってください。（→P248）本体のデータフォルダ（データ形式の属性に対応したフォルダ）にデータが移動し、再生や機能登録などをおこなうことができます。
- PCフォルダのデータを消去する場合は、 メニュー を押して「消去」をおこなってください。（→P335）

SD-Audio フォルダについて

SD-Audio規格に準拠した音楽データの保存先としてご利用いただけます。SD-Audioフォルダに保存したデータは、ミュージックプレイヤーで再生して楽しめます。

1 **miniSDメニュー画面で「SD-Audioフォルダ」を選択→ 選択**

お知らせ

- 音楽データは、SD-Audioフォルダで再生できません。ミュージックプレイヤー（→P272）から再生してください。
- マスストレージモード（→P269）でパソコンからSD-Audioフォルダ（SD_AUDIOフォルダ）に音楽データをコピーしても、ミュージックプレイヤーから再生できません。専用のアプリケーションをお使いください。（→P273）
- SD-Audioフォルダのデータを消去する場合は、 メニュー を押して「消去」をおこなってください。

SD-Videoフォルダについて

テレビからminiSDカードに録画したテレビ番組やSD-Video規格対応のDVDレコーダーなどで録画したASF形式のファイルの保存先としてご利用いただけます。

推奨機種：（松下製）

DVD レコーダー	DMR-E100H、DMR-E200H、DMR-E500H
テレビ	TH-26LX300、TH-32LX300、TH-37PX300、TH-42PX300、TH-50PX300、TH-37PX500、TH-42PX500、TH-50PX500

なお、録画モードによっては再生できない場合があります。

1 miniSDメニュー画面(→P261)で「SD-Videoフォルダ」を選択→[選択]

2 フォルダを選択→[選択]

お知らせ

- 動画データは、SD-Videoフォルダで再生できません。ビデオプレイヤー(→P277)から再生してください。
- SD-Video内のデータを消去する場合は[メニュー]を押して「フォルダ消去」または「消去」をおこなってください。「フォルダ消去」をおこなう場合はロックNo.の入力が必要です。
- SD-Videoフォルダのスペック

画面サイズ	• QVGA サイズ（横 320 ×縦 240 ドット） • QCIF サイズ（横 176 ×縦 144 ドット） • Sub-QCIF サイズ（横 128 ×縦 96 ドット）
ビットレート	最大 384 Kbps（Mpeg4） 最大 32 Kbps（G.726）
フレームレート	最大 15 fps

- miniSDカード内のASF形式のファイルはパソコンで見た場合、SD_VIDEOフォルダ(→P270)以下に保存されています。

miniSDカードをフォーマットする

miniSDカードをフォーマットすることができます。（miniSD初期化）
お買い上げになったminiSDカードをご使用になる前はフォーマットしてください。

1 [メインメニュー]→「miniSDメニュー」を選択→[選択]

2 [メニュー]→「miniSD初期化」を選択→[OK]→ロックNo.を入力→「YES」を選択→[OK]

miniSDカードがフォーマットされます。

ご注意

- miniSDカードをフォーマットすると、miniSDカードのデータはすべて削除され、元に戻すことはできませんのでご注意ください。
- パソコン側などでフォーマットするとW32SAで認識できない場合があります。また、CPRM非対応のau電話でフォーマットされたminiSDカードは、著作権のあるデータを保存できない場合があります。

miniSDカードの使用状況を表示する

miniSDカードの全体の容量や空き容量の目安などを確認することができます。

1 [メインメニュー]→「miniSDメニュー」を選択→[選択]

2 [メニュー]→「miniSD使用状況」を選択→[OK]

使用状況が表示されます。

お知らせ

- miniSDカードはメモリの一部をminiSDカードのシステム領域として使用するため、ご利用いただけるメモリ容量は、表示の容量より少なくなっています。

バックアップ機能を使う

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りリストのバックアップデータを保存できます。また、保存したバックアップデータを読み込むことができます。

バックアップデータを保存する

1 miniSDメニュー画面で「バックアップ」を選択→[選択]

2 項目を選択→[選択]

3 [ﾒﾆｭｰ]→「miniSDへ保存」を選択→[OK]→ロックNo.を入力

バックアップデータが保存されます。

お知らせ

- アドレス帳などのメニューから「miniSDバックアップ」を選択しても、バックアップデータの保存や読み込みができます。
- アドレス帳やスケジュールにフォトまたはムービーを登録している場合は、画像を含めてバックアップするかどうかを選択できます。
- アドレス帳やスケジュールに登録している著作権情報付きの画像データは、miniSDカードに保存できません。
- 保存したバックアップデータのタイトルは、「作成年月日+作成時刻」の組み合わせで表示されます。
  (例) 2005年12月24日19時30分に作成したフォルダの場合、「2005/12/24 19:30」と表示されます。

バックアップデータを読み込む

1 miniSDメニュー画面で「バックアップ」を選択→[選択]

2 項目を選択→[選択]

3 読み込むデータを選択→[ﾒﾆｭｰ]→「miniSDから読込」を選択→[OK]

4 ロックNo.を入力→「YES」を選択→[OK]

ご注意

- バックアップデータの読み込みをおこなうと、W32SA本体にある選択した項目の登録データは消去されます。

バックアップデータを消去する

1 miniSDメニュー画面(→P261)で「バックアップ」を選択→[選択]

2 項目を選択→[選択]

3 [ﾒﾆｭｰ]→「消去」を選択→[OK]→ロックNo.を入力

4 項目を選択→[OK]

項 目	概 要
1件消去	1件のみ消去
選択消去	選択したデータを消去
全件消去	保存されているデータをすべて消去

以降の操作はP335をご参照ください。

詳細情報を表示する

1 miniSDメニュー画面で「バックアップ」を選択→[選択]

2 項目を選択→[選択]

3 詳細情報を確認するデータを選択→[ﾒﾆｭｰ]→「詳細情報」を選択→[OK]

選択しているデータの詳細情報が表示されます。

DPOFプリントを編集する

DPOF(Digital Print Order Format)は、デジタルカメラの印刷用フォーマットです。W32SAでは、印刷したい画像や枚数などの情報をあらかじめ予約することができます。

DPOFプリント予約でできること

●miniSDカードに保存されている画像から、プリントしたい画像や枚数をW32SAであらかじめ設定できるので、DPEショップでの注文が楽になります。

●DPOF対応のプリンターにminiSDカードを差し込んで、画像を直接印刷することができます。

1 [ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ]→「miniSDメニュー」を選択→[選択]→「DPOFプリント予約」を選択→[選択]

<DPOFプリント予約画面>

お知らせ

- W32SA以外で編集されたDPOFプリントは、W32SAで編集する前に解除する必要があります。
- DPOFプリント予約ができるのは、miniSDカードのデジカメフォルダに保存されているExif対応のJPEG形式のデータ(サムネイルデータ付きの著作権なし)のみです。
  「Exif」とは、JEIDA(日本電子工業振興協会)によって規格されたデジタルカメラ用画像ファイルフォーマット規格です。JPEGファイルの中にさまざまな撮影情報やサムネイル画像などのデータを埋め込むことができます。現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものが画像の保存形式にExifを採用しています。

スタンダードプリントを編集する

1枚の用紙に対して1枚の画像を印刷する場合に編集します。

1 DPOFプリント予約画面(→P266)で「スタンダードプリント」を選択→［選択］

2 ［ﾒﾆｭｰ］→「プリント予約」を選択→［ＯＫ］

3 フォルダを選択→［選択］→画像を選択→［選択］

複数の画像を選択できます。予約済みの画像は選択できません。
［解除］を押すと選択を解除できます。
［再生］を押すと画像が再生されます。

4 ［確定］→［ＯＫ］

<スタンダードプリント画面>

5 画像を選択→［選択］

選択した画像が表示されます。
ⓞ、＊／＃を押すと前後の予約画像を選択できます。

6 ［設定］→ⓞで項目を選択

印刷部数、日付印刷を変更できます。

<スタンダードプリント編集画面>

印刷部数	印刷する部数を設定 ［変更］を押して、部数を3桁の数字(000〜999の範囲)で入力
日付印刷	日付の印刷を設定。［ON］または［OFF］で日付を印刷するかしないかを設定

7 編集が終了→［確定］→［ＯＫ］→［ＯＫ］

8 ［保存］→「YES」または「NO」を選択→［ＯＫ］

インデックスプリントを同時に作成する場合は、「YES」を選択します。
すでにインデックスプリントが登録されている場合は、以下の項目から選択します。
さらに日付印刷するように設定する場合は、「YES」を選択します。

項　目	概　要
追加作成	現状のインデックスプリントに追加作成
上書き作成	スタンダードプリントに作成している内容でインデックスプリントを作り直す
作成しない	現状のインデックスプリントは変更しない

インデックスプリントを編集する

1枚の用紙に対して複数の画像を印刷する場合に編集します。

1 DPOFプリント予約画面で「インデックスプリント」を選択→［選択］

2 ［ﾒﾆｭｰ］→「プリント予約」を選択→［ＯＫ］

3 フォルダを選択→［選択］

4 画像を選択→［選択］

複数の画像を選択できます。予約済みの画像は選択できません。
［再生］を押すと選択されている画像を表示します。＊／＃を押すと前後の予約画像を選択できます。

5 ［確定］→［ＯＫ］

インデックスプリント画面が表示されます。

6 ［保存］→「YES」または「NO」を選択→［ＯＫ］

日付を印刷する場合は、「YES」を選択します。

お知らせ

- プリンターや選択した画像によっては、日付が印刷されない場合があります。

予約を解除する

1 スタンダードプリント画面またはインデックスプリント画面(→P267)で［メニュー］→「予約解除」を選択→［OK］

2 解除する項目を選択→［OK］

項　目	概　要
1件解除	選択している画像の予約を解除
選択解除	複数の画像を選択して予約を解除
全件解除	すべての画像の予約を解除

保存方法については、「スタンダードプリントを編集する」(→P267)の手順8または「インデックスプリントを編集する」(→P267)の手順6をご参照ください。

スタンダードプリントの印刷部数を指定する

スタンダードプリントに登録されているすべての画像の印刷部数を指定します。

1 スタンダードプリント画面で［メニュー］→「部数一括指定」を選択→［OK］→「YES」を選択→［OK］

2 印刷部数を入力→［設定］

一度に指定できる印刷部数は999部までです。
保存方法については、「スタンダードプリントを編集する」の手順8をご参照ください。

インデックスプリントの印刷部数を指定する

インデックスプリントの印刷部数を指定します。

1 インデックスプリント画面で［メニュー］→「部数指定」を選択→［OK］

2 印刷部数を入力→［設定］

一度に指定できる印刷部数は999部までです。
保存方法については、「インデックスプリントを編集する」の手順6をご参照ください。

プリント設定の詳細情報を表示する

1 スタンダードプリント画面またはインデックスプリント画面で［メニュー］→「詳細情報」を選択→［OK］

プリント設定をすべて解除する

スタンダードプリント、インデックスプリントのプリント設定をすべて解除します。

1 DPOFプリント予約画面(→P266)で「プリント予約解除」を選択→［選択］→「YES」を選択→［OK］

プリント設定の確認をする

1 DPOFプリント予約画面で「予約状況確認」を選択→［選択］

お知らせ

- 設定を確認できる項目は以下のとおりです。
  - ・予約画像数
  - ・印刷部数
  - ・日付印刷(インデックスプリントのみ)
  - ・最終更新日
- ［切替］を押すごとに、「スタンダードプリント」画面と「インデックスプリント」画面に切り替わります。

マスストレージモード [M64]

USBケーブルWIN（別売）とminiSDカードを使ってW32SAとパソコンを接続することで、フロッピーディスクやハードディスクと同じようにW32SAのminiSDカードにデータの読み書きができます。
miniSDカードに保存したフォトやアドレス帳などのバックアップをパソコンに簡単に転送できます。

※ 接続するパソコンのOSは
Windows® XP/2000/Meを推奨します。
（Windows® 98には対応しておりません）
上記以外のOSでの動作は保証しておりません。
Windows® XPは、Windows® XP operating systemの略です。
Windows® 2000は、Windows® 2000 operating systemの略です。
Windows® Meは、Windows® Millennium Edition operating systemの略です。
Windows® 98は、Windows® 98 operating systemの略です。

W32SAとパソコンを接続して通信する

お買い上げ時やフォーマット（初期化）後は、PCフォルダが作成されていませんので、miniSDメニュー画面（→P261）でPCフォルダを選択し作成してください。本体またはminiSDデータフォルダからPCフォルダにデータを保存した場合も作成されます。

1 W32SAにminiSDカードを取り付ける（→P260）

2 待受画面が表示されている状態でUSBケーブルWINをW32SAの外部接続端子に接続する

3 USBケーブルWINをパソコンのUSBポートに接続する

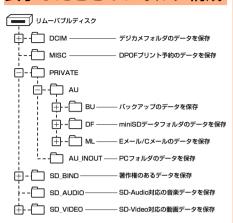
パソコンが完全に起動している状態で、USBケーブルWIN（別売）を接続してください。

4 OK→「マスストレージモード」を選択→選択→OK

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、W32SAのminiSDカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。

※画面はWindows® XPの例です。

miniSD™メモリカード

miniSDカードをパソコンで表示したときのフォルダ構成

お知らせ

- パソコンとのデータの読み書きは、PCフォルダ(AU_INOUTフォルダ)をご利用ください。
  - ・W32SAからパソコンにデータを保存する場合
    マスストレージモードを開始する前に、データフォルダ(本体、miniSDカード)のデータを、PCフォルダに保存してください。(→P248)
  - ・パソコンからW32SAにデータを保存する場合
    「AU_INOUT」フォルダにデータを保存し、マスストレージモードを終了後、PCフォルダで［メニュー］を押して「本体へ移動」をおこなってください。本体のデータフォルダにデータが移動し、再生や機能登録などをおこなうことができます。
    「AU_INOUT」フォルダ以外にデータを書き込んだ場合、W32SAでデータを再生・認識できない場合があります。
- パソコンからPCフォルダ(AU_INOUTフォルダ)にサブフォルダを作成してもW32SAでは、認識されません。
- SD-Video規格対応のAV機器(→P264)などで録画した場合は自動的にフォルダ・ファイルが作成されます。パソコンからSD_VIDEOフォルダに追加する場合はサブフォルダ名：PRLxxx、ファイル名：MOLxxx.ASFとしてください。「xxx」は0～9、A～Fの半角英数字(000は除く)を用いた場合のみ認識されます。

パソコンからUSBケーブルWIN(別売)を取り外す

パソコンとの通信を終了してUSBケーブルWIN(別売)を取り外す場合は、次の手順でおこなってください。

●Windows® XPの場合

1 Windows® XPのタスクバー上のアイコンを左クリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」をクリックする

USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (E:) を安全に取り外します

2 「ハードウェアの取り外し」というポップアップ画面が表示されたら、「クローズ」ボタンをクリックする

P271の手順3に進んでください。

●Windows® 2000の場合

1 Windows® 2000のタスクバー上のアイコンを左クリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」をクリックする

USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (F:) を停止します

2 「ハードウェアの取り外し」ダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックする

P271の手順3に進んでください。

●Windows® Me の場合

1 **Windows® Meのタスクバー上のアイコンを左クリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」をクリックする**

USB Mass Storage - ドライブ (E:) を停止します

2 **「ハードウェアの取り外し」ダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックする**

3 **パソコンでの操作終了。USBケーブルWINをW32SAとパソコンから取り外す**

お知らせ

- 「ハードウェアの取り外し」手順をおこなわずにUSBケーブルWIN(別売)を抜くと、パソコン上での編集内容が反映されない場合があります。
- 「ハードウェアの取り外し」手順を終了すると、W32SAのディスプレイにUSBケーブルWIN(別売)を抜いても良い旨のメッセージが表示されますので、確認してから抜いてください。(Windows® XP、2000の場合のみ)
- データの読み書きをしているときは、取り外し手順をおこなわないでください。

※ Windows® Meでは表示が消えてもデータの読み書きをおこなっている場合がありますのでご注意ください。

マスストレージモードについて

- W32SAとパソコンを通信させているときは、以下の点にご注意ください。
  - ・通信中にUSBケーブルWIN(別売)を抜かないでください。
  - ・通信中にminiSDカードを取り出さないでください。
  - ・通信中に電池パックを取り外さないでください。
  - ・パソコン上でminiSDカードのフォルダ名・ファイル名を変更したり、無理にデータを書き込んだりしないでください。
  - ・電池の残量には十分ご注意ください。電池の残量が少なくなったときは、電池が切れる前に充電するか、通信を終了させてください。(パソコンのエラーやデータの破損、W32SAの不具合の原因となります。)
- マスストレージモード中は、W32SAからUSBケーブルWIN(別売)を抜くまでは、着信、発信、メール送受信、EZweb接続はできません。
- 電池レベルが1以下の場合、マスストレージモード機能をご利用できません。卓上ホルダを使って充電をしながら、または電池残量が十分なときにご利用になることをお勧めします。
- miniSDカードはW32SAでフォーマットされたものをご使用ください。パソコンなどでフォーマットされたminiSDカードをご使用になると、W32SAで認識できない場合があります。
- マスストレージモード中は、パソコンの電源を切ったり、休止状態にしないでください。再度パソコンを起動しても、通信できなくなる場合があります。
- メインメニュー 6 4 →「実行」を選択→ 選択 →USBケーブルWIN(別売)をW32SAとパソコンに接続してもマスストレージモードを利用できます。

ミュージックプレイヤー

ミュージックプレイヤーは本体やminiSDカードに保存されている着うたフルTMや着うた®、EZ・FMで録音したデータ、SD-Audio規格対応の音楽データなどを再生できる機能です。音楽をBGMとして再生しながらW32SAを操作することもできます。

ミュージックプレイヤーで再生する

1 メインメニュー→「ミュージックプレイヤー」を選択→選択

着うたフルメニュー(→P181)、FMトランスミッター(→P279)から選択することもできます。

2 一覧

3 「(プレイリスト)」、「(データフォルダ)」、「(miniSD)」のいずれかを選択

プレイリスト	プレイリストを一覧表示(→P273)
データフォルダ	データフォルダに保存されている音楽データを一覧表示
miniSD	miniSDカードに保存されている音楽データを一覧表示

4 フォルダを選択→選択

ユーザーフォルダ	ユーザーフォルダ内のデータを選択(「データフォルダ」選択時のみ表示)
着うたフル	着うたフルTMから選択
サウンド	着うた®、EZ・FM録音データから選択
SD-Audio	SD-Audio規格対応の音楽データから選択(「miniSD」選択時のみ表示)

5 音楽データを選択→再生

<再生画面>

①再生データの種類
- ：プレイリスト
- ：本体内のデータ
- ：miniSDカード内のデータ

②イコライザーの種類
- BASS
- CLEAR
- ROCK
- POP
- OFF

③再生モード
- ALL：全曲
- 1：単曲
- RANDOM：ランダム

④リピート
- ：リピートON

再生中は次の操作ができます。

操作キー	操作内容
、/	音量調節※1
▮▮	一時停止
/ を長押し(約1秒以上)	早送り
/ を長押し(約1秒以上)	巻き戻し
*	前の曲を再生
#	次の曲を再生
5	再生中機能のガイドを表示
7	イコライザー設定
8	再生モード切替
9	リピート再生ON/OFF切替
0	再生しているプレイリストに登録された曲を一覧表示※2

※1 音量は1～20段階、消音に設定できます。
※2 プレイリスト再生時のみ

ご注意

- 再生制限のある音楽データは、ミュージックプレイヤーでは再生できません。
- miniSDカードのデータを参照中はminiSDカードを抜かないでください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

お知らせ

- 手順1でミュージックプレイヤーをFMトランスミッター（→P279）から選択した場合、スピーカーやイヤホンから音は鳴りません。
- マナーモード設定中のスピーカー音量についてはP53をご参照ください。
  イヤホン装着時（→P365）はマナーモードの設定にかかわらず、ミュージックプレイヤーの音量が優先になります。
- miniSDカードの「SD-Audioフォルダ」へ音楽データ（SD-Audio規格で保存されたAAC形式のデータ）を書き込む方法には、下記の方法があります。
  - ・miniSDカードを装着したW32SAとパソコンをUSBケーブルWIN（別売）で接続し、書き込む。
  - ・miniSDカードを装着した著作権保護機能に対応したカードリーダー（市販品）とパソコンを接続し、書き込む。

  どちらの場合でもパソコンの専用のアプリケーション（市販品）が必要となります。
  アプリケーションの操作方法などは、アプリケーションに付属の取扱説明書をご参照ください。
  推奨アプリケーションは、松下製SD-Jukebox（市販品）です。
  詳しくは下記のURLをご参照ください。
  http://panasonic.jp/support/software/sdjb/index.html
- 音楽データの形式やminiSDカードの状態、保存方法などによっては再生できない場合もあります。
- データを再生中に電話の着信や、各種アラームの通知音が鳴ったときなどには、ミュージックプレイヤーが終了します。
- 本体やminiSDカード内の音楽データの再生途中にミュージックプレイヤーを終了させた場合、再生が終了したところまでで一時停止します。
  再度ミュージックプレイヤーを起動させると続きから再生することができます。
  ただし、W32SAの電源を切ったり、再生途中のデータを消去した場合などには、続きから再生することはできません。
  また、miniSDカード内のデータを再生中の場合にminiSDカードを抜くと続きから再生することはできません。

プレイリストを作成する

本体やminiSDカードに保存されている音楽データからお好きなデータを集めてプレイリストを作成してまとめて再生することができます。

プレイリストの種類	概　要
ユーザーリスト	本体やminiSDカードに保存されている音楽データから作成
SD-Audioリスト	miniSDカードのSD-Audioフォルダに保存されている音楽データから作成

ユーザーリストは8件、SD-Audioリストは99件まで作成でき、ともに最大99曲まで登録できます。

プレイリストに曲を登録する

1 メインメニュー→「ミュージックプレイヤー」を選択→ 選択

2 一覧

3 「（プレイリスト）」を選択

4 「ユーザーリスト」または「SD-Audioリスト」を選択→ 選択

<リスト一覧画面>

5 リストを選択→ 編集

6 登録先を選択→ 選択

7 フォルダを選択→ 選択

データフォルダ	データフォルダに保存されている音楽データを一覧表示（ユーザーリスト作成時のみ選択可能）
miniSDデータフォルダ	miniSDカードに保存されている音楽データを一覧表示（ユーザーリスト作成時のみ選択可能）
SD-Audio	SD-Audio規格対応の音楽データから選択

ミュージックプレイヤー

8 **音楽データを選択→［選択］**

さらに音楽データを登録する場合は、手順6～8を繰り返してください。

9 **［完了］**

お知らせ

- 登録を変更するには、手順6で登録されている音楽データを選択して［選択］を押し、「変更」を選択して［OK］を押し、変更する音楽データを選択します。
- 曲順を並べ替えるには、手順6で［並替］を押し、並べ替える音楽データを選択して［選択］を押し、移動先を選択して［確定］を押します。
- 登録を解除するには、手順6で登録されている音楽データを選択して［選択］を押し、「1件解除」または「全件解除」を選択して［OK］を押し、「YES」を選択して［OK］を押します。

プレイリストを再生する

1 **リスト一覧画面でプレイリストを選択して［再生］**

再生中の操作についてはP272をご参照ください。

お知らせ

- 登録先に対象データが存在しない場合や登録されたデータが再生できない場合は対象データがスキップして再生されます。
- miniSDカードのデータが登録されたプレイリストを再生するときはminiSDカードを抜かないでください。
- プレイリストを再生中に(0)を押すと、再生中のプレイリストに入っている音楽データを一覧表示することができます。一覧表示中に(◎)で音楽データを選択し、再生することもできます。

設定を変更する

ミュージックプレイヤーの再生方法やデザイン、ミュージックプレイヤーを起動してから終了するまでの時間などを設定します。

再生設定を変更する

［お買い上げ時：(リピート)　OFF］
：(再生モード)全曲］

リピート再生したり、曲順をランダムで再生させるように設定します。

1 **再生画面(→P272)で［メニュー］→「プレイヤー設定」を選択→［OK］**

2 **「再生設定」を選択→［選択］**

3 **「リピート」または「再生モード」を選択→［選択］**

《「リピート」を選択した場合》

4 **「ON」または「OFF」を選択→［設定］**

《「再生モード」を選択した場合》

4 **再生モードを選択→［設定］**

全曲	選択した曲からリストの順で全曲再生
単曲	選択した曲のみを再生
ランダム	選択した曲からリスト内の曲をランダムで再生

お知らせ

- 再生画面で(9)を押すとリピートのON／OFF、(8)を押すと再生モードを切り替えることができます。

ミュージックプレイヤー

イコライザーを設定する

［お買い上げ時：OFF］

音質を変更することができます。

1 再生画面で［メニュー］→「プレイヤー設定」を選択→［OK］

2 「イコライザー」を選択→［選択］

3 種類を選択→［設定］

「Bass」、「Clear」、「Rock」、「Pop」、「OFF」から選択できます。
再生中の場合、［プレビュー］を押すと音質を確認することができます。［*］／［#］で前後の種類に切り替えられます。

お知らせ

- 再生画面で［7］を押すとイコライザーの種類を切り替えることができます。

デザインを変更する

［お買い上げ時：プレイヤーボックス］

1 再生画面で［メニュー］→「プレイヤー設定」を選択→［OK］

2 「スキン選択」を選択→［選択］

3 デザインを選択→［設定］

「プレイヤーボックス」、「アクア」、「ディズニー」から選択できます。
［プレビュー］を押すとデザインを表示できます。
［*］／［#］で前後のデザインに切り替えられます。

出力先を設定する

［お買い上げ時：スピーカー／イヤホン］

1 再生画面で［メニュー］→「プレイヤー設定」を選択→［OK］

2 「出力先」を選択→［選択］

3 出力先を選択→［設定］

スピーカー／イヤホン	本体のスピーカーまたは本体に接続したイヤホンから出力
FMトランスミッター※	FMトランスミッターで出力

※ 出力先をFMトランスミッターに設定すると、FMチューナーを搭載するコンポやカーステレオなどで音楽を聞くことができます。（→P279）

お知らせ

- FMトランスミッターに設定すると再生画面に［アイコン］が表示されます。
- FMトランスミッター（→P279）に設定すると、スピーカーやイヤホンから音は鳴りません。
- ミュージックプレイヤーを終了すると、「スピーカー／イヤホン」に戻ります。

終了時間を設定する

［お買い上げ時：2時間後］

設定した時間内に何もキー操作がおこなわれないと、ミュージックプレイヤーが自動的に終了するように設定します。

1 再生画面で［メニュー］→「プレイヤー設定」を選択→［OK］

2 「終了時間」を選択→［選択］

3 時間を選択→［設定］

お知らせ

- BGM再生中（→P276）に設定した時間が経過した場合は、画面の♪が消え再生を終了します。

ミュージックプレイヤーで使える機能

ミュージックプレイヤーで以下の操作をおこなうことができます。メニューの項目は操作するときの状況により異なります。

1 再生画面／リスト一覧画面(→P272、273)で［メニュー］

項 目	概 要	ページ
BGM再生	BGM再生への切替	276
リスト	選択したプレイリストに登録されている曲を一覧表示	－
タイトル編集	ユーザーリスト、SD-Audioリストのタイトル編集	247
プレイリスト消去	ユーザーリスト、SD-Audioリストの消去	276
プレイヤー設定	ミュージックプレイヤーの設定を変更	274
画像表示※	SD-Audioデータに設定されている画像を表示	－
情報表示※	着うたフル™の歌詞を表示	－
詳細情報	データの詳細情報を表示	－
楽曲詳細表示	着うたフル™の楽曲詳細情報を表示	－
フラッシュ／イメージ	着うたフル™再生中に表示される画像を切替	－

※［前へ］／［次へ］が表示されている場合は表示切替ができます。

BGMとして再生する

EZwebにアクセスしたり、メール作成など、他の機能の操作をおこないながら音楽を再生することができます。

1 リスト一覧画面(→P273)で［メニュー］→「BGM再生」を選択→［OK］

再生しながら待受画面に戻ります。

お知らせ

- BGM再生中は画面に♪が表示されます。
- 再生画面で［BGM］を押したり、［PWR］を押して「BGM再生」を選択して［OK］を押した場合でもBGM再生されます。
- BGM再生を終了するには、待受画面で［PWR］を押し「BGM再生終了」を選択して［OK］を押します。
- 音量を変えたり、早送りなどをする場合は、ミュージックプレイヤーを呼び出し、再生画面で操作してください。
- 電話の着信、メールの受信など、音データ、動画データの再生や録音、EZwebでのダウンロードなどをおこなった場合は、BGM再生を一時中断し、動作終了後に再開します。
- 次の機能を呼び出すとBGM再生は終了します。

機 能
電話の発信
ICレコーダー／カメラ機能／ビデオプレイヤー
miniSDカード
機能リセット／メモリリセット／オールリセット
赤外線通信
EZアプリ(EZテレビ、EZ・FM、EZナビウォークなど)
マスストレージモード／プリントモード／データ転送

プレイリストを消去する

1 リスト一覧画面で消去するプレイリストを選択

2 ［メニュー］→「プレイリスト消去」を選択→［OK］

3 「YES」を選択→［OK］

ビデオプレイヤー

ビデオプレイヤーは本体やminiSDカードに保存されているムービーやEZムービー、SD-Video規格対応の動画を再生できる機能です。

ビデオプレイヤーで再生する

1 メインメニュー→「ビデオプレイヤー」を選択→選択

FMトランスミッター(→P279)から選択することもできます。

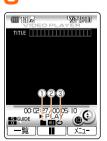
2 一覧

3 「(データフォルダ)」、「(miniSD)」のいずれかを選択

データフォルダ	データフォルダに保存されている動画を一覧表示
miniSD	miniSDカードに保存されている動画を一覧表示

4 フォルダを選択→選択

ユーザーフォルダ	ユーザーフォルダ内のデータを選択(「データフォルダ」選択時のみ表示)
ムービーフォルダ	ムービーから選択
EZムービー	EZムービーから選択
SD-Video	SD-Video規格対応の動画から選択(「miniSD」選択時のみ表示)

5 動画を選択→再生

<再生画面>

①再生データの種類
：本体内のデータ
：miniSDカード内のデータ
②再生モード
1：選択データ
ALL：全データ
③リピート
：リピートON

再生中は次の操作ができます。

操作キー	操作内容
◎、↕/◎	音量調節※1
■■/▶	一時停止／解除
再生中に◎/◎を長押し(約1秒以上)	早送り
一時停止中に◎	コマ送り
再生中に◎/◎を長押し(約1秒以上)	巻き戻し
一時停止中に◎	コマ戻し
＊	前のデータを再生
＃	次のデータを再生
2	時短再生(約1.5倍速で再生)※2／解除
5	再生中機能のガイドを表示
8	再生モード切替
9	リピート再生ON/OFF切替
0	画像を拡大／縮小

※1 音量は1〜20段階、消音に設定できます。
※2 音声のないデータは時短再生できません。

ご注意

- 再生制限のあるEZムービーは、ビデオプレイヤーでは再生できません。
- miniSDカードのデータを参照中はminiSDカードを抜かないでください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

お知らせ

- 再生画面でメニュー→「詳細情報」を選択→OKと操作すると、選択したデータの詳細情報を確認できます。
- 手順1でビデオプレイヤーをFMトランスミッター(→P279)から選択した場合、スピーカーやイヤホンから音は鳴りません。
- マナーモード設定中のスピーカー音量についてはP53をご参照ください。
イヤホン装着時(→P365)はマナーモードの設定にかかわらず、ビデオプレイヤーの音量が優先になります。
- 動画の形式やminiSDカードの状態、保存方法などによっては再生できない場合もあります。

- 本体やminiSDカード内の動画の再生途中にビデオプレイヤーを終了させた場合、再生が終了したところまでで一時停止します。再度ビデオプレイヤーを起動させるとメッセージが表示され、続きから再生することができます。ただし、W32SAの電源を切ったり、再生途中のデータを消去した場合などには、続きから再生することはできません。また、miniSDカード内のデータを再生中の場合にminiSDカードを抜くと、続きから再生することはできません。

設定を変更する

ビデオプレイヤーの再生方法やデザインなどを設定します。

再生設定を変更する

[お買い上げ時：(リピート) OFF]
：(再生モード) 選択データ]

1 再生画面(→P277)で［ﾒﾆｭｰ］
→「プレイヤー設定」を選択→［OK］

2 「リピート」または「再生モード」を選択→［選択］

《「リピート」を選択した場合》

3 「ON」または「OFF」を選択→［設定］

《「再生モード」を選択した場合》

3 再生モードを選択→［設定］

選択データ	選択したデータのみを再生
全データ	選択したフォルダ内の全データを再生

お知らせ

- 再生画面で(9)を押すとリピートのON／OFF、(8)を押すと再生モードを切り替えることができます。

デザインを変更する

[お買い上げ時：プレイヤーボックス]

1 再生画面で［ﾒﾆｭｰ］
→「プレイヤー設定」を選択→［OK］

2 「スキン選択」を選択→［選択］

3 デザインを選択→［設定］

「プレイヤーボックス」、「アクア」、「ディズニー」から選択できます。
［ﾌﾟﾚﾋﾞｭｰ］を押すとデザインを表示できます。
(＊)／(#)で前後のデザインに切り替えられます。

出力先を設定する

[お買い上げ時：スピーカー／イヤホン]

1 再生画面で［ﾒﾆｭｰ］→
「プレイヤー設定」を選択→［OK］

2 「出力先」を選択→［選択］

3 出力先を選択→［設定］

スピーカー／イヤホン	本体のスピーカーまたは本体に接続したイヤホンから出力
FMトランスミッター※	FMトランスミッターで出力

※ 出力先をFMトランスミッターに設定すると、FMチューナーを搭載するコンポやカーステレオなどで動画の音声を聞くことができます。(→P279)

お知らせ

- FMトランスミッターに設定すると再生画面にFMが表示されます。
- FMトランスミッター(→P279)に設定すると、スピーカーやイヤホンから音は鳴りません。
- ビデオプレイヤーを終了すると、「スピーカー／イヤホン」に戻ります。

FMトランスミッター

W32SAのミュージックプレイヤーやビデオプレイヤーの音声をFM電波で送信し、FMチューナーを搭載するミニコンポやカーステレオなどで再生できます。

ご利用になる前に

- FMトランスミッターは、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用しています。このため、受信側の機器(ミニコンポやカーステレオなど)や周囲の状況(カーステレオの場合は、車種、アンテナの設置位置、走行状況などを含む)により、ノイズや音の途切れ・歪みなどが発生する場合があります。
- W32SAと受信側の機器との間に障害物がある場合や、W32SAに金属類を近づけた場合なども、ノイズや音の途切れ・歪みなどの原因になりますので避けてください。
- ノイズや音の途切れ・歪みなどが発生する場合は、W32SAの向きを変えてみて(W32SAを受信側の機器のアンテナに向けるようにしてください)、もっとも良好に聞こえる方向を探してください。

FMトランスミッターを起動する

1 **メインメニュー→「便利ツール」を選択→選択→「FMトランスミッター」を選択→選択**

2 **「ミュージックプレイヤー」または「ビデオプレイヤー」を選択→選択**

選択した機能に移行し、音声をFM電波で送信します。

3 **受信側の機器で、周波数を合わせる**

周波数については、「FM電波の周波数を設定する」をご参照ください。

お知らせ

- 音量は、ミュージックプレイヤーやビデオプレイヤーで設定した音量で出力されます。
- FMトランスミッター出力中は、本体のスピーカー／イヤホンからミュージックプレイヤーやビデオプレイヤーの音声は出力されません。ただし、その他の音声(音声着信など)はFMトランスミッター出力を一時中断し、本体のスピーカー／イヤホンから出力されます。
- 三洋平型ステレオイヤホン03などのイヤホン類を接続した状態や、USBケーブルWIN(別売)を使ってパソコンなどと接続した状態では、FMトランスミッターをお使いになることはできません。
- 充電しながらFMトランスミッターをお使いになることはできません。
- FMトランスミッター出力中に、三洋平型ステレオイヤホン03などのイヤホン類を接続したり、USBケーブルWIN(別売)を使ってパソコンなどと接続したり、充電を開始すると、FMトランスミッターは終了し、音声はW32SAのスピーカー／イヤホンから聞こえるようになります。また、これらの機器を取り外しても、FMトランスミッターは終了したままです。
- W32SA本体に何も接続しない状態でご使用ください。

FM電波の周波数を設定する

[お買い上げ時：79.1 MHz]

1 **メインメニュー→「便利ツール」を選択→選択→「FMトランスミッター」を選択→選択**

2 **「周波数設定」を選択→選択**

3 **(方向キー)で周波数を選択→設定**

0～9を押して周波数を入力できます。受信側の機器と周波数が合うと、確認音が聞こえます。

お知らせ

- FM放送局の電波の干渉を避けるため、FM放送局の周波数とは異なる周波数に設定してください。

基本設定

基本設定一覧

※通話中はご利用になれない機能です。

■M0　プロフィール

No.	機能名	ページ
M0	プロフィール	301

■M1　時間／料金／申込

No.	機能名	ページ
M11※	料金照会	44
M12	時間／料金	44
M13	通話時間表示	45
M14	通話料金表示	45
M15	通話料金レート	45
M16※	各種申込	45

■M2　音／バイブ

No.	機能名	ページ
M211※	音声着信	281
M212※	Eメール受信	281
M213※	指定外Eメール	281
M214※	お知らせ受信	281
M215※	Cメール受信	281
M221※	キー操作音	284
M222	OK効果音	284
M223	NG効果音	284
M224※	オープントーン	285
M225※	クローズトーン	285
M226	充電開始音	285
M227	充電完了音	285
M23※	ウェイクアップ	286
M24※	パワーオフ	286
M251※	イヤホン種類	49
M252※	音出力先	49
M253※	オート着信	50
M26	呼出バイブ	39
M27	ボイス通知機能	286
M28※	絵文字deメロディ	287

■M3　画面表示

No.	機能名	ページ
M311※	待受画面	288
M312	照明	291
M313	明るさ設定	291
M314	節電画面	291
M315※	メール通信中画面	292
M316※	背景画像表示	292
M321	通知表示	293
M322	明るさ設定	293
M33※	ピクト設定	293
M341	入力文字	294
M342	メール表示	294
M343	EZweb表示	294
M344	アドレス帳一覧	294
M345	電話番号入力	294
M35	Set Language	294
M36※	画面テイスト	294
M371	通話イルミネーション	295
M372※	お知らせランプ	295
M38※	からくり時計	295

■M4　プライバシー

No.	機能名	ページ
M41	ロックNo.変更	297
M42	発信者番号通知	40
M431※	オートロック	297
M432※	遠隔オートロック	298
M433※	ダイヤル発信制限	299
M434※	アドレス帳制限	299
M435※	メール制限	299
M436※	EZweb制限	299
M437※	EZアプリ制限	299
M44	着信拒否	47
M45	ワンコールカット機能	46
M461※	学習情報リセット	299
M462※	機能リセット	299
M463※	メモリリセット	299
M464※	EZアプリリセット	299
M465※	オールリセット	299
M47	シークレット	300

■M5　ユーザー補助

No.	機能名	ページ
M511	入力設定	72､73
M512	定型文編集	73
M513	顔文字編集	73
M514	ユーザー辞書編集	74
M515※	ダウンロード辞書	74
M521	オープン通話	50
M522	クローズ終話	50
M53	自動時刻補正	34
M54	市外局番メモリ	39
M55※	電波OFFモード	300
M56	ハンズフリー操作	51
M571	留守伝言再生	340
M572	留守番開始1	338
M573	留守番開始2	338
M574	留守番停止	338
M575	応答内容変更	341
M576	英語ガイダンス	343
M577	日本語ガイダンス	343
M578	割込通話開始	348
M579	割込通話停止	348
M581※	アップデート開始	312
M582※	自動設定	311
M583※	予約時刻	312

■M6　通信

No.	機能名	ページ
M61※	通信環境確認	354
M621※	ファイル送信	254
M622※	ファイル受信	255
M623※	PIMデータ送信	255
M624※	PIMデータ受信	255
M63※	プリントモード	256
M64※	マスストレージモード	269

■M#　ガイド機能

No.	機能名	ページ
M#1	操作ガイド	325
M#2	ピクトガイド	325

着信設定［M21］

電話がかかってきたときやメールを受信したときの音、音量、画像、バイブレータ、着信ランプ、メール受信の通知時間を場面ごとに設定することができます。
お買い上げ時の設定はP376をご参照ください。

1 メインメニュー 2 1

着信種別	概　要
音声着信 ［M211］	電話がかかってきたとき
Eメール受信 ［M212］	Eメールを受信したとき
指定外Eメール ［M213］	指定外のEメール(→P78)を受信したとき
お知らせ受信 ［M214］	サーバにEメールを受信したとき、伝言お知らせや着信お知らせ、番組お知らせ機能(→P188)による通知などがあったとき
Cメール受信 ［M215］	Cメールを受信したとき

2 **着信種別を選択→選択**

「音声着信」を選択した場合は手順4へ進みます。

3 **「ON」を選択→設定**

4 **項目を選択→選択**

着信種別	項目					
	♪	音量	画像	バイブ	ランプ	時間
音声着信	○	○	○	○	○	
Eメール受信	○	○	○	○	○	○
指定外Eメール	○	○	○	○	○	○
お知らせ受信	○	○		○	○	○
Cメール受信	○	○	○	○	○	○

各項目の入力方法はP282、283をご参照ください。

5 **保存**

お知らせ

- 付属の三洋平型ステレオイヤホン03または平型(スイッチ付／ステレオ)イヤホンマイク(別売)をご利用の場合は、音量を「OFF」に設定していても、各着信(受信)時にイヤホンからは最小の音量で聞こえます。
- 着信(受信)音はイヤホンとスピーカーの両方から聞こえます。イヤホン接続中にスピーカーが消音になるように設定できます。(→P49)
- 音量一括設定 を押すと着信設定内すべての音量を一括で設定できます。ただし、「STEP↑」、「STEP↓」を設定することはできません。
- リハーサル を押すと設定内容を確認できます。
- アドレス帳で着信動作を設定している相手から着信があったときの優先順位は、次のとおりです。
  ①アドレス帳(個人)の個別設定
  ②アドレス帳(グループ)のグループ別設定
  ③着信設定
- 絵文字deメロディを「ON」に設定した場合の優先順位はP287をご参照ください。
- 音声着信音量を「OFF」に設定すると、待受画面に が表示されます。
- 音声着信のバイブレータ設定を「OFF」以外にすると、待受画面に が表示されます。
- EZwebやEZアプリ操作中などは、お知らせ受信音が鳴りません。

音

1 ♪(音)を選択→選択

2 音参照先を選択→選択

3 音を選択→設定

お知らせ

- 画像つきの音データを選択した場合は (画像)の設定ができません。
- 画像つきの音データは、「音声着信」でのみ設定できます。
- 音の参照先は下表のとおりです。

音参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択 ・Just a few days ・Green forest ・革命のエチュード ・ゆるやかなワルツ ・ミッキーとなかま達※1 ・ミッキーマウス(Eメールだよ) ・ミッキーマウス(メッセージだよ) ・ミッキーマウス(何かがきたよ) ・ミッキーマウス(君にだよ) ・グーフィー(グーフィーだよ) ・Ready Go Around ・Happy Times ・Hallelujah ・Fantastic Scale ・音なし※2　・パターン1～5 ・お知らせ通知音※3
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面でminiSDを押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能
EZwebで探す	EZwebへ接続
シャッフル着信	10曲まで登録できます。同じ曲を複数登録することもできます。

※1「音声着信」でのみ表示されます。
※2 (音量)の設定に関係なく着信音(または受信音)が鳴らなくなります。
※3「音声着信」では表示されません。

- 「EZwebで探す」を選択したときは、次の選択をおこなう場合があります。

確定して接続	直前まで選択していた設定を保存してEZwebへ接続
未確定で接続	直前まで選択していた設定を保存しないでEZwebへ接続
中止	EZwebへ接続しない

「シャッフル着信」を選択する場合

着信(受信)があると、登録した複数の着信音(受信音)の中からランダムに1曲を選択して鳴らします。

1 ♪(音)を選択→選択

2 「シャッフル着信」を選択→編集

3 「新規登録」を選択→選択

登録済みの項目を選択して解除を押すと、「1件解除」または「全件解除」することができます。

4 音参照先を選択→選択

5 音を選択→設定

6 手順3～5を繰り返す

10曲まで登録できます。同じ曲を複数登録することもできます。

7 完了→選択

お知らせ

- シャッフル着信には画像つきの音データを設定できません。

音量

1 (音量)を選択→選択→STEP↓STEP↑または で音量を調節→設定

「OFF」(無音)、「Level1」～「Level5」で調節できます。

STEP↑:Level1の音量からだんだん大きくなる。

STEP↓:Level5の音量からだんだん小さくなる。

画像

1 （画像）を選択→[選択]→画像参照先を選択→[選択]

画像参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択 ・クリスタルアクア ・グルービングシルバー ・レイヤードオレンジ ・デュアルブラウン ・ミッキー＆ミニー
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面で[miniSD]を押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能
EZwebで探す	EZwebへ接続
OFF	画像は表示しない

2 画像を選択→[設定]

画像位置設定画面が表示された場合は手順3へ進みます。

3 で画像の表示位置を調節→[設定]

お知らせ

- 手順2で画像を選択して[ﾒﾆｭｰ]を押すとメニューが表示されます。

機　能	ページ
画像編集※	149
リサイズ※	153
サムネイル／リスト切替	247
詳細情報※	247
ソート※	249

※「オリジナル」選択時は表示されません。

バイブレータ

1 （バイブレータ）を選択→[選択]→項目を選択→[選択]

データ優先	音データのバイブレータパターンまたは「パターン1」で振動
パターン1～5	設定したパターンでバイブレータが振動
OFF	バイブレータは振動しない 続いて、マナーモード中のバイブレータパターン1～5を選択

2 バイブレータ強度を選択→[設定]

ランプ

1 （ランプ）を選択 →[選択]→項目を選択→[選択]

データ優先	音データのランプパターンまたは「パターン1」で点滅
パターン1～5	設定したパターンで点滅
OFF	着信ランプは点滅しない

2 カラーを選択→[設定]

6種類のカラーから選択できます。「ALL」は全種類のカラーでランプが点滅します。

お知らせ

- 音声着信の（ランプ）を「OFF」に設定することはできません。

通知時間

1 （通知時間）を選択→[選択]

2 「一曲鳴動」または「時間設定」を選択→[設定]

一曲鳴動	音の長さに合わせて通知
時間設定	音の長さに関係なく通知時間を設定（手順3へ進んでください）

3 通知時間を入力→[設定]

通知時間は01～60秒まで入力できます。

効果音［M22］

- キーを押した時の確認音（**キー操作音**）
- 設定・登録完了時の効果音（**OK効果音**）
- エラー時の効果音（**NG効果音**）
- 本体を開閉したときの効果音（**オープントーン、クローズトーン**）
- 充電時の効果音（**充電開始音、充電完了音**）

- メインメニュー 2 2 → 音量一括設定 を押すとすべての効果音の音量を一括で設定できます。

キー操作音［M221］

［お買い上げ時：OFF］

キーが確実に押されたかどうかを音で確認しながら操作できます。キー操作音の音量や音色が選べます。

1 メインメニュー 2 2 1

2 で音量を調節

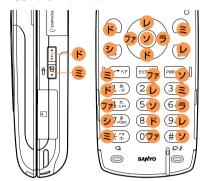
「OFF」（無音）、「Level1」～「Level5」で調節できます。

3 音色 → 音色を選択 → 設定

「Pi Po Pa」、「音階」、「単一音」から選択できます。

4 設定

お知らせ

- 音色を「音階」に設定した場合のキーと音階は次の図のようになります。

- 「Pi Po Pa」、「音階」を設定していてもロックNo.やパスワードの入力時には、「単一音」が鳴ります。

OK効果音［M222］
NG効果音［M223］

［お買い上げ時：Level1］

設定・登録完了、エラー時の効果音の音量を設定します。

〈例〉「OK効果音」を設定する場合

1 メインメニュー 2 2 2

2 で音量を調節 → 設定

「OFF」（無音）、「Level1」～「Level5」で調節できます。

基本設定

オープントーン［M224］クローズトーン［M225］

［お買い上げ時：（音量） Level 1］
：（音色） ハープ］

本体を開閉したときの音量や音色を設定します。

〈例〉「オープントーン」を設定する場合

1 メインメニュー 2 2 4

2 ◎で音量を調節

「OFF」（無音）、「Level 1」〜「Level5」で調節できます。

3 音色→音色参照先を選択→選択

音色参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択 ・オープントーン： ハープ ミッキーマウス（やあ！） ・クローズトーン： ハープ ミッキーマウス（ハハッ！）
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面でminiSDを押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能
EZwebで探す	EZwebへ接続

4 音色を選択→設定

5 設定

充電開始音［M226］充電完了音［M227］

［お買い上げ時：（音量） Level 1］
：（音色・充電開始音） ピッ］
：（音色・充電完了音）ピピッ］

充電の開始、完了時の音量や音色を設定します。

〈例〉「充電開始音」を設定する場合

1 メインメニュー 2 2 6

2 ◎で音量を調節

「OFF」（無音）、「Level 1」〜「Level5」で調節できます。

3 音色→音色を選択→設定

「ピッ」、「ピピッ」、「オルゴール」から選択できます。

4 設定

ウェイクアップ［M23］パワーオフ［M24］

［お買い上げ時：ON］

電源を入れたり切ったりしたときの効果音や画像など各種効果を設定します。
お買い上げ時の設定について、詳細はP377をご参照ください。

〈例〉「ウェイクアップ」を設定する場合

1 メインメニュー 2 3

2 「ON」を選択→ 設定

3 項目を選択→ 選択

（音）、（画像）、（バイブレータ）、（ランプ）の設定方法は、P282、283をご参照ください。

音／画像参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択 ・ウェイクアップ音： ハープ ミッキーマウス（ハロー！） ・ウェイクアップ画像： ウェイクアップアニメ ミッキーマウス ・パワーオフ音： ハープ ミッキーマウス（バイバイ） ・パワーオフ画像： パワーオフアニメ ミッキーマウス
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面で miniSD を押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能
EZwebで探す	EZwebへ接続
OFF※	画像は表示しない

※ 音の場合は、「OFF」が表示されません。

4 保存

お知らせ

- （音）で画像つきの音データを選択した場合は（画像）の設定ができません。
- リバーサル を押すと設定内容を確認できます。
- 音量は音声着信（→P281）に従います。

ボイス通知機能［M27］

［お買い上げ時：時刻＋各種通知］

待受中や閉じた状態でサブディスプレイが消灯しているときに を押すと現在の時刻や不在着信などの通知があることをアナウンスでお知らせします。

1 メインメニュー 2 7

2 通知内容を選択→ 設定

時刻	現在時刻をお知らせ
各種通知	各種通知をお知らせ
時刻＋各種通知	現在時刻と各種通知をお知らせ
OFF	アナウンスなし

アナウンスの内容

通知の種類	アナウンス
時刻	「XX時XX分です」
不在着信通知	「不在着信があります」
簡易留守メモ通知	「簡易留守メモがあります」
メール通知（Eメール、Cメール、サーバメール）	「メールがあります」
アラーム通知（タスクアラーム、スケジュールアラーム、EZテレビスタート）	「アラームがあります」
EZチャンネル通知	「EZチャンネルがあります」
未確認通知がない場合	「新着通知はありません」
通知内容が複数ある場合	「お知らせ通知があります」
新着通知がある場合	「新着の×××」

お知らせ

- 音声着信音量を「OFF」に設定またはスピーカー音量が「OFF」になるマナーモードを設定しているときは、アナウンスのかわりにバイブレータが振動します。
- 次の場合にはアナウンスもバイブレータも動作しません。
  - ・オートロック設定中（→P297）
  - ・サイドキー無効（→P54）を設定してW32SAを閉じている場合
  - ・電池残量がなくなった場合
  - ・EZチャンネルの更新失敗のお知らせの場合（状況によっては動作する場合があります。）

絵文字 de メロディ [M28]

［お買い上げ時：OFF］

絵文字deメロディ対象の絵文字を含むメールを受信したときに、絵文字に応じた着信を設定します。

1 メインメニュー 2 8

2 「ON」を選択→ 設定

3 優先設定の項目を選択→ 設定

個別設定優先	アドレス帳の個別E/Cメール受信の設定を優先
絵文字deメロディ優先	絵文字deメロディの設定を優先

お知らせ

- Eメールの場合は件名、Cメールの場合は本文に含まれる絵文字を対象とします。
- 複数の絵文字が含まれる場合、最初の絵文字の種別に従います。
- 「ON」に設定したときのメール受信音の優先順位は次のとおりです。
  - ・個別設定優先の場合
    ①アドレス帳（個人）の個別設定
    ②絵文字deメロディの設定
    ③アドレス帳（グループ）のグループ設定
    ④着信設定［M21］
  - ・絵文字deメロディ優先の場合
    ①絵文字deメロディの設定
    ②アドレス帳（個人）の個別設定
    ③アドレス帳（グループ）のグループ設定
    ④着信設定［M21］

絵文字 de メロディの設定を変更する

感情項目ごとに絵文字deメロディを設定する／しないと、メロディやランプの設定を変更します。

1 メインメニュー 2 8

2 編集

3 有効設定 →有効表現を選択→ 選択

お買い上げ時はすべて選択されています。選択を解除する場合は 解除 を押します。また◉を長押し（約1秒以上）で全選択／全解除ができます。

4 完了

5 感情項目を選択→ 選択

画面には対象絵文字の先頭9件のみ表示されます。

感情項目	対象絵文字
喜び	
怒り	
悲しみ	
LOVE	
あせり	
驚き	❕ ⁉ ‼

6 項目を選択→ 選択

♪（音）、💡（ランプ）の設定方法は、P282、283をご参照ください。

音参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択 ・喜び　・怒り　・悲しみ ・LOVE　・あせり　・驚き Eメール受信音と同じ（→P282）
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面で miniSD を押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能
EZwebで探す	EZwebへ接続

7 保存 → 完了

基本設定

メインディスプレイ［M31］

メインディスプレイに表示される画像の設定などができます。待受画面には壁紙や時計を選んで表示することができます。また、メールを送信中の画像を設定することもできます。

画像表示サイズ一覧

各画面で表示できる画像の最大サイズは以下のとおりです。

画面設定	サイズ（横×縦ドット）
壁紙	240×320
Eメール送受信、Cメール送信	240×197

壁紙設定［M311］

［お買い上げ時：ピンボール］

1 メインメニュー 3 1 1

2 「壁紙設定」を選択→ 選択

3 参照先を選択→ 選択

参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択 ・ピンボール ・パズル ・グルービングシルバー ・レイヤードオレンジ ・デュアルブラウン ・ミッキー＆ミニー
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面で miniSD を押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能
EZwebで探す	EZwebへ接続
OFF	画像は表示しない

4 画像を選択→ 設定

選択した画像のサイズや種類によっては、画像位置設定画面が表示されます。その場合は手順5へ進んでください。

5 ◎で表示位置を調節→ 設定

お知らせ

- 手順4で画像を選択して、メニュー を押すとメニューが表示されます。

機　能	ページ
画像編集※	149
リサイズ※	153
サムネイル／リスト切替	247
詳細情報※	247
ソート※	249

※「オリジナル」選択時には表示されません。

- 手順5で サイズ変更 を押すと、壁紙の画像表示サイズに合わせて画像サイズを変更することができます。（サイズによっては サイズ変更 は表示されません。）

操作キー	操作内容
サイズ変更 を1回押す	画像表示サイズの横幅に合わせてサイズ変更
サイズ変更 を2回押す	画像表示サイズの縦幅に合わせてサイズ変更
解除 を押す	元の画像サイズに戻る

- データフォルダからデータを呼び出して壁紙に設定することもできます。データフォルダで画像を再生し、 設定 を押して「ディスプレイ」を選択し 選択 を押します。画像位置設定の画面が表示された場合は、手順5をおこなってください。データの再生については、P250をご参照ください。
- 壁紙設定を「OFF」に設定すると、待受画面には画面テイストに設定されている画像が表示されます。

基本設定

時計設定［M311］

［お買い上げ時：デジタル時計a(小)］

待受画面に時計を表示することができます。
色変更が表示されている場合は、押すごとに時計の色を変更することができます。

「デジタル時計」、「アナログ時計」を表示する

1 メインメニュー 3 1 1

2 「時計設定」を選択→選択
→「デジタル時計」または
「アナログ時計」を選択→設定

3 参照先を選択→選択

参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択 ・デジタル時計： デジタル時計a(大) デジタル時計a(小) デジタル時計b(大) デジタル時計b(小) ミッキー＆ドナルド(大) ミッキー＆ドナルド(小) ・アナログ時計： アナログ時計a アナログ時計b ディズニー
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダー覧画面でminiSDを押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能

4 時計を選択→設定

5 で表示位置を調節→設定

選択した時計の表示サイズによっては位置の調節ができません。

「世界時計」を表示する

1 メインメニュー 3 1 1

2 「時計設定」を選択→選択
→「世界時計」を選択→設定

3 で都市を選択→選択

選択中の都市が地図上に点灯します。
サマータイムが設定できる都市では、サマータイムを押すとが表示され、時刻が1時間進みます。もう一度押すと、サマータイムが解除されます。

4 設定

「カレンダー」を表示する

1 メインメニュー 3 1 1

2 「時計設定」を選択→選択
→「カレンダー」を選択→設定

3 カレンダーの種類を選択→選択

5種類のカレンダーから選択できます。
「1ヶ月カレンダー(小)」、「2ヶ月カレンダー」を選択した場合は、で表示位置を調節することができます。

4 設定

手順3で「3ヶ月カレンダー」または「6ヶ月カレンダー」を選択し、待受アイコン表示が「ON」の場合は「YES」を選択→OKで設定できます。
「3ヶ月カレンダー」または「6ヶ月カレンダー」を設定した場合は、待受アイコン表示が「OFF」になります。

「日めくり手帳」を表示する

カレンダーに登録（表示）されている当日のスケジュールなどを待受画面に表示します。

1 メインメニュー 3 1 1

2 「時計設定」を選択→ 選択 →「日めくり手帳」を選択→ 設定

3 設定

切替 で日めくり手帳表示部に背景を表示するかしないかを切り替えることができます。待受アイコン表示が「ON」の場合は「YES」を選択→ OK で設定できます。

お知らせ

- 日めくり手帳を設定すると、待受アイコン表示が「OFF」になります。
- 毎日0時0分に日めくり手帳画面が更新されます。
- 日めくり手帳に表示される内容は次のとおりです。優先順位の高いデータから最大9件表示されます。

  ①名前※
  ②タスクリスト（期限時刻と内容）
  ③スケジュール（開始時刻と用件）
  ④日記（日付）
  ⑤データフォルダ（データタイトル）
  ⑥Eメール（件名）
  ⑦Cメール（本文）
  ⑧メモ帳（本文）
  ※プロフィールやアドレス帳に誕生日が登録されている場合
- カレンダーに登録されているアドレス帳、タスクリスト、スケジュール、日記のシークレット設定が「ON」になっているデータは、シークレット（→P300）が「OFF」に設定されていると表示されません。
- アドレス帳制限、メール制限が「ON」に設定されていると、その制限対象になっているデータは表示されません。

時計を表示しない

1 メインメニュー 3 1 1

2 「時計設定」を選択→ 選択 →「OFF」を選択→ 設定

待受アイコン表示［M311］

［お買い上げ時：ON］

待受画面に待受ランチャーメニュー（→P30）のアイコンを表示／非表示します。

1 メインメニュー 3 1 1

2 「待受アイコン表示」を選択→ 選択

3 「ON」または「OFF」を選択→ 設定

お知らせ

- 「OFF」に設定しても、待受画面で◎を押すと待受ランチャーメニューが表示されます。
- 時計設定が「3ヶ月カレンダー」、「6ヶ月カレンダー」または「日めくり手帳」の場合、待受アイコン表示を「ON」に設定し、「YES」を選択すると、時計設定は「デジタル時計a（小）」に変わります。

照明［M312］

［お買い上げ時：（ディスプレイ照明）ON］
：（キー照明）節電モード］
：（点灯時間）　10秒］

キーを押したときにディスプレイが点灯する／点灯しないと、ディスプレイとキー照明が点灯する時間などを設定します。

通常画面	メール、EZweb以外の通常操作中の照明を設定
メール画面	メール操作中の照明を設定
EZweb画面	EZweb操作中の照明を設定

〈例〉通常画面を設定する場合

1 メインメニュー 3 1 2

2 「通常画面」を選択→ 選択

3 「ディスプレイ照明」を選択→ 選択 →「ON」または「OFF」を選択 → 設定

4 「キー照明」を選択→ 選択 →モードを選択→ 設定

通常モード	周囲の明るさにかかわらず点灯
節電モード	暗い場所のみ点灯
OFF	消灯

5 「点灯時間」を選択→ 選択 →点灯時間を入力→ 設定

点灯時間は01〜60秒まで入力できます。

ご注意

- キー照明を「節電モード」に設定した場合でも、薄暗いところなど周囲の明暗に光センサーが反応しにくい場合は、照明の点灯／消灯が働かないことがあります。

お知らせ

- メインメニュー 3 1 2 一括設定 を押すと、すべての画面の照明を一括して設定できます。
- 「節電モード」を選択すると、明るいところではキー照明を点灯させず、暗いところで点灯させるようにして電池の消費量を少なくできます。

明るさ設定［M313］

［お買い上げ時：Level5］

メインディスプレイの明るさを設定します。

1 メインメニュー 3 1 3

2 ◎で明るさを選択→ 設定

明るさは「Level 1」〜「Level5」までの5段階に設定できます。

節電画面［M314］

［お買い上げ時：30秒］

キー操作をしない状態が、設定した時間以上続いたときに節電画面になります。

1 メインメニュー 3 1 4

2 待ち時間を選択→ 設定

お知らせ

- 節電画面でキー操作をすると、表示が復帰します。また、画面表示が待受画面から変わるような場合にも復帰します。
- 実際に節電画面に変わる時間は、待ち時間で設定した時間よりも少し長くなることがあります。

メール通信中画面［M315］

［お買い上げ時：クリスタルアクア］

Eメールの送受信中やCメールの送信中に表示する画像を設定します。

1 メインメニュー 3 1 5

2 参照先を選択→ 選択

参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択 ・クリスタルアクア ・ミッキーマウス
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面で miniSD を押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能
EZwebで探す	EZwebへ接続
OFF	画像は表示しない

3 画像を選択→ 設定

画像位置設定画面が表示された場合は手順4へ進みます。

4 で表示位置を調節→ 設定

お知らせ

- 画像のサイズや種類によっては、表示されない場合や、表示に時間がかかる場合があります。

背景画像表示［M316］

［お買い上げ時：OFF］

壁紙に設定されている画像（静止画）を待受画面以外の画面にも表示させます。

1 メインメニュー 3 1 6

2 「ON」を選択→ 設定

お知らせ

- 壁紙に静止画が設定されている場合のみ、背景画像表示の設定ができます。
- 着信履歴などでシースルー表示を「ON」に設定している場合は、シースルー表示の画像が表示されます。
- 背景画像表示を「ON」に設定中でも、壁紙設定を「OFF」または静止画以外の画像に変更すると、背景画像表示は「OFF」設定時と同様の状態になります。

サブディスプレイ[M32]

サブディスプレイに表示される通知設定や明るさを設定します。

通知表示［M321］

[お買い上げ時：ON]

着信があった場合に発信者の名前や電話番号をサブディスプレイに表示する／しないを設定します。

1 メインメニュー 3 2 1

2 「ON」または「OFF」を選択→設定

明るさ設定［M322］

[お買い上げ時：Level4]

サブディスプレイの明るさを設定します。

1 メインメニュー 3 2 2

2 で明るさを選択→設定

明るさはLevel 1～Level5までの5段階に設定できます。

ピクト設定［M33］

[お買い上げ時：標準]

メインディスプレイに表示される電池レベルと電波状態のアイコンを変更します。

1 メインメニュー 3 3

2 参照先を選択→選択

参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択 ・標準 ・ディズニー
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面でminiSDを押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能

3 アイコンを選択→設定

再生を押すとアイコン表示を確認することができます。

基本設定

文字サイズ［M34］

［お買い上げ時：（入力文字）　大］
：（メール表示）　中］
：（EZweb表示）　中］
：（アドレス帳一覧）大］
：（電話番号入力）　大］

画面に表示される文字のサイズを変えることができます。

入力文字［M341］	文字入力中の文字サイズを設定
メール表示［M342］	メール表示画面の文字サイズを設定
EZweb表示［M343］	ブラウザ画面の文字サイズを設定
アドレス帳一覧［M344］	アドレス帳一覧画面の文字サイズを設定
電話番号入力［M345］	電話番号入力画面の文字サイズを設定

文字のサイズを画面ごとに設定する

〈例〉入力文字サイズを変更する場合

1 メインメニュー 3 4 1

2 **文字のサイズを選択→設定**

「極小」、「小」、「中」、「大」、「極大」から選択できます。

お知らせ

- 電話番号入力の文字サイズは、「極小」、「中」、「大」、「極大」から選択できます。

文字のサイズを一括設定する

1 メインメニュー 3 4

2 一括設定→**文字のサイズを選択→**設定

3 **「YES」を選択→**OK

お知らせ

- 「小」を設定したときの電話番号入力の文字サイズは「中」になります。
- 切替 を押すと文字サイズのサンプル表示を切り替えます。

Set Language［M35］

［お買い上げ時：日本語］

W32SAの画面表示を英語に切り替えます。

1 メインメニュー 3 5

2 **「English」を選択→**Set

「日本語」を選択すると、画面表示が日本語に戻ります。

画面テイスト［M36］

［お買い上げ時：ピンボール］

メインメニューの表示形式、ディスプレイやアイコンの配色を3種類の中から選択できます。

1 メインメニュー 3 6

2 **テイストを選択→**設定**→「YES」または「NO」を選択→**OK

テイスト	表示形式（メインメニュー）
ピンボール	12項目メニュー
パズル	12項目メニュー
ディズニー	ディズニーメニュー

お知らせ

- メインメニューを表示して テイスト を押しても画面テイストの設定ができます。
- 手順2で「YES」を選択すると壁紙設定［M311］も変更されます。

基本設定

通話イルミネーション [M371]

［お買い上げ時：OFF］

通話中に着信ランプを点滅させることができます。

1 メインメニュー 3 7 1

2 「ON」を選択→ 設定 →カラーを選択→ 設定

6種類のカラーから選択できます。
「ALL」は全種類のカラーでランプが点滅します。

お知らせランプ [M372]

［お買い上げ時：OFF］

不在着信やメールの受信、アラーム、簡易留守メモ、EZチャンネルの通知がある場合(→P28)は、待受中に着信ランプが点滅します。

1 メインメニュー 3 7 2

2 「ON」を選択→ 設定

3 通知の種類を選択→ 選択

4 カラーを選択→ 設定

カラー1～5、「OFF」から選択できます。

5 保存

お知らせ

- 充電中は、設定したお知らせランプと充電中の点灯色（赤色）が交互に点滅します。

からくり時計 [M38]

［お買い上げ時：OFF］

設定した時刻に音と画像でお知らせします。

1 メインメニュー 3 8

2 「ON」を選択→ 設定

3 各項目を選択→ 選択

各項目の入力方法は295、296をご参照ください。

4 保存

お知らせ

- 設定した時刻に着信などがあったり、W32SAを操作しているときは、からくり時計が起動しません。
- リハーサル を押すと設定内容を確認できます。

時刻設定

［お買い上げ時：毎時］

1 （時刻設定）を選択→ 選択

2 指定方法を選択→ 設定

毎時	1時間ごとにからくり時計が起動（操作はここで終了です。）
期間指定	開始時刻と終了時刻を指定 指定時間内は1時間ごとにからくり時計が起動
個別指定	指定した時刻にからくり時計が起動

3 起動時刻を指定

期間指定	①で開始時刻を選択→ 設定 ②で終了時刻を選択→ 設定 ・選択をやり直すには クリア/メモ を押します。
個別指定	で起動時刻を選択→ ON ・複数選択が可能です。 ・選択を解除するには OFF を押します。

4 完了

からくり音

［お買い上げ時：Ready Go Around］

1 **♪(からくり音)を選択→［選択］→参照先を選択→［選択］**

参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択 音声着信音と同じ(→P282)
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面で［miniSD］を押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能

2 **からくり音を選択→［設定］**

からくり音量

［お買い上げ時：Level3］

1 **(からくり音量)を選択→［選択］→〇で音量を調節→［設定］**

「OFF」(無音)、「Level1」〜「Level5」で調節できます。

からくり画像

［お買い上げ時：クリスタルアクア］

1 **(からくり画像)を選択→［選択］→参照先を選択→［選択］**

参照先	概　要
オリジナル	お買い上げ時の設定データから選択 ・クリスタルアクア ・グーフィー ・グルービングシルバー ・レイヤードオレンジ ・デュアルブラウン ・ミッキー&ミニー
データフォルダ	データフォルダに保存されているデータから選択 miniSDカード装着時にフォルダ一覧画面で［miniSD］を押すと、対象データがある場合はminiSDデータフォルダからも選択可能
OFF	画像は表示しない

2 **画像を選択→［設定］**

画像位置設定画面が表示された場合は手順3へ進みます。

3 **〇で表示位置を調節→［設定］**

お知らせ

- ♪(からくり音)に画像つきの音データを選択した場合は設定できません。

通知時間

［お買い上げ時：5 秒］

1 **(通知時間)を選択→［選択］**

2 **「一曲鳴動」または「時間設定」を選択→［設定］**

一曲鳴動	音の長さに合わせて通知
時間設定	音の長さに関係なく通知時間を設定 (手順3に進みます。)

3 **通知時間を入力→［設定］**

通知時間は01〜60秒まで入力できます。

お知らせ

- ♪に着Flash(アニメ)、に「一曲鳴動」を設定した場合は、通知時間が最大約60秒間に制限されます。

ロックNo.変更［M41］

［お買い上げ時：1234］

機能設定やロック解除する際に使用するロックNo.を変更できます。

1 メインメニュー 4 1

2 「YES」を選択→選択→ロックNo.を入力

入力したロックNo.が正しい場合は、現在のロックNo.が表示されます。

3 新ロックNo.を入力→設定

入力途中で修正する場合は、クリア/メモを短く押すと1桁ずつ数字が消え、長押し(約1秒以上)すると入力前の表示に戻ります。

お知らせ

- ロックNo.については「各種暗証番号について」(→P31)をご参照ください。

アクセス制限［M43］

オートロック［M431］

［お買い上げ時：OFF］

ロックNo.を入力しないとW32SAを使用できないように設定します。

1 メインメニュー 4 3 1

2 「ON」を選択→設定→ロックNo.を入力

オートロック設定中にロックNo.を入力すると、設定は一時的に解除されます。一時解除中は、電源を入れるたびに設定が有効になります。

お知らせ

- オートロック設定されている場合でも、以下の操作は可能です。
  - ・緊急通話電話番号(110、118(海上保安本部への緊急通報)、119)へは電話をかけることができます。
    上記番号へかけるときは、ダイヤルするとロックNo.入力画面が表示されますが、そのまま ペア を押すと発信できます。
  - ・かかってきた電話を受ける(エニーキーアンサー(→P40)および平型(スイッチ付／ステレオ)イヤホンマイク(別売)での応答)
  - ・電源を切る
  - ・通話中の受話音量調節、着信中の着信音量調節
  - ・着信中に拒否を長押し(約1秒以上)、PWRを押す(→P41)、転送を押す(→P346)、クリア/メモまたは マナー を押す(→P51)
  - ・各種アラームの設定時刻になると、アラームを停止することができます。

基本設定

遠隔オートロック［M432］

［お買い上げ時：OFF］

W32SAを紛失した場合などに遠隔操作でオートロックを設定して、他人が利用できないようにします。指定時間・不在着信回数・電話番号を設定し、設定した動作条件でW32SAに着信があると、オートロックが設定されます。

遠隔オートロックの動作条件を設定する

1 メインメニュー 4 3 2

2 「ON」を選択→ 設定 →ロックNo.を入力

3 「指定時間」を選択→ 選択 →指定時間を入力→ 設定

最初の不在着信から設定した回数分の不在着信があるまでの制限時間です。
01～10分の範囲で設定できます。

4 「不在着信回数」を選択→ 選択 →不在着信回数を入力→ 設定

遠隔オートロックが起動するまでの不在着信の回数です。
03～10回の範囲で設定できます。

5 番号リスト

発信元番号リスト画面が表示されます。

6 選択 →「直接入力」を選択→ OK →電話番号を入力→ OK

「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「メモ帳引用」、「プロフィール引用」を選択して電話番号を入力することができます。（→P71）
「公衆電話」を選択すると、発信元に公衆電話を設定できます。
電話番号は3件まで登録できます。

7 完了 → 保存

お知らせ

- 電話番号を消去するには、手順5の画面で消去したい電話番号を選択して 消去 を押します。以降の操作は「登録内容を消去する」（→P335）をご参照ください。

遠隔操作でW32SAにオートロックを設定する

遠隔オートロックで設定した指定時間内に、登録した電話からW32SAに電話（不在着信）を繰り返すと、オートロックを設定した旨のガイダンスが流れます。

ご注意

- 遠隔オートロックを設定するときは、発信者番号通知をおこなって電話をかけてください。
- サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にいるときは、遠隔オートロックを起動できません。

お知らせ

- 指定時間を過ぎても設定した不在着信回数に満たないときは、遠隔オートロックは起動しません。
- 不在着信回数は、登録してある電話番号別にカウントされます。同じ電話番号で不在着信回数に達した場合に遠隔オートロックは起動します。
- 遠隔オートロックを設定するため電話をかけた場合に、電源が入っていなかったり、相手が電話に応答したときは、遠隔オートロックを起動するための不在着信回数としてカウントされず、遠隔オートロックを起動できません。
- 不在着信回数のカウント中に以下の動作をおこなうと、それまでカウントした不在着信回数はリセットされます。
  - ・電源をOFFにしたとき
  - ・遠隔オートロックを「OFF」に設定したとき
  - ・遠隔オートロックの動作条件を変更したとき
  - ・機能リセット、オールリセットをおこなったとき
- 着信拒否を設定して拒否した電話や、お留守番サービスまたは着信転送サービスに転送した電話も、不在着信回数としてカウントされます。ただし、着信転送サービスで転送の種類を「フル転送」、「話中転送」（→P345）にしている場合は、不在着信回数としてカウントされません。

各種制限を設定する[M433～M437]

電話の発信やアドレス帳、Eメール、Cメール、EZweb、EZアプリなどの機能を他人が利用できないようにします。

ダイヤル発信制限[M433]	ダイヤルキーの番号入力など、アドレス帳以外の機能からの発信やアドレス帳の登録・編集・消去を制限
アドレス帳制限[M434]	スピードコール(→P37)の発信やアドレス帳の登録・呼び出し、ペア機能の呼び出しを制限
メール制限[M435]	EメールおよびCメールの利用を制限
EZweb制限[M436]	EZwebの利用を制限
EZアプリ制限[M437]	EZアプリの利用を制限

ダイヤル発信制限を設定する場合

1 メインメニュー 4 3 3

2 「ON」を選択→ 設定 →ロックNo.を入力

お知らせ

- アドレス帳制限、メール制限、EZweb制限、EZアプリ制限も同様の操作で設定できます。
- ダイヤル発信制限を設定中でも以下の操作は可能です。
  - ・スピードコールやアドレス帳を呼び出して電話をかける。
  - ・緊急通話電話番号(110、118(海上保安部への緊急通報)、119)へ電話をかける。
- アドレス帳制限を設定中でもメモリリセット、オールリセットでアドレス帳を消去できます。
  - ・アドレス帳制限設定中の履歴の名前表示については、P41をご参照ください。
- メール制限設定中でもメールは受信されます。
- ダイヤル発信制限、アドレス帳制限、メール制限、EZweb制限、EZアプリ制限の設定中に各制限対象の操作をおこなうとロックNo.の入力画面が表示されます。
  ロックNo.を入力することで、一時的に続きの操作をおこなうことができます。

リセット[M46]

アドレス帳、発信履歴、着信履歴などのメモリ内容を一度に消去したり、ブラウザ設定や各機能の設定をお買い上げ時の設定に戻すことができます。
大切な情報は、消去する前に控えをとってください。

学習情報リセット[M461]	文字入力時の予測候補や文節区切りなどの情報を消去
機能リセット[M462]	設定に関するすべての機能をリセット
メモリリセット[M463]	すべてのメモリ内容をリセット
EZアプリリセット[M464]	EZアプリに関するすべての内容をリセット
オールリセット[M465]	機能リセットとメモリリセットを一度におこないます。

機能リセット、メモリリセットによってリセットされる項目については、P376～381のリセット一覧をご参照ください。

お知らせ

- ロックNo.と日付・時刻はリセットされません。
- お買い上げ時には、EZアプリがあらかじめダウンロードされています。「メモリリセット」、「EZアプリリセット」、「オールリセット」をおこなうとEZアプリカタログ、EZアプリ設定以外は消去されます。再度、ご利用になる場合はEZアプリカタログ(→P216)からダウンロードしてください。

各種リセットをおこなう[M461～M465]

〈例〉オールリセットする場合

1 メインメニュー 4 6 5

2 「YES」を選択→ 選択 →ロックNo.を入力

3 「YES」を選択→ OK

シークレット[M47]

[お買い上げ時：OFF]

他人に知られたくないアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、日記を登録するときに設定します。

1 メインメニュー 4 7

2 「ON」を選択→ 設定 →ロックNo.を入力

お知らせ

- シークレットが「OFF」に設定されている場合は、シークレット登録されているアドレス帳、ペア機能、スケジュール、タスクリスト、日記の呼び出しはできません。
- シークレットを「ON」に設定するとディスプレイにが表示されます。（→P22）
- シークレットは電源OFF、機能リセット、オールリセットでも「OFF」に設定されます。

電波OFFモード[M55]

[お買い上げ時：OFF]

着信などにさえぎられることなくメールを作成したりフォト／ムービーを撮ることができます。

1 メインメニュー 5 5

2 「ON」を選択→ 設定

ご注意

- 電波OFFモードが「ON」に設定されている場合は、電話をかける、受ける、EZwebに接続する、メールを送信する、受信するなどの動作がおこなえません。ただし、緊急通話電話番号（110、118（海上保安本部への緊急通報）、119）へは電話をかけることができます。
- 航空機内や医療機器、電子機器のそばなど携帯電話の使用が禁止されている場所では、電波OFFモードではなく、電源をOFFにしてください。

お知らせ

- 電波OFFモードが「ON」に設定されている場合は、ディスプレイにが表示されます。（→P22、24）
- 電波OFFモードの設定にかかわらず、EZ・FM、EZテレビの視聴ができます。

プロフィール［M0］

お客様のプロフィールを登録することができます。

項　目			最大入力文字数
自局		自局電話番号	—
		マイアドレス	—
		名前	全角で最大12文字（半角で最大24文字）
		ヨミ※1	半角で最大24文字
		画像	—
連絡先		住所1	全角で最大40文字（半角で最大80文字）
		電話番号1	36桁
		Eメールアドレス1	半角英数記号で最大64文字
		住所2	全角で最大40文字（半角で最大80文字）
		電話番号2	36桁
		Eメールアドレス2	半角英数記号で最大64文字
情報		GPS情報	—
		血液型※2	—
		誕生日	—
		星座※3	—
		メモ	全角で最大40文字（半角で最大80文字）

※1「名前」を入力すると自動的に入力されます。
※2 血液型は4種類と？型から選択できます。
※3 星座は13星座と？座から選択できます。また、「誕生日」を入力すると自動的に入力されます。

プロフィールを登録する

1 メインメニュー 0

<プロフィール画面>

お客様のau電話番号とEメールアドレス（マイアドレス）が表示されます。

2 編集→ロックNo.を入力

で自局／連絡先／情報のそれぞれの画面を切り替えることができます。

3 必要な項目を入力→登録

お知らせ

- お客様ご自身（プロフィール）の携帯電話番号を編集することはできません。
- EZwebの初期設定（→P33）をおこなうと、プロフィールのマイアドレスにはお客様自身の携帯電話のEメールアドレスが表示されます。
- マイアドレスをプロフィールで編集することはできません。変更する場合は「Eメールアドレスを変更する」（→P84）をご参照ください。
- プロフィールを編集中に着信などがあった場合は、プロフィールの編集は中断され、入力中のデータは一時的に保護されます。（→P42）

プロフィールで使える機能

1 メインメニュー 0→メニュー

項　目		ページ
発信		35
Eメール作成		88
Cメール作成		115
GPS情報	GPSメール作成	201
	地図を表示する	200
	ここへ行く	200
	GPS情報詳細	201
URLへジャンプ		333
Eメールへ添付		93
赤外線送信		332
プッシュ信号送信		39

お知らせ

- 次の操作は、メニューを表示しなくてもプロフィール画面の連絡先／情報画面からおこなうことができます。

発信	連絡先画面で電話番号を選択→
Eメール作成	連絡先画面でEメールアドレスを選択→
Cメール作成	連絡先画面で電話番号を選択→を長押し（約1秒以上）
URLへジャンプ	情報画面でメモに入力したURLを選択→

目覚まし

目覚まし音を一度止めても指定した時間が経過したあとに再び鳴りだすスヌーズ機能付きの目覚ましの設定ができます。目覚ましは8件まで登録できます。また、目覚まし音にはアラームとFMラジオを設定することができます。

	項　目	備　考
	アラーム名	全角で最大6文字（半角で最大12文字）
	アラーム時刻	―
	繰り返し	アラーム通知の繰り返しを曜日などで指定
	時刻読み上げ	通知の際に時刻を音声で読み上げ
	スヌーズモード※1	1～10分の範囲でスヌーズ時間を設定
	アラーム音※1	―
	周波数※2	―
	アラーム音量	アラーム音量を調節
	アラーム通知画像	通知の際にディスプレイ表示させる画像を選択
	バイブレータ	―
	アラーム優先	マナーモード設定中の優先順位を設定

※1　アラームのみの設定項目
※2　FMラジオのみの設定項目

目覚ましアラームを設定する

［お買い上げ時：OFF］

1 メインメニュー→「便利ツール」を選択→ 選択 →「目覚まし」を選択→ 選択

アイコン	意味
ON	目覚ましアラーム有効
OFF	目覚ましアラーム無効
	目覚まし音にアラームを設定
	目覚まし音にFMラジオを設定

2 アラーム1～8を選択→ 設定

3 「アラーム」または「FMラジオ」を選択→ 設定

FMラジオで設定する場合は、場所、時間帯によってFMラジオが聞こえない場合があることをお知らせするガイドが表示されます。「ガイドを出さない」を選択して OK を押すと、次回からはガイドは表示されません。

4 必要な項目を設定→ 保存

各項目の設定方法はP303、304をご参照ください。

お知らせ

- 「アラーム」または「FMラジオ」に設定すると、待受画面にが表示されます。（→P23）また、「OFF」に設定するとが消え、編集した内容を保存したまま目覚ましアラームを無効にできます。
- 編集した目覚ましをお買い上げ時の設定に戻すことができます。手順1のあと リセット を押し、「1件リセット」または「全件リセット」を選択して OK を押します。「全件リセット」を選択した場合は、「YES」を選択して OK を押します。
- リバーサル を押すと設定内容を確認できます。

アラーム名

[お買い上げ時：アラーム1～8]

1 名(アラーム名)を選択→[選択]→名前を入力→[OK]

アラーム時刻

[お買い上げ時：0：00]

1 (アラーム時刻)を選択→[選択]→アラーム時刻を入力→[設定]

繰り返し

[お買い上げ時：繰り返しなし]

1 (繰り返し)を選択→[選択]

2 設定を選択→[設定]

「曜日指定」を選択した場合は手順3へ、それ以外の設定を選択した場合は、「目覚ましアラームを設定する」(→P302)の手順4へ進んでください。

3 曜日を選択→[ON]→[完了]

曜日は複数選択できます。

操作キー	操作内容
[ON]	指定した曜日の時刻にアラームを起動
[OFF]	曜日指定を「解除」に設定

時刻読み上げ

[お買い上げ時：ON]

1 (時刻読み上げ)を選択→[選択]→「ON」または「OFF」を選択→[設定]

お知らせ

- スヌーズモードを「ON」に設定している場合は、通知ごとに読み上げます。
- 読み上げの音量は、アラーム音量(→P304)の設定に従います。ただし、アラーム音量が「STEP↑」の場合は「Level1」、「STEP↓」の場合は「Level5」になります。

スヌーズモード

[お買い上げ時：OFF]

1 (スヌーズモード)を選択→[選択]→項目を選択→[設定]

ON 音固定	スヌーズ音を固定で設定(手順5へ進んでください)
ON 音選択	スヌーズ音を変更して設定(手順2へ進んでください)
OFF	スヌーズモードを「OFF」に設定(「目覚ましアラームを設定する」(→P302)の手順4へ進んでください)

2 スヌーズ音1～6を選択→[設定]

3 「オリジナル」または「データフォルダ」を選択→[選択]→設定したいデータを選択→[設定]

手順2～3を繰り返して各スヌーズ音を設定することができます。

4 [確定]

5 時間を入力→[設定]

スヌーズ時間は01～10分の範囲で設定できます。

お知らせ

- アラーム音に着うたフル™を設定した場合、スヌーズモードは「OFF」に設定されます。
- 手順3で「データフォルダ」を選択した場合は、[miniSD]を押すとminiSDデータフォルダのデータを表示します。(→P261)

アラーム音／アラーム音量／アラーム通知画像／バイブレータ

［お買い上げ時：（アラーム音）　アラーム音］
：（アラーム音量）　Level3］
：（アラーム通知画像）クリスタルアクア］
：（バイブレータ）OFF（マナー中パターン3中）］

1 **設定したい項目を選択→［選択］→設定を変更→［設定］**

項　目	ページ
（アラーム音）	317
（アラーム音量）	282
（アラーム通知画像）	283
（バイブレータ）	283

お知らせ

- アラーム音に着うたフル™が設定されている場合に、スヌーズモードの「ON音固定」または「ON音選択」を選択したときは、メッセージが表示されます。「YES」を選択した場合は自動的にアラーム音はリセットされます。

周波数

［お買い上げ時：（周波数）80.0MHz］

1 **（周波数）を選択→［選択］→でチューニング→［設定］**

を長押しすると自動チューニングします。

お知らせ

- 周波数の設定画面で［ダイレクト］を押すと、［0］～［9］を押して周波数を入力できます。

アラーム優先

［お買い上げ時：OFF］

マナーモード設定中にアラーム通知時刻になった場合、アラーム音量・バイブレータを、マナーモードの設定内容と、アラームの設定内容のどちらを優先して動作させるかを設定します。

1 **（アラーム優先）を選択→［選択］→「ON」または「OFF」を選択→［設定］**

ON	マナーモード設定中でもアラーム音量・バイブレータともに目覚ましアラームの設定内容を優先
OFF	アラーム音量・バイブレータともにマナーモードの設定内容を優先

設定した時刻になると

1 **目覚まし音が鳴る**

設定した通知動作でお知らせします。
FMラジオに設定している場合は、設定した時刻になると、FMラジオが鳴る前に通知音でお知らせします。
そのままにしておくと、アラーム音は約1分後に、FMラジオは約1時間後に止まります。アラーム音に着うたフル™を設定している場合は鳴り終わるまでお知らせします。

2 **［停止］**

目覚まし音が止まります。
スヌーズモードを「ON」に設定している場合は、設定時刻からスヌーズ設定で設定した時間ごとに目覚まし音が鳴ります。そのままにしておくと、6回目の通知が終了後にスヌーズモードは自動的に解除されます。
途中で解除するには、［クリア/メモ］を長押し（約1秒以上）します。本体を閉じているときには［］を長押し（約1秒以上）すると解除されます。

お知らせ

- ［停止］のほか、どのキーを押しても目覚まし音は止まります。
- 電源が切れているときでも、自動的に電源が入って通知されます。通知後も電源はONのままです。
- 電話の発信中、通話中、着信中、EメールやCメールの送受信中、データ消去中、USB通信中は、設定した時刻になっても通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。
- スヌーズモード中にスケジュールアラーム、タスクアラームの時刻となった場合は、スヌーズモード解除後にそれぞれの通知や解除が作動します。
- スヌーズモード中に、電話がかかってきた場合は、スヌーズモードが自動的に解除されます。
- 複数の通知が同時に発生した場合の優先順位は、以下のとおりです。
  ①タスクアラーム
  ②スケジュールアラーム
  ③目覚まし
- 目覚まし音はイヤホンとスピーカーの両方から聞こえます。イヤホン接続中にスピーカーが消音になるよう設定できます。（→P49）
- アラーム音量が「OFF」またはマナーモード（スピーカー音量「OFF」の場合）設定中は、イヤホンからのみ最小音量で目覚まし音が聞こえます。

簡易電卓

10桁までの足し算、引き算、かけ算、わり算ができます。

1 メインメニュー→「便利ツール」を選択→選択→「簡易電卓」を選択→選択

2 計算式を入力→●

操作キー	操作内容
0〜9	数字
↑	＋(足し算)
↓	－(引き算)
←	×(かけ算)
→	÷(わり算)
＊(.)	.(小数点)
◯(C)	入力した数字を消去
●	＝(計算結果)
文字(AC)	計算過程をすべて消去

お知らせ

- ◯(MENU)を押すと以下の操作ができます。

項目	概要	ページ
コピー	計算結果に表示されている数字をコピーするときに選択(数字は貼付けデータに保存)	－
貼付けデータ	数字のみの貼付けデータを呼び出して貼付け	70

- 計算結果が10桁を超える場合や0によるわり算の場合は「E」が表示されます。
- 計算結果は最大で小数点以下9桁まで表示できます。
- 電話がかかってきたり、アラームの通知があると簡易電卓は終了し、計算途中のデータは消去されます。
- 数字の入力中に貼付けデータから数字を貼付けた場合は、数字が上書きされます。

割り勘ツール

合計額と人数を入力すると一人当りの金額と不足金額を計算することができます。また、割引クーポン利用時などには割引額や割引率を入力して計算することができます。

1 メインメニュー→「便利ツール」を選択→選択→「割り勘ツール」を選択→選択

2 「合計」を選択→変更→合計額を入力→確定

3 「人数」を選択→変更→人数を入力→確定

人数は99人まで入力できます。

4 「割引額」または「割引率」を選択→変更→割引額または割引率を入力→確定

割引率は99%まで入力できます。
一人当りの金額および不足分を表示します。

お知らせ

- 各値を編集し、確定した時点で一人当りの金額および不足分を再計算、再表示します。
- 割引額または割引率は、最後に入力を確定した方が有効(✤が付きます)になります。
- 割引率が有効時、「合計×割引率」の計算結果が小数となる場合は小数点以下は切り捨てられます。

フォトミキサー

テンプレートに、静止画やメッセージを組み合わせてオリジナルのメロディ付きアニメを作成できます。作成したアニメは、Eメールに添付して送信できます。設定できる画像やテキストの数はテンプレートにより異なります。

1 メインメニュー→「便利ツール」を選択→選択→「フォトミキサー」を選択→選択

フォトミキサー起動中の画面に続いて、フォトミキサー画面が表示されます。

2 OK→テンプレート参照先を選択→選択→テンプレートを選択

「データフォルダ」を選択した場合は、保存先のフォルダまで選択します。
選択できるテンプレートがあるフォルダのみが表示されます。miniSD を押すとminiSDカードのテンプレートを選択できます。
再生を押すと選択しているテンプレートを確認できます。再生画面で確定を押して、手順3に進むこともできます。

3 選択

選択したテンプレートの項目が表示されます。
リハーサル を押すと選択したテンプレートを再生して確認できます。
スキップ を押すと項目閲覧画面(→P307)が表示されます。

4 各項目を設定

画面表示に従って各項目を設定してください。各項目を設定するときは、はじめにOKを押してから各操作へ進みます。操作方法は、P306、307をご参照ください。

5 保存

本体データフォルダのコレクションフォルダ(→P243)に保存されます。

お知らせ

- 保存したデータの編集はできません。
- テンプレートによっては、データ異常のため表示できない場合があります。
- 画像サイズが大きいテンプレートを選択した場合は、編集するかどうかを確認する画面が表示されます。
- お買い上げ時に用意されているテンプレートは6種類です。(→P373)
- テンプレートはEZwebの情報サイトからもダウンロードすることができます。(→P166)

画像を設定する

《「データフォルダ」を選択する場合》

1 「データフォルダ」を選択→選択

2 フォルダを選択→選択

選択できる画像があるフォルダのみが表示されます。miniSDを押すとminiSDカードのフォルダを選択できます。

3 画像を選択→選択

再生を押すと選択しているデータを確認できます。再生画面で確定を押して、手順4に進むこともできます。

4 画像の表示位置を調節

◎で表示位置を調節します。
サイズ変更を押すと、画像サイズを変更することができます。解除を押すと元の画像サイズに戻ります。

5 設定

《「フォト撮影」を選択する場合》

1 「フォト撮影」を選択→［選択］

2 ［撮影］

フォト撮影についてはP134をご参照ください。［メニュー］を押して画像編集することもできます。（→P140、146）

3 ［作成］

撮影した画像が本体のフォトフォルダに保存されます。
以降の操作は、「「データフォルダ」を選択する場合」の手順4～5をおこなってください。

テキストを設定する

1 テキストを入力

入力できる文字数はテンプレートにより異なります。文字色を変更しない場合は、手順5へ進んでください。

2 ［↕］

装飾メニューが表示されます。

3 「文字色」を選択→［OK］

パレットが表示されます。
手順2で［↕］を長押し（約1秒以上）しても、パレットを表示できます。

4 色を選択→［OK］

選択した色が画面の右上に表示されます。

5 ［OK］

お知らせ

- ダウンロードしたテンプレートによっては、装飾メニューから「文字透過」が選択できるものがあります。
- 文字透過ができるテンプレートで文字透過を設定すると画面右上に■が表示されます。
- 装飾メニューから「解除」を選択すると、設定した文字色や文字透過はテンプレートの初期設定に戻ります。
- 文字色を変更するとすべての文字が設定した色に変更されます。文字の範囲を指定して色を設定することはできません。

タイトルを入力する

1 タイトルを入力→［OK］

全角で最大20文字（半角で最大40文字）まで入力可能です。

お知らせ

- ［スキップ］が表示されている場合は、［スキップ］を押すと、次のような項目閲覧画面が表示されます。項目閲覧画面で設定したい項目を選択して［編集］を押し、各項目を設定することもできます。

<項目閲覧画面>

フォトミキサーで使える機能

1 項目閲覧画面で［メニュー］

リハーサル	設定内容を再生して確認
Eメールへ添付	（→P93）
選択内容リセット	（→P307）

選択内容をリセットする

作成したメロディ付きアニメの画像、テキスト、タイトルの各項目内容を、テンプレートの初期設定に戻すことができます。

1 項目閲覧画面でリセットする項目を選択→［メニュー］

2 「選択内容リセット」を選択→［OK］

3 「YES」を選択→［OK］

英単語辞書

和英辞書／英和辞書／カタカナ英語辞書

和英辞書	日本語から英語に翻訳 （見出し語約10,000語を収録）
英和辞書	英語から日本語に翻訳 （見出し語約20,000語を収録）
カタカナ英語辞書	カタカナ読みから英語に翻訳 （見出し語約20,000語を収録）

1 メインメニュー→「便利ツール」を選択→選択→「英単語辞書」を選択→選択

2 辞書を選択→選択

3 単語を入力→検索

全角で最大8文字（半角で最大16文字）まで入力できます。単語入力時の入力可能な文字の種類は次のとおりです。

和英辞書	「漢字・ひらがな」
英和辞書	「半角大英」、「半角小英」、「半角記号」
カタカナ英語辞書	「全角カタカナ」

〈例〉和英辞書で「く」を検索した場合

4 で単語を選択→選択または

お知らせ

- 英単語辞書で翻訳中に着信などがあった場合、各辞書は終了し、入力中の文字は消去されます。
- 手順4で戻るを押すと、翻訳候補一覧表示に戻ります。
  カタカナ英語辞書で翻訳した場合は、英和を押すと英和辞書引きをおこなうことができます。カタカナ英語辞書での翻訳結果が複数件表示された場合は、翻訳したい単語を選択して英和を押します。

英単語クイズ

和英・英和単語クイズが楽しめます。それぞれのクイズのレベルも表示できます。

1 メインメニュー→「便利ツール」を選択→選択→「英単語辞書」を選択→選択

2 「英単語クイズ」を選択→選択

3 「和英ゲームスタート」または「英和ゲームスタート」を選択→選択

クイズがスタートします。

4 答えを選択→OK

合計で10問出題されます。画像と音で正解／不正解をお知らせします。
正解して次の問題へ進むには次問題を押してください。
不正解またはTIME OVERになった時点でクイズは終了です。OKを押して手順3からクイズを再開してください。

5 10問回答後→OK→OK

英単語クイズの最初の画面に戻ります。

便利な機能

お知らせ

- 10問連続正解でステージクリアできます。
- クイズをスタートする前に、◎でクリアした範囲でレベルを変更できます。
- [リセット]を押すと、これまでにクリアしたレベルや挑戦した回数がお買い上げ時の状態(→P378)に戻ります。
- [＊](1/2)を押すと、2択問題に変わります。ただし、使用できるのは10問中1回限りです。
- [#](⏱)を押すと、時間制限がなくなります。ただし、使用できるのは10問中1回限りです。
- 手順3で「ルール説明」を選択して[選択]を押すと、詳しいルールの説明を見ることができます。
- ゲーム中に着信などがあった場合はゲーム中の内容が一時的に保護され、再度「英単語クイズ」を呼び出すと途中から始めることができます。

カメラde辞書

認識したい文字列をカメラ撮影し、翻訳をすることができます。

1 [メインメニュー]→「便利ツール」を選択→[選択]→「英単語辞書」を選択→[選択]

2 「カメラde辞書」を選択→[選択]

以降の操作は、「OCR機能」(→P160)をご参照ください。

with Disney!

[お買い上げ時：OFF]

壁紙や各種着信音、着信画像、ミュージックプレイヤーなどをディズニーのキャラクターに変更することができます。

1 [メインメニュー]→「便利ツール」を選択→[選択]→「with Disney!」を選択→[選択]

2 「ON」を選択→[設定]

お知らせ

- 表示されるアイコンについては、P22をご参照ください。
- 設定を一括で元に戻す場合は、「OFF」を選択します。個別に設定を変更する場合は、「with Disney! 設定値一覧」を参照してそれぞれの設定を変更してください。
ただし、設定をwith Disney!で「ON」(一括で変更)にしたあと、個別に変更をおこなった場合はwith Disney!で「OFF」(一括で元に戻す)にしても、元の設定には戻らず個別に変更した設定のままになります。

〈with Disney! 設定値一覧〉

機能名称	設定値	ページ
音声着信[M211]	音：ミッキーとなかま達 画像：ー	281
Eメール受信[M212]	音：ミッキーマウス(Eメールだよ)	281
指定外Eメール[M213]	音：ミッキーマウス(何かがきたよ)	281
お知らせ受信[M214]	音：ミッキーマウス(君にだよ)	281
Cメール受信[M215]	音：ミッキーマウス(メッセージだよ)	281
オープントーン[M224]	音：ミッキーマウス(やあ！)	285
クローズトーン[M225]	音：ミッキーマウス(ハハッ！)	285
ウェイクアップ[M23]	音：ミッキーマウス(ハロー) 画像：ミッキーマウス	286
パワーオフ[M24]	音：ミッキーマウス(バイバイ) 画像：ミッキーマウス	286
待受画面[M311]	壁紙：ミッキー&ミニー 時計：デジタル時計a(小)	288
メール通信中画面[M315]	ミッキーマウス	292
ピクト設定[M33]	ディズニー	293
画面テイスト[M36]	ディズニー	294
からくり時計[M38]	音：グーフィー(グーフィーだよ) 画像：グーフィー	295
シャッター音	フォト：ミッキーマウス(やったぁ) ムービー：ミッキーマウス	144
Eメール／Cメールシースルー表示	with Disney!※	79
ミュージックプレイヤー	ディズニー	275
ビデオプレイヤー	ディズニー	278

※ 設定値が「OFF」のときはwith Disney!を「ON」に設定した場合でも変更されません。

一括最大設定

［お買い上げ時：OFF］

各種文字サイズや、受話音量の設定を一括して最大値に変更できます。

1 メインメニュー→「便利ツール」を選択→選択→「一括最大設定」を選択→選択

2 「ON」を選択→設定

一括最大設定で設定される項目は次のとおりです。

機能名	設定値	ページ
受話音量調節	Level9	42
入力文字	極大	294
メール表示	極大	294
EZweb表示	極大	294
アドレス帳一覧	極大	294
電話番号入力	極大	294

お知らせ

- 「OFF」に設定すると、一括最大設定を「ON」に設定する前の設定に戻ります。ただし、「ON」の設定中に個別で設定値を変更した場合は、自動的に「OFF」になり、前の設定には戻りません。

ケータイアップデート［M58］

ケータイアップデートについて

W32SAは、ケータイアップデートに対応しています。
ケータイアップデートとは、au電話のソフトウェアを更新する機能です。ソフトウェアの更新が必要かどうかネットワークに接続して確認できます。
更新が必要な場合は、ソフトウェア更新用データをダウンロードして、更新します。
更新中は、自動的に電源が切れたり入ったりします。完了のメッセージが表示されるまで、操作しないでください。
更新が不必要な場合は、そのまま引き続きご利用いただけます。
なお、ソフトウェアを更新する方法には、以下の2通りがあります。

<table>
<tr><td rowspan="3">自動更新</td><td colspan="2">auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新</td></tr>
<tr><td>自動更新型</td><td>お知らせを受信したときに自動的に更新</td></tr>
<tr><td>ユーザー承認型</td><td>お知らせを受信したときに確認画面を表示
※ 更新の実行／中止の選択が可能</td></tr>
<tr><td>手動更新</td><td colspan="2">ソフトウェアを更新する必要があるかチェックして更新</td></tr>
</table>

ご注意

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料・通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110（警察）、119（消防）、118（海上保安本部）へ電話をかけることもできません。
また、アラームなども動作しません。
- ソフトウェアの更新中は移動しないでください。
- ソフトウェアの更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、更新に失敗することがあります。
- 電波状態を確認してください。電波の受信状況が悪い場所では、更新に失敗することがあります。

- ソフトウェアの更新に失敗した場合、W32SAは使用できなくなる場合があります。
W32SAが使用できなくなった場合は、auショップやPiPit店(一部ショップ除く)にお持ちください。
- ソフトウェアを更新しても、au電話に登録された各種データ(アドレス帳、E/Cメール、フォト、音楽、EZアプリなど)や設定情報は変更されません。
- 十分に充電してから更新してください。充電中でも電池残量が少ない場合は、更新に失敗します。更新途中で電池残量が不足すると、更新に失敗します。
- 更新に失敗したときや中止されたときは、「アップデート開始」(→P312)よりケータイアップデートを実行し直してください。
- EZアプリが中断中/待受EZアプリ起動中/BGM再生中のときはケータイアップデートをご利用できません。EZアプリ/待受EZアプリ/BGM再生を終了してからケータイアップデートを実行してください。
- ソフトウェアが更新されたあとで、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります(連続更新)。
- 更新内容の詳細につきましては、auホームページもしくはauお客様センター(157/通話料無料)にて、ご確認ください。

自動的に更新する

更新のお知らせを受信したときに、自動的にW32SAのソフトウェアを更新することができます。

- 操作中に更新のお知らせを受信した場合は、待受画面に戻ったあとに更新のお知らせ画面が表示されます。

更新のお知らせ(自動更新型)受信時の動作を設定する(自動設定)

[お買い上げ時:ON]

1 [メインメニュー] [5] [8] [2]

2 「ON」または「OFF」を選択→[設定]

「ON」/「OFF」の設定によって、auからのソフトウェア更新のお知らせ(自動更新型)を受信したときの動作が異なります。

ON	自動的に更新を開始
OFF	更新の実行/中止の選択が可能

更新のお知らせ(自動更新型)を受信したときは(自動設定が「ON」のとき)

auからのソフトウェア更新のお知らせ(自動更新型)を受信したときに、自動的にW32SAのソフトウェア更新を開始します。

1 更新のお知らせを受信

ソフトウェア更新のお知らせ(自動更新型)を受信後、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、W32SAのソフトウェアが更新されます(自動更新)。更新完了後、auからのお知らせが表示されます。

2 [OK]

更新のお知らせ(自動更新型)を受信したときは(自動設定が「OFF」のとき)

auから更新のお知らせ(自動更新型)を受信したときに、更新の実行/中止を選ぶことができます。

1 更新のお知らせを受信

auからのお知らせが表示されます。

2 [OK]→「実行」を選択→[OK]

更新用ソフトウェアのダウンロードを開始し、W32SAのソフトウェアが更新されます。

お知らせ

- ソフトウェアをあとで更新する場合は、「キャンセル」を選択し[OK]を押してください。更新するときは「アップデート開始」(→P312)よりケータイアップデートを実行してください。

更新のお知らせ（ユーザー承認型）を受信したときは

auから更新のお知らせ(ユーザー承認型)を受信したときの操作は、「更新のお知らせ(自動更新型)を受信したときは(自動設定が「OFF」のとき)」と同様です。

手動で更新する（アップデート開始）

W32SAのソフトウェア更新が必要か確認し、更新が必要な場合はW32SAのソフトウェアを更新することができます。

1 メインメニュー 5 8 1

2 「実行」を選択→ 選択

アップデートが必要ない場合は、「ケータイアップデートの必要はありません」と表示されます。

3 「アップデート実行」を選択→ OK

ソフトウェア更新用ダウンロードを開始し、W32SAのソフトウェアが更新されます。

お知らせ

- ソフトウェアをあとで更新するときは、手順3で「アップデート予約」を選択し、更新開始予約日時を入力し、 設定 を押します。（予約更新）
- メインメニュー 5 8 3 と操作すると、更新開始予約日時を確認・変更・解除できます。
- アップデート予約で設定できる日時は、更新ソフトウェアダウンロード日時の10分後から7日後までです。
- EZアプリを中断中の状態で更新開始日時になると、中断中のEZアプリを終了する確認画面が表示されます。EZアプリを終了すると、自動的に更新が開始されます。
- 予約更新を設定したあとで、自動時刻補正(→P34)の設定を変更すると予約更新が解除されます。更新するときは、「アップデート開始」よりケータイアップデートを実行してください。

カレンダー

カレンダーを表示できます。カレンダーからスケジュール(→P315)やタスクリスト(→P320)、日記(→P323)を呼び出して確認したり、休日(赤色表示)の日付を任意に設定できます。また登録されていれば、Eメール、Cメール、メモ帳、データフォルダのデータも確認できます。

1 メインメニュー→「カレンダー」を選択→ 選択

待受画面に表示されていた日付が選択表示されます。画像表示(→P314)を設定している場合は、設定していることをお知らせするガイドが先に表示されます。「ガイドを出さない」を選択して OK を押すと、次回からはガイドは表示されません。

<月間表示のカレンダー画面>

2 日付を選択→ 選択

当日表示画面に当日の予定が表示されます。
◎で他の日付の予定を確認できます。

<当日表示のカレンダー画面>

登録があれば、誕生日(プロフィール、アドレス帳)、タスクリスト(期限切れ未完了、未完了、完了)、スケジュール、日記、データフォルダ内のデータ、Eメール、Cメール、メモ帳の順で表示されます。

3 表示したいデータを選択→ 詳細

タスクリスト、スケジュール、日記表示中に 編集 を押すと編集画面になります。
EメールまたはCメール表示中にそれぞれ Eメール または Cメール を押すと、メールの表示画面になります。メモ帳表示中に メモ帳 → 編集 を押すと編集画面になります。

便利な機能

お知らせ

- 待受画面で◎を長押し(約1秒以上)しても、カレンダーを表示できます。
- 日時が設定されていないときは、今日の日付を「2005年1月1日」としてカレンダーを表示します。
- 祝日は2005、2006年が設定されています。以降は年ごとに修正してください。また、祝日データをダウンロードして設定することもできます。(→P315)
- シークレット登録されているスケジュールやタスクリスト、日記を表示するには、シークレット(→P300)を「ON」に設定してください。カレンダー利用中は、シークレットを一時設定することもできます。(→P336)
- カレンダーに登録がある場合は、アイコン表示の設定(→P314)により、手順1の画面は次のように表示されます。

アイコン表示：ON	日付のまわりに登録内容の種別アイコンを表示(最大3件)
アイコン表示：OFF	日付に下線を表示※

※ 誕生日だけ登録されている場合は下線は表示されません。

また、登録されている日付を選択すると、カレンダーの下に登録内容と種別アイコンが最大3件表示されます(アイコン表示：ONまたはサムネイル表示の場合は1件のみ)。
種別アイコンの意味は次のとおりです。

種別アイコン	意　味	ページ
：仕事 ：プライベート ：学校 など	スケジュールやタスクリストで設定したカテゴリー(40種類)	316、321
完	完了したタスクリスト	321
未	未完了のタスクリスト	321
切	期限切れで未完了のタスクリスト	321
	日記	323
	メモ帳	329
	Eメール	75
	Cメール	111
：ピクチャなど	データフォルダ内のデータ	241
	誕生日※	55、301

※ アドレス帳／プロフィールの誕生日に登録がある場合

- アイコン表示をONに設定して、日をまたぐスケジュールが登録されている場合は、カレンダー上に帯で表示されます。
- 手順1、2の画面で終了日時が過ぎたスケジュールや期限が切れたタスクリストは赤色の文字で表示されます。

カレンダーで使える機能

カレンダーの月間表示画面や当日表示画面から以下の操作をおこなうことができます。メニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 カレンダーを表示→［メニュー］

項　目	ページ
カレンダー登録	314
スケジュール一覧	318
タスクリスト一覧	321
日記一覧	324
Eメールへ添付	93
日記メール作成	324
日付移動	314
休日設定	313
休日解除	314
カレンダー表示設定	314
消去／登録解除	315
シークレット一時設定	336
祝日設定／解除	315

休日設定を変更する

1 ［メニュー］→「休日設定」を選択→［OK］

休日に設定する条件が表示されます。カレンダー当日表示から選択した場合は、設定が完了します。

2 項目を選択→［OK］

当日のみ	選択した日だけ休日に設定
毎週	選択した日と同じ曜日の日を休日に設定
期間設定	指定した期間を休日に設定

「当日のみ」、「毎週」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

《期間設定を選択した場合》

3 開始日を入力→［設定］→終了日を入力→［設定］

日付を移動する

1 メニュー→「日付移動」を選択→OK→日付を変更→設定

休日設定を解除する

1 メニュー→「休日解除」を選択→OK

休日を解除する条件が表示されます。カレンダー当日表示から選択した場合は、解除が完了します。

2 項目を選択→OK

当日のみ	選択した休日だけ解除
毎週	選択した日と同じ曜日の休日を解除
期間設定	指定した期間の休日を解除
リセット	休日をお買い上げ時の状態に設定

「当日のみ」、「毎週」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

《期間設定を選択した場合》

3 開始日を入力→設定→終了日を入力→設定

《リセットを選択した場合》

3 ロックNo.を入力→「YES」を選択→OK

カレンダーにデータを登録する

〈例〉データフォルダの画像を登録する場合

1 メニュー→「カレンダー登録」を選択→OK

2 「データフォルダ」を選択→OK

Eメール、Cメール、メモ帳も登録できます。

3 フォルダを選択→選択→登録したいデータを選択→登録

カレンダーの表示方法を設定する

[お買い上げ時 ：（画像表示）シースルー表示]
：（カレンダー登録画像） ON]
：（カメラ撮影画像） ON]
：（アイコン表示） ON]

1 月間表示のカレンダー画面でメニュー→「カレンダー表示設定」を選択→OK

2 「画像表示」を選択→設定→画像の表示方法を選択→設定

シースルー表示	カレンダーの背景に画像を表示
サムネイル表示	カレンダーの日付に画像を表示
画像表示なし	画像を表示しない （手順5へ進んでください）

3 表示する項目を選択→ON

カレンダー登録画像	カレンダー登録画像を表示
カメラ撮影画像	カメラで撮影した画像を表示

両方「ON」に設定できます。ただし、両方「OFF」には設定できません。

4 設定

5 「アイコン表示」を選択→設定→「ON」または「OFF」を選択→設定

ON	カレンダーの日付のまわりに登録内容の種別アイコンを表示
OFF	カレンダーの日付のまわりに登録内容の種別アイコンを表示しない（登録がある場合は日付に下線を表示）

6 完了

お知らせ

- 表示する画像の優先順位は、以下のとおりです。
  ①カレンダー登録画像（登録日時の新しい順）
  ②カメラ撮影画像（撮影日時の新しい順）
- カメラで撮影した画像（フォト／ムービーの開始画像）が複数ある場合は、撮影日時が最新の画像、また連写機能で撮影した画像は1枚目に撮影した画像が表示されます。
- サムネイル表示を設定した場合、アイコン表示は「OFF」に設定され変更できません。

カレンダーに登録しているデータを消去または登録解除する

カレンダー当日表示から消去または登録解除できます。

1 **当日表示のカレンダー画面で［メニュー］→「消去／登録解除」を選択→［OK］→「YES」を選択→［OK］**

祝日を設定する

祝日データをカレンダーに設定できます。SANYOケータイプラネット(→P169)の「祝日データ」からダウンロードしてください。登録された祝日は赤で表示されます。

1 **月間表示のカレンダー画面で［メニュー］→「祝日設定／解除」を選択→［OK］→［設定］**

2 **祝日データを選択→［選択］**

データを選択すると、チェックボックスにチェックが付きます。設定済みの祝日データには、すでにチェックが付いています。
選択を取り消すには、設定したデータを再度、選択して［解除］を押してください。
［再生］を押すとデータの詳細情報を確認できます。

3 **［実行］→「YES」を選択→［OK］**

お知らせ

- 選択した祝日データと同一のデータがすでに設定されていると確認メッセージが表示されます。変更する場合は、「YES」を選択し、［OK］を押します。その場合は、前回設定されていた祝日データは解除されます。
- 祝日データが1件もない場合や手順1で［ダウンロード］を押した場合は、「YES」を選択して［OK］を押すと、SANYOケータイプラネットにアクセスして祝日データをダウンロードできます。

スケジュール

あらかじめ指定した日時になるとスケジュールを表示し、アラーム(アラーム音やメロディなど)やバイブレータなどでお知らせします。スケジュールは最大200件まで登録できます。
スケジュールには以下の項目が登録できます。

	項　目	備　考
	用件	全角で最大20文字 (半角で最大40文字)
	カテゴリー	40種類の中から選択
	開始日時	—
	終了日時	開始日時が未設定の場合は設定不可
	繰り返し設定	繰り返し周期、繰り返し期限、繰り返し例外日を設定
	アラーム設定	アラーム時刻、アラーム音、アラーム音量、アラーム通知画像、バイブレータ、アラーム優先を設定
	場所	全角で最大20文字 (半角で最大40文字)
	URL	半角で最大256文字
	詳細	全角で最大40文字 (半角で最大80文字)
	画像	データフォルダに保存してある画像などを設定
	シークレット設定	他人に登録内容を知られないように設定

1 **［メインメニュー］→「カレンダー」を選択→［選択］**

2 **［新規］→「スケジュール」を選択→［OK］**

3 **必要な項目を入力→［登録］**

各項目の入力方法は、P316、317をご参照ください。

お知らせ

- スケジュールを編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。(→P42)
- シークレット登録するには、あらかじめシークレット(→P300)を「ON」に設定してください。シークレット登録されているスケジュールは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。
- スケジュールをアラームが鳴る設定で登録すると待受画面にが表示されます。また、スケジュール、タスクリストの両方をアラームが鳴る設定で登録すると、待受画面にが表示されます。(→P23)

用件

1 （用件）を選択 →[選択]→ 用件を入力→[OK]

電話番号、Eメールアドレス、URLを入力すると電話をかけたり、メールを作成したり、URLにアクセスすることができます。（→P318）

カテゴリー

1 類（カテゴリー）を選択→[選択]→カテゴリーを選択→[選択]

40種類の中から選択できます。
以前使用したカテゴリーが、1段目に表示されます。

開始日時

1 （開始日時）を選択→[選択]→開始日時を入力→[設定]

[終日]を押すと開始／終了日時を終日にできます。

終了日時

1 （終了日時）を選択→[選択]→ 終了日時を入力→[設定]

開始日時の時刻を0：00、終了日時を開始日時の翌日0：00に設定すると開始、終了日時が「終日」と表示されます。

繰り返し設定

1 （繰り返し設定）を選択→[選択]

2 「あり」を選択→[OK]

3 （繰り返し周期）を選択→[OK]→繰り返し周期を選択→[OK]

アラーム日時や繰り返し周期などの組み合わせについてはP318をご参照ください。
「週選択」を選択した場合は、繰り返す週を選択してください。

4 （繰り返し期限）を選択→[OK]→「あり」を選択→[OK]

「なし」を選択した場合は、手順6へ進んでください。

5 繰り返し回数を入力→[OK]

繰り返し回数は02～99回の範囲で設定できます。

6 （繰り返し例外日）を選択→[OK]→「あり」を選択→[OK]

「なし」を選択した場合は、手順8に進んでください。

7 繰り返し例外日を選択→[選択]→[完了]

最大20件までの日付を選択できます。
選択を解除するには、選択されている日付を選択し[解除]を押します。
[全解除]を押すとすべての選択を解除できます。

8 [確定]

[日付確認]を押すと繰り返し日を確認できます。
を押すと前後の月を表示します。

お知らせ

- 日付をまたぐスケジュールは繰り返し設定できません。
- 例外日を指定するとスケジュール編集画面にが表示されます。
- 繰り返し例外日を設定した場合は、開始日時または繰り返し周期や期限を編集しようとすると確認メッセージが表示されます。編集する場合は、「YES」を選択し、[OK]を押します。ただし設定されている例外日はすべて消去されます。

アラーム設定

1 (アラーム設定)を選択→[選択]→「ON」を選択→[設定]

2 (アラーム時刻)を選択→[選択]

3 アラーム時刻を入力→[設定]

4 設定したい項目を選択→[選択]

〈例〉「(アラーム音)」を選択した場合

5 「オリジナル」または「データフォルダ」を選択→[選択]→ 設定したいデータを選択→[設定]

以下の項目も同様に設定します。

項　　目	ページ
(アラーム音量)	282
(アラーム通知画像)	283
(バイブレータ)	283
(アラーム優先)	304

6 [確定]

お知らせ

- [リハーサル]を押すと設定内容を確認できます。
- 画像付きの音データを選択した場合は(画像)の設定ができません。
- 手順5で「データフォルダ」を選択した場合は、[miniSD]を押すとminiSDデータフォルダのデータを表示します。(→P261)

場所

1 (場所)を選択 →[選択]→ 場所を入力→[OK]

URL

1 (URL)を選択→[選択]→URLを入力→[OK]

詳細

1 (詳細)を選択 →[選択]→詳細を入力→[OK]

電話番号、Eメールアドレス、URLを入力すると電話をかけたり、メールを作成したり、URLにアクセスすることができます。(→P318)

画像

データフォルダに保存してある画像などを設定します。

〈例〉データフォルダの画像を設定する場合

1 (画像)を選択→[選択]→「データフォルダ」を選択→[設定]→フォルダを選択→[選択]

フォト撮影の操作についてはP134、ムービー撮影の操作についてはP136をご参照ください。

2 画像を選択→[設定]

お知らせ

- [miniSD]を押すと、miniSDデータフォルダのデータを表示します。(→P261)

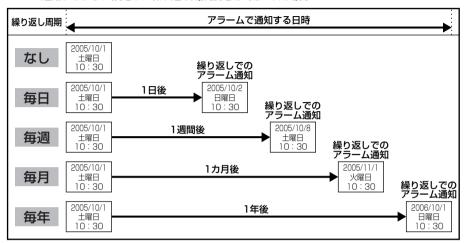
シークレット設定

シークレット(→P300)を「ON」に設定している場合は、シークレット登録ができます。シークレット登録されているスケジュールは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

1 (シークレット設定)を選択→[選択]→「ON」を選択→[設定]

●アラーム通知の日時

- 「アラーム時刻」、「繰り返し周期」で選択した時期、「繰り返し期限設定」のなし／あり、ありの場合は「繰り返し回数」(最大99回まで)の組み合わせによってアラーム通知のタイミングが次のように変わります。また、繰り返し例外日(→P316)を設定すると設定した日はスケジュールが通知されません。

〈例〉スケジュール開始日時を2005年10月1日(土)11：00として、開始日時の30分前(10:30)に通知するように設定し、繰り返し期限設定を2回にした場合

- 繰り返し期限設定と繰り返し例外日を「なし」に設定すると、通知対象期間はアラーム設定日時以降、繰り返し設定に従って無期限に通知します。
- 繰り返し回数は02～99回、繰り返し例外日は最大20件まで設定できます。

内容を確認する

1 メインメニュー→「カレンダー」を選択→選択

2 メニュー→「スケジュール一覧」を選択→OK

＜スケジュール一覧画面＞

「(終了日時)」で設定した日時を過ぎたスケジュール、「(開始日時)」の翌日の0:00が過ぎたスケジュール(終了日時入力なしの場合)、最後の繰り返し日の終了時刻が過ぎたスケジュールは、日付の表示色が赤色に変わります。

3 確認したいスケジュールを選択→詳細

＜スケジュール詳細画面＞

編集：編集画面になります。登録と同じ操作で編集します。

お知らせ

- スケジュール一覧画面で選択されているか、詳細画面表示中のスケジュールで電話番号やEメールアドレス、URLが入力されていれば次の操作で発信や送信、接続ができます。

(発信キー)	電話をかける
(メールキー)	登録アドレスを宛先にしたEメールを作成 長押し(約1秒以上)時はCメールを作成
(EZキー)	URLに接続

スケジュールで使える機能

スケジュールの一覧画面や詳細画面から以下の操作をおこなうことができます。メニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 スケジュールを表示→［メニュー］

項　目	ページ
発信	35
Eメール作成	88
Cメール作成	115
URL	333
データフォルダへコピー	334
Eメールへ添付	93
赤外線送信	332
項目コピー	334
miniSDバックアップ	265
アドレス帳へ登録	59
フォト表示OFF（ON）	63
シークレット一時設定	336
メモリ登録件数	63
消去	335
プッシュ信号送信	39

お知らせ

- 詳細画面で登録画像を選択し［選択］を押すと、画像再生画面が表示されます。

操作キー	操作内容
［0］	画像の拡大表示または最適化表示（→P250）
［メニュー］	メニュー表示（→P245）

●電話番号（Eメールアドレス、GPS情報）をアドレス帳に登録する場合

〈例〉電話番号を登録する場合

1 メニューで「アドレス帳へ登録」を選択→［OK］

電話番号	電話番号を登録
Eメールアドレス	Eメールアドレスを登録
GPS情報	GPS情報を登録

2 「電話番号」を選択→［OK］

3 電話番号を選択→［OK］

アドレス帳の新規登録または追加登録（→P59）へ進みます。

アラームの指定した時刻になると

アラーム設定が「ON」の場合は、アラーム時刻に通知されます。

1 アラーム音が鳴る

用件が表示されます。
シークレット（→P300）を「OFF」に設定していると、シークレット登録されているスケジュールの用件は表示されません。

2 通知後約1分経過または［停止］

アラーム音が止まり、通知画面が表示されます。

3 「スケジュールアラーム　X件」を選択→［確認］

通知されたスケジュールが2件以上の場合は、一覧が表示されます。1件の場合は、詳細画面が表示され操作はここで終わりです。
シークレットを「OFF」に設定していると、シークレット登録されているスケジュールは表示されずに、一覧が表示されます。
［メニュー］を押して「シークレット一時設定」をおこなってください。（→P336）

4 ［詳細］

ご注意

- オートロック設定中（→P297）は、アラーム音を止めたあと、ロックNo.を入力しないと詳細の登録内容を確認することができません。

お知らせ

- ［停止］のほか、どのキーを押してもアラーム音は止まります。
- 電源が切れているときでも、自動的に電源が入って通知されます。通知後も電源はONのままです。
- 電話の発信中、通話中、着信中、EメールやCメールの送受信中、データ消去中、USB通信中は、設定した時刻になっても通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。
- 複数の通知が同時に発生した場合の優先順位は、P304のお知らせをご参照ください。
- アラーム音はイヤホンとスピーカーの両方から聞こえます。イヤホン接続中にスピーカーが消音になるよう設定できます。（→P49）
- 音声着信音量が「OFF」またはマナーモード（スピーカー音量「OFF」の場合）設定中は、イヤホンからのみ最小音量でアラーム音が聞こえます。

タスクリスト

大切な用事や予定などを最大50 件まで登録できます。また、あらかじめ指定した日時になるとタスクリストを表示し、アラーム(アラーム音やメロディなど)やバイブレータなどでお知らせします。
タスクリストには以下の項目が登録できます。

項目		備考
	内容	全角で最大20文字(半角で最大40文字)
	カテゴリー	40 種類の中から選択
	期限日時	タスクの期限を設定
	アラーム設定	アラーム時刻、アラーム音、アラーム音量、アラーム通知画像、バイブレータ、アラーム優先を設定
	状態	「完了」「未完了」「期限切れ未完了」を表示
	完了日時	タスクが完了した日時を入力
	シークレット設定	他人に登録内容を知られないように設定

1 メインメニュー→「カレンダー」を選択→ 選択

2 新規 →「タスクリスト」を選択→ OK

3 内容を入力→ OK

内容が入力されていない場合は、その旨メッセージが表示されます。

4 必要な項目を入力→ 登録

各項目の入力方法は、P321をご参照ください。

お知らせ

- タスクリストを編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。(→P42)
- シークレット登録するには、あらかじめシークレット(→P300)を「ON」に設定してください。シークレット登録されているタスクリストは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。
- タスクリストをアラームが鳴る設定で登録すると、待受画面にが表示されます。また、スケジュール、タスクリストの両方をアラームが鳴る設定で登録すると、待受画面にが表示されます。(→P23)
- 入力した期限日時が現在の日時より過去の場合は、状態がと表示されます。

カテゴリー

1 （カテゴリー）を選択→［選択］→カテゴリーを選択→［選択］

40種類の中から選択できます。

期限日時

1 （期限日時）を選択→［選択］→期限を入力→［設定］

［期限なし］を押すと、期限なしに設定できます。

アラーム設定

1 （アラーム設定）を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］

2 P317と同様にアラームを設定する

シークレット設定

シークレット（→P300）を「ON」に設定している場合は、シークレット登録ができます。シークレット登録されているタスクリストは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

1 （シークレット設定）を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］

内容を確認する

1 ［メインメニュー］→「カレンダー」を選択→［選択］

2 ［メニュー］→「タスクリスト一覧」を選択→［ＯＫ］

<タスクリスト一覧画面>

：期限が過ぎたタスク（期限切れ未完了）※
：終了していないタスク（未完了）
：終了したタスク（完了）

※タスク内容の表示色が赤色に変わります。

3

「全データ」「期限切れ」「未完」「完了」と、タスクリスト一覧を切り替えて表示できます。

4 確認したいタスクリストを選択→［詳細］

<タスクリスト詳細画面>

［編集］：編集画面になります。登録と同じ操作で編集します。

便利な機能

完了を設定する

登録しているタスクを完了したり、完了日を編集したりすることができます。

1 タスクリスト詳細画面で［編集］→［完⇔未］

完了日時として、現在時刻が自動的に表示されます。
もう一度［完⇔未］を押すと「未完了」に戻ります。
期限日時が設定されていて、期限が切れているタスクを選択し、［完⇔未］を押すと「期限切れ未完了」になります。

<タスクリスト編集画面>

2 ［登録］

アラーム設定が「ON」の場合、完了日時設定後はアラームが鳴らなくなります。

お知らせ

- ［完⇔未］を押したあと、完了日時を変更できます。また、「未完了」、「期限切れ未完了」タスクの完了日時を変更した場合も、完了タスクとなります。

タスクリストで使える機能

タスクリストの一覧画面や詳細画面（→P321）から以下の操作をおこなうことができます。メニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 タスクリストを表示→［ﾒﾆｭｰ］

項　目	ページ
データフォルダへコピー	334
Eメールへ添付	93
赤外線送信	332
miniSDバックアップ	265
シークレット一時設定	336
メモリ登録件数	63
項目コピー	334
消去	335

アラームの指定した時刻になると

アラーム設定が「ON」の場合は、アラーム時刻に通知されます。

1 アラーム音が鳴る

内容が表示されます。
シークレット（→P300）を「OFF」に設定していると、シークレット登録されているタスクリストの内容は表示されません。

2 通知後約1分経過または［停止］

アラーム音が止まり、通知画面が表示されます。
以降の操作は「アラームの指定した時刻になると」（→P319）の手順3〜4をご参照ください。

日記

指定した日付に、カメラで撮影した画像などを表示させて、簡単な日記を作成することができます。日記は最大50件まで登録でき、1日に複数件の日記を作成することもできます。また、日記をEメールに添付して送信することもできます。
日記には以下の項目が登録できます。

	項 目	備 考
	設定日	指定した日付に日記を登録
	天気	晴れ／くもり／雨／雪などの絵文字を選択
	画像	データフォルダに保存してある画像などを設定
	本文	絵文字も入力できます。 全角で最大100文字（半角で最大200文字）まで入力
	シークレット設定	他人に登録内容を知られないように設定

1 メインメニュー→「カレンダー」を選択→選択

2 新規→「日記」を選択→OK

3 必要な項目を入力→登録

各項目の入力方法は、P323をご参照ください。

お知らせ

- 日記を編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。（→P42）
- シークレット登録するには、あらかじめシークレット（→P300）を「ON」に設定してください。シークレット登録されている日記は、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

設定日

1 （設定日）を選択→選択→設定日を入力→設定

天気

1 （天気）を選択→選択→天気を選択→選択

画像

データフォルダに保存してある画像などを設定します。
〈例〉データフォルダの画像を設定する場合

1 （画像）を選択→選択→「データフォルダ」を選択→設定→フォルダを選択→選択

フォト撮影の操作についてはP134、ムービー撮影の操作についてはP136をご参照ください。

2 画像を選択→設定

本文

1 （本文）を選択→選択→本文を入力→OK

お知らせ

- 本文に半角カタカナを入力することはできません。

シークレット設定

シークレットを「ON」に設定している場合は、シークレット登録ができます。シークレット登録されている日記は、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

1 （シークレット設定）を選択→選択→「ON」を選択→設定

内容を確認する

1 [メインメニュー]→「カレンダー」を選択→[選択]

2 [メニュー]→「日記一覧」を選択→[OK]

日記の一覧が表示されます。

<日記一覧画面>

3 確認したい日記を選択→[詳細]

<日記詳細画面>

[編集]：編集画面になります。登録と同じ操作で編集します。

日記で使える機能

日記の一覧画面や詳細画面から以下の操作をおこなうことができます。メニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 日記を表示→[メニュー]

項　目	ページ
データフォルダへコピー	334
Eメールへ添付	93
日記メール作成	324
シークレット一時設定	336
メモリ登録件数	63
消去	335

お知らせ

- 詳細画面で登録画像を選択し[選択]を押すと、画像再生画面が表示されます。

操作キー	操作内容
[0]	画像の拡大表示または最適化表示(→P250)
[メニュー]	メニュー表示(→P245)

●日記メールを作成する

1 日記一覧／詳細画面で[メニュー]→「日記メール作成」を選択→[OK]

Eメールの送信メール作成画面が表示されます。以降の操作はP88をご参照ください。

お知らせ

- 送信メール作成画面では以下のように表示されます。

件名	「日記：年／月／日（設定日）」を表示
添付ファイル	画像が登録されている場合は添付
本文	日記の本文内容を表示

- 著作権情報のある画像が登録されている場合は、確認メッセージが表示されます。「画像なしで実行」または「中止」を選択して[OK]を押してください。
- 登録されている画像のデータ容量が500KBを超える場合は、確認メッセージが表示されます。画像を添付せずに送信するときは「YES」を選択して[OK]を押してください。

ポケットライト

カメラ撮影時のライトをポケットライトとして利用することができます。

1 **待受中にW32SAを閉じた状態で[ライトキー]を長押し（約1秒以上）**

ライトが点灯します。キーを離すとライトが消えます。また、[ライトキー]を押した状態で約5分経つとポケットライトは消えます。

ご注意

- ポケットライトを目に近づけて点灯させないでください。また、ポケットライト点灯中は、発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。

お知らせ

- ライト点灯中に電話がかかってきたりメールを受信した場合や、W32SAを開いた場合、目覚まし・タスクリスト・スケジュールのアラーム、からくり時計の起動、データ転送などがあった場合は、ライトが消えます。
- 連続してポケットライトをご使用になると、W32SAのご利用可能時間が短くなります。

操作ガイド［M#1］

操作方法をディスプレイ上で確認できます。

1 [メインメニュー] [#] [1]

2 [方向キー上下]

各機能の操作方法が順次切り替えて表示されます。
[実行]が表示されている場合は、押すとその機能を実行できます。

お知らせ

- auお客様センターへの電話は、ガイドの画面から[発信キー]を押して直接発信できます。また、「無応答転送」、「話中転送」、「フル転送」、「選択転送」、「転送停止」の各ガイド画面からも同様に直接発信できます。

ピクトガイド［M#2］

待受画面に表示されているアイコン（→P22）の説明を確認できます。

1 [メインメニュー] [#] [2]

2 [方向キー左右]

お知らせ

- with Disney!を設定した場合やダウンロードピクトでアイコンを変更した場合は、変更したアイコンが表示されます。

便利な機能

My ボイス

待受中に自分の声を約15秒録音できます。

1 クリア/メモ→「Myボイス」を選択→選択→「録音」を選択→選択

2 録音

録音可能な残り時間と録音状況が表示されます。録音開始時と終了時に音が鳴ります。
録音中は着信ランプが点灯します。
停止またはクリア/メモを押すと、録音を停止します。また、約15秒経過すると自動的に録音が終了します。

3 保存

録音したMyボイスが本体データフォルダのボイスフォルダに保存されます。
再生を押すと録音したMyボイスを確認できます。
メニューを押して「やり直し」を選択してOKを押すと、録音をやり直すことができます。
データフォルダの空き容量が足りない場合は、その旨をメッセージでお知らせします。
保存したいときは、データフォルダの不要なデータを消去してください。(→P335)

お知らせ

- メインメニューから「Myボイス」を呼び出すこともできます。(→P29)
- 録音したMyボイスのタイトル名は、「録音年月日+録音時間+連番」の組み合わせで表示されます。

〈例〉2005年12月24日19時30分に録音したMyボイスの場合、051224_1930~01と表示します。

- Myボイス録音中に電話がかかってきたり、アラームの通知があると録音は中断され、録音データは消去されます。

My ボイスを再生/消去する

1 クリア/メモ→「Myボイス」を選択→選択→「再生」を選択→選択

再生中の操作はP250を、消去するにはP335をご参照ください。

My ボイスを E メールへ添付する

録音したMyボイスをEメールに添付して送信することができます。

1 Myボイスの録音操作の手順1~2をおこなう→メニュー

2 「Eメールへ添付」を選択→OK

以降の操作はP88をご参照ください。

IC レコーダー

待受中に音声を録音／再生することができます。miniSDカードと本体データフォルダの録音時間は以下の表をご参照ください。

保存先	音質設定	最大録音時間
miniSDカード	標準	約24時間(約170MB)
	高音質	約11時間(約235MB)
本体データフォルダ	標準	約6時間
	高音質	約2時間

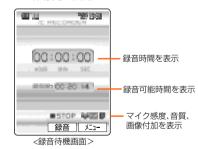
- 保存先に他のデータがある場合や録音内容によっては、録音可能時間が短くなります。
- 長時間録音する場合は、充電しながら録音することをお勧めします。

音声を録音する

［お買い上げ時：(マイク感度)会議用］
：(音質設定)　標準］

1 クリア/メモ→「ICレコーダー」を選択→ 選択

2 「録音」を選択→ 選択

録音中は着信ランプが点灯します。
miniSDカード装着時は、自動的に保存先がminiSDカードに設定されます。
miniSDカードが装着されていない場合、または認識されない場合は、本体データフォルダに保存先が設定されます。

<録音待機画面>

「録音残り」は、本体データフォルダまたはminiSDカードの残容量から計算した録音可能時間を表示します。

3 録音

録音を開始します。
停止 を押すと、録音を停止して録音データをボイスフォルダに保存します。

お知らせ

- メインメニューから「ICレコーダー」を呼び出すこともできます。(→P29)
- 録音待機画面で メニュー を押すと、マイク感度や音質を設定できます。

メニュー項目		概　要
マイク感度	会議用	マイクから比較的遠距離の録音に適した設定
	口述用	マイクから比較的近距離の録音に適した設定
音質設定	標準	録音時間を優先した設定(16KHz)(16Kbps)
	高音質	録音音質を優先した設定(24KHz)(48Kbps)

- 録音した音声のタイトル名は、「録音年月日＋録音時間＋連番」の組み合わせで表示されます。
　〈例〉2005年12月24日19時30分に録音した音声の場合、051224_1930~01と表示します。
- 録音中に電話がかかってきたり、アラームの通知があると、録音を停止してそれまでの録音データを保存します。

便利な機能

画像を付けて音声を録音する

画像を付けて音声を録音すると、音声の再生時に画像が表示されます。画像を付けた音声は本体データフォルダに保存されます。

1 クリア/メモ→「ICレコーダー」を選択→［選択］

2 「画像付加録音」を選択→［選択］

3 「フォト撮影」または「データフォルダ」を選択→［選択］

フォト撮影についてはP134をご参照ください。画像編集することもできます。（→P140、146）
データフォルダでは壁紙サイズ（横240×縦320ドット）以下のデータが選択できます。

4 撮影または画像を選択→［設定］

以降の操作は、P327の手順3をご参照ください。

お知らせ

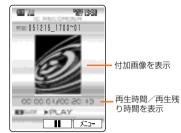
- フォト撮影を選択した場合の撮影サイズはケータイサイズ（120×160）のみとなります。
- 画像を付けて録音すると、画面に が表示されます。
- miniSDカードの画像データは設定できません。
- 撮影した画像は本体のフォトフォルダに保存されます。
- 本体データフォルダに空き容量がない場合は画像付加録音ができません。

音声を再生する

1 クリア/メモ→「ICレコーダー」を選択→［選択］

2 「再生」を選択→［選択］→フォルダを選択→［選択］

miniSDカード装着時は、［本体］を押すと本体のフォルダを選択できます。

3 データを選択→［選択］→［再生］

<再生画面>

再生画面では次の操作ができます。

操作キー	操作内容
上下	音量調節
［Ⅱ］	一時停止
右	早送り
左	巻き戻し
7	テンポダウン
9	テンポアップ
＊	前データ
＃	次データ
5	再生中機能のガイドを表示

便利な機能

IC レコーダーで使える機能

聞きたい部分にジャンプしたり、繰り返し再生したり、録音内容を消去したりできます。また、録音データについての詳細情報などを表示できます。

1 再生画面で[メニュー]

項目	概要
ジャンプ	任意の時間を入力し、その場所にジャンプ
リピート	任意の録音範囲を繰り返し再生
消去	録音データを消去
詳細情報	音声の情報を表示
付加画像設定	再生中に表示する画像、および画像表示の解除を設定

●リピート再生をおこなう

1 再生画面で[メニュー]→「リピート」を選択→[OK]

2 [再生]→リピート再生を始める時点で[始点]→停止する時点で[終点]

3 [再生]

選択した範囲を繰り返し再生します。
リピート再生中は、ディスプレイに🔁が表示されます。

●付加画像設定をおこなう

1 再生画面で[メニュー]→「付加画像設定」→[OK]

2 項目を選択→[OK]

付加画像選択	データフォルダから画像を選択→[設定]
付加画像表示OFF	すでに画像が付いている場合は画像の設定を解除

メモ帳

メモ帳に簡単なメモを登録できます。1件あたり全角で最大128文字(半角で最大256文字)、最大50件まで登録できます。

1 [クリア/メモ]→「メモ帳」を選択→[選択]

<メモ帳一覧画面>

2 メモを入力したい箇所を選択→[編集]

すでに、メモが入力されている箇所で[詳細]を押すとメモの内容を確認できるメモ帳詳細画面を表示します。[クリア/メモ]を押すとメモ帳一覧画面に戻ります。

3 メモを入力→[OK]

お知らせ

- メインメニューから「メモ帳」を呼び出すこともできます。(→P29)
- メモ帳の編集中に着信などがあった場合は、メモ帳の編集は中断され、入力中のデータは一時的に保護されます。(→P42)
- 電話番号と認識されるのは次の条件です。
  - ・「☎」「✆」「TEL」「tel」「tel:」(大文字と小文字または、全角と半角が混在していても認識)に続く36桁までの数字(「✱」「#」「P」「ー」「(」「)」があっても認識)
  - ・「0」または「(0」で始まる9〜11文字の数字(「ー」「(」「)」があっても認識)
- 待受中や通話中に電話番号を入力して[登録]→「メモ帳へ登録」を選択→[OK]と操作して電話番号をメモ帳に登録することができます。

メモ帳で使える機能

メモ帳に登録している内容が電話番号やメールアドレスやURLの場合、登録している番号に電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、URLに接続できます。また、カレンダーに登録するとカレンダーから登録したメモ帳を参照できます。メニューの項目は、操作する場合の状況によって異なります。

1 メモ帳一覧画面またはメモ帳詳細画面で メニュー

詳細画面で電話番号などを選択して 選択 を押してもメニューが表示されます。

項　目		ページ
発信		35
Eメール作成		88
Cメール作成		115
URL	URLへジャンプ	333
	お気に入りへ登録	333
アドレス帳へ登録	電話番号	59
	Eメールアドレス	59
	GPS情報	59
カレンダー登録(カレンダー登録解除)		336
消去	1件消去	335
	選択消去	335
	全件消去	335
プッシュ信号送信		39
付加		36
アドレス帳へGPS登録		59

お知らせ

- 電話番号、メールアドレス、URLが登録されている場合は、次の操作をメモ帳一覧画面からおこなうことができます。

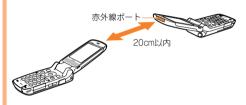
発信	電話番号のメモを選択→ 発信 →電話番号を選択→ OK
Eメール作成	Eメールアドレスのメモを選択 → 文字 →Eメールアドレスを選択 → OK
Cメール作成	電話番号のメモを選択 → 文字 を長押し(約1秒以上) →電話番号を選択→ OK
URLへジャンプ	URLのメモを選択→ 記号 →URLを選択→ OK 「YES」を選択→ OK

赤外線通信

W32SAと赤外線通信機能を持つau携帯電話との間で、アドレス帳やスケジュール、データフォルダ内のデータなどを送受信します。miniSDカード内のデータも送信できます。
W32SAの赤外線通信は、IrMCバージョン1.1に準拠しています。ただし、相手の機器がIrMCバージョン1.1に準拠していても、機能によって正しく送受信できないデータがあります。

赤外線の利用について

赤外線の通信距離は20cm以内でご利用ください。また、データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。

お知らせ

- 赤外線通信をおこなうには、送る側と受ける側がそれぞれ準備をする必要があります。(受ける側の準備を先におこなうことをお勧めします。)
- 送受信できるデータ容量は、最大1.2MBです。データ容量によって通信に時間がかかる場合があります。
- 相手の機器によっては、赤外線通信機能が搭載されていても通信できない場合があります。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、正常に通信できない場合があります。
- 赤外線通信中に電話がかかってきた場合は、赤外線通信を終了し、着信音が鳴ります。

送受信できるデータ

送信データ	形式	受信時の登録先
プロフィール	vCard	アドレス帳
アドレス帳	vCard	
スケジュール	vCalendar	スケジュール
タスクリスト	vCalendar	タスクリスト
お気に入りリスト	vBookmark	お気に入りリスト
データフォルダ内のデータ（本体、miniSDカード）	保存されているデータ形式	本体データフォルダ

※ miniSD データフォルダ内にあるフォルダのうち、デジカメフォルダ内にあるデータは送信できません。
※ 相手の機器やデータの種類、容量によっては再生できない場合があります。
※ W32SA に対応していないデータは、本体データフォルダに保存されますが、［不明データ］として扱われます。

受信する

W32SAを赤外線受信待機状態にして、接続相手からのデータ送信を待ちます。

1 メインメニュー→「リモコン＆赤外線」を選択→［選択］

2 「赤外線受信」を選択→［選択］

《受信データが１件の場合》

3 受信を完了したら「YES」を選択→［ＯＫ］

受信データが登録されます。

《複数件のデータを受信した場合》

3 登録方法を選択→［ＯＫ］

追加登録	登録済みのデータに追加保存 登録件数を超えた場合、超えた分のデータを破棄
書換え登録※	登録済みのデータをすべて消去し、受信したデータを上書き （手順4へ進みます）
登録中止	受信したデータを登録しないで破棄

※ アドレス帳の書換え登録時は、自局番号とマイアドレス以外のプロフィール（→P301）も上書きされます。

4 ロックNo.を入力→「YES」を選択→［ＯＫ］

お知らせ

- 送受信時に認証パスワードの入力が必要な場合があります。認証パスワードとは送受信をおこなう前にあらかじめ通信相手と取り決めたお好みの4桁の数字です。送る側と受ける側で同じ番号を入力してください。
  認証パスワードの入力画面で約30秒間、何もしないと赤外線通信を中断します。
- 認証パスワード入力後に、受信を開始します。データの送受信が終わるまで相手側の赤外線ポート部分に向けたままにして動かさないでください。
- データフォルダ内データは1件受信のみ可能です。

送信する

赤外線受信待機中の携帯電話にデータを送信します。プロフィール、アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りリスト、データフォルダの各機能メニューから赤外線送信を呼び出します。

〈例〉スケジュールデータを送信する場合

1 **スケジュール一覧画面(→P318)で［メニュー］→「赤外線送信」を選択→［OK］**

2 **送信の種類を選択→［OK］**

《「1 件送信」を選択した場合》

3 **「YES」を選択→［OK］**

《「全件送信」を選択した場合》

3 **ロックNo.を入力→「YES」を選択→［OK］**

4 **認証パスワードを入力**

相手を確認すると、データが送信されます。

ご注意

- miniSDカードのデータを参照中はminiSDカードを抜かないでください。

お知らせ

- データフォルダからの送信は「1件送信」のみ可能です。
- 下記のデータは送信できません。
著作権保護データ／BMPデータ／簡易留守・通話音声メモ
- シークレット登録されているデータは、シークレット(→P300)の設定を「ON」にして送信してください。
- アドレス帳を全件送信する場合は、プロフィールも送信されます。ただし、アドレス帳の登録が0件の場合は送信できません。
- アドレス帳、プロフィール、スケジュールで画像を含んでいる場合は画像付きで送信する／しないを選択できます。

ジャンプメニュー

基本設定、アドレス帳などよく使う機能を登録してジャンプメニューから簡単に呼び出すことができます。

機能を登録する

1 **待受画面で［メインメニュー］→［ジャンプメニュー］**

待受画面で◎長押し(約1秒以上)でも呼び出すことができます。(→P30)
ジャンプメニューが表示されます。

お買い上げ時には、上記の機能が登録されています。項目を選択して［選択］を押すと、選択した機能を呼び出します。

2 **［編集］**

3 **登録先(1～8)を選択→［変更］**

4 **登録する機能を選択→［登録］**

［音量一括設定］などが表示されている場合に、［音量一括設定］などを押すと、表示されている機能の一括設定を登録します。

項目を移動する

1 [メインメニュー]→[ジャンプメニュー]→[編集]→項目を選択→[移動]

2 移動先を選択→[選択]

項目を解除する

1 [メインメニュー]→[ジャンプメニュー]→[編集]→項目を選択→[解除]

2 「1件解除」または「全件解除」を選択→[OK]

1件解除	1件のみ解除 (操作はここで終わりです)
全件解除	すべて解除

3 ロックNo.を入力 → 「YES」を選択→[OK]

初期設定に戻す

1 [メインメニュー]→[ジャンプメニュー]→[リセット]

項目がすべて解除されている場合は、[ジャンプメニュー]を押したあとに[クリア/メモ]を押すと[リセット]が表示されます。

2 「YES」を選択→[OK]

メニュー操作(共通操作)

各機能の画面で[メニュー]を押し、メニューから以下の操作をおこなうことができます。メニューの項目は、操作する状況により異なります。

登録したURLを利用する

URLへ接続する

1 各機能のメニューで「URL」を選択→[OK]

プロフィールから操作する場合は、メニューで「URLへジャンプ」を選択して[OK]を押します。

2 「URLへジャンプ」を選択→[OK]

3 URLを選択→[OK]

4 「YES」を選択→[OK]

お知らせ

- 機能によっては以下の方法でURLへ接続できます。
  - ・詳細画面でURLを選択し、[記号]または[選択]を押す
  - ・一覧画面で[記号]を押す。
- 通話中に「URLへジャンプ」はできません。

URLをお気に入りリストへ登録する

1 各機能のメニューで「URL」を選択→[OK]

2 「お気に入りへ登録」を選択→[OK]

3 URLを選択→[OK]

お知らせ

- 機能によっては詳細画面でURLを選択し、[選択]を押してお気に入りリストへ登録することができます。

登録内容をデータフォルダに保存する

1件保存する

1 **各機能のメニューで「データフォルダへコピー」を選択→［OK］**

＜コピー方法選択画面＞

2 **「1件コピー」を選択→［OK］→「YES」を選択→［OK］**

選択して保存する

1 **コピー方法選択画面で「選択コピー」を選択→［OK］**

2 **保存したい項目を選択→［選択］**

選択を解除する場合は、［解除］を押します。

3 **［実行］→「YES」を選択→［OK］**

全件保存する

1 **コピー方法選択画面で「全件コピー」を選択→［OK］**

2 **「YES」を選択→［OK］**

お知らせ

- シークレット登録しているアドレス帳などをデータフォルダに保存する場合は、シークレットを「ON」に設定してください。（→P300）
- 複数のデータを1回の操作で保存した場合も、1つのデータ名で保存されます。
- 通話中は保存できません。
- アドレス帳などに著作権情報のある画像が設定されている場合は、メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択して［OK］を押すと該当するデータに設定されている画像を外して保存されます。「中止」を選択して［OK］を押すと保存は中止されます。
- 簡易留守メモ／通話音声メモを選択した場合やアドレス帳などの詳細画面から「データフォルダへコピー」をおこなうと、1件コピーとなります。

項目をコピーする

選択した項目に登録されている内容を貼付けデータへ保存して、文字入力などに利用できます。

1 **詳細画面のメニューで「項目コピー」を選択→［OK］**

〈例〉アドレス帳

2 **項目を選択→［選択］**

お知らせ

- アドレス帳の項目コピー対象項目は以下のとおりです。
  名前、電話番号、Eメールアドレス、誕生日、住所、メモ
- スケジュールの項目コピー対象項目は以下のとおりです。
  用件、開始日時、終了日時、アラーム日時、場所、URL、詳細
- タスクリストの項目コピー対象項目は以下のとおりです。
  内容、期限日時、アラーム日時、完了日時
- 機能によっては、「電話番号コピー」、「Eメールアドレスコピー」、「URLコピー」があります。

登録内容を消去する

1件消去する

1 各機能のメニューで「消去」を選択→[ＯＫ]

あらかじめ、消去したい項目を選択しておきます。

<消去方法選択画面>

2 「1件消去」を選択→[ＯＫ]

3 「YES」を選択→[ＯＫ]

お知らせ

- 消去する内容により、手順2までで操作が終了する場合があります。
- 詳細画面から手順1をおこなうとメッセージが表示されます。「YES」を選択して[ＯＫ]を押すと消去されます。

選択して消去する

1 消去方法選択画面で「選択消去」を選択→[ＯＫ]

2 消去したい項目を選択→[選択]

選択を解除する場合は、[解除]を押します。

3 [実行]→「YES」を選択→[ＯＫ]

全件消去する

1 消去方法選択画面で「全件消去」を選択→[ＯＫ]

2 ロックNo.を入力

3 「YES」を選択→[ＯＫ]

お知らせ

- 機能によっては全件消去する場合に、ロックNo.を入力しない場合があります。
- スケジュールの一覧画面で「消去」を選択した場合は、「終了データ一括消去」が表示され、現在の時刻までに終了したスケジュールをまとめて消去できます。
- メールを検索（→P108）した結果画面で「消去」を選択した場合は、「検索メール全件消去」が表示されます。
- データフォルダを検索（→P250）した結果画面で「消去」を選択した場合は、「検索データ全件消去」が表示されます。
- データフォルダ、EメールやCメールの受信ボックスのフォルダ内で、一覧画面から「消去」を選択した場合は「フォルダ内全件消去」が表示されます。
- 選択消去／全件消去をおこなう場合、消去データの中にシークレットデータ、未読メール、保護メールなどが含まれていると、消去対象選択画面が表示されます。対象を選択して[選択]を押し、[実行]を押すと該当するデータが消去されます。

シークレットを一時設定する

1 **一覧画面のメニューで「シークレット一時設定」を選択→［OK］**

2 **ロックNo.を入力**

お知らせ

- 一時設定をおこなったときの機能の操作を終了すると、シークレット一時設定は解除されます。

データをカレンダーへ登録する

1 **各機能のメニューで「カレンダー登録」を選択→［OK］**

あらかじめ、登録したいデータを選択しておきます。

2 **日付を選択→［選択］**

お知らせ

- データフォルダのデータを登録する場合は、データを再生し、設定先選択画面から「カレンダー」を選択します。カレンダーに登録可能な件数は300件です。
  データフォルダで登録可能なデータは次のとおりです。
  - ・SMAF形式のデータ※
  - ・JPEG／PNG／BMP／GIF形式のデータ
  - ・再生制限なしの動画データ※
  - ・Myボイス／簡易留守メモ／通話音声メモデータ
  - ・着うた®※

  ※ 一部登録できないデータがあります。
- 登録可能な件数は次のとおりです。

Eメール	保護メールも含めて、送信・受信ボックス最大容量の50%または送信メール250件、受信メール500件
Cメール	保護メールも含めて、送信メール25件、受信メール50件
メモ帳	50件

- カレンダーの登録を解除するには、登録されているデータを選択して［メニュー］を押し、「カレンダー登録解除」を選択します。

便利な機能

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて

auでは以下のような便利なサービスを提供いたしております。

サービス		ページ
標準サービス	Cメール	111
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	337
	着信転送サービス	344
	割込通話サービス	347
	発信番号表示サービス	349
	番号通知リクエストサービス	350
	データ通信サービス	354
有料オプションサービス	三者通話サービス	349
	EZ待ちうた	351
	迷惑電話撃退サービス	353
	通話明細分計サービス	354

お知らせ

- オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせの際は、auショップもしくはauお客様センターまでご連絡ください。

お留守番サービス

標準サービス

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

- ●ご契約時は、お留守番サービスは開始状態に設定されています。
- ●お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話のオート着信（→P50）、簡易留守メモ（→P51）が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。また、オート着信とお留守番サービスの応答時間が同じ場合は、お留守番サービスが優先されます。
- ●お留守番サービスと着信転送サービス（→P344）を同時に開始することはできません。お留守番サービスを起動中に、着信転送サービスを開始するとお留守番サービスは自動的に停止されます。
- ●お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（→P350）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ●ダイヤル発信制限（→P299）が設定されているときは、ロックNo.の入力が必要です。もしくは設定を解除してから操作してください。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する（→P338） ▶ 伝言を再生する（→P340） ▶ お留守番サービスを停止する（→P338）

お知らせ

- お留守番サービスでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメール（→P342）の伝言も含まれます。

お留守番サービス総合案内（141）

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 1 4 1

2 ペア→ガイダンスに従って操作

総合案内（141）では、次の機能を利用できます。

●伝言再生（＝1417）
●応答メッセージ録音／確認／変更（＝1414）
●外国語ガイダンスの設定／解除（＝14191／14190）
●不在通知の設定／解除（＝1610／1611）
●着信お知らせの開始／停止
●伝言お知らせの選択／変更

お留守番サービスを開始する

留守番開始1（通話中にかかってきた電話も転送する場合）

1 メインメニュー 5 7 2 または 1 4 1 1

2 ペア→ガイダンスを確認→PWR

留守番開始2（通話中にかかってきた電話は転送しない場合）

1 メインメニュー 5 7 3 または 1 4 1 3

2 ペア→ガイダンスを確認→PWR

電話がかかってきたときに、au電話の状態が以下の場合にお留守番サービスへ転送され、留守応答します。

au電話の状態	転送の種類
電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合	無応答転送
通話中にかかってきた場合（留守番開始1で設定した場合のみ）	話中転送
着信中に 転送 を押した場合	選択転送

お知らせ

- 着信転送サービスと異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。
- お留守番サービスを開始しているとき電話がかかってきても、電源がON状態であれば、着信音がおよそ20秒間鳴り、この間は電話に出ることができます。

お留守番サービスを停止する

1 メインメニュー 5 7 4 または 1 4 1 0

2 ペア→ガイダンスを確認→PWR

お知らせ

- お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。
- お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

お留守番サービス中に電話がかかってくると

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをお勧めします。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
電話をかけてきた相手は㊯を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに(スキップして)手順2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合(→P341)は㊯を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は3分以内です。
伝言を録音したあと、手順3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 ㊯を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って以下のキーを押して操作をすることができます。

操作キー	操作内容
①	録音した伝言を再生して、内容を確認します。
②	録音した伝言を「至急扱い」にできます。「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。
⑨	録音した伝言を消去して、取り消します。
㊀	録音した伝言を消去して、録音し直します。

4 電話を切る

ご注意

- お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

伝言お知らせ

お留守番サービスセンターで伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴(→P38)で確認することができます。

<通知されるタイミング>

・伝言お預かり後
ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

お知らせ

- 伝言お知らせには「発番情報なし」(伝言の未聴/総件数のみのお知らせ)、「発番情報あり」(伝言の未聴/総件数、お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ)の2種類があります。
- 「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間はともに48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。
発番情報なし:1件
発番情報あり:20件
- ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、総合案内(→P338)で「発番情報なし」へ設定変更することができます。
- 伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く

1 [メインメニュー][5][7][1]または[1][4][1][7]

2 [ペア]→ガイダンスに従って操作

操作キー	操作内容
[1]	同じ伝言をもう一度聞く
[2]	伝言を保存する
[4]	5秒間巻き戻して聞き直す
[5]	伝言を一時停止(20秒間)する※1
[6]	5秒間早送りして聞く
[9]	伝言を消去する
[0]	伝言再生中の操作方法を聞く
[#]	次の伝言を聞く※2
[*]	前の伝言を聞く※2

※1 [PWR]以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。
※2 再生中の伝言は保存されません。

3

お知らせ

- 伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。
- 伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。
- 伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール(→P342)でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴(→P38)で確認することができます。

<通知されるタイミング>

・相手の方が伝言を残さず電話を切ったあと
ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

お知らせ

- 着信お知らせは、電話をかけてきた相手が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の電話番号をお知らせします。
- 電話番号通知のない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知であっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。
- 着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。
- ご契約時は、「着信お知らせ有り」に設定されていますが、総合案内(→P338)で「着信お知らせ無し」へ設定変更することができます。

応答メッセージを録音／確認／変更する

現在設定している応答メッセージの内容を録音／確認／変更／スキップ禁止などの設定をおこなうことができます。

1 メインメニュー 5 7 5 または 1 4 1 4

2 ペア→ガイダンスに従って操作

- すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
  →1→3分以内で応答メッセージを録音
  →#→#→PWR
- 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
  →2→10秒以内で名前を録音
  →#→#→PWR
- 設定されている応答メッセージを確認する
  →3→応答メッセージを確認→PWR

お知らせ

- 録音できる応答メッセージは、各1件です。
- 応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。
- ご契約時は既製タイプの応答メッセージに設定されています。
- 通常は、電話をかけてきた方が#を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いてほしい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。

不在通知を設定する

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答するものです。
なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 メインメニュー 5 7 5 または 1 4 1 4

2 ペア

3 蓄積停止メッセージを録音

→7→3分以内で応答メッセージを録音
→#→#

4 PWR

5 1 6 1 0→ペア

お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスが流れます。

6 PWR

不在通知を解除する

1 1 6 1 1

2 ペア

お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスが流れます。

3 PWR

ご注意

- 本機能ご利用後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知機能が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 「090-4444-XXXX」に電話をかける

上記XXXXは、サービスの使用目的によって次のようになります。	
総合案内（伝言再生など）	0141
お留守番サービスの開始	1411／1413
お留守番サービスの停止	1410
伝言再生	1417

2 自分のau電話番号を入力

3 暗証番号（→P31）を押す

4 ガイダンスに従って操作

ご注意

- 操作をおこなう場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作をおこなうことはできません。

ボイスメール

相手がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

W32SAからボイスメールを送る

1 1 6 1 2＋[送信先のau電話番号]を入力

2 ペア→ガイダンスに従って伝言を録音

お知らせ

- ボイスメールでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

- ボイスメールを送信したときに相手が電話に出ることはありません。

ボイスメールを再生する

ボイスメールをお預かりすると、お留守番サービスの「伝言お知らせ」と同様に、通知音と文字でお知らせします。（→P339）
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」（→P340）と同じ手順で再生してください。

ボイスメールを遠隔操作で再生する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスを遠隔操作する」（→P342）と同じ手順で操作してください。

外国語ガイダンスを利用する

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えることができます。

外国語（英語）ガイダンスに切り替える

1 メインメニュー 5 7 6 または
1 4 1 9 1

2 ペア

外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

3 PWR

日本語ガイダンスに切り替える

1 メインメニュー 5 7 7 または
1 4 1 9 0

2 ペア

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

3 PWR

お知らせ

- ご契約時は日本語ガイダンスに設定されています。

ご利用料金について

1. 月額使用料について .... 無料

2. 特番へのダイヤル操作
ダイヤルする特番に関わりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。伝言がないときなど、伝言を聞かなかった場合は通話料金がかかりません。

3. 遠隔操作
遠隔操作をおこなった場合、すべての操作について遠隔操作をおこなった電話に対して通話料金がかかります。

4. 伝言の録音
伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。（お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。）
転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

着信転送サービス

標準サービス

着信転送サービスとは、電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波の届かない場所にいるときに転送する、通話中にかかってきた電話を転送するなど、転送の条件を選択することができます。

転送の種類	転送のしかた
無応答転送	かかってきた電話に出られない場合や、電源が切ってあったり、電波が届かない場所にいる場合などに転送します。
話中転送	他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。
フル転送	かかってきた電話をすべて転送します。
選択転送	電話がかかってきたとき、その電話に出られないときに手動で転送します。

転送の種類と特番

転送の種類	サービス特番	
	通常	再設定時
無応答転送	「1422」+転送先電話番号	「14212」
話中転送	「1423」+転送先電話番号	「14213」
フル転送	「1424」+転送先電話番号	「14214」
選択転送	「1425」+転送先電話番号	「14215」
転送停止	「1420」	–

※ 前回と同じ転送先へ転送を設定するときは、「再設定時」の特番を入力して転送を開始できます。この場合は、転送先電話番号を入力する必要はありません。

- 着信転送サービスをご利用になるには、上記特番+転送先電話番号を入力し、ガイダンスに従って各操作をおこないますが、W32SAでは「操作ガイド」(→P325)からこの番号を呼び出すことができます。

ご利用料金

月額使用料		無料
サービス使用料	サービス開始「1422」~「1425」)	無料
	サービス停止(「1420」)	無料
	相手からW32SAまでの通話料金（電話をかけてきた相手の方のご負担となります。）	有料
	W32SAから転送先までの通話料金（お客様のご負担となります。注）)	有料

注）海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

お知らせ

- 海外へ転送することもできます。(→P346)
- 緊急電話の「110」(警察)／「119」(消防)／「118」(海上保安本部)や「117」(時報)、「177」(天気予報)など、一般に転送先としてのぞましくないと思われる電話番号には、転送できないようになっています。
- 着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、無応答転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、約20秒間は着信音が鳴り電話に出ることができます。このときオート着信(→P50)、簡易留守メモ(→P51)が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間(約20秒間)は変更できません。
- 着信転送サービスと「お留守番サービス」(→P337)を同時に開始することはできません。着信転送サービス起動中に、お留守番サービスを開始すると着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 着信転送サービスと「番号通知リクエストサービス」(→P350)を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 「ダイヤル発信制限」(→P299)が設定されているときは、ロックNo.の入力が必要です。もしくは設定を解除してから操作してください。
- 転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。
- 複数の転送を同時に開始している場合の優先順位は、次のとおりです。
  ①フル転送
  ②話中転送
  ③選択転送
  ④無応答転送

無応答転送

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1 1 4 2 2＋
転送先電話番号を入力

2 [ペア]
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [PWR]

お知らせ

- 手順1で[メインメニュー] [#] [1] →「無応答転送」を選択→[実行]または[ペア]と操作しても設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、14212+[ペア]で再設定することができます。

話中転送

通話中にかかってきた電話を転送します。

1 1 4 2 3＋
転送先電話番号を入力

2 [ペア]
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [PWR]

お知らせ

- 手順1で[メインメニュー] [#] [1] →「話中転送」を選択→[実行]または[ペア]と操作しても設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、14213+[ペア]で再設定することができます。
- 話中転送と割込通話サービス(→P347)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

フル転送

かかってきたすべての電話を転送します。

1 1 4 2 4＋
転送先電話番号を入力

2 [ペア]
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [PWR]

お知らせ

- 手順1で[メインメニュー] [#] [1] →「フル転送」を選択→[実行] または[ペア] と操作しても設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、14214+[ペア]で再設定することができます。
- お客様のW32SAには着信せず、すぐに転送されます。

選択転送

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1 ［1］［4］［2］［5］＋
転送先電話番号を入力

2 ［ペア］

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ［PWR］

お知らせ

- 手順1で［メインメニュー］［#］［1］→「選択転送」を選択→［実行］または［ペア］と操作しても設定できます。
- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、14215+［ペア］で再設定することができます。

かかってきた電話を転送するには

電話に出られないときに、次の操作をおこなうと登録先に転送されます。

1 **着信中**［転送］

転送停止

着信転送サービスを停止します。

1 ［1］［4］［2］［0］

2 ［ペア］

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 ［PWR］

お知らせ

- 手順1で［メインメニュー］［#］［1］→「転送停止」を選択→［実行］または［ペア］と操作しても停止できます。

海外の電話に転送する（注）

KDDI(001)の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。
〈例〉アメリカの「212-123-XXXX」に転送する場合

1 142X→［ペア］

転送の種類によって以下の番号をダイヤルしてください。	
無応答転送	1422
話中転送	1423
フル転送	1424
選択転送	1425

2 **転送先電話番号を入力**

KDDI国際アクセスコードから入力します。

3 ［PWR］

KDDI国際電話サービスについてのお申込み・お問い合せは下記へ
■ 一般加入電話・au電話から 0120-786-001（通話料金無料） 受付時間　毎日9:00 ～ 20:00

（注）KDDI以外の国際電話サービスでも転送がご利用いただけますが、一部の国際電話通信事業者で転送できない場合があります。また、au国際電話サービス(005345)での転送はご利用いただけません。

お知らせ

- 前回と同じ転送先へ設定する場合には、手順1で以下の番号をダイヤルしてください。

無応答転送	14212
話中転送	14213
フル転送	14214
選択転送	14215

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様のW32SA以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、サービス停止ができます。

1 「090-4444-XXXX」に電話をかける

上記XXXXは、サービスの使用目的によって次のようになります。	
無応答転送開始	1422
話中転送開始	1423
フル転送開始	1424
選択転送開始	1425
サービス停止	1420

2 自分のau電話番号を入力

3 暗証番号（→P31）を入力

4 ガイダンスに従って操作

ご注意

- 遠隔操作をおこなう場合、暗証番号が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。
- 暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。
- 遠隔操作にはプッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作をおこなうことはできません。

割込通話サービス

標準サービス

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、あとからかけてこられた方と通話ができるサービスです。開始／停止を切り替えることができます。

- 新規にご加入いただいた際には、サービスは「開始」に設定されていますので、すぐにご利用いただけます。ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

通話中に割込みが入ったとき

〈例〉Aさんとの通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 通話中に割込音が聞こえる→［ペア］

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと話せます。
［ペア］を押すたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えられます。

お知らせ

- ［PWR］を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。
- 割込中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- 割込通話時の着信は着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割込禁止

大事な用件などで割込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割込みを禁止させることができます。

1 4 5 2
＋［相手先電話番号入力］→ 発信

ご注意

- 発信の際に、発信者番号を通知する／しないを設定することができます。その場合は「186／184」を先にダイヤルしてください。
  186＋1452＋相手先電話番号「発信者番号を通知する」
  184＋1452＋相手先電話番号「発信者番号を通知しない」
  ※ 1452 ＋ 186 ＋ 相手先電話番号では発信することができません。184についても同じです。
- 割込禁止の通話中に別の相手から電話があった場合は、お話し中になります。

お知らせ

- 電話番号は発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、アドレス帳から呼び出すこともできます。（→P35）

割込通話サービスを開始する／停止する

割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。

割込通話サービスを開始する

1 メインメニュー 5 7 8 または 1 4 5 1

2 発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 PWR

割込通話サービスを停止する

1 メインメニュー 5 7 9 または 1 4 5 0

2 発信

設定を解除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 PWR

お知らせ

- 割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（→P350）を同時に開始していると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（→P353）を同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、「割込通話サービス」停止の設定後、ご利用ください。
- 割込通話サービスを「停止」に設定しても、Packet通信やEZweb起動中にしばらくデータのやりとりがない場合には、かかってきた電話を受けることができます。
- 「最大2.4Mbpsエリア」でPacket通信されている場合に、割込通話サービスが「停止」に設定されていると、一部のサービスで設定どおりに動作しなくなる場合があります。割込通話サービスが「開始」に設定されているときは、設定どおりに動作します。

ご利用料金について

月額使用料	無料
通話料金	電話をかけてきた方のご負担 （保留中でも通話料金はかかります。）

三者通話サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

通話中にほかのもう1人に電話をかけて、3人で通話ができます。

〈例〉Aさんと通話中にBさんに電話をかけて3人で話す場合

1 **通話中にBさんの電話番号を入力**

2 [ペア]

Bさんが電話に出ると、通話中のAさんの電話が保留になり、Bさんと話せます。

3 [ペア]

3人で話せます。
もう一度[ペア]を押すとBさんとの通話を終了し、Aさんとの通話に戻ります。

ご 注 意

- 三者通話中に[PWR]を押すと、すべての通話が終了します。
- 三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- 三者通話ではCメールを送ることはできません。
- 三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割込みはできません。
- 三者通話の2人目の相手として割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であれば、割込みはできません。

お 知 ら せ

- Bさんが電話に出ないときは、[ペア]を2回押すとAさんとの通話に戻ります。
- 三者通話中に相手が電話を切ったときは、もう1人の相手との通話になります。
- 三者通話開始後の操作

操　作	結　果
自分で[ペア]を押す	Aさんとの二者通話に戻ります。Bさんとの電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
Bさんが電話を切る	Aさんとの二者通話に戻ります。
Aさんが電話を切る	Bさんとの二者通話になります。
自分で[PWR]を押す	Aさんとの電話もBさんとの電話も切れます。

ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料金	電話をかけた方のご負担 （保留中でも通話料金はかかります。）

発信番号表示サービス

標準サービス

電話をかけるときにお客様の電話番号を相手の方の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号をディスプレイに表示させたりすることができます。

発信時の操作について（自分の電話番号の通知）

相手の方の電話番号の前に「184」または「186」をつけてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知する場合	相手先電話番号＋[ペア] ※
	186 ＋相手先電話番号＋[ペア]
電話番号を通知しない場合	184 ＋相手先電話番号＋[ペア]

※ 発信者番号通知が「ON」に設定されている場合

ご 注 意

- 発信者番号はお客様の大切な情報です。お取扱いについては十分にお気を付けください。
- 電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。

お 知 ら せ

- 三者通話サービス、ASYNC／FAX通信（→P359）をおこなう場合でも、電話番号を通知する／しないを指定できます。
- 「184」または「186」をダイヤルしたあとに、発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、アドレス帳の電話番号を呼び出して電話をかけることもできます。（→P35）
- 発信者番号通知（→P40）により、お客様の電話番号を通知したり、通知しないようにすることもできます。発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知の設定を「ON」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合は、auショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。
- 発信者番号通知を「OFF」に設定してもCメール送信時は発信者番号が通知されます。

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示（英語表示）	非通知理由
非通知設定（ID Unsent）	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話（Payphone）	相手の方が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能（Not Support）	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

お知らせ

- 電話をかけてきた相手の方の名前と電話番号がアドレス帳に登録してあると、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。
- 割込通話サービスに対しても発信者番号の表示ができます。

番号通知リクエストサービス

標準サービス

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をして電話をかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

お知らせ

- お買い上げ時は「サービス停止」に設定されています。
- お留守番サービス（→P337）、着信転送サービス（→P344）、割込通話サービス（→P347）、三者通話サービス（→P349）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（→P353）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 1 4 8 1

2 ペア（通話キー）

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 PWR（終話キー）

番号通知リクエストサービスを停止する

1 1 4 8 0

2 ペア

設定を解除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 PWR

お知らせ

- サービスの開始／停止には通話料金はかかりません。
- 電話をかけてきた相手の方が、意図的に電話番号を通知してこない場合は相手の方に、「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れます。
- 電話をかけてきた相手の方にガイダンスが流れると相手の方へ通話料金がかかります。
- 以下の条件の着信時には、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
  - ・その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

EZ待ちうた

EZweb契約要

※ 別途、お申し込みが必要です。

EZ待ちうたとは、発信相手への呼び出し音のかわりに、お気に入りの音楽やメロディを聴かせてあげられるサービスです。指定した発信者や日時・時間帯によって、それぞれ違った音楽を選ぶこともできます。

対応機種	EZ WINコース、EZwebmultiコース、EZweb@mailコース対応機種

楽曲を設定登録する

1 **EZトップメニュー(→P163)**
→「EZサービスで探す」を選択
→EZ待ちうたコンテンツへアクセス

2 **楽曲設定登録画面で待ちうたを設定登録**

お知らせ

- 設定登録した待ちうたは、待ちうたMYリストに登録されます。
- 購入した楽曲は最大20曲まで保存、また、設定する曲の入れ替えも自由にできます。
- 最大5グループ(1グループあたり10人)まで設定することができます。
- 相手(発信者)には音楽やボイスが呼出音である旨のアナウンスが流れます。

楽曲を聴かせる

例：全員に聴かせる場合

1 **EZトップメニュー**
→「EZサービスで探す」を選択
→「EZ待ちうた」を選択
→EZ待ちうた設定メニューへアクセス

2 **「待ちうたMY設定」を選択**
→「1. みんなに聴かせる」を選択

3 **画面の指示に従って操作、完了**

お知らせ

- 番号非通知での着信に対しては、「みんなに聴かせる」に設定されている楽曲が流れます。
- 上記、楽曲を設定登録した場合の操作となります。楽曲を設定登録の際に、「1. みんなに聴かせる」、「2. 特定の人達に聴かせる」、「3. 決まった日時・曜日に聴かせる」の設定をおこなうこともできます。

待ちうた情報お知らせサービス

090-4444-1460＋［ペア］（通話料有料）

EZ待ちうたご加入者へ電話をかけて聴いた待ちうたの情報を、Cメールで通知するサービスです。

1 **待ちうたを聴いてから60分以内に090-4444-1460へ電話**

2 **最後に聴いた待ちうたの「曲名&アーティスト名」がCメールで送信**

お知らせ

- 待ちうた情報お知らせサービスをご利用できるのはauのお客様のみとなります。
- Cメールで通知するのは、直前の1曲のみとなります。
- 待ちうた情報お知らせサービスの特番に発信する場合、通話料が発生します。
- 楽曲をお聴きになってから60分を経過した場合、待ちうた情報お知らせサービスのCメールは配信されません。（090-4444-1460への通話料は発生します。）
- Cメール非対応のau電話をご利用のお客様は、待ちうた情報お知らせサービスはご利用になれません。

ご注意

- au電話においてEZ待ちうたのオプションサービスを解約すると、楽曲の利用契約も同時に解約されます。なお、解約済みとなった楽曲の利用情報は、EZ有料情報サービスの利用上のまとめてau支払い「継続利用確認」では最大で解約した翌々日まで、EZ待ちうた設定メニューのMYリストおよびMY設定では最大で解約した翌日まで、表示される場合があります。
- 権利上の理由その他KDDIおよび沖縄セルラー電話の都合により、お客様に通知することなく楽曲の提供（MYリストに設定済みの楽曲を含む）を終了させていただく場合があります。
- 改番、譲渡、一時休止、または一部のEZwebコース変更を伴う機種変更において、楽曲の利用契約は解約扱いとなります。なお、各手続き後、同月内で同一楽曲と再度利用契約を結んだ場合は月額料金が改めて発生します。
- 混雑した場合などでは、電波状態により待ちうたの音質が変化する場合があります。
- EZ待ちうたをご利用いただくには、EZ待ちうたに加え、EZwebのお申し込みが必要です。
- 楽曲を試聴する場合、通話料が発生します。また、楽曲の設定やEZ待ちうた設定メニューでの各種設定には、パケット通信料が発生します。これらの料金はお客様の負担となりますので、ご留意ください。

ご利用料金について

月額使用料	有料

迷惑電話撃退サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話したあとに「1442」とダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する

1 迷惑電話などの着信後
1 4 4 2

2 [ペア]
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [PWR]

お知らせ

- お留守番サービス(→P337)、着信転送サービス(→P344)、番号通知リクエストサービス(→P350)、割込通話サービス(→P347)、三者通話サービス(→P349)それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。
- 受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。
- 電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。
- 以下の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
  - ・警察、消防、海上保安本部
  - ・公衆電話、国際電話
  - ・Cメール
- 電話をかけてきた相手の方には、「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」という受信拒否ガイダンスが流れます。受信拒否ガイダンスが流れると相手の方に通話料金がかかります。
- 受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。
- 受信拒否リストに登録した相手でも以下の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
  - ・Cメール
  - ・国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 1 4 4 8

2 [ペア]
最後に登録した電話番号を削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [PWR]

お知らせ

- 受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除する

1 1 4 4 9

2 [ペア]
登録した電話番号をすべて削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [PWR]

ご利用料金について

月額使用料		有料
サービス使用料	受信拒否リスト登録「1442」	無料
	最後の登録を削除　「1448」	無料
	すべての登録を削除「1449」	無料

通話明細分計サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。
(それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます)

1 131+
相手の電話番号を入力

2 (ペア)

3 (PWR)

お知らせ

- 分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要※があります。
  ※簡単な発信方法についてはP36をご参照ください。
- 次のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する/しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知して分計する場合	131+相手先電話番号+(ペア)※
	186+131+相手先電話番号+(ペア)
電話番号を通知しないで分計する場合	184+131+相手先電話番号+(ペア)

※ 発信者番号通知が「ON」に設定されている場合

- フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けてダイヤルすることができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。
- 月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初までさかのぼって分計対象として明細書へ記載致します。

4/1　4/15(サービス加入)　5/1
サービス未加入　サービス加入

4/1　5/1(サービス加入)
サービス未加入　サービス加入

「131」付加した通話は分計対象となる
「131」付加した通話は分計対象とならない

データ通信サービス

標準サービス

データ通信サービスとは、W32SAとパソコンを接続してPacket通信、ASYNC/FAX通信をご利用になるためのサービスです。

通信環境を確認する［M61］

現在地でのご利用可能な通信速度などをチェックします。電波状態のよい場所でおこなってください。

1 (メインメニュー) 6 1

2 **「YES」を選択→(選択)**

しばらくすると利用可能な最大通信速度が表示されます。
最大2.4Mbps : 1X WIN対応地域
最大144kbps : CDMA 1X WIN対応地域
圏外の場合は「電波状態の良いところでリトライしてください」と表示されます。

Packet WIN

Packet WINとはPacket通信方式を採用したCDMA 1X WINのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続をおこなうことができます。
W32SAは「au.NET(エーユードットネット)等のPacket WIN対応プロバイダ(別途、プロバイダとの契約が必要となります)」のご利用によりパソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信をおこなうことができます。

パケット通信ご利用上の注意

画像を含むホームページの閲覧、動画データ等のダウンロードなど、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となりますのでご注意ください。
また、ワーム型のコンピュータウイルスなどの影響により、常時携帯電話とパソコンを接続した環境にてデータ通信をご利用の場合、お客様が意図しない通信が継続的に発生する恐れがあります。ご利用にあたりましては、ウイルス予防・対処策を講じていただくと共に、ご利用方法につきましてもご配慮いただきますようお願い申し上げます。

ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会(今月「前日または前々日まで」の割引適用前の概算パケット通信料)を照会いただけます。

パソコンから⇒http://www.au.kddi.com
→お客さま窓口

au電話から ⇒(記号)→「トップメニュー」
→「料金・申込・インフォ」

W32SAではパソコンと接続機器を使って、最大通信速度2.4Mbps対応エリアでは、受信2.4Mbps/送信144kbpsのPacket通信がご利用いただけます。
ただし、対応エリア以外では、最大通信速度が受信144kbps、送信64kbpsとなります。

お知らせ

- 通信速度については、最新のau総合カタログ/auホームページをご参照ください。

ご注意

- auパケットデータ通信サービスでは、ダイヤルアップ接続におけるログインIDのドメイン部分(@以降)に大文字を使用しての接続はできません。小文字で設定のうえ接続してください。
- ご利用にはUSBケーブルWIN(別売)の接続機器が必要です。
- 別途ご契約により、Packet WIN対応プロバイダ※1による接続もできます。
- パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、USBケーブルWIN(別売)およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- W32SAは電波を利用しているため、電波の弱い地域などでは、Packet通信できない場合があります。
- 実効速度(スループット)は、接続する機器の種類やお使いになる環境(天候、電波状況やネットワークの混雑状況)により、通信環境確認[M61]で表示された通信速度にならない場合があります。
- Packet通信をしながら充電するときは、卓上ホルダを使って充電してください。

※1 対応プロバイダについてはauホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご参照ください。

Packet WINを利用する〈利用するための準備〉

Packet WINをご利用になる前には、USBケーブルWIN(別売)のドライバの設定とパソコン側でのダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)の設定が必要です。
USBケーブルWIN(別売)のドライバはあらかじめダウンロードしてください。付属のCD-ROMのインストールマニュアルをご参照ください。また、最新のインストールマニュアルにつきましては、下記のホームページをご参照ください。
auのホームページ
http://www.au.kddi.com/usbwin

三洋電機株式会社テレコムカンパニーのホームページ
http://www.sanyo-keitai.com

1 **接続機器(USBケーブルWIN)をパソコンなどに接続する**

2 **接続機器のモデム設定をする**

3 **パソコンのダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)を設定する**

au.NETご利用の場合の設定

ユーザー名	「au@au-win.ne.jp」:全ユーザー共通
パスワード	「au」:全ユーザー共通
電話番号	＊99＊＊24#
DNSアドレス	・プライマリDNS:210.196.3.183 ・セカンダリDNS:210.141.112.163

※ ユーザー名、パスワードは半角小文字にて入力してください。

Packet通信サービスをご利用になる場合、「ダイヤルアップネットワーク(TCP/IP)の「電話番号」項目欄には「＊99＊＊24#」と設定してください。
「＊99＊＊24#」以外の英数字を設定した場合は、ASYNC/FAX通信(→P359)となりますのでご注意ください。

〈例〉Windows® XPでのau.NETご利用の設定

1 「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、ネットワークタスクの中の「新しい接続を作成する」をダブルクリックする

注：PCの機能設定により、シングルクリックの場合があります。

2 「次へ」をクリックする

3 「インターネットに接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

4 「接続を手動でセットアップする」をチェックし、「次へ」をクリックする

5 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

6 使用するモデムを選択し、「次へ」をクリックする

7 「ISP名」に任意の名前（例：au.NET）を入力し、「次へ」をクリックする

8 「電話番号」に「＊99＊＊24＃」を入力し、「次へ」をクリックする

9 「ユーザー名」に「au@au-win.ne.jp」、「パスワード」と「パスワードの確認入力」に「au」と入力し、「次へ」をクリックする

※「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境に合わせて選択してください。

10 「完了」をクリックする

11 「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選択し、右クリックしてプロパティを開く

12 プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選択し、「設定」をクリックする

13 「PPP設定」ですべてのチェックを外して「OK」をクリックする

14 プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP/IP）」にチェックして、「プロパティ」をクリックする

15 「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックし、「優先DNSサーバー」・「代替DNSサーバー」に以下のような値を入力し、「OK」をクリックする

- 優先DNSサーバー：
  210.196.3.183
- 代替DNSサーバー：
  210.141.112.163

16 プロパティ画面で「OK」をクリックする

17 「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンをダブルクリックする

18 「ダイヤル」をクリックする

お知らせ

- 電波状態が悪いときなどは、通信速度が最大2.4Mbpsから最大144kbpsに落ちたり、通信できない場合があります。

ご利用料金について

- Packet WINご利用の場合

月額使用料	無料
通信料金	有料

- au.NETご利用の場合

月額使用料（ご利用月のみ発生）	有料
通信料金	有料

お知らせ

- 通信料金については、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

Packet 通信中の表示

Packet 通信中は次のように表示されます。

<送信中>

<受信中>

<送受信中>

回線交換通信サービス

USBケーブルWIN（別売）を利用して、パソコンなどから最高速度14.4kbps（無線区間）のASYNC／FAX通信をおこなうことができます。

ご注意

- パソコンなどの接続のしかた、ASYNC／FAX通信のしかたは、USBケーブルWIN（別売）およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- 実効速度（スループット）は、通信相手（相手モデムの性能）により異なります。
- 音声通話をおこなっているときに、電話を切らずにそのままASYNC／FAX通信を開始することはできません。
- ASYNC／FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。ASYNC／FAX通信終了後に電話を切らずにそのまま音声通話を開始することはできません。
- au電話以外の電話からau電話に対してASYNC／FAX通信をおこなう場合は、特別なダイヤル操作が必要になります。（→P359）
- ASYNC／FAX通信は、電波の強い地域で静止した状態でおこなうことをお勧めします。
- ASYNC／FAX通信をしながら充電するときは、卓上ホルダを使って充電してください。
- ASYNC／FAX通信中は、音声通話やCメール、Eメールの着信を受けることはできません。

ご利用料金について

月額使用料	無料
通信料金	有料

ASYNC／FAX通信をおこなう前に

1 **接続機器（USBケーブルWIN）をパソコンなどに接続する**

2 **接続機器のモデム設定をする**

ASYNC／FAX通信を開始する

W32SAからASYNC／FAX通信をする場合

W32SAからは、パソコンなどの操作により発信するだけでASYNC／FAX通信を開始することができます。

1 **通信ソフトを起動する**

2 **通信相手に接続する**

接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。詳しくは、通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

その他の電話からW32SAへASYNC／FAX通信をする場合

au電話以外の電話からW32SAへASYNC／FAX通信をする場合、アクセス番号を使用します。相手の方にアクセス番号をお伝えください。

●ASYNC通信（PC通信）をおこなう場合

1 **通信ソフトを起動する**

2 **アクセス番号をダイヤルする**
090-4444-4444

3 **プー音を確認する**

4 **W32SAの電話番号＋㊑を入力**

5 **ASYNC通信開始**

お知らせ

- ポーズダイヤル機能のあるモデム等から発信する場合は、手順2で以下のように入力するとASYNC通信を開始します。
  「ATDT09044444444,,,（W32SAの電話番号）」を入力

●FAX通信をおこなう場合

1 アクセス番号をダイヤルする
090-4444-4445

2 プー音を確認する

3 W32SAの電話番号＋㊯を入力

4 FAX通信開始

お知らせ

- ポーズボタンのあるFAXから発信する場合は、手順1で以下のように入力するとFAX通信を開始します。
「090444444445［ポーズ］［ポーズ］［ポーズ］(W32SAの電話番号)」を入力

ASYNC通信／FAX通信の画面表示

ASYNC通信

着信中

ASYNC 着信

通信中

ASYNC
X時間XX分XX秒

FAX通信

着信中

FAX 着信

通信中

FAX
X時間XX分XX秒

付録／索引

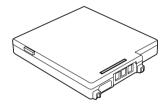
周辺機器のご紹介

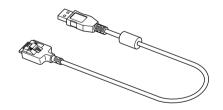
●三洋ACアダプタ04（04SAPQA）

●卓上ホルダ（32SAPUA）

●電池パック（32SAUAA）

●三洋平型ステレオイヤホン03（03SAQPA）

〈ステレオイヤホン〉　〈変換アダプタ〉

●三洋DCアダプタ02（別売）（02SAPEA）

●USBケーブル WIN（別売）（0201HVA）

●平型スイッチ付イヤホンマイク（別売）

●平型ステレオイヤホンマイク（別売）

●三洋平型ステレオイヤホン01（01SAQPA）（別売）

●三洋平型ステレオイヤホン02（02SAQPA）（別売）

三洋 AC アダプタ 04 での充電方法

1 **三洋ACアダプタ04のコネクタを卓上ホルダに接続する（図①）**

コネクタの形状や向きを確認して、接続してください。

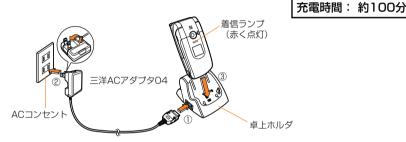
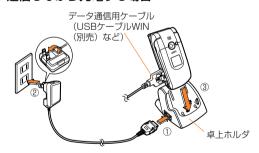
2 **三洋ACアダプタ04の電源プラグをACコンセントに差し込む（図②）**

3 **電池パックを装着したW32SA本体を、向きに注意して卓上ホルダに取り付ける（図③）**

「カチッ」と音がするまで確実に装着し、本体の着信ランプが赤く点灯したことを確認してください。

	着信ランプ	ディスプレイ表示
充電中	赤く点灯	点灯 （サブディスプレイ：点滅）
充電完了	消灯	点灯

4 **充電が完了したらW32SA本体を卓上ホルダから取り外し、電源プラグをACコンセントから抜く**

充電時間： 約100分

● データ通信しながら充電する場合

お知らせ

- 本体の電源を入れた状態でも充電はできますが、充電時間がやや長くなります。
- 電池パックを長時間ご使用にならなかった場合や、電池交換警告音が鳴ったあとで充電せずに放置した場合、充電しないことがあります。電池パックの寿命や故障でない場合は、数分後に着信ランプが点灯し、が点灯して充電を開始します。
- 本体を卓上ホルダに取り付ける際、押しつけたり無理な力を加えないでください。本体が傷ついたり、接触不良の原因となります。
- コネクタを抜くときは、コネクタの両側にあるリリースボタンを押しながら抜いてください。無理に抜くと故障の原因となります。
- 三洋ACアダプタ04のコネクタをW32SAの外部接続端子に接続して充電することもできます。（右図）

三洋DCアダプタ02（別売）での充電方法

1 **W32SA本体の側面にある外部接続端子（図①）に三洋DCアダプタ02のコネクタを差し込む（図②）**

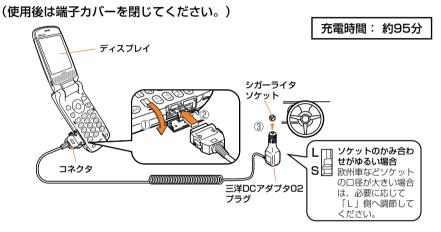
コネクタの形状や向きを確認して、接続してください。

2 **シガーライタソケットへ三洋DCアダプタ02プラグを差し込む（図③）**

着信ランプが赤く点灯し、ディスプレイの が点灯して、充電が開始されます。

	着信ランプ	ディスプレイ表示
充電中	赤く点灯	点灯 （サブディスプレイ：点滅）
充電完了	消灯	点灯

3 **充電が完了したらコネクタをW32SA本体から外し、三洋DCアダプタ02プラグをシガーライタソケットから抜く**
（使用後は端子カバーを閉じてください。）

充電時間： 約95分

お知らせ

- 三洋DCアダプタ02は12Vまたは24Vバッテリー使用（マイナスアース）の自動車専用です。
- 本体の電源を入れた状態でも充電はできますが、充電時間がやや長くなります。
- 三洋DCアダプタ02は、W32SA本体に電池パックを取り付けた状態でご使用ください。三洋DCアダプタ02を接続していると本体が温かくなりますが異常ではありません。
- バッテリー消耗の原因となりますので、エンジンをかけない状態でのご使用はお避けください。
- コネクタを抜くときは、コネクタの両側にあるリリースボタンを押しながら抜いてください。無理に抜くと故障の原因となります。
- 三洋DCアダプタ02が正常に作動しない場合、プラグ内のヒューズが切れている可能性があります。指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。

電池パックの交換方法

W32SAの電池パックは内蔵式です。電池パックは、電池パックのカバーを取り外してから交換します。電池パックを交換するときは、電源をOFFにしてからおこなってください。

1 本体を両手で持ち、下図の①部に親指を押し当てる

2 親指で押しながら矢印の方向にスライドさせる

電池パックのカバーが約3ミリほどスライドして隙間ができると、カバーは簡単に取り外せます。

3 電池パックのツメに指先をかけて引き上げて取り出す

4 取り付けは、電池パックをロック部に差し込んでからはめ込む

5 電池パックのカバーを手順2で取り外したときと同じ位置に置いてから、元の位置に押し込む

カチッと音がして電池パックのカバーが閉じます。

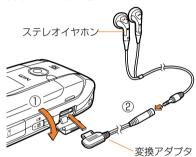
ご注意

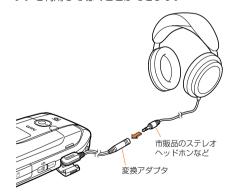
- 落下などの強い衝撃で電池パックのカバーが外れかけた場合、いったんカバーを外してから取り付け直してください。そのまま無理に押し込むと、カバーが破損することがあります。

三洋平型ステレオイヤホン03の接続方法

1 **W32SAの平型イヤホンマイク端子についているカバーを開ける**

2 **三洋平型ステレオイヤホン03のステレオイヤホンを変換アダプタに差し込んでW32SAに接続する**

逆の向きに無理に接続すると破損の原因になります。
下図のように差し込んでください。

お知らせ

- 音楽データは市販品のステレオヘッドホンと付属品の三洋平型ステレオイヤホン03の変換アダプタを利用して聴くことができます。

- 市販品のステレオヘッドホンを取り付けたり、取り外すときは、三洋平型ステレオイヤホン03の変換アダプタを持っておこなってください。また、変換アダプタに無理な力を加えないでください。
- 付属品の変換アダプタ以外は使用しないでください。指定品以外のものを使用すると、正常に動作しなかったり、W32SAの平型イヤホンマイク端子やヘッドホンが破損する恐れがあります。

平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）の使い方

ご利用になるときは、イヤホン種類（→P49）を「マイクつき」に設定してください。

電話をかけるとき

あらかじめかけたい電話番号をメモリNo.699に登録しておけば、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチを押すだけで電話をかけることができます。

1 **平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイクをW32SA本体に接続する**

2 **平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す**

音がしたらすぐにスイッチをはなしてください。

3 **通話を終了するときは、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す**

スイッチをはなすと通話が終了します。

お知らせ

- ディスプレイに電話番号が表示されているときは、その電話番号に電話がかかります。

電話を受けるとき

平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）接続時に平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチで電話を受けることができます。

1 **着信中に平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す**

音がしたらすぐにスイッチをはなしてください。

お知らせ

- オート着信を設定しておくと、電話がかかってきたときに自動で電話を受けることができます。（→P50）

故障とお考えになる前に

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
電源が入らない	● 電池パックが正しく装着されていますか？ ● PWRを長押し（約1秒以上）していますか？ ● 電池切れになっていませんか？	364 32 32
電話がかけられない	● サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか？ ● オートロックがかかっていませんか？ ● 電源が入っていますか？ ● 電話番号を間違っていませんか？（市外局番忘れ） ● 電話番号を入力後（ペア）を押していますか？ ● 電波OFFモードを「ON」に設定していませんか？	24 24 32 35 35 300
電話をかけたとき、「プーッ、プーッ」という音がしてつながらない	● 相手の方がお話し中です。 ● 回線が混雑しています。 ● サービスエリア外です。	―
電話がかかってこない	● サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか？ ● 電源が入っていますか？ ● 着信拒否を設定していませんか？ ● 電波OFFモードを「ON」に設定していませんか？ ● 着信転送（フル転送）を設定していませんか？	24 32 47 300 345
充電ができない	● 充電用機器のコネクタが汚れていませんか？ ● 電池パックを正しく取り付けていますか？ ● 三洋ACアダプタ04または三洋DCアダプタ02を正しく接続していますか？ ● 卓上ホルダに正しくセットされていますか？	16 364 362、363 362
キー操作ができない	● オートロックがかかっていませんか？ ● サイドキー無効を設定していませんか？	24 24
電源が勝手に切れる	● 電池切れになっていませんか？	32
「充電してください」の表示がでる	● 電池が少なくなっています。 （充電してください。）	24
着信音が鳴らない	● サイレントバイブモードまたはドライブモードまたはおやすみモードまたはオリジナルマナーモードのスピーカー音量を「OFF」に設定していませんか？ ● 着信設定の音量を「OFF」に設定していませんか？	53 281
電池パックを利用できる時間が短い	● 電池パックの寿命ではありませんか？ ● 「圏外」表示が出る場所で待受することが多くありませんか？ （ご利用時間は短くなります。）	17 32
画面の表示が消える	● 節電状態です。キー操作をすると表示が復帰します。	25
電源を入れて、耳に当てても音がしない	● 故障ではありません。電話をかけるには、電話番号を入力してから（ペア）を押してください。	35
相手の声が聞こえない	● 受話音量を「Level1」に設定していませんか？	42
ディスプレイの照明がつかない	● 照明を「OFF」に設定していませんか？ ● 節電画面の待ち時間を短く設定していませんか？	291 291
電話が勝手に応答する	● オート着信を「ON」に設定していませんか？ ● 簡易留守メモを設定していませんか？	50 51

アフターサービスについて

1. 修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはauお客様センターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有料修理いたします。

（ご注意）・メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、お控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

・修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品について

当社はこのW32SA本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」 などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

4. アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）

一般電話からは　　フリーコール 0077-7-113（通話料無料）
au電話からは　　局番なしの113番（通話料無料）

5. auあんしんサービスについて

盗難、紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後1年間（補償は1回限りとなります。）
補償内容	同一機種同一色のau電話（携帯電話本体および電池パック） ※在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返金はございません。
※以前、利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。
※補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
※お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
※充電機器類は補償対象に含まれません。
※契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
※「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は0からとなります。（auご加入年数は継続されます。）
※auショップ、PiPitでのサービスとなります。
※販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

auあんしんサービスお問い合わせ先

一般電話からは　　フリーコール 0077-7-111（通話料無料）
au電話からは　　局番なしの157番（通話料無料）

主な仕様

au電話本体のスペック、非吸収率（SAR）について

質　量	約129g（電池パック装着時）
連続通話時間	約200分
連続待受時間	約250時間
サイズ (幅×高さ×奥行き)	約50mm × 約103mm × 約28mm

※高さ、奥行きは閉じているときの寸法です。

- 連続通話時間および連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境、使用場所の電波状態・機能の設定および利用状況などによって、半分以下になることもあります。

■ 携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種W32SAの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、これが2W/kgの許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値となっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機W32SAのSARの値は0.592W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html
auのホームページ http://www.au.kddi.com
三洋電機株式会社テレコムカンパニーのホームページ http://www.sanyo-keitai.com
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

E メール

新規作成※1	宛先	5 件（To、Cc、Bcc を含む）
	件名	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
	本文	全角で最大 5000 文字、半角で最大 10000 文字（ただし、転送の引用文はサーバが後付けをして送信するので本文の文字数には含まれません。）
	添付データ	5 件まで添付可能。サイズ合計で最大約 500KB（送信メール作成画面でご確認ください。）※2
受信	差出人	差出人名称を含み半角で最大 88 文字以内
	件名	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
	本文	全角で最大 5000 文字、半角で最大 10000 文字
	添付データ	5 件まで受信可。サイズ最大約 685KB（1 データ）※3
受信ボックス	保存容量	約 1280KB または最大 1000 件です。（容量を超えると、受信日時の古い既読メールに上書きして受信します。）※4
	保存期間	無期限
	保護数	受信ボックスの最大容量の50%またはカレンダー登録メールも含めて最大 500 件
送信ボックス	保存容量	約 768KB または最大 500 件（容量を超えると、古いメールから順に上書きされます。）※4
	保存期間	無期限
	保護数	送信ボックスの最大容量の50%またはカレンダー登録メールも含めて最大 250 件
サーバ	保存容量	3MB
	保存期間	30 日

※ 1 E メール送信数は 1 日最大 1000 通（宛先数を含む）までです。
※ 2 添付データは、Eメールの作成画面で添付をおこなった際に、符号化されて実際より大きなデータとなります。（例：500KB のデータは E メールに添付すると約 685KB になります。）
※ 3 受信状況によっては添付データが受信できない場合があります。
※ 4 添付データを含みません。

EZweb

お気に入りリスト	タイトル	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
	最大登録件数	100 件
	URL の最大入力数	半角で最大 1024 文字（http:// や https:// を含む）
URL ダイレクト入力	最大入力数	半角で最大 1000 文字（http:// や https:// を含む）
一発ジャンプ	URL の最大入力数	半角で最大 1024 文字（http:// や https:// を含む）
データフォルダへ保存	タイトル	全角で最大 20 文字、半角で最大 40 文字
画面メモリスト	タイトル	全角／半角にかかわらず最大 50 文字
	最大登録件数	20 件または最大 120KB

C メール

新規作成	本文	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
受信	本文	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
受信ボックス	保存件数	100 件
	保存期間	無期限
	保護数	カレンダー登録メールも含めて 50 件
送信ボックス	保存件数	50 件
	保存期間	無期限
	保護数	カレンダー登録メールも含めて 25 件
C メール センター	保存件数	無制限
	保存期間	C メールセンターに蓄積されてから 72 時間まで

カメラ

<table>
<tr><th>画素数</th><td>有効画素数</td><td colspan="4">126 万画素</td></tr>
<tr><th rowspan="3">フォト</th><td>撮影モード（横×縦）</td><td colspan="4">ケータイサイズ（120 × 160 ドット）
壁紙サイズ（240 × 320 ドット）
VGA サイズ（640 × 480 ドット）※1
SXGA サイズ（1280 × 960 ドット）※1</td></tr>
<tr><td>ズーム</td><td colspan="4">ケータイサイズ：最大 6 倍、24 段階
壁紙サイズ　　：最大 3 倍、13 段階
VGA サイズ　　：最大 2 倍、13 段階
SXGA サイズ　：－</td></tr>
<tr><td>撮影可能枚数</td><td colspan="4">最大 1024 件※2（ケータイサイズの場合）</td></tr>
<tr><th rowspan="10">ムービー</th><td>録画モード（横×縦）</td><td colspan="4">標準　：S サイズ（96 × 80 ドット）
標準　：M サイズ（128 × 96 ドット）
高品質：M サイズ（128 × 96 ドット）
高品質：L サイズ（176 × 144 ドット）
長時間：M サイズ（128 × 96 ドット）
長時間：L サイズ（176 × 144 ドット）
長時間：QVGA サイズ（横）（320 × 240 ドット）
長時間：QVGA サイズ（縦）（240 × 320 ドット）</td></tr>
<tr><td rowspan="7">録画時間</td><td>標準／高品質</td><td colspan="3">15 秒</td></tr>
<tr><td rowspan="6">長時間</td><td rowspan="2">M サイズ</td><td>データフォルダ</td><td>1 件あたり最大約 80 分</td></tr>
<tr><td>miniSD カード※3</td><td>1 件あたり最大約 100 分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">L サイズ</td><td>データフォルダ</td><td>1 件あたり最大約 45 分</td></tr>
<tr><td>miniSD カード※3</td><td>1 件あたり最大約 100 分</td></tr>
<tr><td rowspan="2">QVGA サイズ（横）／（縦）</td><td>データフォルダ</td><td>1 件あたり最大約 17 分</td></tr>
<tr><td>miniSD カード※3</td><td>1 件あたり最大約 80 分</td></tr>
<tr><td>ズーム</td><td colspan="4">標準 S サイズ ：最大 12 倍、24 段階
標準 M サイズ：最大 10 倍、24 段階
高品質・長時間 M サイズ：最大 5 倍、24 段階
高品質・長時間 L サイズ ：最大 3.33 倍、24 段階
長時間 QVGA サイズ（横）：最大 2 倍、13 段階
長時間 QVGA サイズ（縦）：最大 1.5 倍、13 段階</td></tr>
<tr><td>録画可能件数</td><td colspan="4">最大 1024 件※2（標準 S サイズの場合）</td></tr>
</table>

※ 1 ディスプレイには、240 × 320 ドットのサイズで表示されます。
※ 2 撮影可能枚数（件数）は、フォトサイズ（録画モード）やデータフォルダに保存している他のデータの容量などによって変わります。
※ 3 256MB の miniSD カードを使用した場合の録画時間です。

データフォルダ/miniSD カード

● 全データの保存可能件数・容量：最大1024件、約50MB

● フォトの保存可能枚数および撮影サイズ（目安）

フォトサイズ	フォト画質	miniSD カード 256MB	128MB	64MB	32MB	16MB	データフォルダ	撮影サイズ/枚
ケータイサイズ	−	約15608	約7682	約3805	約1897	約907	1024	約9KB
壁紙サイズ	−	約7804	約3841	約1902	約948	約453	1024	約30KB
VGA サイズ	−	約2229	約1097	約543	約271	約129	約512	約100KB
SXGA サイズ	ファイン	約503	約247	約122	約61	約29	約102	約500KB
	ノーマル	約975	約480	約237	約118	約56	約204	約250KB
	メール	約2229	約1097	約543	約271	約129	約512	約100KB

● ムービーの保存可能件数および撮影サイズ（目安）

録画モード	録画サイズ	miniSD カード 256MB	128MB	64MB	32MB	16MB	データフォルダ	撮影サイズ/件
標準※1	Sサイズ	約3902	約1920	約951	約474	約226	約853	約60KB
	Mサイズ	約3121	約1536	約761	約379	約181	約711	約72KB
高品質※1	Mサイズ	約1734	約853	約422	約210	約100	約363	約141KB
	Lサイズ	約1734	約853	約422	約210	約100	約363	約141KB
長時間※2	Mサイズ	約445	約219	約108	約54	約25	約89	約570KB
	Lサイズ	約247	約121	約60	約30	約14	約50	約1024KB
	QVGAサイズ（横）	約77	約38	約18	約9	約4	約15	約3.3MB
	QVGAサイズ（縦）	約77	約38	約18	約9	約4	約15	約3.3MB

データフォルダに他のデータが保存されていると、保存可能枚数（件数）は、少なくなります。
※１ 録画時間を15秒で算出しています。
※２ 録画時間１分の場合で算出しています。

定型文一覧

カテゴリー	No.	内容
インターネット	0	TEL（自局電話番号）※1※3
	1	（マイアドレス）※2※3
	2	@ezweb.ne.jp※3
	3	http://www.
	4	.ne.jp
	5	.co.jp
	6	.com
	7	.or.jp
	8	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player
	9	.dion.ne.jp
挨拶	0	ありがとうございました
	1	おはようございます
	2	お疲れ様です
	3	お久しぶりです
	4	こんにちは
	5	こんばんは
	6	おやすみなさい
	7	Happy birthday!
	8	A HAPPY NEW YEAR!
	9	Merry Christmas!
伝言	0	連絡ください
	1	携帯に電話して
	2	メールして
	3	あとで電話するね
	4	またメールするね
	5	遅れます
	6	すぐ行きます
	7	待ってます
	8	迎えに来て！
	9	がんばって！！

カテゴリー	No.	内容
返事	0	Thank you!
	1	ありがとう
	2	ごめんなさい
	3	ＯＫ！
	4	ＮＧ！
	5	了解！
	6	ゴメン！
	7	大丈夫！
	8	もう少し待っててね！
	9	今電話できない
ビジネス	0	いつもお世話になっております。
	1	至急電話ください。
	2	電車遅延のため、遅れます。
	3	申し訳ありません。
	4	よろしくお願いいたします。
	5	後ほどご連絡いたします。
	6	変更します。
	7	中止します。
	8	延期します。
	9	至急

※１「TEL」に続いてお客様のau電話番号が表示されます。
※２ EZwebのご利用を申し込まれたお客様が初期設定で取得したＥメールアドレスが表示されます。
※３ 編集できません。

フレーム一覧

〈フォトフレーム〉

〈ムービーフレーム〉

フォトミキサーテンプレート一覧

スタンプ一覧（大、中、小）

〈スタンプ大〉

〈スタンプ中〉

〈スタンプ小〉

プレイヤーデザイン一覧

データフォルダ

〈番組データ〉

☆EZメモリーポケット☆ご紹介！
各種データをお預かり♪

顔文字一覧

カテゴリー	No.	顔文字
笑い	1	o(^-^)o
	2	(^0^)
	3	(^o^)／
	4	(*^_^*)
	5	(^_^)v
泣き	1	(T_T)
	2	(ToT)
	3	(>_<)
	4	(;_;)
	5	(∋_∈)
怒り	1	(｀ε´)
	2	(｀へ´)
	3	(-_-#)
	4	(-″-;)
	5	(｀o´)
挨拶	1	(-^〇^-)
	2	(*^o^*)
	3	(‘o‘)ノ
	4	(・o・)ノ
	5	(~っ~)/
汗	1	(^_^;)
	2	(-.-;)
	3	(^。^;)
	4	(-o-;)
	5	f^_^;
えっ？	1	(・_・)エッ..?
	2	(・_・;)
	3	(*_*)
	4	(?_?)
	5	(￣〇￣;)
その他	1	(-.-)zzZ
	2	m(_ _)m
	3	ZZzz。。..
	4	V(^-^)V
	5	(^з^)-☆Chu!!

記号一覧

〈全角記号〉

␣、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾゝゞ〃仝々〆〇ー―‐／＼～‖｜…‥‘’“”（）〔〕［］｛｝〈〉《》「」『』【】＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀°′″℃￥＄¢£％＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓〓∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨￢⇒⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪†‡¶◯ゎゐゑヮヰヱヴヵヶΑΒΓΔΕΖΗΘΙΚΛΜΝΞΟΠΡΣΤΥΦΧΨΩαβγδεζηθικλμνξοπρστυφχψωАБВГДЕЁЖЗИЙКЛМНОПРСТУФХЦЧШЩЪЫЬЭЮЯабвгдеёжзийклмнопрстуфхцчшщъыьэюя─│┌┐┘└├┬┤┴┼━┃┏┓┛┗┣┳┫┻╋┠┯┨┷┿┝┰┥┸╂①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧⅨⅩ㍉㌔㌢㍍㌘㌧㌃㌶㍑㍗㌍㌦㌣㌫㍊㌻㎜㎝㎞㎎㎏㏄㎡㍻〝〟№㏍℡㊤㊥㊦㊧㊨㈱㈲㈹㍾㍽㍼§∟⊿

〈半角記号〉

␣!"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{|}~｡｢｣､･ｰﾞﾟ

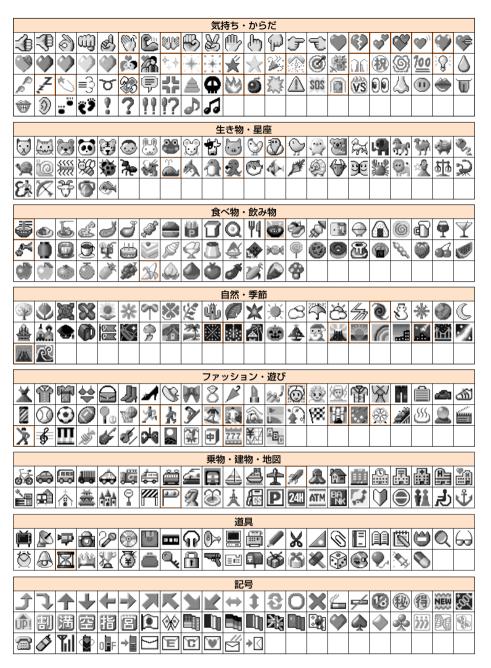
- ␣ はスペースを表します。
- 入力する画面によっては入力できない記号があります。その場合は、一覧画面に表示されません。
- 実際の表示とは多少異なります。

キャラ文字一覧

絵文字一覧

（□の絵文字は動く絵文字です。）

顔・表情

付録／索引

お知らせ

- 異なる機種に送信した場合は、正しく表示されないことがあります。
- 動く絵文字は、入力箇所によって動かない場合があります。

リセット一覧

○：リセットされる　　ー：リセットされない

	機能名称	お買い上げ時の設定	機能リセット時	メモリリセット時	ページ
M0	プロフィール	自局番号と マイアドレスのみ	ー	○	301
M12	時間/料金	0秒/0円	ー	ー	44
M13	通話時間表示	ON	○	ー	45
M14	通話料金表示	OFF	○	ー	45
M15	通話料金レート	1.0倍	○	ー	45
M211	音声着信※1 音声着信音 音声着信音量 着信画像 バイブレータ ランプ	 パターン1 Level3 クリスタルアクア OFF(マナー中パターン1、中) データ優先(カラー3)	 ○	 パターン1 ー クリスタルアクア ー ー	281
M212	Eメール受信※1 Eメール受信音 Eメール受信音量 受信画像 バイブレータ ランプ 通知時間	ON Happy Times Level3 クリスタルアクア OFF(マナー中パターン2、中) データ優先(カラー3) 5秒	○	ー Happy Times ー クリスタルアクア ー ー ー	281
M213	指定外Eメール※1 指定外Eメール音 指定外Eメール音量 受信画像 バイブレータ ランプ 通知時間	ON Fantastic Scale Level3 OFF OFF(マナー中パターン2、中) データ優先(カラー3) 5秒	○	ー Fantastic Scale ー OFF ー ー ー	281
M214	お知らせ受信※1 お知らせ受信音 お知らせ受信音量 バイブレータ ランプ 通知時間	ON お知らせ通知音 Level3 OFF(マナー中パターン2、中) データ優先(カラー3) 5秒	○	ー お知らせ通知音 ー ー ー ー	281
M215	Cメール受信※1 Cメール受信音 Cメール受信音量 受信画像 バイブレータ ランプ 通知時間	ON Hallelujah Level3 OFF OFF(マナー中パターン2、中) データ優先(カラー3) 5秒	○	ー Hallelujah ー OFF ー ー ー	281
M221	キー操作音 音色	OFF Pi Po Pa	○	ー	284
M222	OK効果音	Level1	○	ー	284
M223	NG効果音	Level1	○	ー	284
M224	オープントーン※1	Level1 ハープ	○	ー ハープ	285
M225	クローズトーン※1	Level1 ハープ	○	ー ハープ	285
M226	充電開始音	Level1 ピッ	○	ー	285
M227	充電完了音	Level1 ピピッ	○	ー	285

※1 メモリリセットをおこなってもオリジナルフォルダ内のデータを設定中はリセットされません。

	機能名称	お買い上げ時の設定	機能リセット時	メモリリセット時	ページ
M23	ウェイクアップ※1 ウェイクアップ音 ウェイクアップ画像 バイブレータ ランプ	ON ハープ ウェイクアップアニメ OFF(マナー中パターン2、中) データ優先(カラー3)	○	ー ハープ ウェイクアップアニメ ー ー	286
M24	パワーオフ※1 パワーオフ音 パワーオフ画像 バイブレータ ランプ	ON ハープ パワーオフアニメ OFF(マナー中パターン2、中) データ優先(カラー3)	○	ー ハープ パワーオフアニメ ー ー	286
M251	イヤホン種類	マイクなし	○	ー	49
M252	音出力先	イヤホン+スピーカー	○	ー	49
M253	オート着信	OFF	○	ー	50
M26	呼出バイブ	OFF	○	ー	39
M27	ボイス通知機能	時刻+各種通知	○	ー	286
M28	絵文字deメロディ※1	OFF	○	ー	287
M311	待受画面※1 壁紙設定 時計設定 待受アイコン表示	 ピンボール デジタル時計a(小) ON	○	 ピンボール デジタル時計a(小) ー	 288 289 290
M312	照明 通常画面 メール画面 EZweb画面	 ON、節電モード、10秒 ON、節電モード、10秒 ON、節電モード、10秒	○	ー	291
M313	明るさ設定	Level5	○	ー	291
M314	節電画面	30秒	○	ー	291
M315	メール通信中画面※1	クリスタルアクア	○	クリスタルアクア	292
M316	背景画像表示	OFF	○	ー	292
M321	通知表示	ON	○	ー	293
M322	明るさ設定	Level4	○	ー	293
M33	ピクト設定※1	標準	○	標準	293
M341	入力文字	大	○	ー	294
M342	メール表示※2	中	○	ー	294
M343	EZweb表示※3	中	○	ー	294
M344	アドレス帳一覧	大	○	ー	294
M345	電話番号入力	大	○	ー	294
M35	Set Language	日本語	○	ー	294
M36	画面テイスト	ピンボール	○	ー	294
M371	通話イルミネーション	OFF	○	ー	295
M372	お知らせランプ	OFF	○	ー	295
M38	からくり時計※1 時刻設定 からくり音 からくり音量 からくり画像 通知時間	OFF 毎時 Ready Go Around Level3 クリスタルアクア 5秒	○	ー ー Ready Go Around ー クリスタルアクア ー	295

※1 メモリリセットをおこなってもオリジナルフォルダ内のデータを設定中はリセットされません。
※2 Eメール、Cメールの文字サイズと同じです。
※3 EZwebの文字サイズと同じです。

	機能名称	お買い上げ時の設定	機能リセット時	メモリリセット時	ページ
M42	発信者番号通知	ON	○	–	40
M431	オートロック	OFF	○	–	297
M432	遠隔オートロック 指定時間 不在着信回数 発信元番号リスト	OFF 3分 5回 データなし	○ ○ ○ –	○ – – データなし	298
M433	ダイヤル発信制限	OFF	○	–	299
M434	アドレス帳制限	OFF	○	–	299
M435	メール制限	OFF	○	–	299
M436	EZweb制限	OFF	○	–	299
M437	EZアプリ制限	OFF	○	–	299
M44	着信拒否	OFF	OFF	指定番号拒否はOFF※2	47
M45	ワンコールカット機能	OFF	○	–	46
M47	シークレット	OFF	○	–	300
M511	入力設定 入力方式 入力予測	携帯電話方式 ON	○	–	72 73
M512	定型文編集	一覧(→P372)	–	○	73
M513	顔文字編集	一覧(→P374)	–	○	73
M514	ユーザー辞書編集	データなし	–	○	74
M515	ダウンロード辞書	データなし	設定クリア	○	74
M521	オープン通話	OFF	○	–	50
M522	クローズ終話	OFF	○	–	50
M53	自動時刻補正	自動補正	○	–	34
M54	市外局番メモリ	OFF	OFF	○※2	39
M55	電波OFFモード	OFF	○	–	300
M56	ハンズフリー操作	無効	○	–	51
M58	ケータイアップデート	自動設定(ON)	○	–	310
便利ツール	目覚まし※1	OFF	○	○	302
	FMトランスミッター 周波数設定	79.1 MHz	○	–	279
	英単語クイズ 和英/英和クイズの挑戦回数 和英/英和クイズのレベル	0回 レベルなし	○	–	308
	with Disney!	OFF	○	–	309
	一括最大設定	OFF	○	–	310
ジャンプメニュー	ジャンプメニュー登録データ	一覧(→P332)	–	○	332
その他	発信履歴	データなし/フォト表示ON、シースルー表示ON	フォト表示ON、シースルー表示ON	データなし	38
	着信履歴	データなし/フォト表示ON、シースルー表示ON	フォト表示ON、シースルー表示ON	データなし	38
	拒否履歴	データなし/フォト表示ON、シースルー表示ON	フォト表示ON、シースルー表示ON	データなし	48
	受話音量調節	Level6	○	–	42

※1 メモリリセットをおこなってもオリジナルフォルダ内のデータを設定中はリセットされません。
※2 リセット時に登録されている番号も消去されます。

	機能名称	お買い上げ時の設定	機能リセット時	メモリリセット時	ページ
その他	サイドキー無効	解除	○	－	54
	文字入力の学習情報	データなし	－	○	299
	貼付けデータ	データなし	－	○	70
	キャラ文字	一覧(→P374)	－	○	68
アドレス帳	アドレス帳	データなし/電話帳検索、フォト表示ON	電話帳検索、フォト表示ON	データなし	55
	時短検索	頻度順	○	－	61
	グループ編集	グループアイコン0～19、 グループ名0～19	－	○	62
カレンダー	休日設定	2005、2006年は日曜・祝日、 他の年は日曜	○	－	313
	カレンダー登録	解除	○	○	336
	カレンダー表示設定 画像表示 カレンダー登録画像 カメラ撮影画像 アイコン表示	 シースルー表示 ON ON ON	○	－	314
	日記	データなし	－	○	323
	スケジュール	データなし/フォト表示ON	フォト表示ON	データなし	315
	タスクリスト	データなし	－	○	320
ペア メニュー	ペアメニュー登録データ	データなし	－	○	124
ボイス／ メモ	録音データ	データなし	－	○	43,51,242
	簡易留守メモ	OFF	○	－	51
	応答時間	10秒	○	－	51
	応答メッセージ	標準	標準	－※1	52
	メモ帳	カレンダー登録の解除/データなし	カレンダー登録の解除	○	329
	ICレコーダー(マイク感度) (音質設定)	会議用 標準	○	－	327
マナー モード	マナーモード スピーカー音量(オリジナルマナー) バイブレータ(オリジナルマナー) 簡易留守メモ(オリジナルマナー) 効果音(オリジナルマナー)	OFF OFF ON OFF/標準 OFF	○	－※2	53
カメラ	拡大表示	通常表示	○	－	140
	フォト画質	ノーマルモード	○	－	143
	フォトサイズ	壁紙サイズ	○	－	141
	フォーカス設定	オート	○	－	142
	録画モード	高品質、Lサイズ	○	－	144
	自動保存	OFF	○	－	146
	保存先選択	フォトフォルダ/ムービーフォルダ	○	－	147
	プレイヤーデザイン	ON(→P373)	○	－	145
	日付スタンプ	OFF	○	－	143
	シャッター音 (フォト) (ムービー)	カシャ ピピッ	○	－	144
Eメール	受信ボックス	データなし	－	○	100
	送信／一括送信ボックス	データなし	－	○	94
	送信／受信メール履歴	データなし	－	○	121

※1 「オリジナル1」、「オリジナル2」を設定中はリセットされ、録音データも消去されます。
※2 簡易留守メモに「オリジナル1」、「オリジナル2」が設定されていた場合は「標準」になります。

	機能名称	お買い上げ時の設定	機能リセット時	メモリリセット時	ページ
Eメール	メール自動受信 　バックグラウンド受信	ON ON	○	–	77
	メール受信方法	全受信	○	–	78
	添付自動受信	すべてON※1	○	–	78
	フォルダ表示	ON	○	–	78
	シースルー表示	OFF	○	–	79
	返信先アドレス	OFF(データなし)	○	–	79
	差出人名称	OFF(データなし)	○	–	79
	冒頭文	OFF(データなし)	○	–	79
	署名	OFF(データなし)	○	–	80
	返信メール引用	ON	○	–	80
	アドレス変更送信 　送信時変更表示 　アドレス内容編集	ON アドレス(→P81)	○	–	80
	宛先件数制限	ON	○	–	81
	装飾メニュー表示	ON	○	–	81
	受信メール参照	ON	○	–	82
	返信自動学習	ON	○	–	82
	インライン再生	すべてON	○	–	82
	プライバシー 　メール表示 　メンバー登録 　添付保存先設定	OFF データなし 通常	○	–	83
	振り分け登録	データなし	–	○	100
	なかよし登録	データなし	–	○	101
	フォルダ名	メインフォルダ、 フォルダ1～9	–	○	102
	なかよしボックス(フォルダ名)	フォルダ0～9	–	○	102
	表示件数切替	未読件数	○	–	103
	送受信ボックス表示切替	1行表示(名前)	○	–	108
Cメール	受信ボックス	データなし	–	○	118
	送信ボックス	データなし	–	○	116
	送信／受信メール履歴	データなし	–	○	121
	署名	OFF(データなし)	OFF	○	80
	蓄積機能	選択蓄積	○	–	113
	受信メール参照	ON	○	–	82
	受信フィルター 　指定番号 　アドレス帳外 　非通知 　Eメール通知	OFF(データなし) OFF OFF OFF	OFF ○ ○ ○	○ – – –	113
	フォルダ表示	ON	○	–	78
	返信自動学習	ON	○	–	82
	シースルー表示	OFF	○	–	79
	振り分け登録	データなし	–	○	100
	フォルダ名	メインフォルダ、 フォルダ0～9	–	○	102
	表示件数切替	未読件数	○	–	103
	自動押出優先	設定フォルダなし	–	○	119
	送受信ボックス表示切替	1行表示(名前)	○	–	108

※1 各種データの初期値は、静止画：20KB、音声：20KB、動画：30KB、装飾データ：10KBです。

	機能名称	お買い上げ時の設定	機能リセット時	メモリリセット時	ページ
EZweb	キャッシュ	データなし	○	○	165
	お気に入りリスト	データなし	–	○	170
	画面メモリスト	データなし	–	○	172
	添付データ	再生する	○	–	175
	画像サイズ	標準	○	–	175
	文字サイズ	中	○	–	175
	ページスクロール	1行	○	–	175
	タイトル表示	表示しない	○	–	176
	履歴クリア	自動設定しない	○	–	176
	タイムアウト	30秒	○	–	176
	一発ジャンプ	SANYOケータイプラネット http://www. stel-web.com/ ezweb/	○※1	○	176
	カンタンアクセス	http://number.ezweb.ne.jp /nads/select.jsp?num=	–	○	175
EZナビ	GPS情報通知	ON(確認画面あり)	○	–	213
	ナビパスワード	0000	○	–	214
	プライバシーフィルター アドレス帳外	ON	○	–	214
	位置確認履歴	データなし	–	○	209
	受信／送信履歴	データなし	–	○	204
	Myスポット	データなし	–	○	199
EZアプリ	EZアプリ設定 待受EZアプリ設定 待受EZアプリ起動時間 一発起動設定 メニュー表示切替	設定OFF 2秒 EZテレビ アイコン表示大	○ ○ 設定OFF ○	○ ○ アプリ削除 –	219
	ダウンロードしたEZアプリ	データなし	–	データなし	215
	サービスダウンロードアプリ	(→P215)	–	データなし	215
データフォルダ	データ	(→P373)	–	データなし	242
	ユーザーフォルダ(フォルダ名)	フォルダ1~9、プライベート	–	○	246
	サムネイル／リスト切替	サムネイル(大きめ)	○	–	247
	データフォルダ設定 リピート ランプ バイブレータ	OFF データ優先 データ優先	○	–	244
ミュージックプレイヤー	プレイリスト	データなし	–	○	273
	音量	Level10	○	–	272
	再生設定 リピート 再生モード	OFF 全曲	○	–	274
	イコライザー	OFF	○	–	275
	スキン選択	プレイヤーボックス	○	–	275
	終了時間	2時間後	○	–	275
ビデオプレイヤー	音量	Level10	○	–	277
	リピート	OFF	○	–	278
	再生モード	選択データ	○	–	278
	スキン選択	プレイヤーボックス	○	–	278

※1 「手動設定」の登録内容は消去しません。

EZ テレビ 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZテレビ』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーションの内容、利用等に関して沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

アプリモコンEZ利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する『アプリモコンEZ』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話(株)は一切の責任を負いません。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZ・FM 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。(必須)

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先:au電話から157>(以下「当社」といいます)が提供する『EZ・FM』(以下「本アプリケーション」といいます)を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションは、メール通知設定のために、EZアプリ(BREW®)対応端末機器から、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ(BREW®)対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(6) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ(BREW®)対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12) 当社は、本サービスに関してお客様が被ることのある特別事情に基づく損害、逸失利益又は間接損害につき、一切責任を負わないものとし、事前にかかる損害が発生するおそれがある旨お客様から知らされている場合でも同様とします。
(13) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

安心ナビ位置確認 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『安心ナビ位置確認』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。

(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。
お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。

(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。

(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。

(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。

(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。

(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。

(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。

(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。

(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。

(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

付録／索引

安心ナビエリア通知 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『安心ナビエリア通知』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。
お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

<「安心ナビ」をお使いいただく際のご注意>

- 以下の場合、位置確認結果またはエリア通知を受け取ることができません。
  ① お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話が下記の状態にあるとき。
    ・電源が入っていない
    ・圏外または電波の届かない場所にある
    ・通話中やEZWebご利用中等、待受け以外の状態
- お客様がau電話を機種変更した場合、またはau電話のメモリや全ての設定をリセットした場合には、再度ナビパスワードの設定ほか全ての設定をやり直す必要があります。
- お客様またはお客様が位置確認を依頼した他のau電話の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、位置情報の精度が低くなる場合があります。

<「安心ナビ位置確認」（いつでも位置確認）をお使いいただく際のご注意>

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。

① 他のau電話から、お客様を「いつでも位置確認」のパートナーリストへ登録することを依頼された場合。
但し、お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合には、アプリは自動起動しません（パートナーリストへの登録情報を受けとれません）。
② 許可ユーザーリストに登録されているau電話から、「いつでも位置確認」を利用して、お客様の位置確認がされた場合。

- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの「いつでも位置確認」パートナーリストへの登録要求を受けとることができません。
- お客様が「いつでも位置確認」の「設定」メニューで「応答設定」を「自動（確認なし）」と設定されている場合は、お客様の許可ユーザーリストに登録されている他のau電話からお客様の確認なしで自動的にお客様の位置が通知されます（お買い上げ時には「自動（確認なし）」に設定されています）。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認を依頼したau電話の許可ユーザーリストからお客様が削除された場合。
  削除後にそのau電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ② お客様が位置確認を依頼したau電話のナビパスワードが変更された場合。
  変更後にそのau電話の位置を確認したい場合は、再度登録が必要になります。
  ③ お客様が位置確認を依頼したau電話の「応答設定」が「拒否」に設定されている場合、または「応答設定」が「手動（確認あり）」に設定されており、既定時間内に位置通知を許可しなかった場合。
  ④ お客様が位置確認を依頼したau電話が、オートロックに設定されている場合。
  位置確認メールを受信できますが、位置をお知らせできませんので、オートロックの設定を一時解除、または解除していただく必要があります。
- 「いつでも位置確認」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認することができなくなります。
  ① お客様がパートナーリストからau電話を削除した場合。
  （削除したau電話を検索するには、再度登録が必要になります。）
  ② お客様が任意のau電話を許可ユーザーリストから削除した場合。
  削除したau電話からはお客様の位置を確認できなくなります。位置確認を許可したい場合には再度登録が必要になります。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

＜「安心ナビ位置確認」（位置確認メール）をお使いいただく際のご注意＞

- 以下の場合に、「安心ナビ位置確認」アプリが自動的に起動されます。
  ① 他のau電話から、「位置確認メール」を利用して、お客様の位置通知を要求された場合。
- 以下の場合、位置確認結果を受け取ることができません。
  ① お客様が位置確認メールを送ったau電話が位置通知を許可しなかった場合、または既定時間内に位置確認結果を返信しなかった場合。
  ② お客様が位置確認を依頼したau電話が、オートロックに設定されている場合。
- お客様のau電話でナビパスワードを設定されていない場合、他のau電話からの位置確認メールを受けとることができません。
- お客様が位置を確認された場合も、EZアプリ通信料／パケット通信料が課金されます。

＜「安心ナビエリア通知」をお使いいただく際のご注意＞

- 以下の場合に、「安心ナビエリア通知」アプリが自動的に起動されます。
  ① お客様のau電話で「安心ナビエリア通知」のエリア通知リストに設定されているアラームの開始時刻になった場合。
  尚、あらかじめ設定された時刻よりも最大10分前にアプリが起動されます。また、設定された時刻に待受画面が表示されていない場合には、待受画面に戻ってから約5分以内に自動起動されます。
  ② お客様のau電話が、他のau電話からの通知を受信した場合。
- 「安心ナビエリア通知」アプリは、エリア通知リストに設定されている通知条件にau電話が到達する、または、起動から2時間後に自動的に終了します。
- 「安心ナビエリア通知」の動作に関わる一切の変更・削除は自動的に第三者への通知はしません。以下の場合には、位置を確認したり結果を通知することができなくなります。
  ① お客様がエリア通知リストからアラーム設定を削除した場合。
  （削除前の条件での位置確認および通知は行われません。）
- お客様のau電話で、オートロックを設定されている場合、通知メール送信画面にてキー操作をおこなうと、送信がキャンセルされます。
- お客様の周囲環境により、GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用された場合は、適切なエリア通知が行われない場合があります。

お知らせ

「安心ナビ位置確認」「安心ナビエリア通知」の免責事項・利用規約の最新版につきましては、アプリメニューから安心ナビウェブサイトに接続してご確認ください。

EZ ナビウォーク 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

聴かせて検索 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『聴かせて検索』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1)本アプリケーションは、音楽認識結果をお客様へ送付するために、EZアプリ（BREW®）対応端末機器から、電話番号、メールアドレスを取得し、インターネットを介して当社が管理するサーバーへ送信する場合があります。
(2)本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(3)お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(4)お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(5)当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(6)当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7)お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8)お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、沖縄セルラー電話(株)は一切賠償の責任を負いません。
(9)お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10)第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11)本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

EZ Game Street！ 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZ Game Street！』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するにあたっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1)本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(2)本アプリケーションは、必要なデータを取得するために通信を行います。
(3)本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(4)お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(5)お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(6)当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客様は本アプリケーションを利用してはいけません。
(7)当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(8)お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(9)お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(10)お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(11)第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客様は、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(12)本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(13)本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

バーコードリーダー 利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■利用契約

お客さまがKDDI株式会社＜お問い合わせ先：au電話から157＞（以下「当社」といいます）が提供する「バーコードリーダー」（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW®）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社及び本アプリケーションの権利者は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW®）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、沖縄セルラー電話（株）及び本アプリケーションの権利者は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

ー以　上ー

Openwave,the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.

・本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
・本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2005年5月現在）キューバ、イラン、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba,Iran,Libya,North Korea,Sudan and Syria.(Other restrictions regarding this device may apply.)

The "RSA Secure"AND"Genuine RSA"logos are trademarks of RSA Data Security,Inc.

NetFront® M-IMAP Client

本製品は、インターネットメール機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.1 M-IMAP Client for KDDIを搭載しています。

NetFrontは、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における商標または登録商標です。

NetFront® SMIL Player

本製品は、コンテンツ表示機能として株式会社ACCESSのNetFront v3.1 SMIL Player for KDDIを搭載しています。

NetFrontは、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における商標または登録商標です。

BREW®及びBREW®に関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
BREW® and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のAdvanced Wnn v2を使用しています。

本製品はDisney Enterprises, Inc.の所有するキャラクターや画像を搭載しています。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:

4,901,307　5,490,165　5,056,109　5,504,773　5,101,501
5,506,865　5,109,390　5,511,073　5,228,054　5,535,239
5,267,261　5,544,196　5,267,262　5,568,483　5,337,338
5,600,754　5,414,796　5,657,420　5,416,797　5,659,569
5,710,784　5,778,338

miniSD™はSD Card Associationの商標です。

Microsoft®、Windows®は米国Microsoft Corporationおよびその他の国における登録商標です。
Microsoft® Windows®の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

本製品は Macromedia, Inc. が開発した Macromedia® Flash Lite® テクノロジーを搭載しています。

「スペシャライザー」はデスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。*Spatializer* ®及びシンボル・マークは、デスパー・プロダクツ社の登録商標です。

付録／索引

索引

英数

あ

か

さ

付録／索引

ま

や

ら

わ

au by KDDI

W32SA
by SANYO

クイックガイド

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）

一般電話からは
フリーコール **0077-7-111**
（通話料無料）

au電話からは
局番なしの157番
（通話料無料）

※ クイックガイドは、一部機能を抜粋して記載しています。詳細は本書の「取扱説明書」をご覧ください。

アドレス帳から電話をかける

1 [アドレス帳]
2 で相手を選択
3 [ペア]

アドレス帳に登録するには

1 [アドレス帳]を長押し（約1秒以上）
2 必要な項目を入力
3 [登録]

E メールを送信する

1 →「新規作成」を選択→[選択]
送信メール作成画面が表示されます。
2 [宛先]を選択→[選択]
→「アドレス入力」を選択→[OK]
→宛先を入力→[OK]
3 [件名]／[本文]を選択→[選択]
→件名／本文を入力→[OK]
4 [送信]→「送信」を選択→[OK]

データを添付するには

1 送信メール作成画面で[添付]を選択→[選択]
2 を選択→[選択]→データを添付
3 [完了]

受信メールを見るには

1 →「受信ボックス」を選択→[選択]
2 フォルダを選択→[選択]
3 メールを選択→[表示]

C メールを送信する

1 を長押し（約1秒以上）
→「新規作成」を選択→[選択]
2 本文を入力→[OK]
3 [宛先]を選択→[編集]
→「電話番号入力」を選択→[OK]
→電話番号を入力→[OK]
4 [送信]

受信メールを見るには

1 を長押し（約1秒以上）
→「受信ボックス」を選択→[選択]
2 フォルダを選択→[選択]
3 メールを選択→[表示]

フォトを撮影する

1 を長押し（約1秒以上）
2 [メニュー]→「フォトサイズ」を選択
→[OK]→フォトサイズを選択
→[設定]
3 [撮影]→[保存]

ムービーを録画する

1 を長押し（約1秒以上）→
2 [メニュー]→「録画モード」を選択→[OK]
→録画モードを選択→[設定]
→録画サイズを選択→[設定]
3 [録画]
4 [停止]または録画時間経過→[保存]

スケジュールを登録する

1 [メインメニュー]→「カレンダー」を選択→[選択]
2 [新規]→「スケジュール」を選択→[OK]
3 必要な項目を入力
4 [登録]

カレンダーを表示する

1 [メインメニュー]→「カレンダー」を選択→[選択]

マナーモードを設定する

1 [マナー]
2 マナーモードを選択→[設定]
3 タイマーモードを選択→[設定]
（→時刻などを設定）

マナーモードを解除するには

1 [マナー]を長押し（約1秒以上）

キリトリ線

EZテレビ

ご利用になる前に

- EZテレビは日本国内の地上アナログ放送専用です。
- テレビを見る場合は、通話料やパケット通信料はかかりません。
- 電池残量表示が ■ のときは、EZテレビを起動できません。また、EZテレビ起動中に ■ になると、自動的にEZテレビが終了します。
- W32SAでの連続視聴可能時間は、約1時間です。

テレビを見る

初回起動時の初期設定について

EZテレビをはじめて起動したときは、以下の操作をおこないます。

1 [メインメニュー]→「EZテレビ」を選択→[選択]
→「OK」を選択→◉
2 「利用する」／「利用しない」を選択
→[選択]

利用する	TV番組表とお知らせウィンドウを取得
利用しない	TV番組表とお知らせウィンドウを取得しない

3 「オート」を選択→[選択]
→「OK」を選択→[選択]→[OK]

受信チャンネルを設定するには

1 [メインメニュー]→「EZテレビ」を選択→[選択]
→「OK」を選択→◉
2 [メニュー]→「各種設定」を選択→[選択]
→「チャンネル設定」を選択→[選択]
3 「マニュアル1」を選択→[詳細]
→受信エリア表示を選択→[変更]
4 「現在地を取得」を選択→[選択]
→「OK」を選択→[選択]→[OK]
5 「マニュアル1」を選択→[詳細]
6 変更したいチャンネルを選択→[変更]
→受信チャンネルを入力→[変更]
→[OK]
7 [保存]→[OK]

EZ テレビを起動するには

1 [メインメニュー]→「EZテレビ」を選択→[選択]
→「OK」を選択→◉
EZ テレビを終了／中断するときは、[PWR]
→「終了」／「中断」を選択→[OK]

基本的な操作について

操作	内容
[番組情報]	見ている番組の放送予定時間や、番組名の確認
◇（上下）	音量の調節（10段階＋消音）
◇（左右）、[0]～[9]、[＊]、[＃]	チャンネルを選択
◇（左右）を長押し（約1秒以上）	受信可能なチャンネルを検索
[ペア]	全画面表示／通常表示

テレビ画面の見かた

①
②
③
④
⑤
⑥

©KDDI/powered by NANO Media Inc.

① チャンネル表示
② 画面表示切替ガイド
③ オフタイマー表示（オフタイマーを設定すると表示されます。）
④ イヤホン表示（スピーカー切替をイヤホンに設定すると表示されます。）
⑤ 音量表示
⑥ お知らせウィンドウ（表示中の放送局からのお知らせが表示されます。）

テレビ番組を録画する

1 EZテレビを起動→[メニュー]
→「録画」を選択→[選択]
2 ◇で録画サイズを選択
3 [録画開始]→[録画停止]

曲名検索機能を利用する

1 EZテレビを起動→[メニュー]
→「曲名検索」を選択→[選択]
2 [検索]

EZ テレビの設定をする

スピーカー設定を切り替えるには

1 EZテレビを起動→[メニュー]
→「スピーカー切替」を選択→[選択]
2 ◇で「イヤホン」／「スピーカー」を選択→[設定]→[OK]

オフタイマーを設定するには

1 EZテレビを起動→[メニュー]
→「各種設定」を選択→[選択]
→「オフタイマー設定」を選択
→[選択]
2 ◇で終了時間を選択→[決定]
→[OK]

詳細機能およびその他機能について知りたい方は

EZwebからauオンラインマニュアルをご利用いただけます。
<アクセス方法>
[EZ]→「トップメニュー」を選択→[選択]
→「料金・申込・インフォ」を選択→[OK]
→「auオンラインマニュアル」を選択→[OK]

キリトリ線

JIS区点コード一覧

JIS区点番号の文字の並びは次のようになっています。
●０１区～１３区…記号・英字・数字などが収められています。
●１６区～４７区…（JIS第１水準）比較的よく使われている漢字が五十音順に並んでいます。
●４８区～８４区…（JIS第２水準）普段はあまり使わない漢字が部首別に並んでいます。

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	010			、	。	，	．	・	：	；	？
	011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
	012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
	013	‐	／	＼	～	‖	｜	…	‥	‘	’
	014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
	015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
	016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
	017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
	018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
	019	★	○	●	◎	◇					
	020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
	021	→	←	↑	↓	〓					
	022							∈	∋	⊆	⊇
	023	⊂	⊃	∪	∩						
	024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
	026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡		≪	≫	√
	027	∽	∝	∵	∫	∬					
	028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
	029					◯					
	031							０	１	２	３
	032	４	５	６	７	８	９				
	033				Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ
	034	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ
	035	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ	
	036						ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ
	037	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
	038	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ
	039	ｚ									
	040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
	041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
	042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
	043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
	044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
	045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
	046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
	047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
	048	ゐ	ゑ	を	ん						
	050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
	051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
	052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
	053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
	054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
	055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
	056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
	057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
	058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
	060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
	061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
	062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
	063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
	064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
	065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
	070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
	071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
	072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
	073	Ь	Э	Ю	Я						
	074										а
	075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
	076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
	077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
	078	ю	я								
	080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
	081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
	083	┥	┸	╂							
	130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
	132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
	133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
	134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
	135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
	136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
	137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
	138		≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
	139	∵	∩	∪							
あ	160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
	161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
	162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
	163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
	164	鞍	杏								
い	164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
	165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
	166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
	167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
	168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
	169	引	飲	淫	胤	蔭					
	170		院	陰	隠	韻	吋				
う	170							右	宇	烏	羽
	171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
	172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
	173	云	運	雲							
え	173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
	174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
	175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
	176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
	177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
	178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お	178								於	汚	甥
	179	凹	央	奥	往	応					
	180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
	181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
	182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か	182									下	化
	183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
	184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
	185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
	186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
	187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
	188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
	189	恢	懐	戒	拐	改					
	190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
	191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
	192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
	193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
	194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
	195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
	196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
	197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
	198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
	199	噛	鴨	栢	茅	萱					
	200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
	201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
	202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
	203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
	204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
	205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
か	206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
	207	贋	雁	頑	顔	願					
き	207						企	伎	危	喜	器
	208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
	209	旗	既	期	棋	棄					
	210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
	211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
	212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
	213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
	214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
	215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
	216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
	217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
	218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
	219	禦	魚	亨	享	京					
	220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
	221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
	222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
	223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
	224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
	225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
	226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く	226										九
	227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
	228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
	229	串	櫛	釧	屑	屈					
	230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
	231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
	232	郡									
け	232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
	233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
	234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
	235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
	236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
	237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
	238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
	239	建	憲	懸	拳	捲					
	240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
	241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
	242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
	243	絃	舷	言	諺	限					
こ	243						乎	個	古	呼	固
	244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
	245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
	246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
	247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
	248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
	249	効	勾	厚	口	向					
	250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
	251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
	252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
	253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
	254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
	255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
	256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
	257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
	258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
	259	忽	惚	骨	狛	込					
	260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
	261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ	261										些
	262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
	263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
	264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
	265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
	266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
	267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
	268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
	269	鮭	笹	匙	冊	刷					

区分	区点	4桁目									
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
さ	270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
	271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
	272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
	273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し	273								仕	仔	伺
	274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
	275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
	276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
	277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
	278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
	279	字	寺	慈	持	時					
	280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
	281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
	282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
	283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
	284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
	285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
	286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
	287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
	288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
	289	綬	需	囚	収	周					
	290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
	291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
	292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
	293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
	294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
	295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
	296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
	297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
	298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
	299	恕	鋤	除	傷	償					
	300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
	301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
	302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
	303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
	304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
	305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
	306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
	307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
	308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
	309	醸	錠	嘱	埴	飾					
	310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
	311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
	312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
	313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
	314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
	315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す	315									笥	諏
	316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
	317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
	318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
	319	椙	菅	頗	雀	裾					
	320		澄	摺	寸						
せ	320					世	瀬	畝	是	凄	制
	321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
	322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
	323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
	324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
	325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
	326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
	327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
	328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
	329	煽	旋	穿	箭	線					
	330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
	331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
	332	全	禅	繕	膳	糎					
そ	332						噌	塑	岨	措	曾
	333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
	334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
	335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
	336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
	337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
	338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
	339	霜	騒	像	増	憎					
	340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
	341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
	342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た	343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
	344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
	345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
	346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
	347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
	348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
	349	諾	茸	凧	蛸	只					
	350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
	351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
	352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
	353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
	354	暖	檀	段	男	談					
ち	354						値	知	地	弛	恥
	355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
	356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
	357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
	358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
	359	丁	兆	凋	喋	寵					
	360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
	361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
	362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
	363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ	363								津	墜	椎
	364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
	365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
	366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て	366							亭	低	停	偵
	367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
	368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
	369	艇	訂	諦	蹄	逓					
	370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
	371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
	372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
	373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と	373									兎	吐
	374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
	375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
	376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
	377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
	378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
	379	答	筒	糖	統	到					
	380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
	381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
	382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
	383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
	384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
	385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
	386	頓	呑	曇	鈍						
な	386					奈	那	内	乍	凪	薙
	387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
	388	軟	難	汝							
に	388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
	389	虹	廿	日	乳	入					
	390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ	390									濡	
ね	390										禰
	391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
	392	粘									
の	392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
	393	脳	膿	農	覗	蚤					
は	393						巴	把	播	覇	杷
	394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
	395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
	396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
	397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
	398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
	399	爆	縛	莫	駁	麦					
	400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
	401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
	402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
	403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
	404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
	405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ	405										匪
	406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
	407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
	408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
	409	枇	毘	琵	眉	美					
	410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
	411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
	412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
	413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
	414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
	415	敏	瓶								
ふ	415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
	416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
	417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
	418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
	419	伏	副	復	幅	服					
	420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
	421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
	422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ	422							丙	併	兵	塀
	423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
	424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
	425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
	426	鞭									
ほ	426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
	427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
	428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
	429	抱	捧	放	方	朋					
	430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
	431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
	432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
	433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
	434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
	435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
	436	本	翻	凡	盆						
ま	436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
	437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
	438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
	439	繭	麿	万	慢	満					
	440		漫	蔓							
み	440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
	441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む	441										務
	442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め	442										冥
	443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
	444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も	444							摸	模	茂	妄
	445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
	446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
	447	紋	門	匁							
や	447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
	448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
	449	鑓									
ゆ	449		愉	愈	油	癒					
	450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
	451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由

区分	区点	4桁目									
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ゆ	452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ	452										予
	453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
	454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
	455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
	456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら	456										羅
	457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
	458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り	458									利	吏
	459	履	李	梨	理	璃					
	460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
	461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
	462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
	463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
	464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
	465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る	466	瑠	塁	涙	累	類					
れ	466						令	伶	例	冷	励
	467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
	468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
	469	漣	煉	簾	練	聯					
	470		蓮	連	錬						
ろ	470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
	471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
	472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
	473	肋	録	論							
わ	473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
	474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
	475	碗	腕								
	480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
	481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
	482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
	483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
	484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
	485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
	486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
	487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
	488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
	489	傀	傚	傅	傴	傲					
	490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
	491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
	492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
	493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
	494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
	495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
	496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
	497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
	498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
	499	劒	剱	劈	劑	辨					
	500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
	501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
	502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
	503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
	504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
	505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
	506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
	507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
	508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
	509	咥	咬	哄	哈	咨					
	510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
	511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
	512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
	513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
	514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
	515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
	516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
	517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂

区分	区点	4桁目									
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
	519	囹	圀	囿	圄	圉					
	520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
	521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
	522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
	523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
	524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
	525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
	526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
	527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
	528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
	529	奢	奠	奧	奬	奩					
	530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
	531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
	532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
	533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
	534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
	535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
	536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
	537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
	538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
	539	尹	屁	屆	屎	屓					
	540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
	541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
	542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
	543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
	544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
	545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
	546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
	547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
	548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
	549	廁	廂	廈	廐	廏					
	550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
	551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
	552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
	553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
	554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
	555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
	556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
	557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
	558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
	559	悁	悍	惧	悃	悚					
	560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
	561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
	562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
	563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
	564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
	565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
	566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
	567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
	568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
	569	戉	戍	戌	戔	戛					
	570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
	571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
	572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
	573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
	574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
	575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
	576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
	577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
	578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
	579	撓	撥	撩	撈	撼					
	580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
	581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
	582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
	583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
	584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
	585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
	586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴

区分	区点	4桁目									
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
	588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
	589	曁	暹	曉	暾	暼					
	590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
	591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
	592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
	593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
	594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
	595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
	596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
	597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
	598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
	599	椢	椦	棡	椌	棍					
	600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
	601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
	602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
	603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
	604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
	605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
	606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
	607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
	608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
	609	檍	檠	檄	檢	檣					
	610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
	611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
	612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
	613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
	614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
	615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
	616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
	617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
	618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
	619	泅	泝	沮	沱	沾					
	620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
	621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
	622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
	623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
	624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
	625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
	626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
	627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
	628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
	629	滲	漱	滯	漲	滌					
	630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
	631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
	632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
	633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
	634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
	635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
	636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
	637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
	638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
	639	燠	燬	燧	燵	燼					
	640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
	641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
	642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
	643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
	644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
	645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
	646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
	647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
	648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
	649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
	650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
	651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
	652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
	653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
	654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
	655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙

区分	区点	4桁目									
区分	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
	657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
	658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
	659	癩	癪	癧	癬	癰					
	660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
	661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
	662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
	663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
	664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
	665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
	666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
	667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
	668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
	669	碾	碼	磅	磊	磬					
	670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
	671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
	672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
	673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
	674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
	675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
	676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
	677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
	678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
	679	笞	笵	笨	笶	筐					
	680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
	681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
	682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
	683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
	684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
	685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
	686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
	687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
	688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
	689	糲	糴	糶	糺	紆					
	690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
	691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
	692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
	693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
	694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
	695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
	696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
	697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
	698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
	699	纎	纛	纜	缸	缺					
	700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
	701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
	702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
	703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
	704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
	705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
	706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
	707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
	708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
	709	脛	脩	脣	脯	腋					
	710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
	711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
	712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
	713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
	714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
	715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
	716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
	717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
	718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
	719	苞	茆	苜	茉	苙					
	720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
	721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
	722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
	723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
	724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
	725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
	726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
	727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
	728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
	729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
	730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
	731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
	732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
	733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
	734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
	735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
	736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
	737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
	738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
	739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
	740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
	741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
	742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
	743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
	744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
	745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
	746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
	747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
	748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
	749	褸	襌	褝	襠	襞					
	750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
	751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
	752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
	753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
	754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
	755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
	756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
	757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
	758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
	759	證	譖	譛	譚	譫					
	760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
	761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
	762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
	763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
	764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
	765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
	766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
	767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
	768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
	769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
	770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
	771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
	772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
	773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
	774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
	775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
	776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
	777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
	778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
	779	逧	逶	逵	逹	迸					
	780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
	781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
	782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
	783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
	784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
	785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
	786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
	787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
	788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
	789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
	790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
	791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
	792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
	793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
	794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
	795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
	796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
	797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
	798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
	799	陏	陋	陷	陜	陞					
	800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
	801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
	802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
	803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
	804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
	805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
	806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
	807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
	808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
	809	顏	顋	顫	顯	顰					
	810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
	811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
	812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
	813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
	814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
	815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
	816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
	817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
	818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
	819	髫	髮	髴	髱	髷					
	820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
	821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
	822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
	823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
	824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
	825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
	826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
	827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
	828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
	829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
	830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
	831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
	832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
	833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
	834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
	835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
	836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
	837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
	838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
	839	齲	齶	龕	龜	龠					
	840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お問い合わせ先番号
au お客様センター（総合案内）

一般電話からは

0077-7-111
（通話料無料）

au 電話からは

局番なしの157番
（通話料無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

発売元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）
製造元：三洋電機株式会社

2005年6月　第2版

auオンラインマニュアル
へのアクセスはこちら